

【Ⅱ】 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所 周辺の海域モニタリング

1. はじめに

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震とこれに伴う津波によって発生した東電福島第一原発事故による放射性物質の影響を把握するため、総合モニタリング計画の一環として、海域モニタリングを実施した。

2. モニタリング方法

1) 調査経過

令和 2 年度の調査では、平成 25 年度から実施している

・東電福島第一原発から概ね 10km 以内の範囲とした近傍・沿岸海域

に加え、平成 22 年度から実施している

・宮城県・金華山沖から千葉県・銚子沖にかけての沖合海域

・東経 142° から東経 144° までの外洋海域

を平成 31（令和元）年度から引き続いて対象海域とした。

2) 調査試料の採取

(1) 近傍・沿岸海域

近傍・沿岸海域における調査測点は 7 測点であり、それらの配置を図Ⅱ-2-1 に、緯度経度及び海水採水層を表Ⅱ-2-1 に示す。

各測点において令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月までの 12 か月に、月に 1 回の頻度で表層（海面から約 1m 下までの層）の海水を採取した。海水試料の採取に際しては、海水試料に含まれる ^{90}Sr 、 ^{134}Cs 及び ^{137}Cs の放射能分析用として容量 20L のフレキシブル成形液体容器（藤森工業株式会社製成形液体容器「キュービテナー®」）等に計 80L となるように分取し、この海水に 1L 当たり濃硝酸 1mL を添加した。また、トリチウム分析用として別途ポリエチレン容器に 2L を分取し、酸を加えずに採取したものについて、分析を開始するまで冷暗所で保存した。

(2) 沖合海域

沖合海域における調査測点は 32 測点であり、それらの配置を図Ⅱ-2-2 に、緯度経度及び海水・海底土採取層を表Ⅱ-2-2 に示す。

各測点において令和 2 年 5、8、11 月及び令和 3 年 1 月の 4 回、海水試料及び海底土試料を採取した。海水試料は全測点において、大型バンドーン採水器を用いて表層と下層（海底面から 10～40m 上の層）の 2 層からそれぞれ採取した。この他に測点毎に採水層が異な

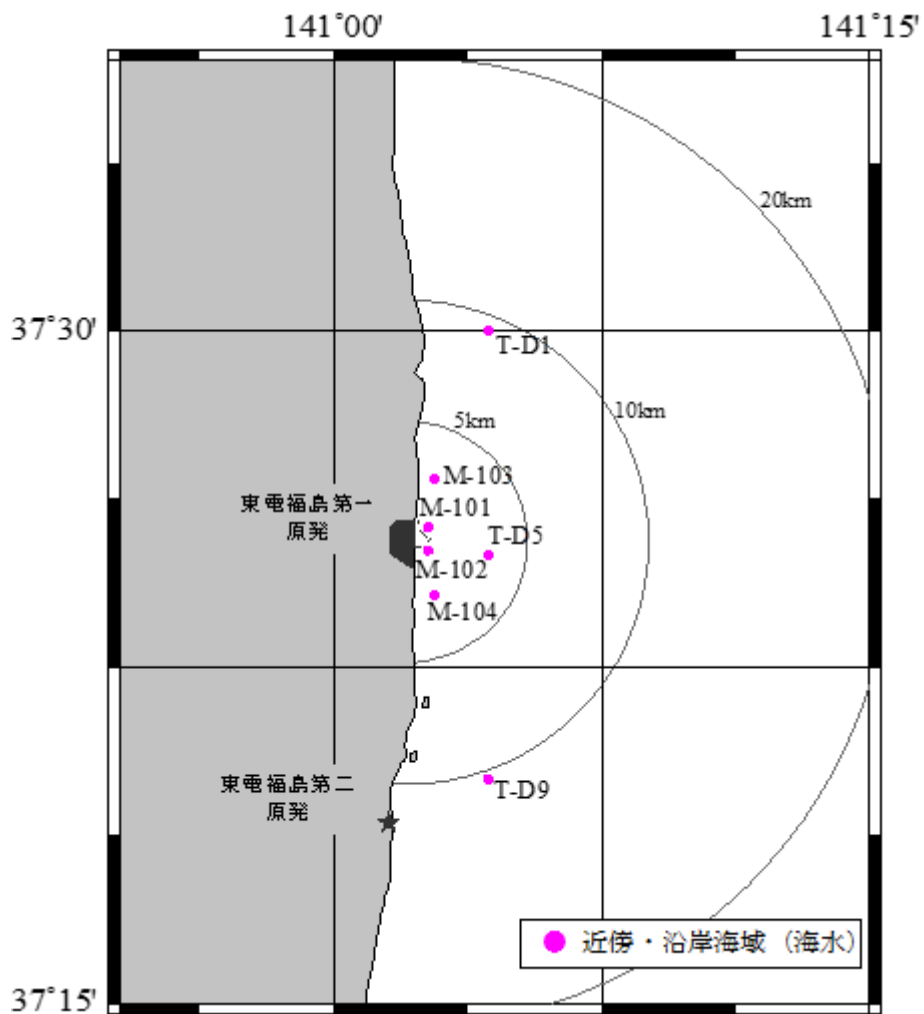
るが、海面から 50 又は 100m の層（以下、「中層」という。）から海水試料を併せて採取した。採取した海水試料については、 ^{90}Sr 、 ^{134}Cs 及び ^{137}Cs の放射能分析用として容量 20L のフレキシブル成形液体容器（藤森工業株式会社製成形液体容器「キュービテナー®」）等に計 60L となるように分取し、この海水 1L に対して濃硝酸 1mL を添加したものを分析開始まで冷暗所にて保存した。また、全ベータ放射能分析用としてポリエチレン容器に 5L 分取した海水試料には、海水 1L に対して濃塩酸 1mL を添加し、分析開始まで冷暗所にて保存した。さらに、トリチウム分析用として 2L のポリエチレン容器に分取し、酸を加えず分析開始まで冷暗所にて保存した。

海底土試料の採取については全測点で実施し、マルチプルコアラーを用いて海底土の表面から深さ 3cm までの層を分け取り、1 試料当り湿重量で約 2.5kg になるように採取し、分析開始まで冷凍保存した。

(3) 外洋海域

外洋海域における調査測点は 10 測点であり、それらの配置を図 II-2-2 に、緯度経度及び海水採水層を表 II-2-3 に示す。

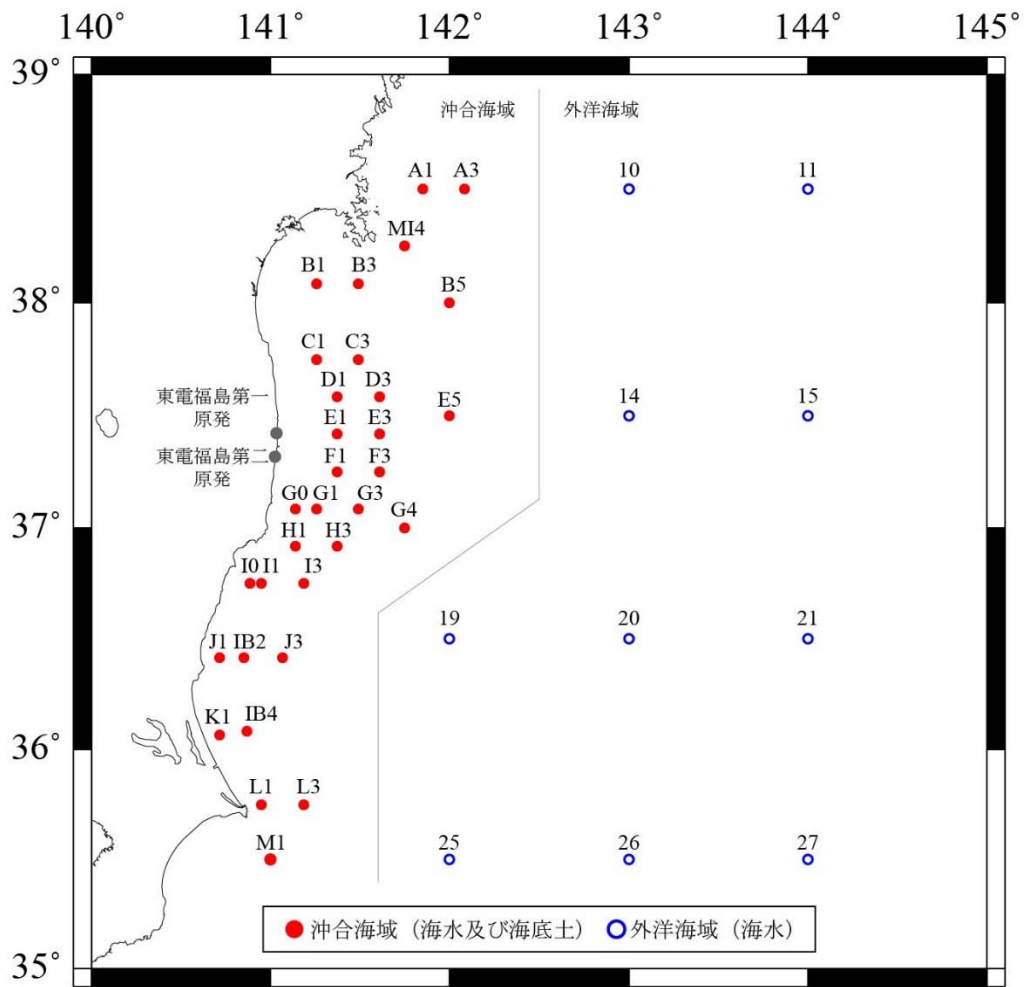
各測点において令和 2 年 7 月、12 月の 2 回、海面から表層、100、200、300 及び 500m の計 5 層においてそれぞれ海水試料を採取した。採取した海水試料については、 ^{134}Cs 及び ^{137}Cs の放射能分析用として容量 20L のフレキシブル成形液体容器（藤森工業株式会社製成形液体容器「キュービテナー®」）等に計 80L となるように分取し、海水試料 1L に対して濃硝酸 1mL を添加したものを、分析開始まで冷暗所にて保存した。



図Ⅱ-2-1 東電福島第一原発周辺の海域モニタリング（近傍・沿岸海域）における測点

表Ⅱ-2-1 近傍・沿岸海域において海水を採取した測点の緯度経度及び採取層

測点	緯度（北緯）		経度（東経）		採取層
	緯度	分	経度	分	
M-101	37°	25.6′	141°	02.6′	表層
M-102	37°	25.1′	141°	02.6′	表層
M-103	37°	26.7′	141°	02.8′	表層
M-104	37°	24.1′	141°	02.8′	表層
T-D1	37°	30.0′	141°	04.3′	表層
T-D5	37°	25.0′	141°	04.3′	表層
T-D9	37°	20.0′	141°	04.3′	表層



図Ⅱ-2-2 東電福島第一原発周辺の海域モニタリング（沖合海域、外洋海域）における測点

表Ⅱ-2-2 沖合海域での海水・海底土試料を採取した測点の緯度経度及び採取層

測点	採取測点位置		採取層			
	緯度（北緯）	経度（東経）	海水試料		海底土試料	
A1	38° 30.0′	141° 51.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
A3	38° 30.0′	142° 05.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
M14	38° 15.0′	141° 45.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
B1	38° 05.0′	141° 15.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
B3	38° 05.0′	141° 29.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
B5	38° 00.0′	142° 00.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
C1	37° 45.0′	141° 15.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
C3	37° 45.0′	141° 29.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
D1	37° 35.0′	141° 22.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
D3	37° 35.0′	141° 36.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
E1	37° 25.0′	141° 22.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
E3	37° 25.0′	141° 36.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
E5	37° 30.0′	142° 00.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
F1	37° 15.0′	141° 22.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
F3	37° 15.0′	141° 36.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
G0	37° 05.0′	141° 08.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
G1	37° 05.0′	141° 15.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
G3	37° 05.0′	141° 29.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
G4	37° 00.0′	141° 45.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
H1	36° 55.0′	141° 08.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
H3	36° 55.0′	141° 22.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
I0	36° 45.0′	140° 53.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
I1	36° 45.0′	140° 57.0′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
I3	36° 45.0′	141° 11.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
J1	36° 25.0′	140° 43.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
J3	36° 25.0′	141° 04.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
IB2	36° 25.0′	140° 51.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
K1	36° 04.0′	140° 43.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
IB4	36° 05.0′	140° 52.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
L1	35° 45.0′	140° 57.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
L3	35° 45.0′	141° 11.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
M1	35° 30.0′	141° 00.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm

試料採取対象外は「-」で示した。

表Ⅱ-2-3 外洋海域での海水試料を採取した測点の緯度経度及び採取層

測点	採取測点位置		採取層				
	緯度（北緯）	経度（東経）					
10	38° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
11	38° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
14	37° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
15	37° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
19	36° 30.0′	142° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
20	36° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
21	36° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
25	35° 30.0′	142° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
26	35° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
27	35° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層

3) 放射性核種の分析

各調査海域で採取する試料と分析対象とする放射性核種を表Ⅱ-2-4に、また、各試料の分析方法と分析対象とする放射性核種の検出目標レベルを表Ⅱ-2-5に示す。

各試料に含まれる放射性核種の放射能分析は、放射能測定法シリーズに準じた方法により実施した。

海水試料については化学分離・精製後、 ^{134}Cs 及び ^{137}Cs を高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーで、 ^{90}Sr については化学分離・精製後、 ^{90}Sr からミルキングした ^{90}Y のベータ線をガスフローカウンタで測定して ^{90}Sr を定量した。全ベータ放射能については、海水試料を鉄バリウム共沈法により処理した後、ガスフローカウンタでベータ線計測を行い、全ベータ放射能を求めた。トリチウムについては、海水試料を電解濃縮した後、濃縮した試料を液体シンチレーションカウンタによるベータ線計測により定量した。

海底土試料については、105℃で乾燥後、目開き 2mm のふるいを通した試料をプラスチック容器に一定量分取し、 ^{134}Cs 及び ^{137}Cs を高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーにより定量した。また、ふるい後の海底土試料については、化学分離・精製後に ^{90}Sr からミルキングした ^{90}Y のベータ線をガスフローカウンタで測定して ^{90}Sr を定量した。さらに、 ^{238}Pu 、 $^{239+240}\text{Pu}$ 及びアルファ線放出核種については、化学分離・精製後に、シリコン半導体検出器によるアルファ線スペクトロメトリーにより定量した。

表Ⅱ-2-4 各調査海域で分析対象とする放射性核種

海域	測点	海水				海底土		
		$^3\text{H}^{*2}$	$^{90}\text{Sr}^{*2}$	$^{134}\text{Cs}, ^{137}\text{Cs}$	全 β^{*2}	^{90}Sr	$^{134}\text{Cs}, ^{137}\text{Cs}$	α 核種
近傍・沿岸*1	M-101	○	○	○	—	—	—	—
	M-102	○	○	○	—	—	—	—
	M-103	○	○	○	—	—	—	—
	M-104	○	○	○	—	—	—	—
	T-D1	○	○	○	—	—	—	—
	T-D5	○	○	○	—	—	—	—
	T-D9	○	○	○	—	—	—	—
沖合	A1	—	—	○	—	—	○	—
	M14	—	—	○	—	—	○	—
	A3	—	—	○	—	—	○	—
	B1	—	—	○	—	—	○	—
	B3	—	○	○	—	○	○	○*3
	B5	—	—	○	—	—	○	—
	C1	—	○	○	—	—	○	—
	C3	○	○	○	○	—	○	—
	D1	—	○	○	—	○	○	—
	D3	○	○	○	○	—	○	—
	E1	—	○	○	—	○	○	○*3
	E3	○	○	○	○	—	○	—
	E5	○	○	○	○	—	○	—
	F1	—	—	○	—	○	○	—
	F3	○	○	○	○	—	○	—
	G0	—	—	○	—	—	○	—
	G1	—	—	○	—	—	○	—
	G3	○	○	○	○	—	○	—
	G4	○	○	○	○	—	○	—
	H1	—	—	○	—	—	○	—
	H3	○	○	○	○	—	○	—
	I0	—	○	○	—	—	○	—
	I1	—	—	○	—	○	○	○*3
	I3	—	—	○	—	—	○	—
	J1	—	○	○	—	○	○	—
	IB2	—	—	○	—	—	○	—
	J3	—	—	○	—	—	○	—
K1	—	—	○	—	—	○	—	
IB4	—	—	○	—	—	○	—	
L1	—	—	○	—	—	○	—	
L3	—	—	○	—	—	○	—	
M1	—	—	○	—	—	○	—	
外洋	10	—	—	○	—	—	—	—
	11	—	—	○	—	—	—	—
	14	—	—	○	—	—	—	—
	15	—	—	○	—	—	—	—
	19	—	—	○	—	—	—	—
	20	—	—	○	—	—	—	—
	21	—	—	○	—	—	—	—
	25	—	—	○	—	—	—	—
	26	—	—	○	—	—	—	—
27	—	—	○	—	—	—	—	

○ 分析対象測点、—：分析対象外

*1 分析令和2年2月～令和3年1月採取分（採取時期は令和2年4月～令和3年3月）

*2 表層のみ

*3 8月期のみ

表Ⅱ-2-5 東電福島第一原発周辺の海域モニタリングにおける各試料の分析・測定方法及び検出目標レベル

試料の種類	海域	分析・測定方法	対象核種	検出目標レベル
海底土	沖合海域	<ul style="list-style-type: none"> ・105℃で約3日間乾燥後、2mm孔径のふるいわけ ・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー 	^{134}Cs	0.6Bq/kg-乾燥土
			^{137}Cs	0.6Bq/kg-乾燥土
		<ul style="list-style-type: none"> ・105℃で約3日間乾燥後、2mm孔径のふるいわけ ・シュウ酸塩法またはイオン交換法 ・ガスフローカウンタによるベータ線計測 	^{90}Sr	0.3Bq/kg-乾燥土
			^{238}Pu	0.01Bq/kg-乾燥土
		<ul style="list-style-type: none"> ・105℃で約3日間乾燥後、2mm孔径のふるいわけ ・陽イオンあるいは陰イオン交換樹脂カラム法 ・シリコン半導体検出器によるアルファ線スペクトロメトリー 	$^{239+240}\text{Pu}$	0.01Bq/kg-乾燥土
			^{241}Am	0.02Bq/kg-乾燥土
			^{242}Cm	0.009Bq/kg-乾燥土
			$^{243+244}\text{Cm}$	0.009Bq/kg-乾燥土
海水試料	近傍・沿岸海域	<ul style="list-style-type: none"> ・リンモリブデン酸アンモニウム (AMP) 沈殿法 ・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー 	^{134}Cs	0.9mBq/L
			^{137}Cs	0.5mBq/L
		<ul style="list-style-type: none"> ・陽イオン交換樹脂カラム法 ・ガスフローカウンタによるベータ線計測 	^{90}Sr	0.9mBq/L
			<ul style="list-style-type: none"> ・電解濃縮法 ・液体シンチレーションカウンタによるベータ線計測 	トリチウム
	沖合海域	<ul style="list-style-type: none"> ・リンモリブデン酸アンモニウム (AMP) 沈殿法 ・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー 		^{134}Cs
			^{137}Cs	0.6mBq/L
		<ul style="list-style-type: none"> ・陽イオン交換樹脂カラム法 ・ガスフローカウンタによるベータ線計測 	^{90}Sr	0.9mBq/L
			<ul style="list-style-type: none"> ・電解濃縮法 ・液体シンチレーションカウンタによるベータ線計測 	トリチウム
		<ul style="list-style-type: none"> ・鉄・バリウム共沈法 ・ガスフローカウンタによるベータ線計測 		全 β 放射能
	外洋海域		<ul style="list-style-type: none"> ・リンモリブデン酸アンモニウム (AMP) 沈殿法 ・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー 	^{134}Cs
		^{137}Cs		0.6mBq/L

3. モニタリング結果

1) 海水試料

(1) 近傍・沿岸海域

海水試料の分析結果を資料 5-1-1 に示す。また、調査を開始した平成 25 年 11 月から令和 3 年 1 月までに採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能濃度の月別変化を図Ⅱ-3-1 から図Ⅱ-3-4 に示す。

測点と東電福島第一原発との位置関係は、同原発近傍の M-101 及び M-102、約 1~2km 沖合の M-103 及び M-104、3km 以上沖合の T-D1、T-D5 及び T-D9 である（図Ⅱ-2-1）。令和 2 年 2 月から令和 3 年 1 月までの ^{134}Cs 、 ^{137}Cs 、 ^{90}Sr 及びトリチウムの放射能濃度の空間的な分布をみると、試料の採取時期でそれぞれ変動はあるものの、同原発の近傍の測点で高く、遠方の測点ほど低い傾向が見られた。

同原発近傍の測点 M-101、M-102、M-103 及び M-104 の放射性核種濃度は、

^{134}Cs : ND（検出下限値以下）~13mBq/L

^{137}Cs : 1.9~200mBq/L

の範囲であり、令和 2 年 2 月が最高値であった。また、 ^{90}Sr とトリチウムについては、

^{90}Sr : 0.68~2.2mBq/L

トリチウム : ND~180mBq/L

の範囲であり、 ^{90}Sr については令和 2 年 7 月に、トリチウムについては令和 2 年 4 月に最高値が観測された。

測点 T-D1、T-D5 及び T-D9 で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能濃度は、

^{134}Cs : ND~1.8mBq/L

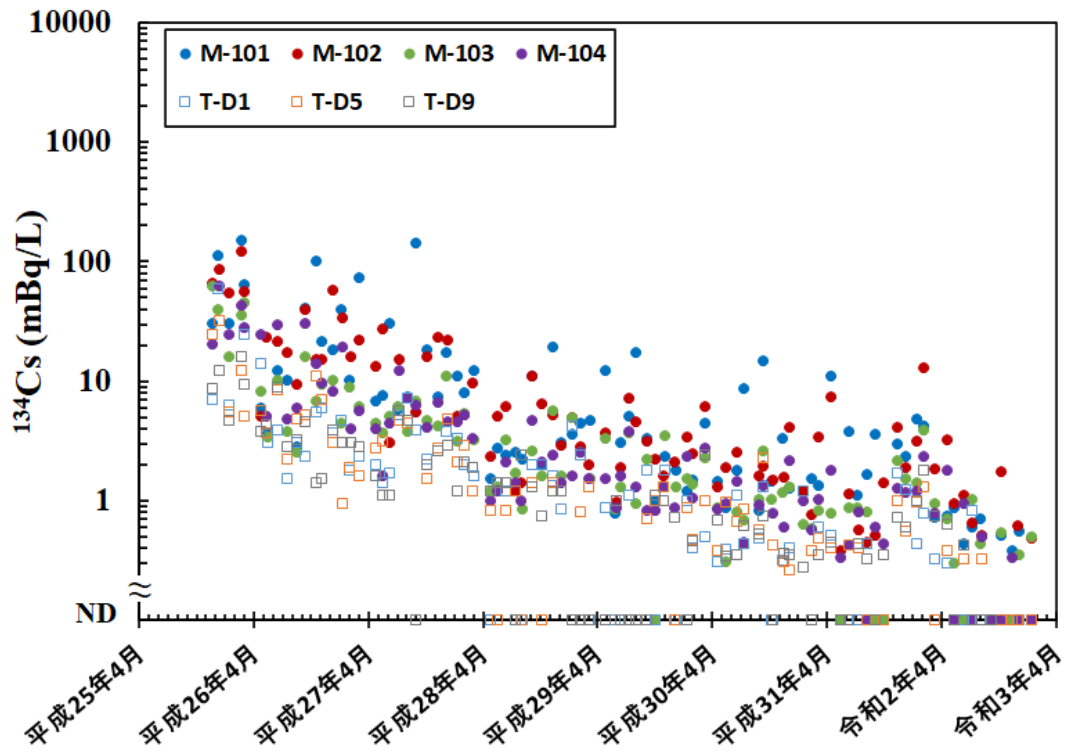
^{137}Cs : 1.4~29mBq/L

^{90}Sr : 0.53~1.0mBq/L

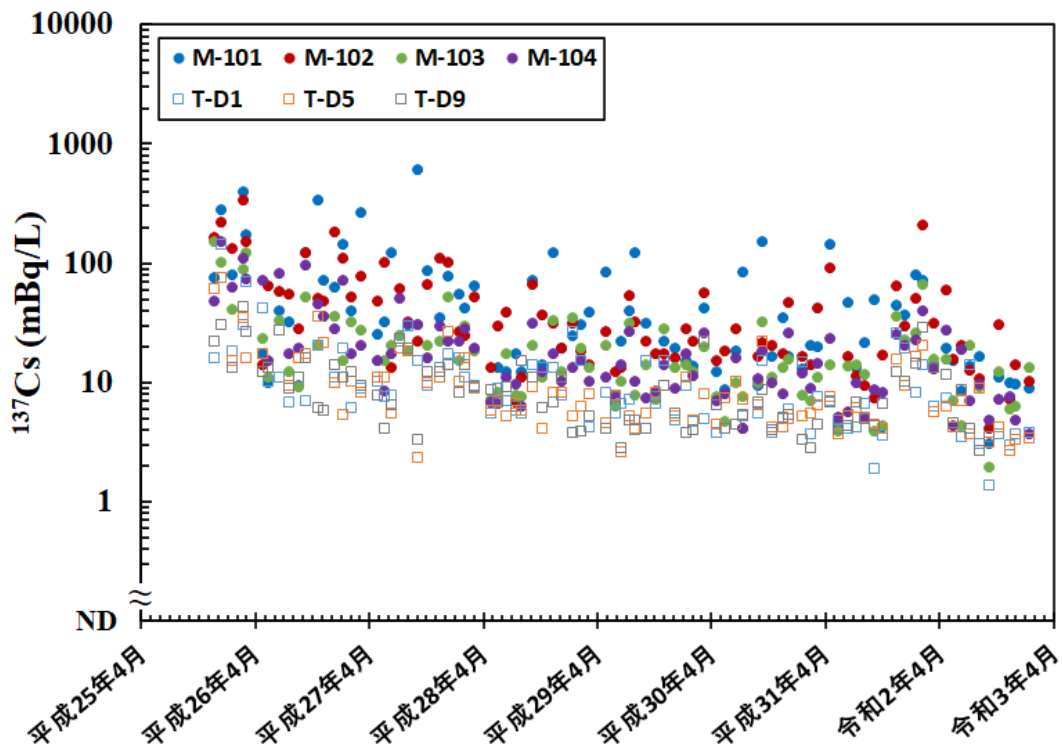
トリチウム : ND~160mBq/L

の範囲であった。

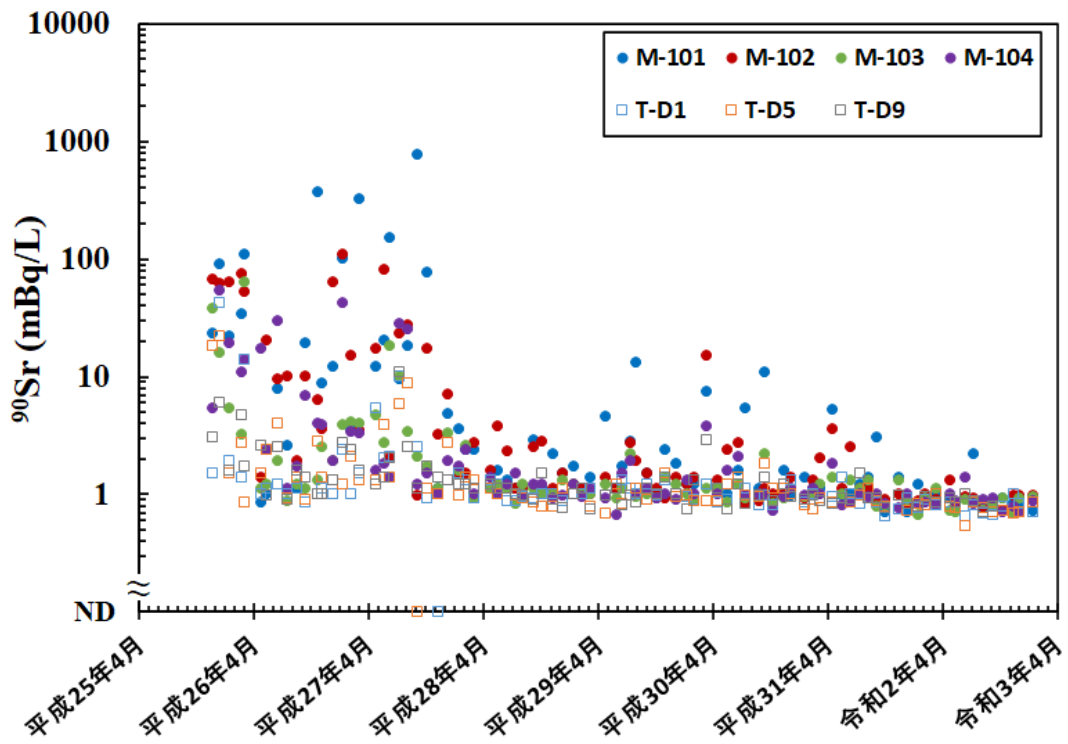
全ての測点において ^{134}Cs 、 ^{137}Cs については調査開始以来時間経過とともに概ね減少傾向を示していたが、平成 31（令和元）年度の 11 月の調査から ^{134}Cs 、 ^{137}Cs の放射能濃度の上昇が確認された。これは平成 31（令和元）年度の調査報告書に記載したが、令和元年 10 月 12 日の台風 19 号及び令和元年 10 月 25 日の大雨による影響があったものと考察された。その後、放射能濃度は徐々に減少傾向にあり、令和 3 年 1 月期の調査では放射能濃度は降雨の影響前の水準に戻りつつある。 ^{90}Sr 及びトリチウムについては散発的に高い値が確認されることはあるが、ほぼ横ばいであった。



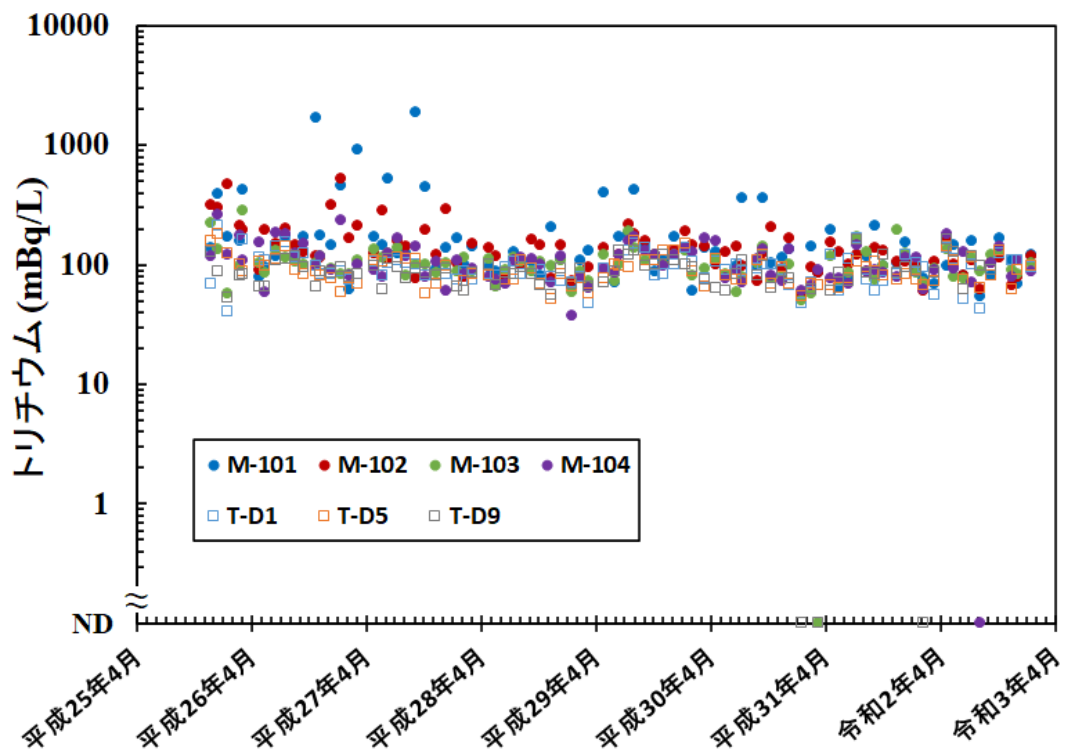
図Ⅱ-3-1 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれる ^{134}Cs の放射能濃度の月別変化



図Ⅱ-3-2 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれる ^{137}Cs の放射能濃度の月別変化



図Ⅱ-3-3 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれる ^{90}Sr の放射能濃度の月別変化



図Ⅱ-3-4 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度の月別変化

(2) 沖合海域

令和2年度に沖合海域で採取した海水試料の放射能分析結果を資料5-1-2に示し、併せて ^{134}Cs 及び ^{137}Cs の放射能濃度の時系列変化を図Ⅱ-3-5及び図Ⅱ-3-6に示す。なお、これらの図には外洋海域におけるデータも合わせて示す。

表層海水に含まれる ^{134}Cs の放射能濃度は、

5月：ND～0.16 mBq/L

8月：ND～0.054 mBq/L

11月：ND～0.082 mBq/L

1月：検出無し

の範囲であった。 ^{134}Cs が検出された測点とその濃度はそれぞれ、

5月：0.16 mBq/L (B1)、0.097 mBq/L (C1)、0.051 mBq/L (D1)

8月：0.054 mBq/L (C3)

11月：0.058 mBq/L (G1)、0.082 mBq/L (I3)

1月：無し

であった。

中層水及び下層水に含まれる ^{134}Cs の放射能濃度は、

5月：ND～0.11 mBq/L

8月：ND～0.077 mBq/L

11月：検出無し

1月：ND～0.094 mBq/L

の範囲であった。 ^{134}Cs が検出された測点とその濃度はそれぞれ、

5月：0.077 mBq/L、0.11 mBq/L (E1：中間層及び下層)、0.099 mBq/L (G0：下層)、
0.072 mBq/L (I0：下層)、0.073 mBq/L (K1：下層)、0.066 mBq/L (L3：下層)

8月：0.077 mBq/L (I0：下層)

11月：無し

1月：0.094 mBq/L (G0：下層)

であった。

表層海水に含まれる ^{137}Cs の放射能濃度は、

5月：1.4～3.2 mBq/L

8月：1.0～1.7 mBq/L

11月：1.4～2.2 mBq/L

1月：1.4～1.8 mBq/L

の範囲であった。また、これらの平均値とその標準偏差はそれぞれ、

5月：1.8±0.43 mBq/L
8月：1.5±0.14 mBq/L
11月：1.6±0.22 mBq/L
1月：1.6±0.11 mBq/L

であった。

中層水及び下層水に含まれる¹³⁷Csの放射能濃度は、

5月：0.48～2.5 mBq/L
8月：0.42～2.3 mBq/L
11月：0.32～1.9 mBq/L
1月：0.37～2.8 mBq/L

の範囲であった。また、これらの平均値とその標準偏差はそれぞれ、

5月：1.8±0.40 mBq/L
8月：1.4±0.33 mBq/L
11月：1.4±0.32 mBq/L
1月：1.5±0.36 mBq/L

であった。

令和2年度に採取した表層水に含まれる⁹⁰Srの放射能濃度の時系列変化を図Ⅱ-3-7に示す。⁹⁰Srの放射能濃度は、

5月：0.57～0.98 mBq/L
8月：0.54～0.92 mBq/L
11月：0.62～0.89 mBq/L
1月：0.59～1.1 mBq/L

の範囲であった。また、これらの平均値とその標準偏差はそれぞれ、

5月：0.78±0.11 mBq/L
8月：0.74±0.13 mBq/L
11月：0.74±0.082 mBq/L
1月：0.85±0.13 mBq/L

であり、各採取時期で大きな違いは見られなかった。

令和2年度に採取した表層水に含まれるトリチウムの放射能濃度の時系列変化を図Ⅱ-3-8に示す。トリチウムの放射能濃度は、

5月：47～67 mBq/L
8月：58～78 mBq/L

11月：56～78 mBq/L

1月：55～79 mBq/L

の範囲であった。また、これらの平均値とその標準偏差はそれぞれ、

5月：53±5.8 mBq/L

8月：70±6.1 mBq/L

11月：65±7.4 mBq/L

1月：71±8.0 mBq/L

であり、各採取時期で大きな違いは見られなかった。

令和2年度に採取した表層水の全ベータ放射能について、その放射能濃度として示した時系列変化を図Ⅱ-3-9に示す。全ベータ放射能は、

5月：24～30 mBq/L

8月：23～30 mBq/L

11月：25～30 mBq/L

1月：28～34 mBq/L

の範囲であった。また、これらの平均値とその標準偏差はそれぞれ、

5月：27±1.6 mBq/L

8月：27±2.8 mBq/L

11月：28±1.9 mBq/L

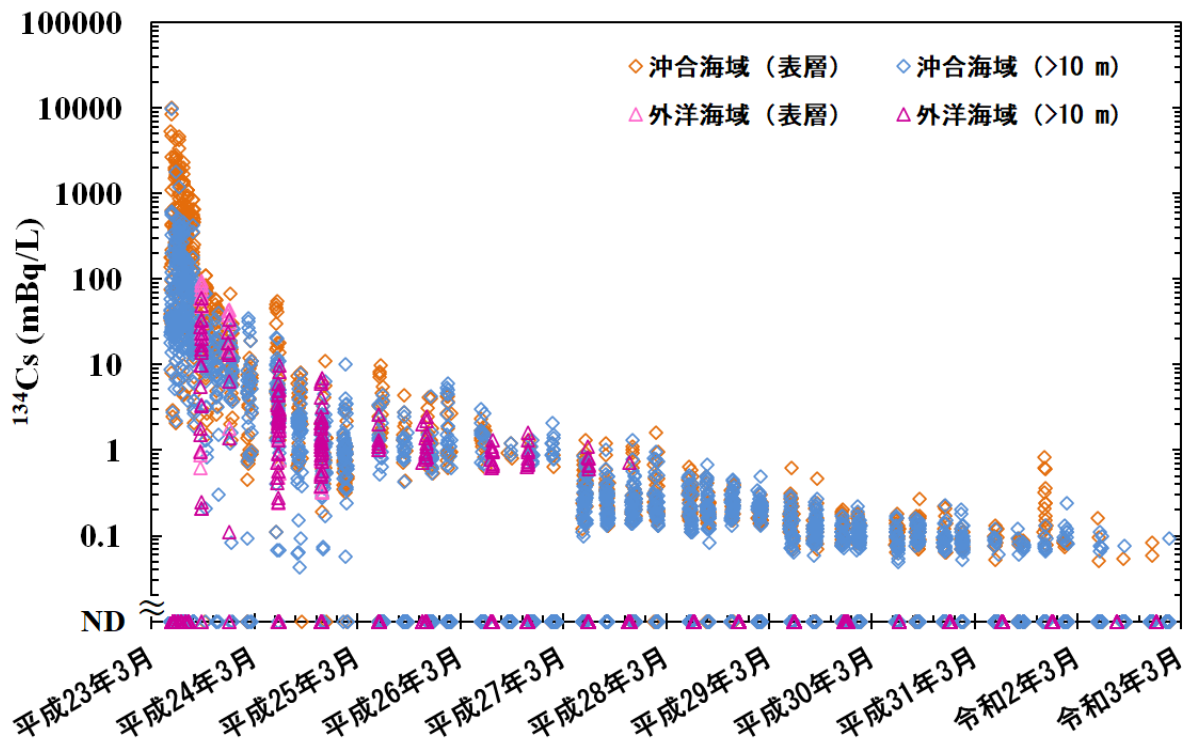
1月：31±1.7 mBq/L

であり、各採取時期での違いは見られなかった。

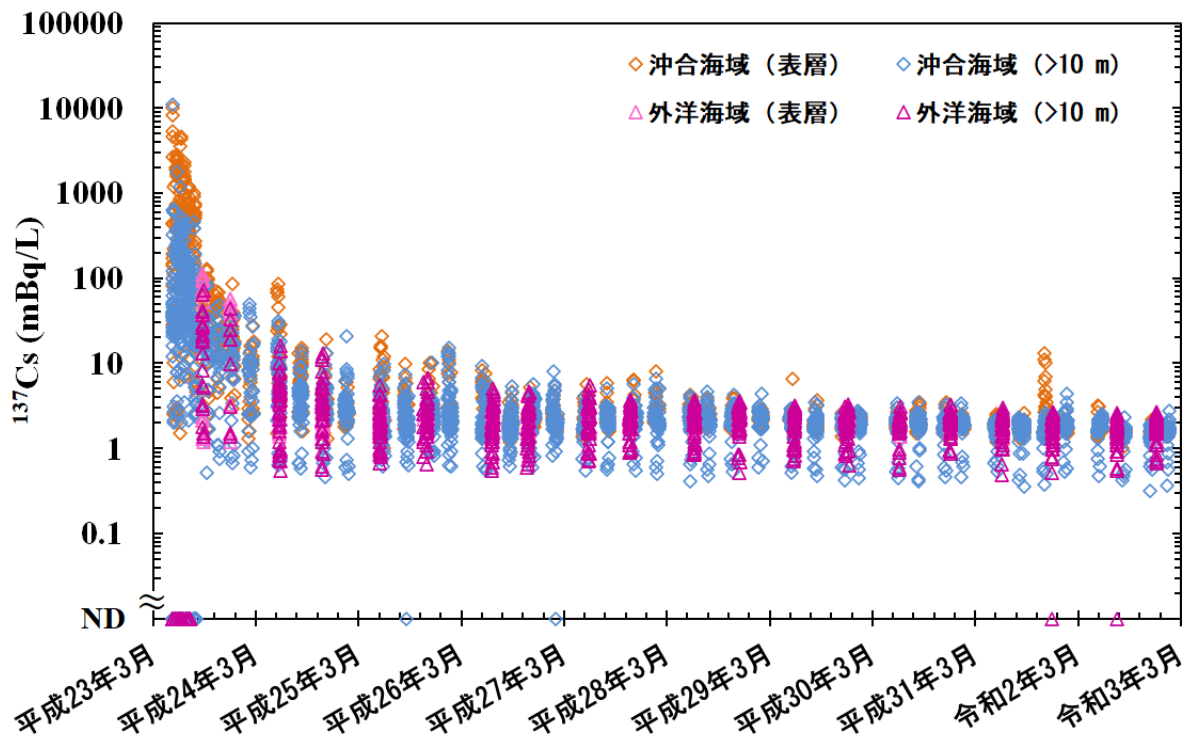
令和2年度に沖合海域で採取した海水試料に含まれる¹³⁴Csの放射能濃度は、平成31(令和元)年度の結果と比べて、同水準又はそれ以下であった。¹³⁷Csの放射能濃度は、平成31(令和元)年度の結果と比べて、同水準又はそれ以下であり、東電福島第一原発事故前5年間(平成18～22年度)の福島第一及び第二海域の¹³⁷Csの放射能濃度の平均値(約1.6mBq/L)と同水準であった。

令和2年度に沖合海域の表層で採取した海水試料に含まれる⁹⁰Srの放射能濃度は、平成31(令和元)年度の結果と比べて同水準であり、東電福島第一原発事故前5年間(平成18～22年度)の福島第一及び第二海域の⁹⁰Srの放射能濃度の平均値(約1.2mBq/L)と同水準であった。

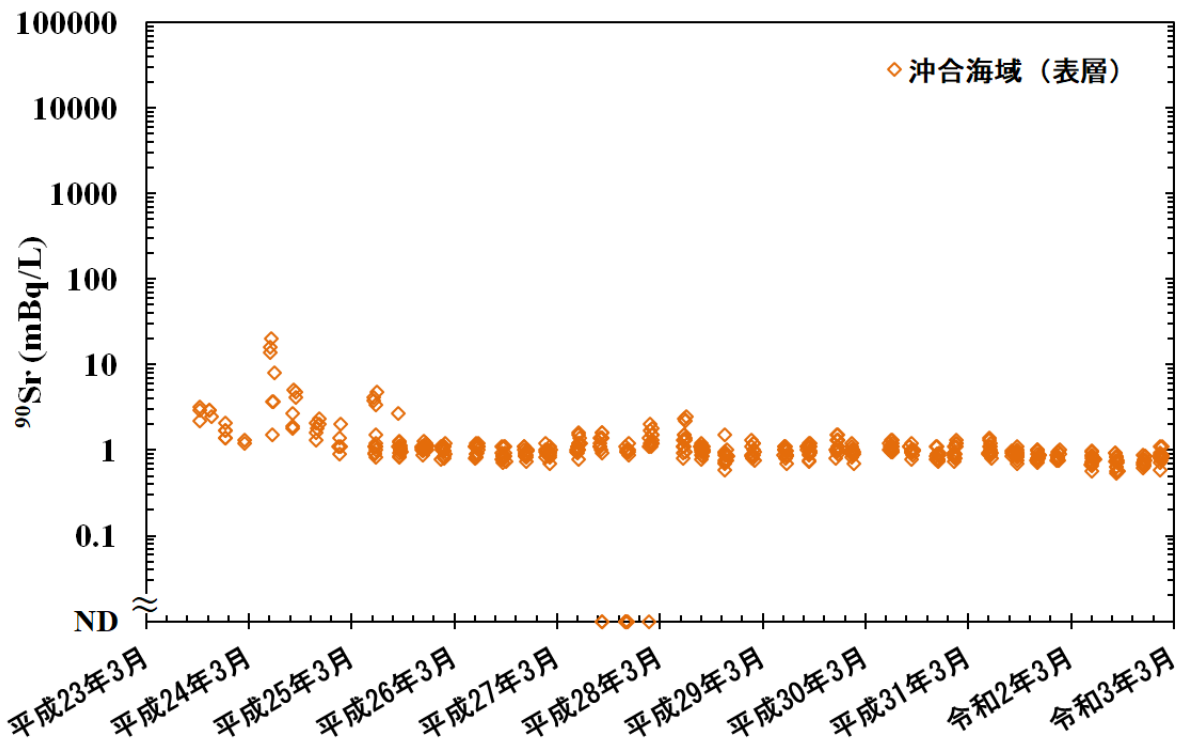
令和2年度に沖合海域の表層で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度は、平成31(令和元)年度の結果と比べて同水準であり、事故前のレベル(約100mBq/L)にあった。



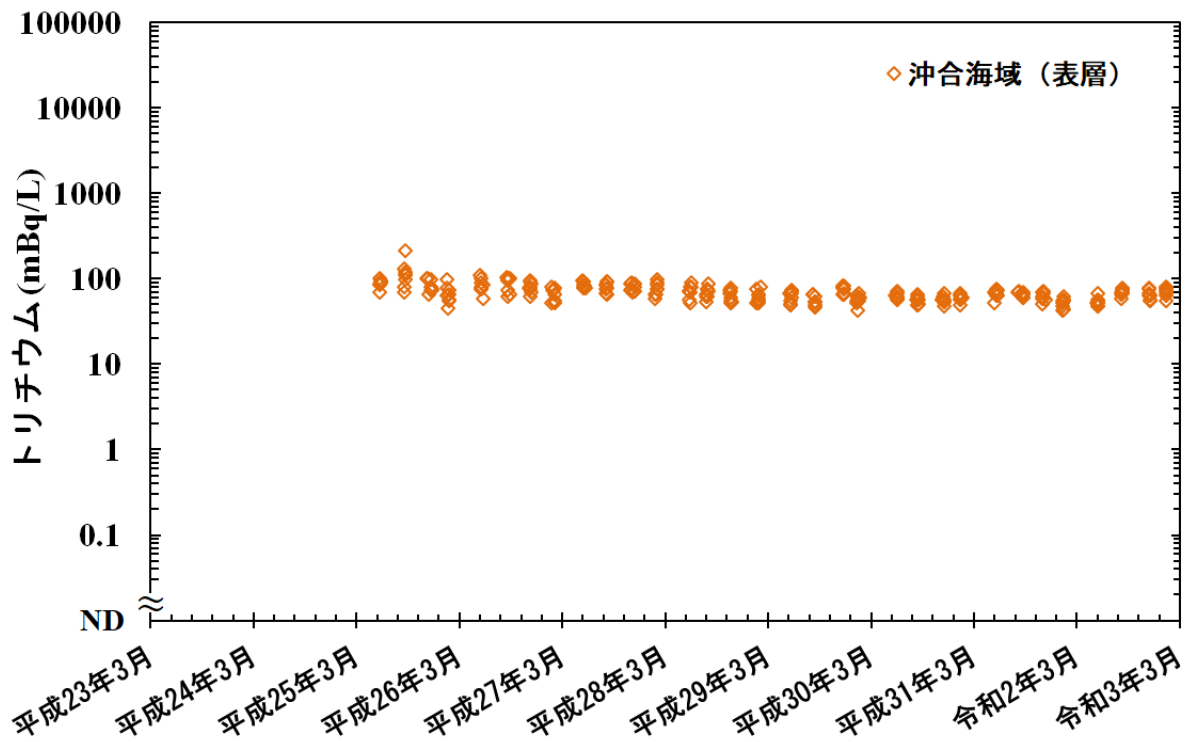
図Ⅱ-3-5 沖合及び外洋海域で採取した海水試料に含まれる ^{134}Cs の放射能濃度の時系列変化



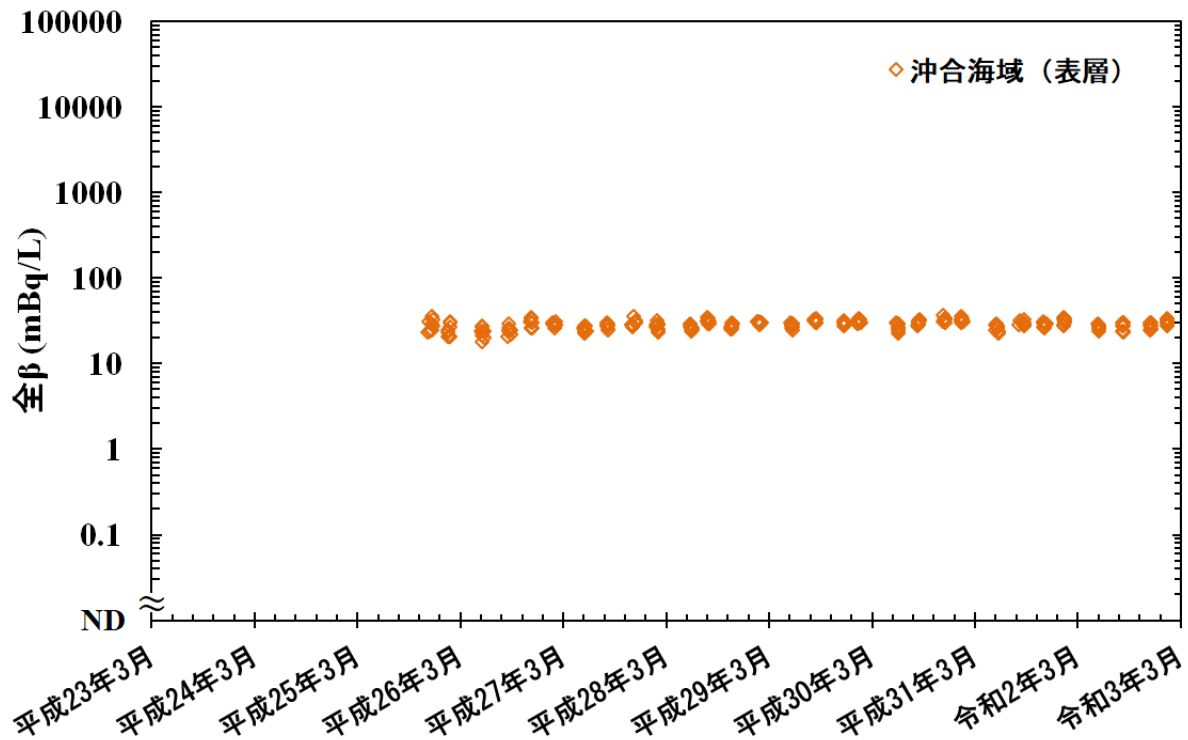
図Ⅱ-3-6 沖合及び外洋海域で採取した海水試料に含まれる ^{137}Cs の放射能濃度の時系列変化



図Ⅱ-3-7 沖合海域で採取した海水試料に含まれる⁹⁰Srの放射能濃度の時系列変化



図Ⅱ-3-8 沖合海域で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度の時系列変化（平成25年度より調査開始）



図Ⅱ-3-9 沖合海域で採取した海水試料に含まれる全ベータ放射能の時系列変化（平成25年度より調査開始）

(3) 外洋海域

令和2年度に採取された海水試料の分析結果を資料5-1-3に示す。

表層及び100～500m層で採取した海水試料に含まれる¹³⁴Csの放射能濃度は、7月及び12月において、全ての測点で検出下限値以下であった（図Ⅱ-3-5）。

表層水に含まれる¹³⁷Csの放射能濃度は、

7月：1.2～2.3 mBq/L

12月：1.2～2.0 mBq/L

の範囲であった。これらの平均値とその標準偏差はそれぞれ、

7月：1.6±0.32 mBq/L

12月：1.6±0.25 mBq/L

であった（図Ⅱ-3-6）。

100～500m層で採取した海水試料に含まれる¹³⁷Csの放射能濃度は、

7月：ND～2.6 mBq/L、

12月：0.68～2.7 mBq/L

の範囲であった（図Ⅱ-3-6）。

放射能濃度の範囲は表層と比べると大きいものの、NDを除いたこれらの平均値とその標準

偏差は

6月： 1.6 ± 0.53 mBq/L (ND:40 試料中 1 試料)

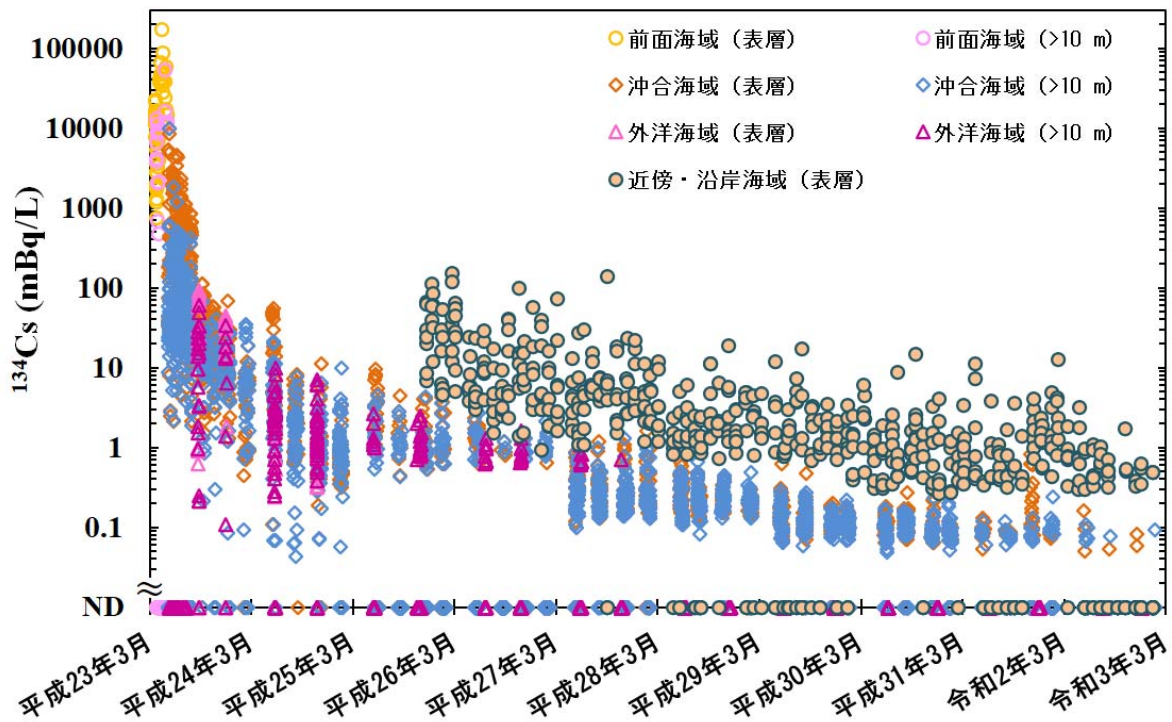
12月： 1.8 ± 0.53 mBq/L

であった。

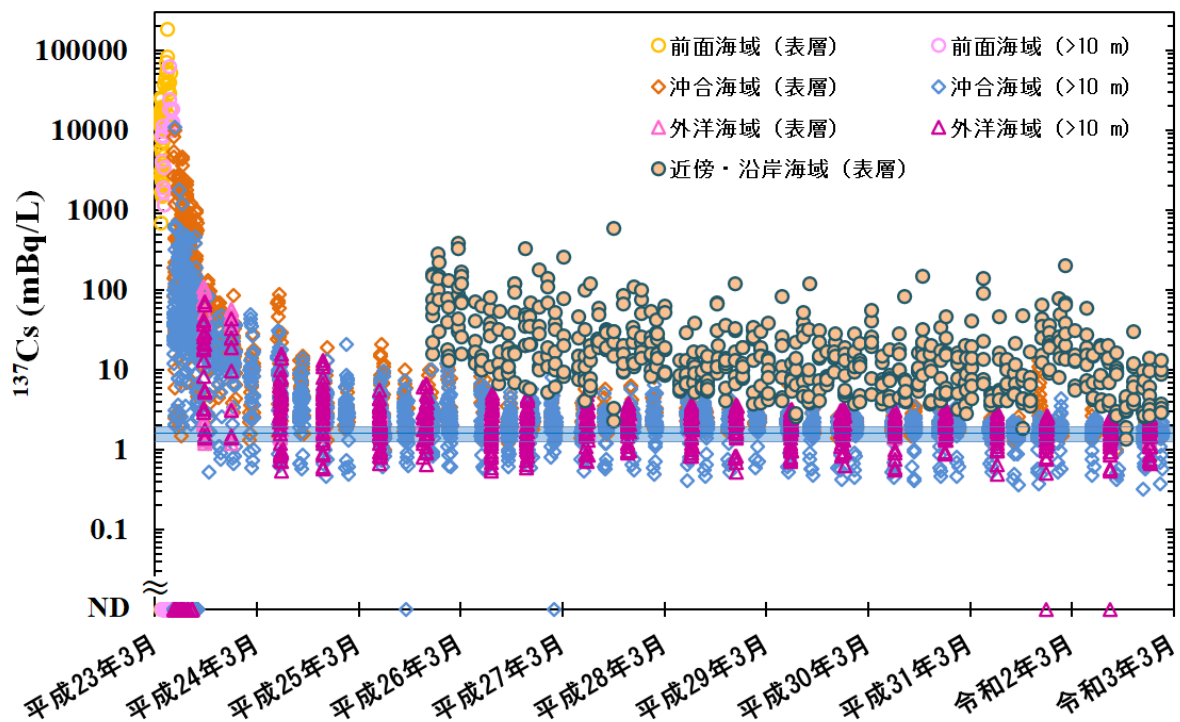
平成 28 年度以降の調査では ^{134}Cs は検出されておらず、令和 2 年度の調査においても検出されなかった。

令和 2 年度に外洋海域の表層で採取した海水試料に含まれる ^{137}Cs の放射能濃度は、平成 31 (令和元) 年度の結果と同水準であった。100~500m 層で採取した海水試料に含まれる ^{137}Cs の放射能濃度は、平成 31 (令和元) 年度の結果と同水準であった。東電福島第一原発事故前 5 年間 (平成 18~22 年度) の福島第一及び第二海域の ^{137}Cs の放射能濃度の平均値 (約 1.6mBq/L) と比較しても同水準であった。

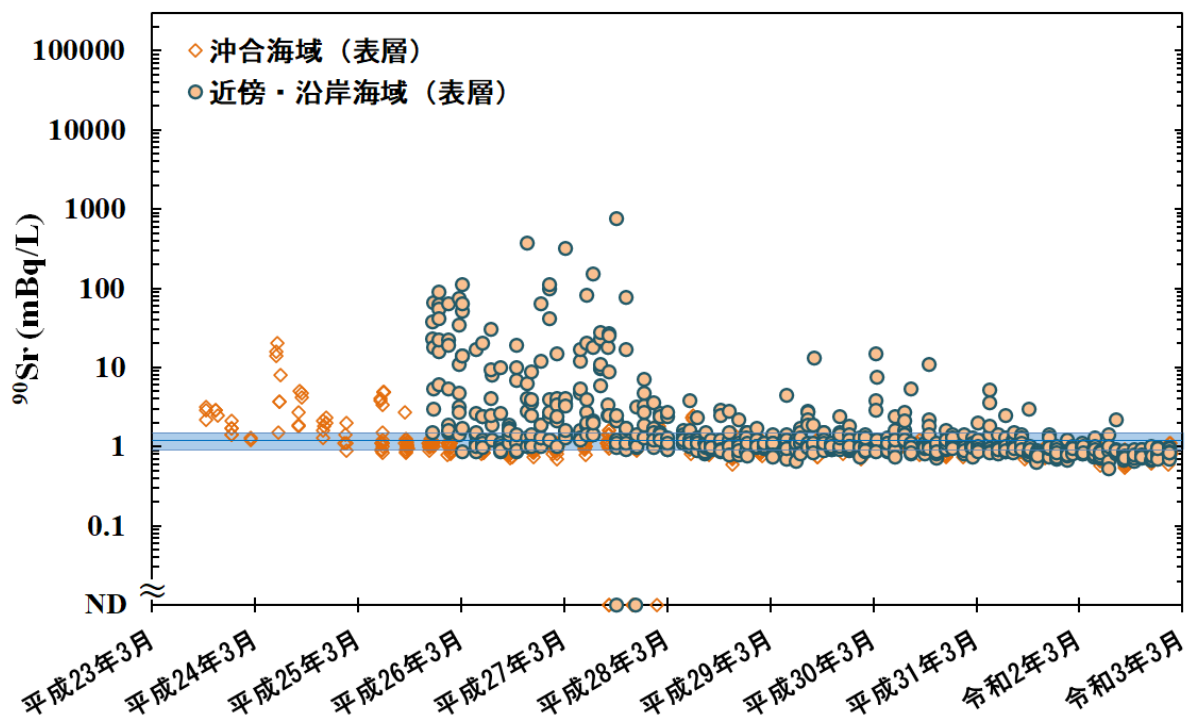
平成 23 年 3 月以降に実施した東電福島第一原発周辺の海域モニタリングで得られた放射性核種全ての時系列データの結果を図 II-3-10 から図 II-3-13 に示す。



図Ⅱ-3-10 東電福島第一原発事故以降の海水中の¹³⁴Csの放射能濃度の時系列変化
 前面海域は平成23年3月から5月までの30km圏外付近を取り囲むように配置した8~12測点の調査海域

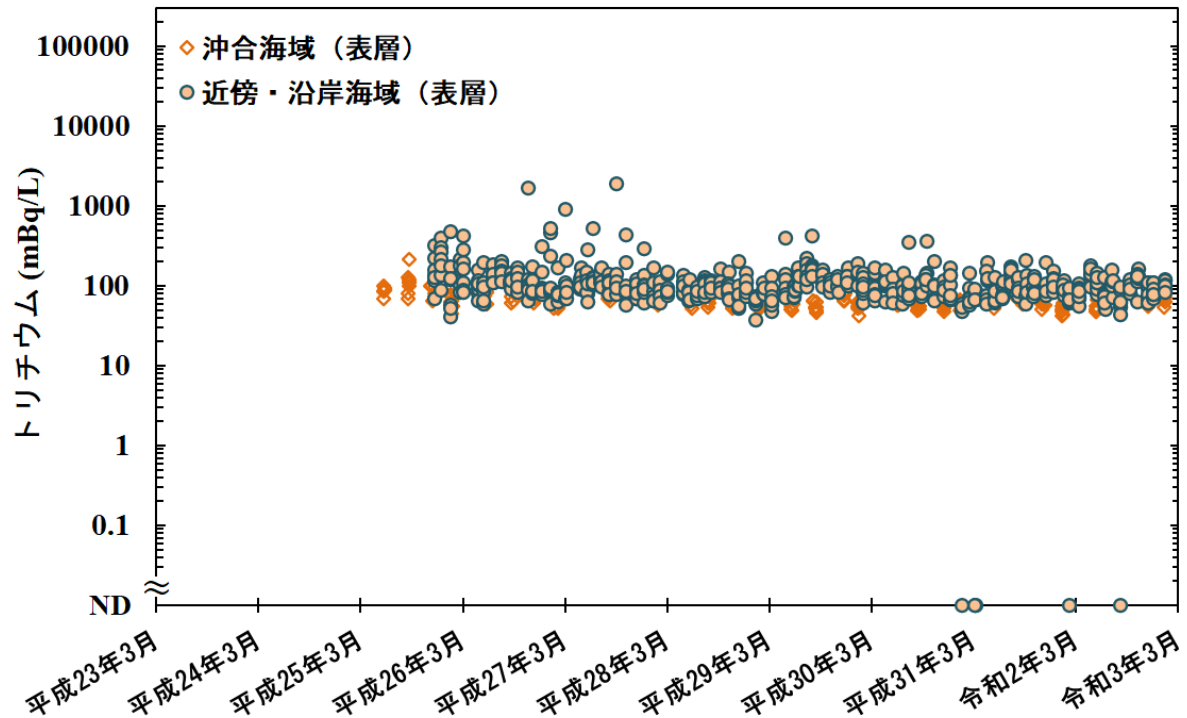


図Ⅱ-3-11 東電福島第一原発事故以降の海水中の¹³⁷Csの放射能濃度の時系列変化
 前面海域は平成23年3月から5月までの30km圏外付近を取り囲むように配置した8~12測点の調査海域である。図中の青色の帯は福島第一及び福島第二海域で得られた平成18~22年度の¹³⁷Csの放射能濃度の平均値(1.6mBq/L)とその標準偏差(1σ)を示す。



図Ⅱ-3-12 東電福島第一原発事故以降の海水中の⁹⁰Srの放射能濃度の時系列変化

図中の青色の帯は福島第一及び第二海域で得られた平成18～22年度の⁹⁰Srの放射能濃度の平均値(1.2mBq/L)とその標準偏差(1σ)を示す



図Ⅱ-3-13 東電福島第一原発事故以降の海水中のトリチウムの放射能濃度の時系列変化(平成25年度より調査開始)

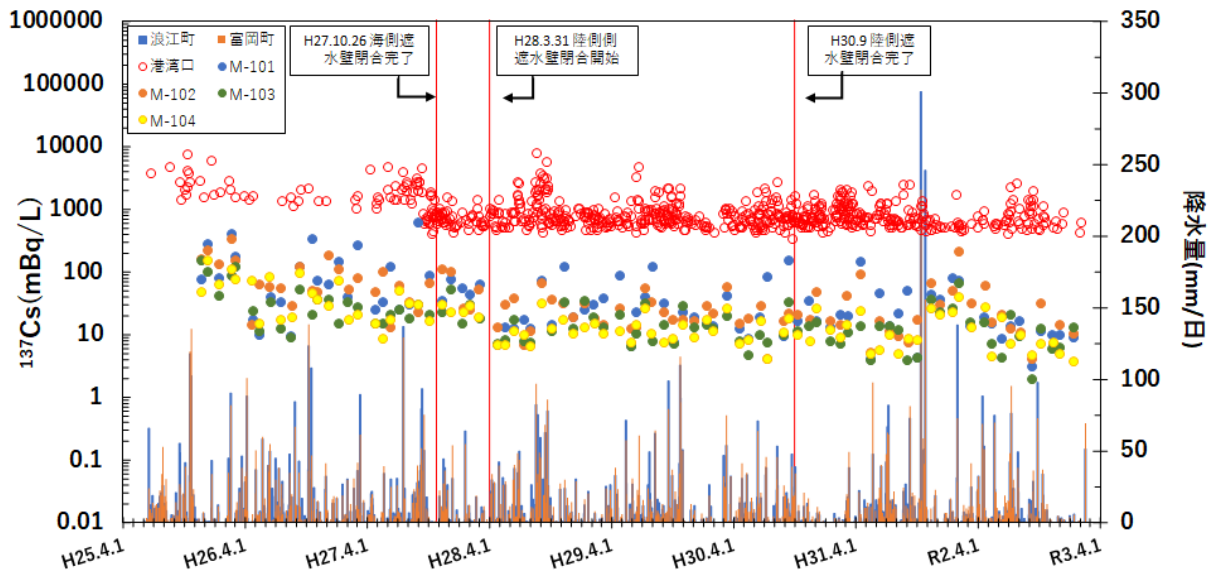
(4) 福島モニタリングにおける放射性核種の放射能濃度の変動要因の考察

平成 25 年 11 月から調査を行っている測点 M-101、102、103 及び 104 では、放射性セシウム (^{134}Cs 、 ^{137}Cs) や ^{90}Sr でこれまで散発的に 1 桁程度の高い放射能濃度が観測されてきた。これは降雨等のイベントにより外部から放射性核種が付加されたために通常時より高い放射能濃度が観測されたことが考えられる。

そこで、測点 M-101、102、103 及び 104 における ^{137}Cs と ^{90}Sr の放射能濃度の時系列変化と日間降水量との比較を図 II-3-14 及び図 II-3-15 に示す。また同図には東電福島第一原発港湾の港湾口の ^{137}Cs と ^{90}Sr の放射能濃度や東電福島第一原発での地下水対策の遮水壁の設置の時期についても併せて示す。平成 27 年 10 月 26 日に海側遮水壁の閉合が完了すると港湾口の ^{137}Cs と ^{90}Sr の放射能濃度は 1~2 桁程度減少が確認され、近傍・沿岸海域でも ^{90}Sr の放射能濃度が 1 桁程度減少したことが確認された。

一方、平成 28 年 8 月や平成 29 年 8 月、平成 30 年 3 月及び 9 月の調査結果では降雨に対応して ^{137}Cs や ^{90}Sr の放射能濃度も上昇する傾向がみられた。これは降水が港湾に流れ込み、港湾口から一部が流れ出ることによって近傍・沿岸海域の濃度を上昇させる一因となっていると考えられる。特に、 ^{90}Sr の放射能濃度は港湾口の濃度と同レベルまで上昇しており、 ^{90}Sr については港湾内の海水が主要な濃度上昇の要因となっていることが考えられた。

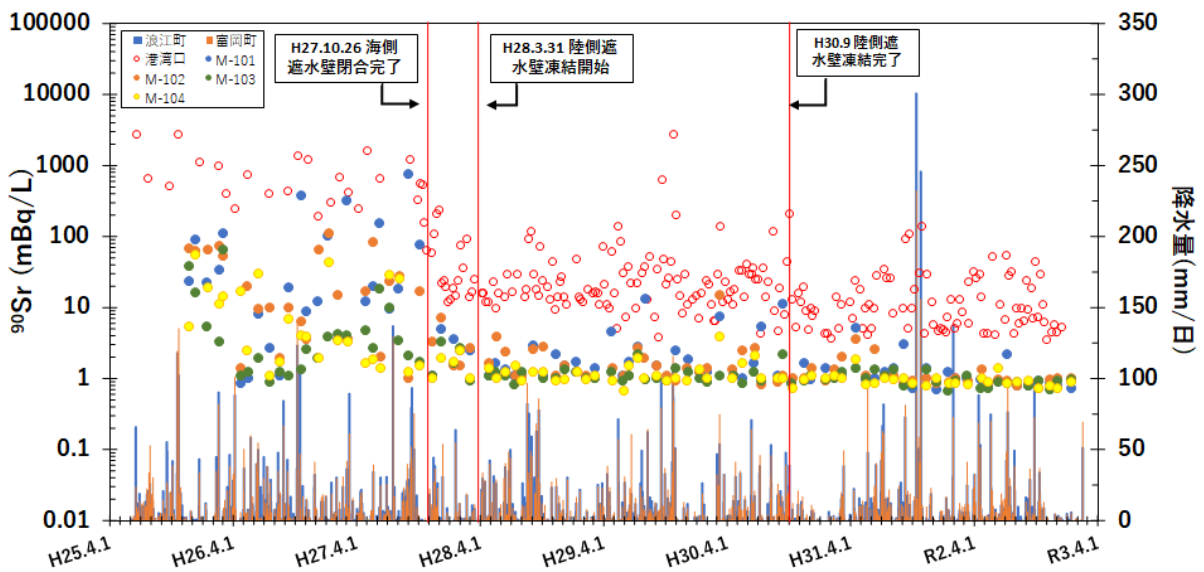
一方で、 ^{137}Cs の放射能濃度は上昇するものの、港湾口と比べると 1 桁程度低くなっている。また、 $^{137}\text{Cs}/^{90}\text{Sr}$ 放射能比の時系列変化と日間降水量との比較を図 II-3-16 に示す。 $^{137}\text{Cs}/^{90}\text{Sr}$ 放射能比は概ね港湾口と近傍・沿岸海域で一致しているが、遮水壁閉合前は近傍・沿岸海域のほうが港湾口より高い $^{137}\text{Cs}/^{90}\text{Sr}$ 放射能比が確認されており、近傍・沿岸海域の ^{137}Cs については河川や地下水等の港湾内以外の起源による寄与も考えられるが、本調査では詳細については確認できなかった。



図Ⅱ-3-14 ^{137}Cs 放射能濃度の時系列変化と日間降水量（青棒線＝浪江町；橙棒線＝富岡町）との比較

（降水量 出典：国土交通省気象庁 HP <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>（令和2年2月19日閲覧））

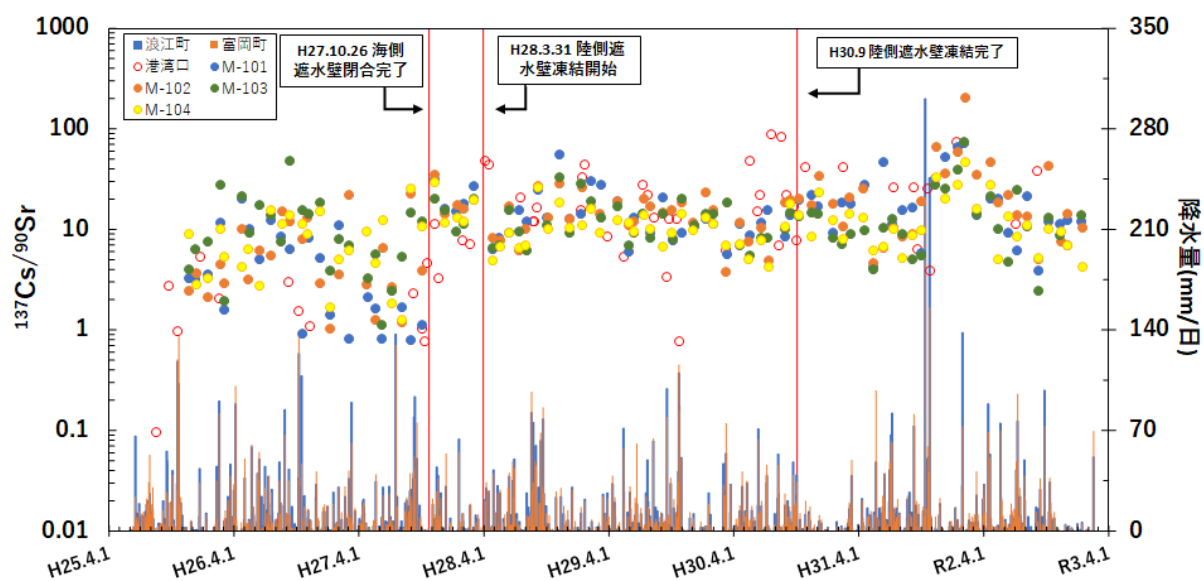
（港湾口 ^{137}Cs 放射能濃度 出典：東京電力ホールディング HP <http://www.tepco.co.jp/decommission/data/analysis/index-j.html>（令和2年2月8日閲覧））



図Ⅱ-3-15 ^{90}Sr 放射能濃度の時系列変化と日間降水量（青棒線＝浪江町；橙棒線＝富岡町）との比較

（降水量 出典：国土交通省気象庁 HP <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>（令和2年2月19日閲覧））

（港湾口 ^{90}Sr 放射能濃度 出典：東京電力ホールディング HP <http://www.tepco.co.jp/decommission/data/analysis/index-j.html>（令和2年2月8日閲覧））



図Ⅱ-3-16 $^{137}\text{Cs}/^{90}\text{Sr}$ 放射能比の時系列変化と日間降水量（青棒線＝浪江町；橙棒線＝富岡町）との比較

（降水量 出典：国土交通省気象庁 HP <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>（令和2年2月12日閲覧））

（港湾口 ^{90}Sr , ^{137}Cs 放射能濃度 出典：東京電力ホールディング HP <http://www.tepco.co.jp/decommission/data/analysis/index-j.html>（令和3年2月8日閲覧））

2) 海底土試料

沖合海域で採取した海底土試料の放射性核種の放射能分析結果を資料 5-2-1~3 に示す。令和 2 年度に観測した海域内での ^{137}Cs の放射能濃度は、0.30Bq/kg-乾燥土から 370Bq/kg-乾燥土の広い範囲に分布しており、測点 L1 を除く全ての測点で東電福島第一原発事故前の 5 年の平均値（平成 18~22 年度の平均：0.87Bq/kg-乾燥土）より高いレベルにあった。中でも 3 つの測点（G0、I0、I1）ではばらつきはあるものの他の測点と比べると、高い放射能濃度を示した（なお、測点「I0」における放射能濃度のばらつきに関しては後述する）。

前述した 3 つの測点の ^{137}Cs の放射能濃度の年間平均は以下のようになる。

G0：46Bq/kg-乾燥土

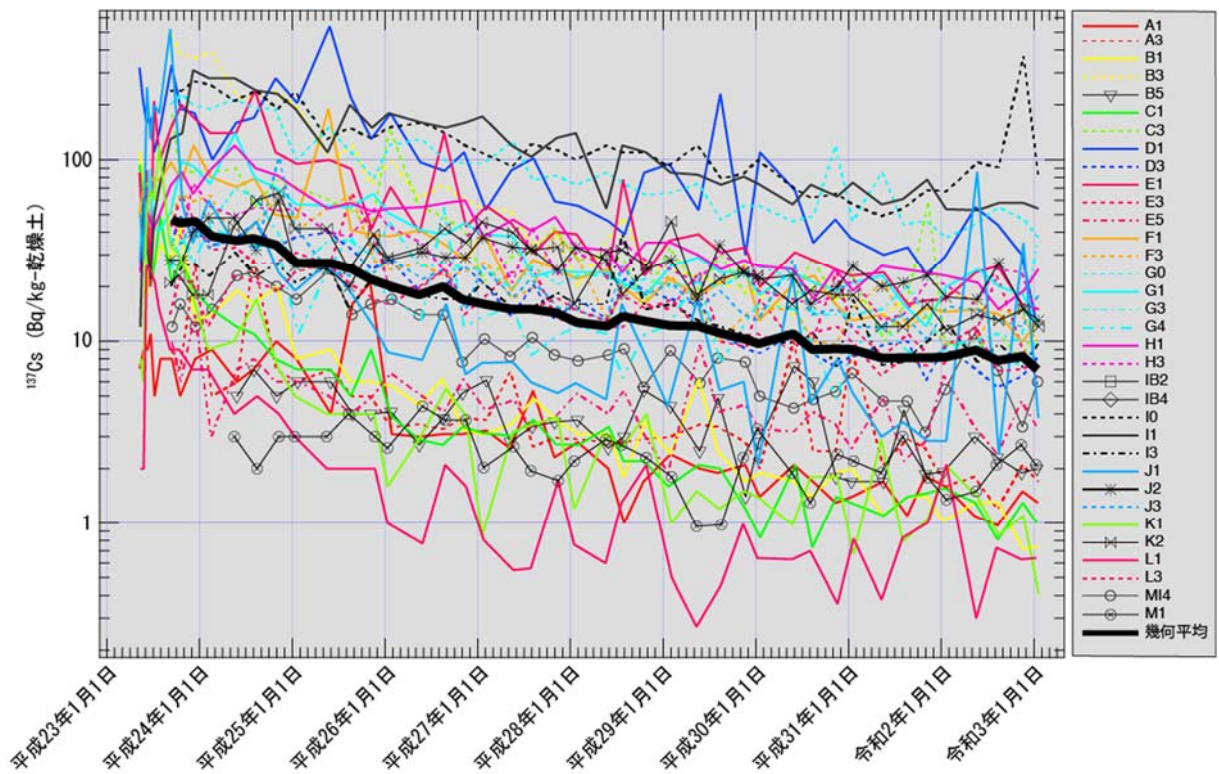
I0：160Bq/kg-乾燥土

I1：56Bq/kg-乾燥土

一方、最も低い ^{137}Cs の平均放射能濃度は測点 L1(0.57Bq/kg-乾燥土)で観測された。この測点における海底土は粘土成分が極めて少なく砂質がもっとも卓越していることが低濃度の原因の一つの要因と考えられる¹⁾。このことに加えて、同測点は東電福島第一原発事故由来の ^{137}Cs にほとんど汚染されていない黒潮の影響を受けていることも考えられる。

令和 2 年度に採取した海底土試料 128 個（=32 測点×4 回観測）中、 ^{134}Cs が検出されたのは 82 個であった。その放射能濃度は 0.18~17Bq/kg-乾燥土の範囲にある。これらの試料について、平成 23 年 3 月 11 日に減衰補正した $^{134}\text{Cs}/^{137}\text{Cs}$ 放射能比をその平均と標準偏差は 0.98 ± 0.18 であり、事故由来の放射能比（ ~ 1 ）²⁾ とほぼ一致している。

表層海底土中の ^{137}Cs の放射能濃度の経年変化を図 II-3-19 に示す。事故後半年間は測点間にばらつきはあるものの、 ^{137}Cs の放射能濃度は上昇傾向にあり、その後は減少傾向に転じている。平成 23 年 9 月から各観測期間の幾何平均を計算して、図中にプロットした（黒太線）。約 9 年半で、幾何平均値は 47Bq/kg-乾燥土から 7.0Bq/kg-乾燥土まで指数関数的に減少している。指数関数をフィットさせることにより、その半減期は約 3.7 年と見積もられた。しかし、前半（平成 23 年 9 月~同 27 年 8 月）と後半（平成 27 年 11 月~令和 2 年 11 月）に分けて、半減期を計算すると、それぞれ 2.2 年及び 6.3 年となった。これはすなわち、海底土中の ^{137}Cs の放射能濃度の減少速度が低減化していることを示唆している。



図Ⅱ-3-19 各測点で採取した海底土試料に含まれる¹³⁷Csの放射能濃度の時系列変化

海底土試料に含まれる¹³⁷Csの放射能濃度が減少している原因としては、

- (1)底棲生物の海底土表層攪乱による下方移動³⁾
- (2)海底土の再懸濁と水平移動
- (3)海底土からの溶出・脱着等

が考えられる。

このことについて、文献では柱状試料中に含まれる¹³⁷Csの放射能濃度の鉛直分布を調べたうえで、鉛直方向への増加は確認できなかったことが報告されている¹⁾ことを鑑みると、(1)の要因が減少の主原因とはならないと考えられる。一方、海底土の平均粒径が大きいところは放射能濃度の減少率も大きいことを併せて報告している。これは、比較的¹³⁷Csの放射能濃度が高い、粒径が小さい粒子は再懸濁して水平移動しやすいことから、事故初期に堆積していた小さい粒子が調査海域よりも外側(遠方)に輸送されたことにより、¹³⁷Csの放射能濃度の低く粒径の大きい粒子が現在卓越している海底土では減少速度が速い傾向を示すことを示唆している。加えて、海底土からの溶出・脱着の可能性も考えられる^{4~6)}。いずれにしろ、減少速度の低減化に関わるひとつの可能性として、移動(又は溶出)しや

すいものは既に大部分は移動してしまい、移動しにくい部分が残されたことが考えられる。詳細なメカニズム解明には更なる調査研究が必要である。

(測点「I0」について)

図Ⅱ-3-19 に示した結果のうち、令和 2 年 11 月 21 日に沖合海域の測点「I0」で採取した表層海底土から比較的高い ^{137}Cs を検出し、測点「I0」の経年変化に大きな変動が生じた。この試料からは ^{137}Cs のほか、 ^{134}Cs 、微量ではあるもののコバルト-60 (^{60}Co ; 半減期 5.7 年)、アンチモン-125 (^{125}Sb ; 同 2.75 年)、テルル-125m ($^{125\text{m}}\text{Te}$; 同 57.4 日) 及びユウロピウム-154 (^{154}Eu ; 同 8.6 年) が検出された。

(^{134}Cs 及び ^{137}Cs については、176 ページ以降にも検討内容を記載)

表Ⅱ-3-1 令和 2 年 11 月 21 日に沖合海域の測点「I0」で採取した海底土から検出された人工放射性核種とその放射能濃度

放射性核種と放射能濃度 (Bq/kg-乾燥土) ※1					
^{134}Cs ※1	^{137}Cs	^{60}Co ※2	^{125}Sb ※2	$^{125\text{m}}\text{Te}$ ※2	^{154}Eu ※2
2.0652 年※3	30.08 年※3	5.2712 年※3	2.75 年※3	57.40 日※3	8.601 年※3
17±0.44	370±1.1	12±0.28	110±1.2	32±0.28	2.0±0.31

※1 放射能濃度は試料採取日に減衰補正し、誤差は計数誤差である。なお、これら放射能濃度は、体積線源を用いて得られた効率曲線により定量した値で、これら放射性核種が一様に分布していると仮定した見かけの放射能濃度である。

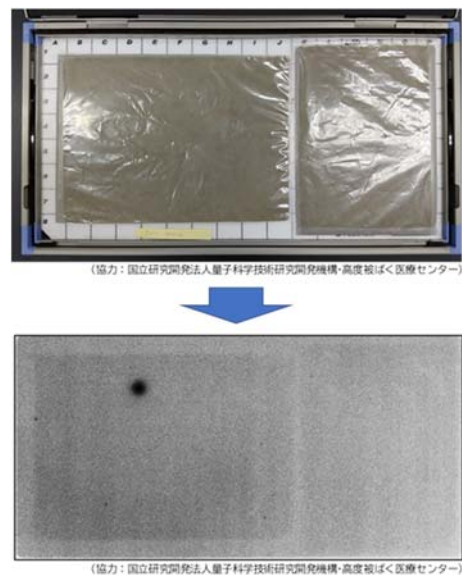
※2 主として放射化生成物と考えられるもの。これらは東電福島第一原発事故後には検出されている放射性核種であり、その他の人工放射性核種(ガンマ線放出核種)は検出されていない。

※3 放射性核種の半減期で「アイソトープ手帳 12 版(公益社団法人日本アイソトープ協会編集発行、2020 年 3 月(丸善出版株式会社))」より引用。

(参考)

試料採取時について、採泥に使用した資器材について使用前に十分な洗浄(海水による共洗い)を行い、また、試料採取日(令和 2 年 11 月 21 日)は、「IB4→IB2→I0→I1」の順に採泥を含む試料採取を行ったが、前後に採取した海底土試料からは I0 で見られたような人工放射性核種は検出されていない。また、当該海底土の前処理を含む放射能分析についても相互汚染の有無を確認している。

この結果について、海底土試料全体が高い放射能を有するのか、あるいは過年度の経験から、試料内に特異的に高い放射能を有する粒子のようなものが存在するのか否かについて、イメージングプレートによる可視化を試みた。この結果、ある特定部分に高い放射能を有する箇所があることが判明した（図Ⅱ-3-20）。この試料については、繰り返し測定や高い放射能を有する部分の分け取りなどの検討（資料編を参照）を重ね、試料全体ではなく、比較的高い放射能を有する粒子のようなものの存在により、試料の¹³⁷Cs放射能分析結果にばらつきを生じさせていると解釈した。今回のように、高い放射能を有する粒子等の存在によりモニタリング結果に大きな変動を与えたとしても、定められた方法により一律にモニタリングを行っているため、高い放射能を有さない箇所を選ぶなど、試料の変更はしないものとした。



図Ⅱ-3-20 試料「10」のイメージングプレートによる可視化で判明した特定部位（下図左上の黒い点部分から周囲より高い放射能を検出）
（協力：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 高度被ばく医療センター）

今回検出された微量の⁶⁰Co、¹²⁵Sb、^{125m}Te及び¹⁵⁴Euについては、いずれも東電福島第一原発事故後に検出されている放射化生成物（中性子誘導放射性核種）と考えられる。このうち、^{125m}Teについては半減期から考えて¹²⁵Sbの壊変によって生じたものと考えられる。しかしながら、エックス線（27.3keV）による^{125m}Teの定量に際しては高純度n型ゲルマニウム半導体検出器（薄い検出窓を有しており、メーカー仕様上3keV～10MeVのエネルギー範囲の光子の測定が可能）を用いており、確認用の追加測定で用いた検出器は高純度p型ゲルマニウム半導体検出器等（低エネルギー領域の効率校正が行われていないもの）であるがゆえに、他の放射性核種に対して行ったような確認ができていない。

また、¹²⁵Sbから^{125m}Teを経由する逐次壊変について、子孫核種である^{125m}Teは、試料採取後の新たな生成がないものとして、^{125m}Teの半減期58日を用いて減衰補正を行うことにより試料採取時の放射能濃度とした。すなわち、逐次壊変を考慮した減衰補正を適切に行うには、測定時点での親核種-子孫核種の放射能及びその放射能比が適切な値からずれていないことが前提として必要（放射能測定法シリーズ29「緊急時におけるゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトル解析法」の「C.1.3 測定値のばらつきに伴う問題」の内

容を踏襲)であり、これらの放射性核種が特定の部分に集中していることが判明した今回のような場合には、測定時に ^{125}Sb と $^{125\text{m}}\text{Te}$ が一様に分布していたと仮定しているため、この前提が成り立たないと考えられることによる。 $(^{125}\text{Sb}-^{125\text{m}}\text{Te}$ の放射平衡に達するまでの時間は、半減期の比(概ね 17 倍)から考えて、計算上少なくとも $^{125\text{m}}\text{Te}$ の半減期(57.4 日)の 3~4 倍の時間を要する)

このため、放射能測定法シリーズ 29「緊急時におけるゲルマニウム半導体検出器による γ 線スペクトル解析法」(平成 30 年 3 月改訂)の方法に従って、過渡平衡を成す放射性核種(ここでは ^{125}Sb と $^{125\text{m}}\text{Te}$)が見いだされた場合、減衰補正の方法について明記するよう指示があることを受け、ここではそれぞれの放射性核種の半減期をもって試料採取日に減衰補正したことを明記した。

なお、同時に検出された ^{134}Cs と ^{137}Cs の放射能比(0.045)は、平成 23 年 3 月に減衰補正すると概ね 1 となる。このことは前述のとおり見かけの放射能濃度から求めた値であり厳密には求められないが、 ^{125}Sb や $^{125\text{m}}\text{Te}$ と違い、ガンマ線のエネルギーが高いため妥当な結果であると考えられ、この一連の人工放射性核種は東電福島第一原発事故に起因するものと考えられる。

さらに、他の人工放射性核種として、例えば亜鉛-65 (^{65}Zn ; 半減期 244 日)や銀-110m ($^{110\text{m}}\text{Ag}$; 同 249 日)などの放射化生成物は検出されていないことから、今回検出された ^{60}Co や ^{125}Sb はごく最近に生成したしたことと矛盾しない。

< ^{90}Sr 及びアルファ線放出核種 >

過去のモニタリングで海底土試料に含まれる ^{137}Cs 濃度が比較的高かった 6 つの測点(B3、D1、E1、F1、I1 及び J1)において、 ^{90}Sr 濃度を測定した結果を表 II-3-2 に示す。これらの濃度は、検出下限値以下~0.30Bq/kg-乾燥土の範囲であった。東電福島第一原発事故前には、沖合海域から採取した海底土試料に含まれる ^{90}Sr は測定されていなかったため、ここで検出された ^{90}Sr が同原発事故由来かどうかは直ちに断定できない。しかし、原発事故以前の調査で得られている ^{137}Cs 濃度が比較的類似している核燃海域の海底土の結果において、平成 18 年度から平成 22 年度の海底土試料に含まれる ^{90}Sr 濃度は、検出下限値以下~0.78 Bq/kg-乾燥土の濃度範囲であり⁷⁻¹¹⁾、測点は異なるものの、同原発事故後に得られた濃度と同水準であった。さらに上記 6 つの測点における海水中の $^{90}\text{Sr}/^{137}\text{Cs}$ 放射能比は事故後 0.1~0.8 の範囲にあるが、海底土から得られた放射能比は概ね 1~2 桁低い¹²⁾。海洋環境における ^{90}Sr の海水から海底土への詳細な移動機構や移動量は未解明ではあるものの、海底土中の同原発事故に由来する ^{90}Sr の存在量は ^{137}Cs と比べると極めて少ないものと考えられる。

令和 2 年 8 月期の航海で採取した 3 つの表層海底土試料（測点 B3、E1 及び I1）について、アルファ線放出核種（ ^{238}Pu 、 $^{239+240}\text{Pu}$ 、 ^{241}Am 、 ^{242}Cm 及び $^{243+244}\text{Cm}$ ）を測定した結果を表 II-3-3 に示す。また、上記 3 つの測点における海底土試料に含まれる $^{239+240}\text{Pu}$ と ^{241}Am 濃度の平成 24 年度から令和 2 年度の時系列変化を図 II-3-21 に示す。令和 2 年度はキュリウム同位体以外の放射性核種で有意の放射能が検出された。

^{238}Pu 濃度については、3 つの測点において 0.015~0.023Bq/kg-乾燥土が観測された。同時に $^{238}\text{Pu}/^{239+240}\text{Pu}$ 放射能比は 0.014~0.017 の範囲にあり、これらはグローバルフォールアウト（0.032）とビキニ環礁核実験フォールアウト（0.001-0.014）の値¹²⁻¹³⁾の範囲内にあり、同原発由来（1号機炉心：2.92、2号機炉心：2.38、3号機炉心：2.30）¹⁴⁾とは考えられない。

$^{241}\text{Am}/^{239+240}\text{Pu}$ 放射能比は 0.43~0.58 の範囲内にあり、他の海域で観測された従来の値¹⁵⁾及び原発事故前の平成 20 年度に発電所海域で観測された放射能比¹⁶⁾との差異は認められない。検出された ^{241}Am は同原発事故由来とは考えられず、 $^{239+240}\text{Pu}$ と同様に、グローバルフォールアウトとビキニ環礁核実験フォールアウト由来の ^{241}Pu から生成した ^{241}Am が堆積していると考えられる¹²⁾。

Zheng ら¹⁷⁾の報告においても、海底土に含まれるプルトニウム同位体の濃度について東電福島第一原発事故前後で有意な差は報告されていない。さらに、上記 3 つの測点における海底土試料に含まれる $^{239+240}\text{Pu}$ と ^{241}Am 濃度の平成 24 年度から令和 2 年度の時系列変化でも、事故前に発電所海域で観測された濃度¹⁶⁾との差異及び事故後の放射能濃度の上昇は認められない。

表Ⅱ-3-2 沖合海域で採取した海底土試料（表層（0-3cm））に含まれる⁹⁰Srの放射能濃度

測点	⁹⁰ Sr 放射能濃度 (Bq/kg-乾燥土)			
	令和2年5月	令和2年8月	令和2年11月	令和3年1月
B3	ND	ND	ND	ND
D1	ND	ND	ND	ND
E1	ND	ND	ND	ND
F1	ND	ND	ND	ND
I1	ND	0.30 ± 0.061	0.18 ± 0.055	0.21 ± 0.055
J1	ND	ND	ND	ND

ND：検出下限値以下を示す

表Ⅱ-3-3 沖合海域の海底土表層（0-3cm）に含まれるアルファ線放出核種の放射能濃度

測点	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴² Cm	²⁴³⁺²⁴⁴ Cm
	(Bq/kg-乾燥土) (誤差は計数誤差)				
B3	0.016 ± 0.0031	1.1 ± 0.033	0.48 ± 0.021	ND	ND
E1	0.015 ± 0.0044	0.93 ± 0.042	0.54 ± 0.022	ND	ND
I1	0.023 ± 0.0057	1.4 ± 0.060	0.69 ± 0.047	ND	ND

調査日（試料採取日）：令和2年8月11日～8月14日

ND：検出下限値以下を示す。

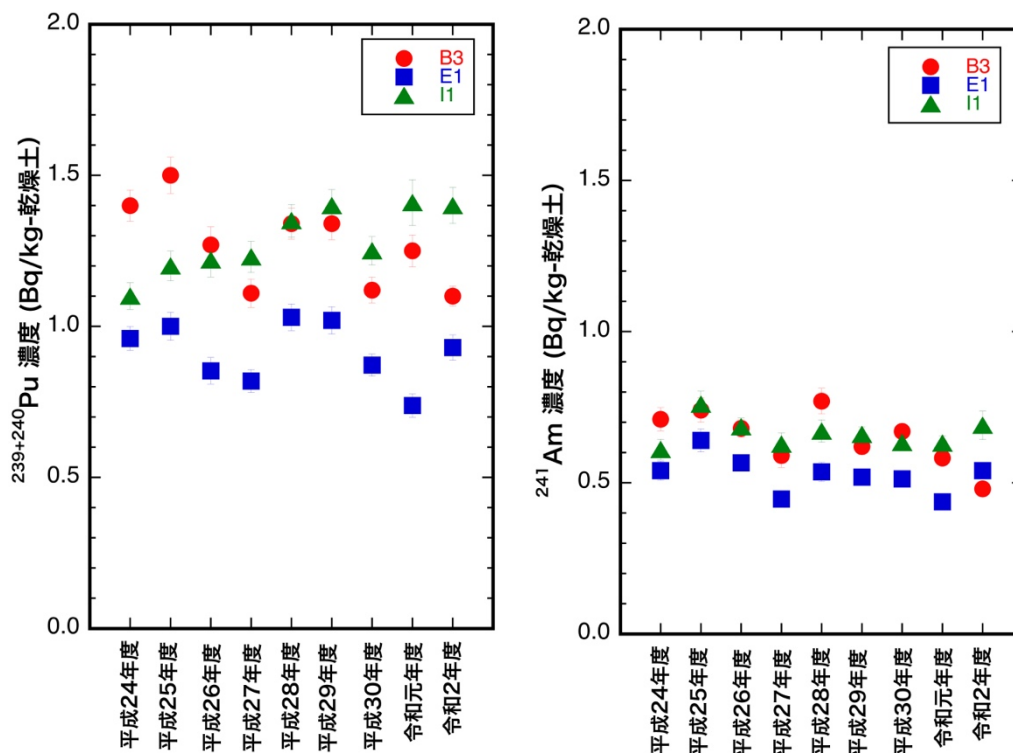


図 II-3-21 各測点で採取した海底土試料に含まれる $^{239+240}\text{Pu}$ と ^{241}Am 濃度の平成 24 年度から令和 2 年度の時系列変化

4. まとめ

令和 2 年度における東電福島第一原発周辺の海域モニタリング結果から、海水は東電福島第一原発の近傍・沿岸海域では、放射性セシウムの放射能濃度が未だ事故前のレベルに至っていないものの、放射能濃度は拡散、希釈に加え、その物理半減期によって減少傾向にあることが確認された。また、 ^{90}Sr については散発的に高い放射能濃度が観測されることもあるが、事故前のレベルを下回る放射能濃度が観測されつつあり、減少傾向がみえつつある。東電福島第一原発から 30km 圏外での沖合及び外洋海域においては、東電福島第一原発事故前のレベルに近づきつつあることが分かった。

福島及びその近隣県沖における海底土中の ^{137}Cs の放射能濃度は、水平的には非常に大きな変動 (0.30~370Bq/Kg-乾燥土) を示した。また、時系列的には、各測点毎に大きな変動を示したものの、各測点のデータの幾何平均の時系列変化は比較的スムーズな減少傾向を示し、その半減期は約 3.6 年と見積もられた。ただ、減少傾向は鈍化しつつある。

また、令和 2 年度における ^{90}Sr 濃度は、検出下限値以下~0.30 Bq/kg-乾燥土の範囲であった。 $^{238}\text{Pu}/^{239+240}\text{Pu}$ 放射能比、 $^{241}\text{Am}/^{239+240}\text{Pu}$ 放射能比及び $^{239+240}\text{Pu}$ と ^{241}Am 濃度の平成 24

年度から令和 2 年度の時系列変化の結果から、 ^{90}Sr 及びアルファ線放出核種については東電福島第一原発事故由来のものは認められなかった。グローバルフォールアウトとビキニ環礁核実験フォールアウト由来の $^{239+240}\text{Pu}$ と ^{241}Am が堆積していると考えられる。

引用文献

- 1) Kusakabe, M., Inatomi, N., Takata, H. and Ikenoue, T. (2017). Decline in radiocesium in seafloor sediments off Fukushima and nearby prefectures. *Journal of Oceanography* **73**, 529-545.
- 2) Buesseler K., Aoyama M., and Fukasawa M. (2011) Impacts of the Fukushima Nuclear Power Plants on Marine Radioactivity. *Environmental Science and Technology* **45**, 9931-9935
- 3) Black, E. and Buesseler, K.O. (2014). Spatial variability and the fate of cesium in coastal sediments near Fukushima, Japan. *Biogeosciences* **11**, 5123-5137.
- 4) Takata, H., Hasegawa, K., Oikawa, S., Kudo, N., Ikenoue, T., Isono, R. S. and Kusakabe, M. (2015). Remobilization of radiocesium on riverine particles in seawater: The contribution of desorption to the export flux to the marine environment. *Marine Chemistry* **176**, 51-63.
- 5) Takata, H., Kusakabe, M., Inatomi, N., Ikenoue, T. and Hasegawa, K. (2016). The contribution of sources to the sustained elevated inventory of ^{137}Cs in offshore waters east of Japan after the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Station Accident. *Environmental Science and Technology* **50**, 6957-6963.
- 6) Otsuka, S., Kambayashi, S., Fukuda, M., Tsuruta, T., Misonou, T., Suzuki, T., and Aono, T. (2020). Behavior of radiocesium in sediments in Fukushima coastal waters: Verification of desorption potential through pore water. *Environmental Science and Technology* **54**, 13778-13785.
- 7) 財団法人海洋生物環境研究所(2007). 平成 18 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書 - 海洋放射能調査、放射能調査等試料の収集・整理、総合評価のための解析調査及び普及 -.
- 8) 財団法人海洋生物環境研究所(2008). 平成 19 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書 - 海洋放射能調査、放射能調査等試料の収集・整理、総合評価のための解析調査及び普及 -.
- 9) 財団法人海洋生物環境研究所(2009). 平成 20 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書 - 「海洋環境における放射能調査及び総合評価」 -.

- 10) 財団法人海洋生物環境研究所(2010). 平成 21 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－「海洋環境における放射能調査及び総合評価」－.
- 11) 財団法人海洋生物環境研究所(2011). 平成 22 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－「海洋環境における放射能調査及び総合評価」－.
- 12) Yamada, M., Oikawa, S., Shirotani, Y., Kusakabe, K. and Shindo, K. (2021) Transuranic nuclides Pu, Am and Cm isotopes, and ⁹⁰Sr in seafloor sediments off the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant during the period from 2012 to 2019. *Journal of Environmental Radioactivity* **227**, 106459.
- 13) Zheng, J., Tagami, K. and Uchida, S. (2013). Release of plutonium isotopes into the environment from the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident: What is known and what needs to be known. *Environmental Science & Technology* **47**, 9584-9595.
- 14) 西原健司・岩元大樹・須山賢也 (2012) 福島第一原子力発電所の燃料組成評価, JAEA Data/Code 2012-018. 日本原子力研究開発機構, pp. 1-190.
- 15) Nakanishi, T., Shiba, Y., Muramatsu, M. and Haque, M. A. (1995). Estimation of mineral aerosol fluxes to the Pacific by using environmental plutonium as a tracer. In: Sakai, H. and Nozaki, Y. (Eds), *Biogeochemical Processes and Ocean Flux in the Western Pacific*. TERRAPUB, Tokyo, pp. 15-30.
- 16) Oikawa, S., Watabe, T., Takata, H., Misonoo, J. and Kusakabe, M. (2015). Plutonium isotopes and ²⁴¹Am in surface sediments off the coast of the Japanese islands before and soon after the Fukushima Dai-ichi nuclear power plant accident. *Journal of Radioanalytical and Nuclear Chemistry* **303**, 1513-1518.
- 17) Zheng, J., Aono, T., Uchida, S., Zhang, J. and Honda, M.C. (2012). Distribution of Pu isotopes in marine sediments in the Pacific 30 km off Fukushima after the Fukushima Daiichi nuclear power plant accident. *Geochemical Journal* **46**, 361-369.

(このページは空白ページです)

【Ⅲ】 調査結果の評価

本事業の実施に当たって、調査計画及び内容、測定値の信頼性、調査結果等について審議することなどを目的に、環境放射能学、海洋学及び水産学等の有識者ならびに漁業関係者等から構成する海洋放射能検討委員会を設置した。令和2年度海洋放射能検討委員会の委員名簿を表Ⅲ-1-1に示す。

海洋放射能検討委員会からは、

- ・原子力発電所等周辺海域及び核燃料（原子燃料）サイクル施設沖合海域において実施した解析調査を含めた海洋放射能調査
- ・東電福島第一原発周辺の海域モニタリングに関する調査内容全般

について指導、助言し、併せてこれら調査計画の内容などについて了承を得るとともに、

- ・調査結果等について内容の検討、評価及びこれら結果のとりまとめ
- などについて指導、議論や審議及び了承を得た。

令和2年度においては、この海洋放射能検討委員会を3回（原子力規制委員会原子力規制庁と事前に協議のうえで資料送付によるメール会合とした）開催し、開催期間及び主な審議内容等は以下のとおりであった。

○第1回海洋放射能検討委員会

（令和2年5月12日～同5月18日、資料送付によるメール会合（※1））

- ・調査計画の了承
- ・調査内容の妥当性の検討

○第2回海洋放射能検討委員会

（令和2年12月8日～同12月14日、資料送付によるメール会合（※2））

- ・調査内容の妥当性の検討と評価
- ・測定値の信頼性確認
- ・中間とりまとめの検討、評価及び了承

○第3回海洋放射能検討委員会

（令和3年3月8日～同3月15日、資料送付によるメール会合（※3））

- ・測定値の信頼性確認
- ・調査結果の検討、評価及び了承
- ・調査報告書及び調査結果概要の検討、評価、了承

また、より技術的、専門的観点から得られたデータの解析手法及び結果の解釈等について検討し、指導や助言を得るため、検討委員会の下部に環境放射能学、海洋学、水産学等の専門家からなるデータ解析専門部会を設置した。令和2年度データ解析専門部会の委員名簿を表Ⅲ-1-2に示す。

なお、令和2年度においてはこの部会を2回（いずれも資料送付によるメール会合）開催し、開催期間及び主な審議内容等は以下のとおりであった。

○第1回データ解析専門部会

（令和2年10月1日～同10月9日、資料送付によるメール会合（※2））

- ・調査内容（計画・進捗）の検討、指導及び助言
- ・調査結果の検討、指導及び助言

○第2回データ解析専門部会

（令和3年2月22日～同3月1日、資料送付によるメール会合（※3））

- ・調査結果（調査報告書）の検討、指導及び助言

（※1）令和2年2月25日付け政府の新型コロナウイルス感染症対策本部決定「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」、令和2年4月7日付け官報公示「新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県）」（同4月16日付け同公示内容を全国に拡大変更、同5月4日付け同公示内容を令和2年5月31日まで延長）の発令を鑑みて、資料送付によるメール会合とした。

（※2）（※1）に示す緊急事態宣言は令和2年5月25日付けで緊急事態が終了した旨の公示がなされたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る社会的情勢や、政府（厚生労働省）から発信されている「新しい生活様式」の実践例のうち、「移動に関する感染対策」等の例を鑑みて、原子力規制委員会原子力規制庁とも事前に協議のうえで資料送付によるメール会合とした。

（※3）令和3年1月7日付け官報公示「新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）」（同1月13日付け同公示内容を栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県を加えた地域に拡大変更；同2月2日付け同公示内容を令和3年3月7日まで延長）の発令を鑑みて、原子力規制委員会原子力規制庁とも事前に協議のうえで資料送付によるメール会合とした。

表Ⅲ-1-1 令和2年度海洋放射能検討委員会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・役職	専門等
青野 辰雄 (※)	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 高度被ばく医療センター 福島再生支援研究部 環境動態研究グループリーダー	海洋放射能
阿部 琢也	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門 原子力科学研究所 放射線管理部 放射線計測技術課 技術副主幹	放射能分析、放射線計測
石川 大蔵	八戸漁業指導協会 事務局長	漁業関係団体
帰山 秀樹	国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 海洋環境部 放射能調査グループ長	海洋生態、海洋放射能
熊木 正徳	青森県漁業協同組合連合会 専務理事	漁業関係団体
小佐古 敏荘 (主査)	国立大学法人東京大学 名誉教授	環境放射能、放射線防護
塚田 祥文	国立大学法人福島大学 環境放射能研究所 教授	環境放射能
東嶋 和子	科学ジャーナリスト	ジャーナリスト
長尾 誠也	国立大学法人金沢大学 環日本海域環境研究センター センター長・教授	環境動態、環境放射能
西 浩幸	島根県防災部原子力安全対策課 原子力環境センター センター長	環境放射能、環境放射線
檜垣 浩輔	全国漁業協同組合連合会 漁政部 参事	漁業関係団体
久松 俊一 (※)	公益財団法人環境科学技術研究所 理事長アドバイザー	環境放射能
松野 健	国立大学法人九州大学 名誉教授	海洋物理
森泉 純	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 大学院工学研究科総合エネルギー工学専攻 准教授	環境放射能、環境放射線

所属・役職は、令和3年3月1日現在

(※) 令和2年度データ解析専門部会委員との兼任委員(2名)

表Ⅲ-1-2 令和2年度データ解析専門部会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・役職	専門等
青野 辰雄 (※)	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 高度被ばく医療センター 福島再生支援研究部 環境動態研究グループリーダー	海洋放射能
栗田 豊	国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 海洋環境部 副部長	海洋生態系
永岡 美佳	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料・バックエンド研究開発部門 核燃料サイクル工学研究所 放射線管理部 環境監視課 主査	環境放射能分析、放射線計測、放射性排水放出管理
東 博紀	国立研究開発法人国立環境研究所 地域環境研究センター 海洋環境研究室 主任研究員	海洋物理
福原 武正	福島県環境創造センター 調査・分析部長	環境放射能、環境放射線
久松 俊一 (※) (主査)	公益財団法人環境科学技術研究所 理事長アドバイザー	環境放射能
和田 浩司	青森県原子力センター 分析課 主任研究員	環境放射能、環境放射線

所属・役職は、令和3年3月1日現在

(※) 令和2年度海洋放射能検討委員会委員との兼任委員(2名)

【Ⅳ】 調査結果等の報告・説明

1. 報告資料の印刷

平成 31（令和元）年度に実施した平成 31 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業で得られた調査結果や成果について、関係機関・団体の職員等に対して報告・説明するための資料として、これらを取りまとめた平成 31 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業調査報告書（令和 2 年 3 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）を印刷した。

また、平成 31 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業調査報告書の概要として、パンフレット「漁場を見守る」（海洋環境における放射能調査及び総合評価事業 海洋放射能調査（平成 31（令和元）年度））（公益財団法人海洋生物環境研究所）を印刷した。

2. 関係機関・団体等への調査結果の報告・配布

2.1 調査計画概要の郵送

令和 2 年度第 1 回海洋放射能検討委員会では承を得た令和 2 年度海洋環境における放射能調査及び総合評価事業に係る調査計画の概要について、平成 31（令和元）年度において個別に訪問のうえ結果説明等を実施した機関を中心に、

- ・ 関係道県漁業協同組合連合会及び関係漁業協同組合等の漁業関係機関：42 機関
- ・ 関係自治体の水産関係部署：17 機関
- ・ 関係自治体の原子力安全対策や環境放射線関係部署：37 機関
- ・ 試料採取の海域を所管する海上保安部（署）：12 機関

の計 108 機関の機関・団体等へ郵送により配付した（※1）。

（※1）令和 2 年 4 月 7 日付け官報公示「新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県）」（同 4 月 16 日付け同公示内容を全国に拡大変更、同 5 月 4 日付け同公示内容を令和 2 年 5 月 31 日まで延長）の発令を鑑みて、例年結果説明訪問時に併せて説明を行ってきたところ、令和 2 年度に実施する調査計画をあらかじめ周知することを目的に、令和 2 年 6 月に郵送にて対応を行ったもの。

2.2 調査結果の訪問説明等

1. に示した調査報告書、パンフレットを用い、調査対象海域の漁業関係者や関係機関・団体に対して令和 2 年 6 月から 8 月の期間において、

- ・ 平成 31 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業 調査報告書（令和 2 年 3 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）
- ・ パンフレット「漁場を見守る」（海洋環境における放射能調査及び総合評価事業 海洋

放射能調査（平成 31（令和元）年度）（公益財団法人海洋生物環境研究所）を用いて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る社会的情勢等を鑑みて、それぞれ個別に訪問または資料郵送による結果説明等を実施した（※2）。

このうち、個別に訪問のうえ結果説明等を実施した機関・団体等の数は、

- ・ 関係道県漁業協同組合連合会及び関係漁業協同組合等の漁業関係機関：21 機関
- ・ 関係自治体の水産関係部署：11 機関
- ・ 関係自治体の原子力安全対策や環境放射線関係部署：17 機関
- ・ 試料採取の海域を所管する海上保安部（署）：6 機関

の計 55 機関であった（個別に訪問のうえ結果説明を実施した機関に対しては、併せて結果説明等に関するアンケートを依頼した）。

また、資料郵送の対応で結果説明等を実施した機関・団体等の数は、

- ・ 関係道県漁業協同組合連合会及び関係漁業協同組合等の漁業関係機関：28 機関
- ・ 関係自治体の水産関係部署：7 機関
- ・ 関係自治体の原子力安全対策や環境放射線関係部署：20 機関
- ・ 試料採取の海域を所管する海上保安部（署）：7 機関

の計 62 機関であった。

（※2）令和 2 年 4 月 7 日付け官報公示「新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県）」（同 4 月 16 日付け同公示内容を全国に拡大変更、同 5 月 4 日付け同公示内容を令和 2 年 5 月 31 日まで延長）の発令を鑑みて、訪問予定先のご都合を伺ったうえで、資料郵送での対応とした。

また、令和 3 年 1 月に令和 2 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業の中間取りまとめ（令和 3 年 1 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）を作成し、2.1 に記載した調査計画概要を送付した関係機関（計 108 機関）へ郵送により配付した。

なお、平成 31 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業調査報告書（令和 2 年 3 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）及びパンフレット「漁場を見守る」（海洋環境放射能総合評価事業海洋放射能調査（平成 31（令和元）年度））（令和 2 年 5 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）は、原子力規制委員会原子力規制庁のご了承を得て、当研究所のウェブサイト上に「委託調査成果」として公表した。

【V】本事業で得られた関連試料の保管・管理

令和2年度に実施した本事業で得られた試料を仕様書の指示に従い適切に整理・保管した。試料の保管に当たっては、当研究所との賃貸契約に基づいて使用している倉庫（所在：千葉県四街道市鹿渡）で行い、試料の整理・管理を円滑に行うために整備した保管棚に収めた。これらの試料は保管台帳に記録し、再分析等、原子力規制委員会原子力規制庁からの指示に速やかに対応できるよう管理した。さらに同倉庫に収まりきらない試料については、試料等の保管業務を行っている専門の倉庫会社（所在：千葉県山武市下布田）にて保管・管理した。



倉庫に設置した保管棚に収納している海水試料（写真は一つ20Lのもの）

また、これまで適切に保管・管理していた平成31（令和元）年度までに採取した海水試料のうち、

- ・ 海洋放射能調査海域における福島第一海域及び福島第二海域を除く原子力発電所等周辺海域と核燃料（原子燃料）サイクル施設沖合海域

で採取した海水試料と、

- ・ 放射能分析に供し、その分析結果が確定するまで適切に保管・管理を行っていたる液等の試料

の約2,600個（総重量約50,410kg）については廃棄処分した。

なお、これらの処分に当たっては、専門の産業廃棄物処理業者に依頼し、保管場所である倉庫（千葉県四街道市及び山武市）から搬出し、処分施設まで搬送した。その後、産業廃棄物（廃酸）として適切な処分を依頼した（産業廃棄物の委託処理における排出事業者責任の明確化と、不法投棄の未然防止を目的としたマニフェスト制度に準じた確認を実施した）。



大型倉庫から廃棄対象となる海水試料をパレットに積載して搬出するところ

(このページは空白ページです)

資料編

【Ⅰ】 海洋放射能調査

- 資料1-1 令和2年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果
- 資料1-2 令和2年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果
- 資料2-1 令和2年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果
- 資料2-2 令和2年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果
- 資料3-1 令和2年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果
- 資料3-2 令和2年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果
- 資料4-1 令和2年度 解析調査 海底土の性状
 - (参考1) 平成21年度から令和2年度までの調査における海産生物試料の代替実績
 - (参考2) 海洋放射能調査における作業等の様子

【Ⅱ】 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所周辺の海域モニタリング

- 資料 5-1-1 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域
- 資料 5-1-2 海水中の放射性核種濃度 沖合海域
- 資料 5-1-3 海水中の放射性核種濃度 外洋海域
- 資料 5-2-1 海底土中の放射性核種濃度 沖合海域
- 資料 5-2-2 海底土中の放射性核種濃度 (α 線放出核種) 沖合海域
- 資料 5-2-3 海底土の色・質・生物種等
 - (参考3) 沖合海域で採取した海底土試料に含まれる人工放射性核種について
 - (参考4) 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所周辺の海域モニタリングにおける作業等の様子

資料 1-1-1 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		北海道海域					
試料		ホッケ	ソウハチ	ミズダコ	ホッケ	ヒラメ	スケトウダラ
漁獲年月日		令和 2 年 5 月 13 日	令和 2 年 5 月 13 日	令和 2 年 5 月 13 日	令和 3 年 1 月 8 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 3 年 1 月 12 日
漁獲場所		岩内沖	岩内沖	岩内沖	岩内沖	岩内沖	岩内沖
漁法		底建網	底建網	底建網	底曳網	底曳網	底曳網
試料の個体数		58	72	3	71	31	37
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		34.0±1.6 30.9/38.0	30.2±2.7 26.4/43.1	151.3±7.1 146.5/159.5	33.3±3.5 26.2/40.8	40.9±3.9 36.3/50.7	44.2±2.7 41.3/52.7
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		349±63 254/621	290±96 193/805	7633±1290 6144/8386	279±84 130/456	697±212 489/1309	518±90 416/768
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部
灰分 (%)		1.39	1.37	2.32	1.48	1.40	1.24
分析供試量 (g 灰)		60.44	53.10	66.86	57.78	54.97	52.75
測定年月日		令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 3 年 2 月 4 日	令和 3 年 2 月 4 日	令和 3 年 2 月 4 日
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.13 ±0.0099	0.10 ±0.011	0.039 ±0.011	0.14 ±0.011	0.10 ±0.0093	0.13 ±0.010
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	120±0.69	120±0.75	74±0.67	130±0.74	130±0.66	100±0.63
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-1-2 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		青森海域					
試料		クロソイ	アイナメ	ホッケ	ヒラメ*2	アイナメ	ヤリイカ
漁獲年月日		令和 2 年 4 月 23 日	令和 2 年 4 月 26 日	令和 2 年 4 月 23 日	令和 2 年 11 月 18 日	令和 2 年 11 月 22 日	令和 2 年 12 月 10 日
漁獲場所		東通村 小田野沢沖	東通村 白糠前沖	東通村 小田野沢沖	東通村沖	東通村白糠 ～猿ヶ森沖	東通村白糠～ 小田野沢沖
漁法		底建網	釣り	底建網	定置網	釣り	釣り
試料の個体数		27	65	228	25	29	85
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		34.5±3.5 28.6/43.8	33.1±3.1 27.0/42.7	25.0±1.2 22.7/32.5	42.3±2.6 38.2/47.7	36.1±4.4 30.1/46.3	21.5±1.1*3 19.7/25.5*3
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		698±250 317/1570	477±155 246/1024	135±27 92/318	787±170 521/1172	667±261 368/1339	131±17 100/194
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部
灰分 (%)		1.18	1.31	1.44	1.44	1.35	2.08
分析供試量 (g 灰)		52.49	56.96	58.62	56.89	54.26	64.07
測定年月日		令和 2 年 6 月 18 日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 3 年 1 月 14 日	令和 3 年 1 月 14 日	令和 3 年 2 月 8 日
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.15 ±0.010	0.12 ±0.011	0.11 ±0.0083	0.11 ±0.011	0.13 ±0.0087	ND
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	110±0.67	120±0.71	130±0.61	130±0.77	130±0.62	110±0.78
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりクロソイをヒラメに変更した。

*3 外套長の値である。

資料 1-1-3 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		宮城海域					
試料	マダラ	アイナメ	マアナゴ	マダラ	エゾイソ アイナメ*2	マアナゴ	
漁獲年月日	令和 2 年 4 月 6 日～ 4 月 7 日	令和 2 年 4 月 10 日～ 4 月 12 日	令和 2 年 4 月 11 日～ 4 月 12 日	令和 2 年 10 月 14 日	令和 2 年 10 月 15 日	令和 2 年 10 月 14 日	
漁獲場所	女川沖	女川沖	牡鹿半島近辺	女川沖	女川沖	女川沖	
漁法	定置網	定置網・ 底曳網	アナゴ筒	底曳網	底曳網	アナゴ筒	
試料の個体数	15	28	36	9	43	14	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	55.9±4.8 50.0/65.0	42.0±2.7 37.9/50.1	70.2±5.5 55.9/85.3	58.7±3.0 54.0/62.7	37.3±1.7 33.2/40.9	90.6±7.4 79.0/99.1	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	2123±468 1535/3034	1096±165 872/1581	565±163 253/1062	2219±337 1704/2684	465±64 347/626	1459±462 815/2209	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.26	1.27	1.13	1.29	1.35	1.12	
分析供試量 (g 灰)	52.44	55.42	57.61	50.50	53.91	53.35	
測定年月日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 12 月 22 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 23 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.22 ±0.011	0.19 ±0.010	0.12 ±0.0078	0.27 ±0.014	0.16 ±0.011	0.14 ±0.0099
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	110±0.68	110±0.67	94±0.49	110±0.71	94±0.66	98±0.62
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりアイナメをエゾイソアイナメに変更した。

資料 1-1-4 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福島第一海域					
試料	ヒラメ*2	ババガレイ*3	コモンカスベ*4	スルメイカ*5	キアンコウ*6	マガレイ*7	
漁獲年月日	令和 2 年 6 月 2 日	令和 2 年 6 月 2 日	令和 2 年 6 月 2 日	令和 2 年 10 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	
漁獲場所	相馬沖	相馬沖	相馬沖	相馬沖	相馬沖	相馬沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	18	56	14	68	2	47	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	48.8±8.8 36.1/67.0	33.3±4.2 23.0/42.7	26.6±2.7*8 21.0/30.8*8	24.9±1.2*9 20.6/27.5*9	95.1±8.3 89.2/101.0	33.1±3.3 24.7/40.0	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	1360±807 481/3570	460±177 143/1093	835±223 411/1138	348±44 227/459	12905±1237 12030/13780	408±125 156/671	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.53	1.33	2.45	2.08	1.13	1.37	
分析供試量 (g 灰)	54.37	60.75	79.60	70.06	58.04	54.89	
測定年月日	令和 2 年 9 月 21 日	令和 2 年 9 月 21 日	令和 2 年 9 月 21 日	令和 3 年 1 月 19 日	令和 3 年 1 月 20 日	令和 3 年 1 月 19 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	0.055 ±0.013	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.41 ±0.015	0.19 ±0.010	0.92 ±0.018	ND	0.26 ±0.010	0.23 ±0.012
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	130±0.78	97±0.60	84±0.58	100±0.73	82±0.53	110±0.69
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりスズキをヒラメに変更した。

*3 漁獲量の減少によりメバルをババガレイに変更した。

*4 漁獲量の減少によりイシガレイをコモンカスベに変更した。

*5 漁獲量の減少によりスズキをスルメイカに変更した。

*6 漁獲量の減少によりメバルをキアンコウに変更した。

*7 漁獲量の減少によりイシガレイをマガレイに変更した。

*8 体盤長の値である。

*9 外套長の値である。

資料 1-1-5 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福島第二海域					
試料	スズキ*2	マガレイ	ヤナギダコ*3	カナガシラ*4	マガレイ	マダコ*5	
漁獲年月日	令和 2 年 6 月 1 日	令和 2 年 6 月 1 日	令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	
漁獲場所	小名浜沖	広野沖	富岡沖	広野沖	広野沖	広野沖	
漁法	一本釣	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	11	126	26	127	123	52	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	65.8±5.9 55.8/75.6	27.5±3.3 21.2/35.3	58.4±9.3 33.7/77.8	25.1±2.2 19.5/30.1	24.9±2.0 21.0/32.6	51.7±7.1 35.2/65.4	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	2758±599 1718/3637	207±81 95/466	577±189 308/1025	158±39 73/271	159±42 90/407	365±157 125/723	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.19	1.46	2.13	1.76	1.48	2.28	
分析供試量 (g 灰)	54.68	60.43	58.65	62.05	56.11	63.13	
測定年月日	令和 2 年 10 月 12 日	令和 2 年 10 月 12 日	令和 2 年 10 月 12 日	令和 3 年 2 月 9 日	令和 3 年 1 月 26 日	令和 3 年 1 月 27 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工 放射 性核 種	¹³⁴ Cs	0.059 ±0.013	0.038 ±0.011	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.79 ±0.016	0.76 ±0.013	0.097 ±0.0092	0.73 ±0.016	0.54 ±0.016	0.046 ±0.011
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然 放射 性核 種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	110±0.65	110±0.49	62±0.53	110±0.65	120±0.73	85±0.74
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりマダラをスズキに変更した。

*3 漁獲量の減少によりミズダコをヤナギダコに変更した。

*4 漁獲量の減少によりマダラをカナガシラに変更した。

*5 漁獲量の減少によりミズダコをマダコに変更した。

資料 1-1-6 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		茨城海域					
試料	ムシガレイ*2	マルアオメ エソ*3	ヤナギダコ*4	ヒラメ	スルメイカ*5	ヤナギダコ*4	
漁獲年月日	令和 2 年 9 月 18 日	令和 2 年 9 月 18 日	令和 2 年 9 月 18 日	令和 2 年 11 月 2 日	令和 2 年 11 月 9 日	令和 2 年 10 月 30 日	
漁獲場所	日立市沖	日立市沖	日立市沖	日立市沖	日立市沖	日立市沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	船曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	173	582*6	8	8	130	5	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	23.1±1.7 18.8/27.8	12.8±1.1*7 10.5/15.0*7	98.1±10.0 81.5/115.5	62.5±6.0 54.5/69.3	17.3±1.0*8 15.1/21.2*8	96.4±3.3 93.5/101.0	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	112±25 57/192	18±5*7 8/35*7	2078±259 1722/2524	2812±802 1698/3844	115±20 78/221	2371±211 2004/2545	
供試部位	肉部	全体	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.38	2.94	2.38	1.37	2.21	2.36	
分析供試量 (g 灰)	53.64	70.77	58.65	58.10	65.58	63.32	
測定年月日	令和 2 年 11 月 9 日	令和 2 年 11 月 10 日	令和 2 年 11 月 11 日	令和 3 年 1 月 7 日	令和 3 年 1 月 7 日	令和 3 年 1 月 11 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.21 ±0.012	0.26 ±0.016	0.040 ±0.012	0.55 ±0.015	ND	ND
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	110±0.68	84±0.78	67±0.68	130±0.74	110±0.81	68±0.68
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	0.088 ±0.029	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりヒラメをムシガレイに変更した。

*3 漁獲量の減少によりマコガレイをマルアオメエソ（市場でメヒカリと称される）に変更した。

*4 漁獲量の減少によりミズダコをヤナギダコに変更した。

*5 漁獲量の減少によりマコガレイをスルメイカに変更した。

*6 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

*7 任意の 100 個体から得られた値である。

*8 外套長の値である。

資料 1-1-7 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		静岡海域					
試料	イネゴチ*2	ニベ	アカカマス*3	マゴチ	ニベ	オオシタ ピラメ*4	
漁獲年月日	令和 2 年 6 月 1 日	令和 2 年 4 月 15 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 10 月 1 日～ 11 月 9 日	令和 2 年 11 月 15 日	令和 2 年 10 月 1 日～ 10 月 23 日	
漁獲場所	相良沖	御前崎～ 相良沖	相良沖	相良～ 御前崎沖	相良沖	御前崎～ 相良沖	
漁法	刺網	定置網	刺網	刺網	定置網	刺網	
試料の個体数	23	101	156	21	87	37	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	46.5±2.3 43.3/54.3	27.1±1.3 24.0/31.1	28.7±1.6 25.3/34.5	51.0±7.0 36.1/61.6	27.2±2.5 22.5/33.3	40.7±4.4 33.3/52.5	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	718±118 531/1123	220±30 157/310	129±23 88/223	941±370 293/1798	245±69 131/448	501±174 249/1023	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.43	1.29	1.46	1.42	1.20	1.35	
分析供試量 (g 灰)	56.69	55.83	61.64	57.45	53.90	52.24	
測定年月日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 3 年 1 月 11 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工 放射 性核 種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.13 ±0.0099	0.091 ±0.0095	0.15 ±0.011	0.11 ±0.0087	0.096 ±0.010	0.059 ±0.0085
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然 放射 性核 種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	130±0.64	120±0.69	130±0.73	130±0.61	110±0.67	120±0.64
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりマゴチをイネゴチに変更した。

*3 漁獲量の減少によりクロウシノシタをアカカマスに変更した。

*4 漁獲量の減少によりクロウシノシタをオオシタピラメに変更した。

資料 1-1-8 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		新潟海域					
試料	スケトウダラ	ホッケ	ミズダコ	スケトウダラ	ホッケ	ミズダコ	
漁獲年月日	令和 2 年 4 月 8 日	令和 2 年 4 月 8 日	令和 2 年 5 月 15 日	令和 2 年 10 月 19 日	令和 2 年 10 月 4 日	令和 2 年 10 月 19 日	
漁獲場所	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	23	44	8	28	69	8	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	52.4±2.8 46.0/56.9	35.2±2.1 31.8/44.5	99.0±5.9 89.0/105.5	45.9±4.5 37.8/56.6	33.1±1.2 30.8/35.9	93.8±18.5 68.5/125.0	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	891±153 605/1145	420±73 285/691	1733±360 1431/2279	694±241 368/1370	292±39 227/395	1529±1015 529/3290	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.22	1.25	1.81	1.21	1.33	1.85	
分析供試量 (g 灰)	51.13	56.38	62.51	53.02	52.96	56.09	
測定年月日	令和 2 年 6 月 18 日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 9 月 17 日	令和 3 年 1 月 5 日	令和 2 年 11 月 18 日	令和 2 年 12 月 25 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工 放射 性核 種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.15 ±0.011	0.10 ±0.0098	ND	0.15 ±0.0098	0.12 ±0.010	ND
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然 放射 性核 種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	110±0.69	110±0.66	72±0.61	110±0.67	110±0.71	73±0.56
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-1-9 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域	石川海域						
試料	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	ニギス	アカガレイ	ホッコクアカエビ	
漁獲年月日	令和 2 年 4 月 30 日	令和 2 年 6 月 7 日	令和 2 年 4 月 30 日	令和 3 年 1 月 15 日	令和 3 年 1 月 6 日	令和 3 年 1 月 6 日	
漁獲場所	金沢港沖	金沢港沖	金沢港沖	西海港沖	金沢港沖	金沢港沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	395*2	398*2	1279*2	430*2	148	1075*2	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	19.9±1.4*3 17.0/22.8*3	18.0±2.2*3 14.3/22.7*3	15.6±0.8*3 13.1/17.2*3	20.3±1.1*3 16.4/23.4*3	24.7±1.5 20.7/28.1	16.5±1.2*3 13.4/18.9*3	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	50±12*3 31/80*3	50±21*3 22/111*3	16±3*3 9/20*3	46±8*3 26/77*3	135±26 72/207	18±4*3 9/29*3	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.54	1.20	1.61	1.41	1.20	1.66	
分析供試量 (g 灰)	56.68	57.92	57.96	56.60	50.46	59.03	
測定年月日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 17 日	令和 3 年 1 月 28 日	令和 3 年 1 月 27 日	令和 3 年 1 月 28 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.14 ±0.012	0.095 ±0.0089	0.038 ±0.0082	0.12 ±0.0092	0.087 ±0.0082	0.034 ±0.0098
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	110±0.74	95±0.59	83±0.55	110±0.60	100±0.57	92±0.68
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

*3 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-1-10 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福井第一海域					
試料	ハタハタ	アカガレイ	スルメイカ	ノロゲンゲ*2	アカガレイ	スルメイカ	
漁獲年月日	令和 2 年 4 月 28 日	令和 2 年 4 月 28 日	令和 2 年 5 月 18 日	令和 2 年 10 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	令和 2 年 10 月 28 日	
漁獲場所	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	
漁法	底曳網	底曳網	一本釣	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	431*3	82	114	196*3	65	92	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	17.7±1.8*4 12.0/20.9*4	28.0±2.4 24.1/35.2	19.2±1.1*5 16.3/21.9*5	28.1±1.7*4 23.5/32.4*4	30.6±2.3 25.8/34.5	22.3±2.1*5 18.1/29.8*5	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	42±12*4 9/75*4	233±69 127/473	131±23 64/194	87±16*4 45/130*4	307±77 166/503	211±61 106/436	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.22	1.15	1.91	1.42	1.12	1.82	
分析供試量 (g 灰)	60.30	51.32	63.76	63.99	51.47	57.25	
測定年月日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 6 月 23 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 3 年 1 月 5 日	令和 3 年 1 月 6 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.076 ±0.0090	0.094 ±0.0099	ND	0.059 ±0.0070	0.11 ±0.0090	ND
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	100±0.62	110±0.66	130±0.82	45±0.43	100±0.62	95±0.64
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりヒラメをノロゲンゲに変更した。

*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

*4 任意の 100 個体から得られた値である。

*5 外套長の値である。

資料 1-1-11 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福井第二海域					
試料	アカガレイ	スズキ	マアナゴ	アカガレイ	マダイ	マアナゴ	
漁獲年月日	令和 2 年 4 月 18 日	令和 2 年 4 月 10 日	令和 2 年 4 月 10 日	令和 2 年 10 月 16 日	令和 2 年 10 月 12 日	令和 2 年 10 月 2 日	
漁獲場所	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	30	15	40*2	27	13	113	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	40.8±1.6 36.0/44.3	54.2±3.3 49.0/59.3	66.0±6.5 53.8/83.7	41.3±2.2 38.0/46.4	49.8±3.2 45.5/55.3	50.6±4.4 39.9/62.6	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	637±80 543/849	1378±213 1073/1822	488±157 258/1000	752±117 508/983	1526±266 1204/2021	172±47 84/313	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.10	1.17	1.08	1.07	1.41	1.36	
分析供試量 (g 灰)	51.62	53.98	56.56	48.75	55.34	54.60	
測定年月日	令和 2 年 6 月 18 日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 3 年 1 月 4 日	令和 2 年 12 月 24 日	令和 3 年 1 月 21 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.090 ±0.0094	0.15 ±0.0098	0.095 ±0.0084	0.077 ±0.0091	0.12 ±0.013	0.083 ±0.0098
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	99±0.62	110±0.62	91±0.55	93±0.60	140±0.81	99±0.66
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 41 個体のうち 1 個体分の全長及び体重のデータに疑義が生じたため、その他の 40 個体を「平均全長」及び「平均体重」の観測対象とした（放射能分析には 41 個体を供した（灰分及び分析供試量は 41 個体対象））。

資料 1-1-12 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		島根海域					
試料	マダイ	ヒラメ	ムシガレイ	マダイ	マトウダイ*2	ムシガレイ	
漁獲年月日	令和 2 年 5 月 19 日～ 5 月 25 日	令和 2 年 4 月 11 日～ 5 月 28 日	令和 2 年 5 月 19 日	令和 2 年 10 月 7 日～ 10 月 14 日	令和 2 年 11 月 12 日	令和 2 年 10 月 7 日	
漁獲場所	島根半島沖	恵曇港～ 島根半島沖	島根半島沖	島根半島沖	島根半島沖	島根半島沖	
漁法	底曳網	刺網・底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	53	24	92	29	67	78	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	29.0±2.6 23.9/35.6	43.9±4.2 34.8/53.1	27.5±2.0 23.2/31.8	36.4±4.9 31.0/47.8	26.0±3.0 18.7/31.4	29.3±1.9 24.8/35.9	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	383±97 220/616	834±244 478/1473	213±50 126/389	696±270 448/1333	294±87 103/487	252±54 155/538	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.45	1.56	1.38	1.44	1.41	1.35	
分析供試量 (g 灰)	57.69	55.12	53.59	52.77	48.64	48.87	
測定年月日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 3 年 1 月 13 日	令和 3 年 1 月 13 日	令和 3 年 2 月 8 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工 放射 性核 種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.094 ±0.010	0.13 ±0.012	0.079 ±0.010	0.10 ±0.011	0.10 ±0.0088	0.090 ±0.011
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然 放射 性核 種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	130±0.78	150±0.83	120±0.73	140±0.81	120±0.65	120±0.74
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりヒラメをマトウダイに変更した。

資料 1-1-13 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域	愛媛海域						
試料	カナガシラ	ケンサキイカ*2	エビ類	カナガシラ	コウイカ	シログチ	
漁獲年月日	令和 2 年 9 月 4 日	令和 2 年 9 月 4 日	令和 2 年 9 月 21 日	令和 2 年 10 月 4 日	令和 2 年 10 月 4 日	令和 2 年 10 月 4 日	
漁獲場所	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	50	294*3	2325*3	47	60	150	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	25.3±1.4 22.5/28.5	10.4±1.0*4*5 8.4/14.0*4*5	9.9±1.2*4 7.2/12.5*4	25.1±1.6 19.8/29.8	13.0±0.9*5 11.3/16.0*5	21.9±1.6 18.4/26.8	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	197±33 141/286	37±10*4 19/66*4	7±2*4 3/12*4	185±35 92/293	200±35 142/304	139±34 73/258	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.42	1.74	1.98	1.44	2.54	1.25	
分析供試量 (g 灰)	51.76	63.04	65.90	50.89	61.00	54.97	
測定年月日	令和 2 年 11 月 9 日	令和 2 年 11 月 12 日	令和 2 年 11 月 11 日	令和 2 年 12 月 25 日	令和 2 年 12 月 25 日	令和 3 年 1 月 18 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.12 ±0.011	ND	0.068 ±0.0093	0.082 ±0.011	ND	0.069 ±0.0096
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	120±0.76	88±0.64	75±0.62	120±0.75	97±0.81	110±0.65
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりコウイカをケンサキイカに変更した。

*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

*4 任意の 100 個体から得られた値である。

*5 外套長の値である。

資料 1-1-14 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域	佐賀海域						
試料	スズキ	マダイ*2	メジナ	スズキ	マダイ*2	メジナ	
漁獲年月日	令和 2 年 5 月 12 日	令和 2 年 5 月 23 日	令和 2 年 5 月 15 日	令和 2 年 12 月 17 日	令和 2 年 12 月 12 日	令和 2 年 11 月 30 日	
漁獲場所	玄海灘	玄海灘	玄海灘	玄海灘	玄海灘	玄海灘	
漁法	定置網	定置網	定置網	定置網	定置網	定置網	
試料の個体数	12	27	36	29	28	33	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	61.0±2.9 57.3/67.0	36.1±1.9 33.3/40.0	31.9±1.2 29.3/35.4	42.4±2.1 38.1/45.7	36.1±1.8 32.9/40.5	31.2±1.3 27.6/33.3	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	1726±185 1517/2124	722±90 543/935	536±63 416/703	702±90 532/888	697±84 557/924	596±84 442/803	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1.26	1.55	1.36	1.35	1.54	1.32	
分析供試量 (g 灰)	61.89	59.24	55.94	57.89	52.69	57.25	
測定年月日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 3 年 2 月 2 日	令和 3 年 1 月 14 日	令和 3 年 1 月 13 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.15 ±0.0089	0.11 ±0.011	0.068 ±0.010	0.10 ±0.0071	0.092 ±0.012	0.073 ±0.0098
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	120±0.55	140±0.81	130±0.73	120±0.51	140±0.82	130±0.69
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりカサゴをマダイに変更した。

資料 1-1-15 令和 2 年度に発電所海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		鹿児島海域					
試料		チダイ	カイワリ	アカエイ	チダイ	カイワリ	アカエイ
漁獲年月日		令和 2 年 4 月 6 日～ 4 月 9 日	令和 2 年 4 月 1 日～ 6 月 5 日	令和 2 年 4 月 8 日～ 5 月 28 日	令和 2 年 10 月 7 日～ 11 月 14 日	令和 2 年 10 月 15 日～ 11 月 6 日	令和 2 年 10 月 14 日～ 11 月 5 日
漁獲場所		川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	川内沖
漁法		刺網・吾智網	刺網・吾智網	刺網・吾智網	吾智網	吾智網・釣り	刺網・吾智網
試料の個体数		75	76	11	110	241	12
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		24.4±2.9 17.7/32.1	23.3±3.3 13.7/33.2	33.7±4.7*2 23.7/39.2*2	21.4±2.1 16.8/28.9	17.0±2.8 13.4/36.7	31.9±5.4*2 20.8/37.6*2
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		264±97 94/560	207±92 43/511	1793±611 520/2797	187±55 97/382	79±56 39/484	1691±762 370/2518
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部
灰分 (%)		1.60	1.52	2.57	1.52	1.52	2.28
分析供試量 (g 灰)		57.17	57.81	75.32	55.89	51.64	73.99
測定年月日		令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 3 年 1 月 13 日
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)							
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.086 ±0.012	0.17 ±0.012	0.13 ±0.013	0.11 ±0.011	0.14 ±0.0094	0.16 ±0.012
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	140±0.84	130±0.77	95±0.75	140±0.82	140±0.69	94±0.72
	²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	0.040 ±0.011
	²¹⁴ Bi	ND	ND	0.079 ±0.026	ND	ND	ND
	²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 体盤長の値である。

資料 1-2-1 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		ミズダコ	ミズダコ	ヒラメ	ヒラメ	
漁獲年月日		令和 2 年 4 月 4 日	令和 2 年 11 月 17 日	令和 2 年 5 月 25 日	令和 2 年 10 月 18 日	
漁獲場所		尻屋沖	尻屋沖	尻労沖	尻労沖	
漁法		カゴ	カゴ	底建網	釣り	
試料の個体数		3	3	25	41	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		153.2±10.8 142.5/164.0	166.0±9.0 156.0/173.5	48.0±3.2 43.4/56.7	41.5±7.0 29.2/62.5	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		10064±1031 9148/11181	8923±614 8214/9279	1247±316 907/2114	787±448 257/2641	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		2.31	2.33	1.40	1.44	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	46.35	46.70	28.14	28.91	
	γ 核種	68.74	62.95	57.93	54.02	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	20.02	20.01	14.02	14.48	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 17 日	令和 3 年 1 月 15 日	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 12 月 22 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 12 月 22 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 11 月 24 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 8 月 3 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	ND	ND	0.15±0.012	0.12±0.012
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	75±0.67	71±0.69	130±0.77	130±0.79
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-2-2 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		スルメイカ	スルメイカ	サクラマス	シロザケ（雌）	
漁獲年月日		令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 12 月 8 日	令和 2 年 4 月 22 日	令和 2 年 11 月 2 日	
漁獲場所		泊前沖	泊前沖	六ヶ所村 出戸前面海域	六ヶ所村出戸沖 ～出戸前面海域	
漁法		一本釣	一本釣	定置網	定置網	
試料の個体数		85	55	20	10	
平均全長±標準偏差 最小／最大 (cm)		22.8±0.8*2 21.1/25.2*2	27.5±1.3*2 24.2/30.1*2	48.9±3.1 42.7/54.0	72.7±1.7 70.8/76.3	
平均体重±標準偏差 最小／最大 (g)		251±28 203/323	461±57 344/611	1591±337 1017/2311	3532±290 3124/4088	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.69	2.00	1.20	1.22	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	33.91	40.05	24.10	24.52	
	γ核種	62.93	61.51	63.59	61.71	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	16.90	20.00	12.00	12.22	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 11 月 9 日	令和 3 年 1 月 29 日	令和 2 年 7 月 20 日	令和 2 年 12 月 22 日	
	γ核種	令和 2 年 10 月 12 日	令和 3 年 1 月 18 日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 11 月 26 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 10 月 21 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.030±0.0077	ND	0.19±0.0094	0.12±0.0087
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	110±0.62	110±0.81	120±0.59	110±0.62
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	0.049±0.014
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 外套長の値である。

資料 1-2-3 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		キアンコウ	シロザケ（雄）	サバ類*2	マコガレイ	
漁獲年月日		令和 2 年 5 月 1 日	令和 2 年 11 月 2 日	令和 2 年 8 月 20 日	令和 2 年 12 月 9 日	
漁獲場所		六ヶ所村出戸沖	六ヶ所村出戸沖 ～出戸前面海域	三沢沖	三沢沖	
漁法		定置網	定置網	定置網	刺網	
試料の個体数		8	9	65	63	
平均全長±標準偏差 最小／最大（cm）		63.6±7.6 50.0/75.0	72.9±3.4 67.5/78.3	36.6±2.1 32.8/41.9	32.0±2.9 25.7/41.8	
平均体重±標準偏差 最小／最大（g）		3864±1603 1493/6644	3626±516 3053/4461	472±65 363/609	469±118 220/907	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分（%）		1.15	1.24	1.40	1.35	
分析供試量 （g 灰）	⁹⁰ Sr	23.10	24.91	28.10	27.10	
	γ核種	52.47	59.95	63.33	45.95	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	11.50	12.41	14.00	13.56	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 27 日	令和 2 年 12 月 22 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 3 年 1 月 29 日	
	γ核種	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 11 月 26 日	令和 2 年 9 月 17 日	令和 3 年 2 月 8 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 8 月 3 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 9 月 11 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1（Bq/kg-生鮮物）						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.058±0.0085	0.12±0.011	0.16±0.010	0.054±0.0098
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	77±0.56	120±0.67	130±0.64	130±0.68
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりマコガレイをサバ類（マサバ、ゴマサバの混合試料）に変更した。

資料 1-2-4 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		マダラ	マダラ	スケトウダラ	スケトウダラ	
漁獲年月日		令和 2 年 5 月 16 日	令和 2 年 10 月 10 日	令和 2 年 5 月 16 日	令和 2 年 10 月 20 日	
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖	
漁法		底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数		33	34	67	56	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		48.6±3.5 42.6/57.4	50.7±2.9 43.8/56.9	45.0±3.6 37.3/51.7	45.7±3.0 39.7/53.8	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		1399±202 1020/1854	1310±223 772/1836	628±141 344/973	580±107 316/802	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.22	1.22	1.16	1.18	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	24.52	24.51	23.31	23.72	
	γ核種	53.77	51.62	56.32	50.71	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.21	12.24	11.61	11.91	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 7 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 12 月 22 日	
	γ核種	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 11 月 17 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 11 月 25 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 9 月 2 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 9 月 2 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.18±0.011	0.19±0.011	0.13±0.0084	0.13±0.0089
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	110±0.66	110±0.67	110±0.53	100±0.55
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-2-5 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		キアンコウ	キアンコウ	マサバ*2	カタクチイワシ	
漁獲年月日		令和 2 年 5 月 16 日	令和 2 年 10 月 29 日	令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 10 月 20 日	
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖	
漁法		底曳網	底曳網	定置網	まき網	
試料の個体数		31	100	118	5160*3	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		51.2±2.2 47.5/55.0	31.9±2.6 27.4/39.0	36.4±2.5 27.6/42.9	8.6±0.6*4 6.6/9.8*4	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		1960±346 1480/2783	512±143 276/945	371±80 139/573	3±1*4 1/5*4	
供試部位		肉部	肉部	肉部	全体	
灰分 (%)		1.15	1.27	1.47	3.92	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	23.10	25.53	29.51	78.52	
	γ核種	50.71	57.66	58.95	70.23	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	11.50	12.72	14.70	20.01	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 10 月 1 日	令和 3 年 1 月 7 日	令和 2 年 7 月 20 日	令和 3 年 1 月 15 日	
	γ核種	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 12 月 25 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 9 月 11 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 6 月 30 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	0.0083±0.0025
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.055±0.0081	0.031±0.0084	0.15±0.012	ND
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	2.1±0.35
		⁴⁰ K	78±0.55	80±0.57	130±0.77	120±1.1
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	0.093±0.016
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	0.31±0.045
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	0.77±0.087

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 漁獲量の減少によりカタクチイワシをマサバに変更した。

*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

*4 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-2-6 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		ウスメバル	シロザケ (雄)	マダラ	マダラ	
漁獲年月日		令和 2 年 5 月 16 日	令和 2 年 10 月 23 日	令和 2 年 5 月 8 日	令和 2 年 10 月 17 日	
漁獲場所		久慈沖	久慈沖	三陸北部沖	三陸北部沖	
漁法		一本釣	定置網	底曳網	鱈延縄	
試料の個体数		70	8	41	43	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		32.9±1.3 28.5/35.5	70.5±2.3 68.0/74.7	42.7±2.2 39.1/47.4	46.8±2.0 43.0/51.5	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		499±56 400/671	3368±506 2763/4499	935±132 664/1201	1003±109 788/1226	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.26	1.26	1.28	1.25	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	25.30	25.31	25.71	25.11	
	γ核種	49.83	58.62	54.18	50.22	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.61	12.63	12.81	12.55	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 20 日	令和 3 年 1 月 7 日	令和 2 年 7 月 20 日	令和 2 年 12 月 22 日	
	γ核種	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 12 月 8 日	令和 2 年 6 月 24 日	令和 2 年 11 月 25 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 25 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 6 月 30 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.20±0.0094	0.12±0.011	0.18±0.011	0.21±0.013
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	120±0.59	120±0.68	120±0.71	110±0.72
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-2-7 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
試料		スルメイカ	スルメイカ	イカナゴ	シロザケ（雌）	
漁獲年月日		令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 10 月 24 日	令和 2 年 4 月 8 日 ～4 月 9 日	令和 2 年 10 月 6 日	
漁獲場所		山田湾沖	山田湾沖	釜石湾沖	釜石湾沖	
漁法		定置網	定置網	棒受漁	定置網	
試料の個体数		262*2	53	117427*2	10	
平均全長±標準偏差 最小／最大 (cm)		16.3±1.0*3*4 14.0/18.5*3*4	25.4±1.2*4 23.1/28.4*4	3.9±0.6*3 2.2/5.4*3	70.5±3.1 64.8/74.3	
平均体重±標準偏差 最小／最大 (g)		83±17*3 52/129*3	345±50 239/457	0.13*5	3389±563 2518/4172	
供試部位		肉部	肉部	全体	肉部	
灰分 (%)		1.79	1.90	2.02	1.25	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	35.92	38.14	40.59	25.12	
	γ核種	67.04	60.00	65.27	60.08	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	17.90	19.05	20.01	12.54	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 30 日	令和 2 年 12 月 22 日	令和 2 年 9 月 30 日	令和 2 年 11 月 25 日	
	γ核種	令和 2 年 9 月 17 日	令和 2 年 12 月 2 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 11 月 19 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 9 月 11 日	令和 3 年 1 月 12 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)						
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.043±0.0091	0.023±0.0063	0.068±0.011	0.13±0.0090
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.00057± 0.00013	ND	ND	ND	
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	110±0.70	110±0.45	130±0.78	110±0.64
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

*3 任意の 100 個体から得られた値である。

*4 外套長の値である。

*5 任意の 100 個体から得られた平均体重で、個体重量が小さかったので平均値のみを示した。

資料 1-2-8 令和 2 年度に核燃海域で採取した海産生物試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域		
試料		アイナメ	サンマ	
漁獲年月日		令和 2 年 5 月 15 日	令和 2 年 11 月 2 日	
漁獲場所		大船渡沖	三陸沖	
漁法		刺網	棒受網	
試料の個体数		27	210	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		44.8±2.5 40.0/51.0	32.6±0.7 30.5/34.8	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		1214±152 993/1556	129±4 118/138	
供試部位		肉部	肉部	
灰分 (%)		1.27	1.31	
分析供試量 (g 灰)	⁹⁰ Sr	25.50	26.37	
	γ 核種	54.38	61.83	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.71	13.12	
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 20 日	令和 3 年 1 月 7 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 30 日	令和 3 年 1 月 12 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-生鮮物)				
人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.17±0.011	0.058±0.0087
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND
自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND
		⁴⁰ K	120±0.70	79±0.56
		²⁰⁸ Tl	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND

*1 試料の放射能濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 2-1-1 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		北海道海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 17 日	令和 2 年 5 月 18 日	令和 2 年 5 月 17 日	令和 2 年 5 月 17 日
採取位置	N	43° 10.1'	43° 5.0'	43° 2.3'	42° 59.5'
	E	140° 16.0'	140° 15.4'	140° 17.9'	140° 13.1'
水深 (m)		321	408	468	495
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒
採取時泥質		泥	泥	泥	中細砂混じり泥
分析供試量 (g-乾燥土)		97.22	74.09	71.81	107.69
測定年月日		令和 2 年 6 月 21 日	令和 2 年 6 月 21 日	令和 2 年 6 月 21 日	令和 2 年 6 月 22 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.7±0.19	3.0±0.28	3.5±0.30	1.3±0.17
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	460±5.9	440±8.7	430±8.9	490±5.8
	²⁰⁸ Tl	10±0.30	14±0.44	13±0.44	10±0.29
	²¹⁴ Bi	20±0.61	25±0.83	26±0.86	21±0.58
	²²⁸ Ac	21±0.85	20±1.2	20±1.3	23±0.82

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-2 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		青森海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 16 日	令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 5 月 24 日	令和 2 年 5 月 30 日
採取位置	N	41° 13.0′	41° 13.3′	41° 8.4′	41° 8.2′
	E	141° 35.1′	141° 40.0′	141° 29.8′	141° 40.5′
水深 (m)		585	663	464	621
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒
採取時泥質		中細砂混じり泥	泥	泥混じり中細砂	泥
分析供試量 (g-乾燥土)		85.58	79.52	130.48	77.26
測定年月日		令和 2 年 6 月 28 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 6 月 28 日	令和 2 年 7 月 9 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.4±0.23	3.0±0.26	0.62±0.15	2.9±0.26
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	9.2±2.6	ND	ND	18±2.9
	⁴⁰ K	460±8.2	450±8.4	390±6.3	440±8.5
	²⁰⁸ Tl	9.4±0.35	11±0.39	4.4±0.22	11±0.40
	²¹⁴ Bi	19±0.71	22±0.76	11±0.45	22±0.75
	²²⁸ Ac	13±1.0	15±1.1	9.6±0.70	17±1.1

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-3 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		宮城海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日
採取位置	N	38° 30.0'	38° 25.0'	38° 20.0'	38° 15.0'
	E	141° 40.0'	141° 45.0'	141° 40.0'	141° 45.0'
水深 (m)		139	159	138	154
採取時泥色		オリーブ灰	灰オリーブ	灰オリーブ	オリーブ黒
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	中細砂混じり泥	泥混じり中細砂
分析供試量 (g-乾燥土)		127.88	133.02	136.02	141.81
測定年月日		令和 2 年 7 月 30 日	令和 2 年 7 月 30 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日
放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)					
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.7±0.19	2.0±0.14	3.1±0.19	3.9±0.16
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	8.1±2.1	ND	6.8±2.0	ND
	⁴⁰ K	300±5.5	340±4.4	320±5.5	340±4.3
	²⁰⁸ Tl	4.7±0.22	4.4±0.19	5.2±0.22	4.0±0.18
	²¹⁴ Bi	7.6±0.40	8.8±0.40	10±0.43	8.1±0.39
	²²⁸ Ac	11±0.70	10±0.57	11±0.71	8.8±0.51

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-4 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福島第一海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 6 月 7 日
採取位置	N	37° 40.0'	37° 35.0'	37° 30.0'	37° 23.0'
	E	141° 20.0'	141° 25.0'	141° 20.0'	141° 20.0'
水深 (m)		99	130	119	128
採取時泥色		灰オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ
採取時泥質		泥混じり中細砂	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥
分析供試量 (g-乾燥土)		133.41	130.16	122.53	105.74
測定年月日		令和 2 年 7 月 26 日	令和 2 年 8 月 4 日	令和 2 年 7 月 27 日	令和 2 年 7 月 27 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	1.2±0.17	0.80±0.16	1.1±0.17	1.1±0.18
	¹³⁷ Cs	27±0.43	21±0.32	23±0.34	21±0.43
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	12±3.6
	⁴⁰ K	370±6.1	380±4.7	370±4.8	450±7.4
	²⁰⁸ Tl	4.5±0.22	5.6±0.21	4.9±0.21	5.4±0.26
	²¹⁴ Bi	7.5±0.41	7.2±0.41	10±0.44	10±0.50
	²²⁸ Ac	9.8±0.71	11±0.59	9.6±0.58	12±0.85

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-5 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福島第二海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 6 日	令和 2 年 6 月 6 日	令和 2 年 6 月 7 日	令和 2 年 6 月 7 日
採取位置	N	37° 16.0'	37° 12.0'	37° 6.0'	37° 0.0'
	E	141° 25.0'	141° 19.9'	141° 20.0'	141° 20.0'
水深 (m)		151	139	147	157
採取時泥色		オリーブ黒	灰オリーブ	オリーブ灰	オリーブ黒
採取時泥質		中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂
分析供試量 (g-乾燥土)		119.76	118.85	127.63	142.88
測定年月日		令和 2 年 7 月 25 日	令和 2 年 7 月 25 日	令和 2 年 7 月 26 日	令和 2 年 7 月 26 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	0.70±0.17	ND	0.58±0.15	0.88±0.14
	¹³⁷ Cs	12±0.32	11±0.31	13±0.31	11±0.23
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	7.9±2.3	ND	ND
	⁴⁰ K	440±6.8	420±6.8	380±6.2	330±4.2
	²⁰⁸ Tl	4.9±0.24	5.2±0.24	4.6±0.23	3.5±0.18
	²¹⁴ Bi	11±0.47	12±0.53	8.9±0.42	7.3±0.36
	²²⁸ Ac	12±0.76	13±0.84	11±0.70	7.3±0.49

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-6 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		茨城海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 4 日	令和 2 年 6 月 5 日	令和 2 年 6 月 4 日	令和 2 年 6 月 4 日
採取位置	N	36° 36.0'	36° 25.0'	36° 14.0'	36° 5.0'
	E	140° 52.0'	140° 51.0'	140° 48.0'	140° 52.0'
水深 (m)		96	116	91	121
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ灰	オリーブ黒	オリーブ黒
採取時泥質		中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	泥混じり中細砂	中細砂混じり泥
分析供試量 (g-乾燥土)		109.25	124.29	128.27	112.74
測定年月日		令和 2 年 7 月 24 日	令和 2 年 7 月 24 日	令和 2 年 7 月 24 日	令和 2 年 7 月 25 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	2.5±0.22	1.2±0.17	0.69±0.17	0.93±0.17
	¹³⁷ Cs	42±0.58	21±0.33	16±0.35	13±0.29
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	14±3.7
	⁴⁰ K	520±7.7	420±5.1	480±7.0	490±5.7
	²⁰⁸ Tl	5.7±0.27	5.0±0.21	4.8±0.23	5.5±0.23
	²¹⁴ Bi	13±0.53	10±0.45	10±0.45	11±0.48
	²²⁸ Ac	13±0.87	11±0.63	11±0.79	12±0.67

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-7 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		静岡海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 6 月 10 日
採取位置	N	34° 34.5'	34° 30.9'	34° 30.4'	34° 31.0'
	E	138° 17.8'	138° 15.1'	138° 4.7'	137° 58.3'
水深 (m)		53	70	350	554
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒
採取時泥質		礫混じり粗砂	粗砂	中細砂混じり泥	泥
分析供試量 (g-乾燥土)		150.96	159.53	111.37	113.2
測定年月日		令和 2 年 8 月 14 日	令和 2 年 8 月 15 日	令和 2 年 8 月 14 日	令和 2 年 8 月 15 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	0.56±0.12	0.43±0.12	2.0±0.22	1.4±0.21
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	520±5.1	420±4.5	700±8.9	720±8.9
	²⁰⁸ Tl	8.7±0.22	8.1±0.21	11±0.35	12±0.35
	²¹⁴ Bi	14±0.43	14±0.41	22±0.68	25±0.66
	²²⁸ Ac	23±0.69	23±0.67	30±1.2	33±1.2

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-8 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		新潟海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 31 日	令和 2 年 5 月 31 日	令和 2 年 6 月 1 日	令和 2 年 5 月 31 日
採取位置	N	37° 56.1'	37° 50.2'	37° 44.0'	37° 37.0'
	E	138° 37.4'	138° 34.9'	138° 26.9'	138° 23.1'
水深 (m)		361	495	524	258
採取時泥色		オリーブ灰	暗オリーブ	暗オリーブ	オリーブ灰
採取時泥質		泥	泥	泥	中細砂混じり泥
分析供試量 (g-乾燥土)		85.81	85.63	84.93	102.03
測定年月日		令和 2 年 7 月 22 日	令和 2 年 7 月 23 日	令和 2 年 7 月 23 日	令和 2 年 7 月 23 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	6.3±0.32	8.7±0.36	7.5±0.33	2.8±0.20
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	610±9.4	610±9.6	620±9.5	690±7.0
	²⁰⁸ Tl	17±0.44	18±0.46	17±0.45	11±0.30
	²¹⁴ Bi	29±0.80	35±0.89	35±0.87	19±0.59
	²²⁸ Ac	28±1.2	30±1.3	29±1.3	23±0.88

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-9 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		石川海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 5 月 28 日
採取位置	N	37° 16.8'	37° 8.0'	37° 0.0'	36° 52.1'
	E	136° 27.1'	136° 26.0'	136° 28.0'	136° 28.0'
水深 (m)		171	190	170	118
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	灰オリーブ	灰オリーブ
採取時泥質		中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥
分析供試量 (g-乾燥土)		117.98	122.83	125.24	149.61
測定年月日		令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 18 日	令和 2 年 7 月 19 日	令和 2 年 7 月 19 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.6±0.17	1.4±0.16	1.3±0.11	0.70±0.17
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	690±6.6	680±6.5	670±6.3	700±7.9
	²⁰⁸ Tl	12±0.29	11±0.28	11±0.27	8.4±0.26
	²¹⁴ Bi	19±0.57	19±0.53	18±0.54	14±0.49
	²²⁸ Ac	29±0.90	28±0.85	28±0.84	21±0.89

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-10 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福井第一海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 27 日	令和 2 年 5 月 27 日	令和 2 年 5 月 27 日	令和 2 年 5 月 27 日
採取位置	N	36° 5.1'	35° 57.0'	35° 50.1'	35° 58.0'
	E	135° 50.1'	135° 50.0'	135° 50.0'	135° 41.9'
水深 (m)		264	260	125	272
採取時泥色		オリーブ灰	オリーブ黒	暗オリーブ	暗オリーブ
採取時泥質		泥	泥	中細砂混じり泥	泥
分析供試量 (g-乾燥土)		90.35	79.58	134.73	77.64
測定年月日		令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 18 日	令和 2 年 7 月 18 日	令和 2 年 7 月 19 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.1±0.25	4.0±0.29	0.50±0.16	3.9±0.29
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	560±8.9	530±9.1	580±7.5	540±9.3
	²⁰⁸ Tl	13±0.40	15±0.44	8.1±0.27	18±0.47
	²¹⁴ Bi	25±0.75	25±0.80	14±0.51	22±0.78
	²²⁸ Ac	32±1.3	30±1.4	23±0.92	28±1.3

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-11 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福井第二海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 26 日	令和 2 年 5 月 26 日	令和 2 年 5 月 26 日	令和 2 年 5 月 26 日
採取位置	N	35° 44.9'	35° 50.0'	35° 55.1'	35° 44.9'
	E	135° 40.1'	135° 35.0'	135° 29.9'	135° 30.0'
水深 (m)		125	200	217	129
採取時泥色		オリーブ灰	暗オリーブ	オリーブ黒	オリーブ灰
採取時泥質		中細砂混じり泥	泥	泥	泥
分析供試量 (g-乾燥土)		116.77	91.41	94.95	103.91
測定年月日		令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 7 月 9 日
放射能濃度*1 (単位: Bq/kg-乾燥土)					
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.1±0.16	2.9±0.22	1.9±0.20	1.4±0.17
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	570±6.0	510±6.4	520±6.4	500±6.0
	²⁰⁸ Tl	8.9±0.26	13±0.34	12±0.32	11±0.29
	²¹⁴ Bi	13±0.50	18±0.62	19±0.60	15±0.54
	²²⁸ Ac	22±0.78	26±0.93	26±0.94	22±0.82

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-12 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		島根海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 5 月 25 日	令和 2 年 5 月 25 日	令和 2 年 5 月 25 日	令和 2 年 5 月 25 日
採取位置	N	35° 47.0'	35° 41.1'	35° 48.1'	35° 39.9'
	E	133° 12.0'	133° 4.4'	132° 56.0'	132° 51.9'
水深 (m)		73	77	105	103
採取時泥色		オリーブ灰	灰オリーブ	灰オリーブ	暗オリーブ
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥
分析供試量 (g-乾燥土)		141.92	141.34	129.46	120.27
測定年月日		令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 27 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	ND	ND	0.73±0.16	1.1±0.16
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	8.5±1.9	8.6±2.1
	⁴⁰ K	610±7.4	670±6.0	590±7.7	610±6.2
	²⁰⁸ Tl	4.2±0.21	6.1±0.21	6.4±0.25	7.5±0.25
	²¹⁴ Bi	8.6±0.40	10±0.41	11±0.48	14±0.49
	²²⁸ Ac	12±0.73	18±0.65	14±0.82	18±0.72

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-13 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		愛媛海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 14 日	令和 2 年 6 月 14 日	令和 2 年 6 月 14 日	令和 2 年 6 月 14 日
採取位置	N	33° 39.0'	33° 37.8'	33° 36.4'	33° 32.9'
	E	132° 21.7'	132° 17.6'	132° 14.3'	132° 10.6'
水深 (m)		51	62	62	64
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂
分析供試量 (g-乾燥土)		125.84	105.63	104.45	117.38
測定年月日		令和 2 年 8 月 13 日	令和 2 年 8 月 13 日	令和 2 年 8 月 13 日	令和 2 年 8 月 14 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.0±0.14	0.58±0.18	0.59±0.18	0.75±0.16
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	580±5.9	640±8.7	600±8.6	650±8.3
	²⁰⁸ Tl	7.1±0.22	9.2±0.31	9.7±0.32	8.4±0.29
	²¹⁴ Bi	13±0.47	15±0.57	17±0.63	14±0.54
	²²⁸ Ac	16±0.69	21±1.0	21±1.1	23±0.97

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-14 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		佐賀海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 13 日	令和 2 年 6 月 13 日	令和 2 年 6 月 13 日	令和 2 年 6 月 13 日
採取位置	N	33° 34.7'	33° 37.3'	33° 36.8'	33° 33.8'
	E	129° 59.0'	129° 52.8'	129° 45.8'	129° 43.6'
水深 (m)		33	49	57	46
採取時泥色		灰オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ
採取時泥質		泥混じり中細砂	礫混じり粗砂	泥混じり粗砂	泥混じり中細砂
分析供試量 (g-乾燥土)		122.62	146.56	121.42	110.97
測定年月日		令和 2 年 8 月 7 日	令和 2 年 8 月 7 日	令和 2 年 8 月 8 日	令和 2 年 8 月 8 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	ND	ND	ND	0.54±0.15
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	11±2.8	ND	9.8±2.4	ND
	⁴⁰ K	570±5.9	630±7.4	400±6.5	370±6.5
	²⁰⁸ Tl	7.7±0.24	5.0±0.22	3.3±0.20	4.1±0.22
	²¹⁴ Bi	13±0.49	7.7±0.39	4.4±0.42	6.5±0.41
	²²⁸ Ac	21±0.77	13±0.77	8.4±0.70	11±0.72

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-15 令和 2 年度に発電所海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		鹿児島海域			
測点		1	2	3	4
採取年月日		令和 2 年 6 月 16 日	令和 2 年 6 月 16 日	令和 2 年 6 月 16 日	令和 2 年 6 月 16 日
採取位置	N	31° 56.5'	31° 45.6'	31° 41.2'	31° 35.0'
	E	130° 1.4'	130° 1.1'	130° 3.9'	130° 8.3'
水深 (m)		72	74	90	78
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒
採取時泥質		中細砂	礫混じり粗砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂
分析供試量 (g-乾燥土)		129.5	130.19	94.31	93.95
測定年月日		令和 2 年 8 月 8 日	令和 2 年 8 月 9 日	令和 2 年 8 月 9 日	令和 2 年 8 月 9 日
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)			
人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	ND	ND	0.69±0.19	0.78±0.20
	その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
	⁴⁰ K	400±4.9	330±4.4	560±8.6	580±8.9
	²⁰⁸ Tl	5.7±0.21	4.9±0.20	10±0.35	11±0.36
	²¹⁴ Bi	9.0±0.42	8.7±0.41	19±0.65	20±0.71
	²²⁸ Ac	15±0.63	13±0.62	27±1.2	31±1.2

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-1 令和 2 年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 12 日	令和 2 年 5 月 12 日	令和 2 年 5 月 12 日	令和 2 年 5 月 13 日	
採取位置	N	40° 30.6′	40° 29.9′	40° 30.0′	40° 44.8′	
	E	141° 45.8′	141° 55.1′	142° 4.7′	141° 29.7′	
水深 (m)		75	105	278	43	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	中細砂	
分析 供試量 (g-乾燥土)	⁹⁰ Sr	150	150	150	150	
	γ 核種	133.22	140.46	128.07	152.2	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50	50	50	50	
測定 年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 6 月 11 日	令和 2 年 6 月 11 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 6 日	令和 2 年 6 月 5 日	令和 2 年 6 月 4 日	令和 2 年 6 月 3 日	
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)				
人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.82±0.15	0.57±0.15	0.45±0.13	0.41±0.11
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.73±0.039	0.49±0.030	0.49±0.030	0.44±0.028	
自然 放射性 核種	γ	⁷ Be	5.3±1.4	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	350±5.8	360±5.8	360±6.0	230±4.6
		²⁰⁸ Tl	4.6±0.21	5.2±0.22	4.6±0.22	2.6±0.17
		²¹⁴ Bi	7.5±0.38	9.9±0.42	9.5±0.42	5.4±0.33
		²²⁸ Ac	9.7±0.66	12±0.72	10±0.73	6.9±0.55

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu、²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-2 令和 2 年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		5	6	7	8	
採取年月日		令和 2 年 5 月 13 日	令和 2 年 5 月 13 日	令和 2 年 5 月 25 日	令和 2 年 5 月 25 日	
採取位置	N	40° 45.5′	40° 44.6′	40° 53.8′	40° 54.0′	
	E	141° 44.7′	141° 59.9′	141° 30.1′	141° 45.5′	
水深 (m)		114	283	169	306	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	中細砂	中細砂	泥混じり中細砂	
分析 供試量 (g-乾燥土)	⁹⁰ Sr	150	150	150	150	
	γ 核種	127.09	148.17	121.69	124.18	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50	50	50	50	
測定 年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 6 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 6 月 19 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 7 月 10 日	令和 2 年 6 月 24 日	令和 2 年 7 月 10 日	
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)				
人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.76±0.13	0.91±0.13	0.57±0.15	0.58±0.14
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.65±0.041	0.37±0.025	0.66±0.041	0.55±0.032	
自然 放射性 核種	γ	⁷ Be	9.7±1.6	ND	5.1±1.4	ND
		⁴⁰ K	250±5.0	240±4.8	300±5.7	340±4.6
		²⁰⁸ Tl	3.3±0.19	2.7±0.17	3.9±0.21	4.6±0.20
		²¹⁴ Bi	6.8±0.38	6.1±0.35	7.1±0.41	9.6±0.42
		²²⁸ Ac	8.7±0.64	5.3±0.55	8.7±0.67	8.4±0.56

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu、²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-3 令和 2 年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		9	10	11	12	
採取年月日		令和 2 年 5 月 30 日	令和 2 年 5 月 29 日	令和 2 年 5 月 25 日	令和 2 年 5 月 24 日	
採取位置	N	40° 54.5′	40° 54.1′	40° 59.5′	41° 2.0′	
	E	141° 59.2′	142° 9.4′	141° 30.8′	141° 44.8′	
水深 (m)		618	944	376	518	
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	灰オリーブ	
採取時泥質		中細砂混じり泥	泥	泥混じり中細砂	泥	
分析 供試量 (g-乾燥土)	⁹⁰ Sr	150	150	150	150	
	γ 核種	93.09	70.84	152.8	77.99	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50	50	50	50	
測定 年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 20 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 6 月 20 日	令和 2 年 6 月 22 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 11 日	令和 2 年 7 月 3 日	
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)				
人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	0.15±0.036	0.28±0.048	ND	0.16±0.043
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	1.5±0.18	3.1±0.28	0.47±0.11	3.0±0.28
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	1.8±0.093	3.9±0.18	0.30±0.021	2.7±0.15	
自然 放射性 核種	γ	⁷ Be	ND	ND	4.9±1.4	20±2.8
		⁴⁰ K	450±6.1	450±9.1	160±2.9	460±8.6
		²⁰⁸ Tl	8.4±0.29	11±0.41	2.8±0.15	14±0.42
		²¹⁴ Bi	18±0.60	33±0.94	5.4±0.33	19±0.71
		²²⁸ Ac	14±0.80	15±1.2	5.3±0.40	13±1.0

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu、²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-4 令和 2 年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		13	14	15	16	
採取年月日		令和 2 年 5 月 29 日	令和 2 年 5 月 16 日	令和 2 年 5 月 28 日	令和 2 年 5 月 24 日	
採取位置	N	41° 1.9'	41° 15.9'	41° 16.2'	41° 25.9'	
	E	142° 0.1'	141° 34.5'	141° 59.8'	141° 39.8'	
水深 (m)		948	589	1034	747	
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	灰オリーブ	暗オリーブ	
採取時泥質		泥	中細砂混じり泥	泥	中細砂混じり泥	
分析 供試量 (g-乾燥土)	⁹⁰ Sr	150	150	150	150	
	γ 核種	67.29	96.99	73.54	76.27	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50	50	50	50	
測定 年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 20 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 6 月 27 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 6 月 27 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 18 日	
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)				
人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	0.29±0.049	ND	0.30±0.047	0.16±0.040
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	3.6±0.31	1.7±0.21	2.2±0.26	2.8±0.27
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	4.8±0.23	2.2±0.10	3.3±0.16	2.9±0.13	
自然 放射性 核種	γ	⁷ Be	19±3.3	ND	12±2.9	10±2.9
		⁴⁰ K	440±9.0	450±7.8	440±8.7	420±8.5
		²⁰⁸ Tl	15±0.48	7.9±0.31	12±0.42	17±0.46
		²¹⁴ Bi	34±0.96	15±0.59	33±0.92	24±0.79
		²²⁸ Ac	17±1.2	15±0.98	16±1.2	17±1.1

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu、²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-5 令和 2 年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		17	18	19	20	
採取年月日		令和 2 年 5 月 12 日	令和 2 年 5 月 11 日	令和 2 年 5 月 11 日	令和 2 年 5 月 11 日	
採取位置	N	40° 9.7'	40° 9.9'	39° 50.0'	39° 49.6'	
	E	142° 4.8'	142° 15.4'	142° 9.6'	142° 20.0'	
水深 (m)		119	404	152	515	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	中細砂	中細砂混じり泥	
分析 供試量 (g-乾燥土)	⁹⁰ Sr	150	150	150	150	
	γ 核種	131.87	114.25	128.02	114.79	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50	50	50	50	
測定 年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 6 月 22 日	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 6 月 25 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 7 日	令和 2 年 6 月 7 日	令和 2 年 6 月 13 日	令和 2 年 6 月 14 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 3 日	令和 2 年 7 月 11 日	令和 2 年 6 月 15 日	令和 2 年 7 月 9 日	
		放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)				
人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.75±0.15	0.85±0.16	0.51±0.15	0.70±0.17
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.55±0.036	0.51±0.031	0.47±0.029	0.49±0.036	
自然 放射性 核種	γ	⁷ Be	5.8±1.5	ND	ND	11±1.9
		⁴⁰ K	350±5.9	390±6.7	450±6.8	440±7.1
		²⁰⁸ Tl	4.6±0.22	5.1±0.24	5.7±0.24	5.6±0.25
		²¹⁴ Bi	8.5±0.41	11±0.49	9.3±0.44	12±0.51
		²²⁸ Ac	10±0.68	12±0.80	11±0.76	12±0.83

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu、²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-6 令和 2 年度に核燃海域で採取した海底土試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域		
測点		21	22	
採取年月日		令和 2 年 5 月 10 日	令和 2 年 5 月 10 日	
採取位置	N	39° 29.6′	39° 29.8′	
	E	142° 8.2′	142° 15.3′	
水深 (m)		163	377	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		中細砂	中細砂混じり泥	
分析 供試量 (g-乾燥土)	⁹⁰ Sr	150	150	
	γ 核種	143.51	123.21	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50	50	
測定 年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 6 月 25 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 14 日	令和 2 年 6 月 15 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 18 日	令和 2 年 6 月 21 日	
放射能濃度*1 (Bq/kg-乾燥土)				
人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND
	γ	¹³⁴ Cs	ND	ND
		¹³⁷ Cs	0.44±0.14	0.76±0.16
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.34±0.024	0.50±0.030	
自然 放射性 核種	γ	⁷ Be	ND	ND
		⁴⁰ K	480±6.6	430±6.7
		²⁰⁸ Tl	6.6±0.24	5.8±0.24
		²¹⁴ Bi	12±0.45	12±0.47
		²²⁸ Ac	15±0.80	13±0.78

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu、²⁰⁸Tl、²¹⁴Bi 及び ²²⁸Ac は計測終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-1 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		北海道海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 17 日		令和 2 年 5 月 18 日		令和 2 年 5 月 17 日		令和 2 年 5 月 17 日	
採取位置	N	43° 10.0'		43° 5.0'		43° 2.1'		42° 59.5'	
	E	140° 15.7'		140° 16.0'		140° 17.9'		140° 13.1'	
水深 (m)		356		409		486		495	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	356	1	397	1	469	1	460
水温 (°C)		11.5	1.1	11.4	1.0	11.3	0.8	11.9	0.7
塩分 (psu)		33.86	34.06	33.70	34.02	33.86	34.06	33.90	34.06
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 6 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 8 月 6 日	令和 2 年 8 月 6 日	令和 2 年 7 月 10 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 8 月 6 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 7 月 16 日	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.82 ±0.12	0.76 ±0.12	0.65 ±0.11	0.72 ±0.12	0.69 ±0.12	0.76 ±0.11	0.75 ±0.11	0.62 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.6 ±0.19	1.4 ±0.18	1.7 ±0.20	1.3 ±0.17	1.8 ±0.19	1.2 ±0.18	1.7 ±0.19	1.4 ±0.17

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-2 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		青森海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 16 日		令和 2 年 5 月 28 日		令和 2 年 5 月 24 日		令和 2 年 5 月 30 日	
採取位置	N	41° 13.2'		41° 13.3'		41° 8.4'		41° 8.4'	
	E	141° 34.9'		141° 40.0'		141° 29.9'		141° 39.9'	
水深 (m)		587		663		473		611	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	575	1	651	1	455	1	598
水温 (°C)		10.9	3.7	11.1	3.5	10.8	4.0	11.4	3.7
塩分 (psu)		33.91	34.10	33.87	34.23	33.79	33.93	33.92	34.14
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 7 月 10 日	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 10 月 2 日	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 7 月 18 日	令和 2 年 10 月 1 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 7 月 16 日	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.81 ±0.11	0.26 ±0.081	0.64 ±0.11	0.32 ±0.083	0.73 ±0.12	0.46 ±0.089	0.74 ±0.13	0.39 ±0.085
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.0 ±0.20	0.74 ±0.17	2.0 ±0.19	ND	2.0 ±0.21	0.82 ±0.18	1.6 ±0.20	0.67 ±0.18

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-3 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		宮城海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 9 日		令和 2 年 6 月 9 日		令和 2 年 6 月 9 日		令和 2 年 6 月 10 日	
採取位置	N	38° 30.0'		38° 25.0'		38° 20.0'		38° 15.0'	
	E	141° 39.9'		141° 45.0'		141° 40.0'		141° 45.0'	
水深 (m)		139		159		138		154	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	127	1	148	1	126	1	142
水温 (°C)		14.5	9.4	14.7	9.1	15.1	9.7	15.1	9.0
塩分 (psu)		33.69	34.00	33.63	34.03	33.48	33.96	33.63	34.03
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 30 日	令和 2 年 9 月 30 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.76 ±0.11	0.73 ±0.10	0.79 ±0.11	0.66 ±0.10	0.53 ±0.094	0.78 ±0.11	0.54 ±0.095	0.69 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.8 ±0.22	1.9 ±0.22	2.1 ±0.22	2.1 ±0.22	1.8 ±0.21	2.0 ±0.22	1.7 ±0.21	1.6 ±0.21

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-4 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福島第一海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 8 日		令和 2 年 6 月 8 日		令和 2 年 6 月 8 日		令和 2 年 6 月 7 日	
採取位置	N	37° 40.0'		37° 35.0'		37° 30.0'		37° 23.0'	
	E	141° 20.0'		141° 25.0'		141° 20.0'		141° 20.0'	
水深 (m)		99		130		119		128	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	90	1	120	1	110	1	118
水温 (°C)		15.9	9.5	16.9	9.4	16.8	9.3	19.9	9.3
塩分 (psu)		33.67	33.98	33.58	34.02	33.43	34.00	34.26	34.02
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 14 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 9 月 17 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.74 ±0.11	0.91 ±0.12	0.75 ±0.11	0.55 ±0.11	0.71 ±0.12	0.80 ±0.11	0.60 ±0.10	0.65 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.5 ±0.25	2.5 ±0.25	2.6 ±0.24	2.0 ±0.24	2.2 ±0.24	1.7 ±0.22	1.9 ±0.24	2.4 ±0.25

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-5 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福島第二海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 6 日		令和 2 年 6 月 6 日		令和 2 年 6 月 7 日		令和 2 年 6 月 7 日	
採取位置	N	37° 16.0'		37° 12.0'		37° 6.0'		37° 0.0'	
	E	141° 25.0'		141° 20.0'		141° 20.0'		141° 20.0'	
水深 (m)		151		139		146		156	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	139	1	128	1	135	1	146
水温 (°C)		20.2	9.3	19.6	9.3	19.4	9.3	18.2	9.3
塩分 (psu)		34.09	34.02	34.02	34.01	34.13	34.00	34.08	34.02
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 18 日	令和 2 年 9 月 17 日	令和 2 年 9 月 17 日	令和 2 年 9 月 18 日	令和 2 年 10 月 9 日	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 18 日	令和 2 年 9 月 18 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 9 月 17 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.65 ±0.12	0.78 ±0.11	0.82 ±0.11	0.72 ±0.12	0.74 ±0.11	0.86 ±0.11	0.74 ±0.10	0.74 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.0 ±0.21	2.3 ±0.22	2.0 ±0.22	2.3 ±0.22	2.3 ±0.22	2.3 ±0.22	3.1 ±0.24	2.5 ±0.21

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-6 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		茨城海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 4 日		令和 2 年 6 月 5 日		令和 2 年 6 月 4 日		令和 2 年 6 月 4 日	
採取位置	N	36° 36.0'		36° 25.0'		36° 14.1'		36° 5.0'	
	E	140° 52.0'		140° 51.0'		140° 48.0'		140° 52.0'	
水深 (m)		97		116		92		121	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	88	1	106	1	84	1	111
水温 (°C)		20.6	11.7	20.3	12.6	20.3	13.6	20.4	12.7
塩分 (psu)		34.63	34.35	34.49	34.44	34.46	34.47	34.44	34.45
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 20 日	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 20 日	令和 2 年 9 月 19 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 9 月 17 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.95 ±0.13	0.70 ±0.11	0.69 ±0.11	0.68 ±0.11	0.83 ±0.12	0.68 ±0.12	0.97 ±0.13	0.73 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.0 ±0.22	2.2 ±0.23	1.7 ±0.22	2.4 ±0.23	2.0 ±0.24	2.3 ±0.24	1.9 ±0.23	2.6 ±0.23

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-7 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		静岡海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 10 日		令和 2 年 6 月 10 日		令和 2 年 6 月 10 日		令和 2 年 6 月 10 日	
採取位置	N	34° 34.3'		34° 30.8'		34° 29.7'		34° 31.2'	
	E	138° 18.0'		138° 15.3'		138° 5.2'		137° 58.6'	
水深 (m)		55		71		343		528	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	44	1	61	1	295	1	486
水温 (°C)		22.6	16.9	21.8	16.9	25.1	11.6	25.3	7.0
塩分 (psu)		33.83	34.56	34.01	34.65	34.52	34.45	34.51	34.30
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 19 日	令和 2 年 9 月 20 日	令和 2 年 9 月 20 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 25 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 9 月 17 日	令和 2 年 9 月 21 日	令和 2 年 9 月 22 日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 9 月 24 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.86 ±0.12	0.72 ±0.11	0.69 ±0.12	0.68 ±0.12	0.73 ±0.11	0.63 ±0.11	0.77 ±0.12	0.51 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.3 ±0.21	2.0 ±0.20	1.7 ±0.20	2.0 ±0.21	1.4 ±0.18	2.3 ±0.21	1.6 ±0.19	1.4 ±0.19

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-8 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		新潟海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 31 日		令和 2 年 5 月 31 日		令和 2 年 6 月 1 日		令和 2 年 5 月 31 日	
採取位置	N	37° 56.1'		37° 50.2'		37° 44.0'		37° 36.9'	
	E	138° 37.4'		138° 34.9'		138° 26.9'		138° 23.2'	
水深 (m)		361		495		524		261	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	340	1	470	1	500	1	243
水温 (°C)		17.5	1.2	17.1	0.9	17.3	0.9	16.7	4.5
塩分 (psu)		34.19	34.07	34.08	34.07	33.99	34.07	34.16	34.10
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 17 日	令和 2 年 7 月 18 日	令和 2 年 8 月 13 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 12 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 7 日	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 16 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.67 ±0.12	0.60 ±0.12	0.61 ±0.11	0.73 ±0.12	0.55 ±0.099	0.82 ±0.11	0.69 ±0.11	0.52 ±0.10
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.0 ±0.22	1.4 ±0.20	2.1 ±0.23	0.87 ±0.21	1.7 ±0.22	1.2 ±0.22	2.1 ±0.23	1.6 ±0.22

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-9 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		石川海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 28 日		令和 2 年 5 月 28 日		令和 2 年 5 月 28 日		令和 2 年 5 月 28 日	
採取位置	N	37° 16.8'		37° 8.0'		37° 0.0'		36° 52.1'	
	E	136° 27.1'		136° 26.1'		136° 28.1'		136° 28.1'	
水深 (m)		171		188		170		117	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	156	1	172	1	155	1	106
水温 (°C)		17.3	11.9	17.6	11.9	17.6	13.5	17.4	14.7
塩分 (psu)		34.48	34.29	34.43	34.28	34.32	34.43	34.33	34.48
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 8 月 11 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 7 月 8 日	令和 2 年 7 月 9 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 16 日	令和 2 年 7 月 20 日	令和 2 年 7 月 21 日	令和 2 年 8 月 24 日	令和 2 年 8 月 25 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.80 ±0.11	0.72 ±0.10	0.92 ±0.12	0.51 ±0.097	0.63 ±0.10	0.57 ±0.10	0.65 ±0.11	0.63 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	2.0 ±0.20	2.0 ±0.20	1.9 ±0.20	2.1 ±0.20	2.1 ±0.19	2.0 ±0.19	1.7 ±0.19	1.7 ±0.19

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-10 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福井第一海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 27 日		令和 2 年 5 月 27 日		令和 2 年 5 月 27 日		令和 2 年 5 月 27 日	
採取位置	N	36° 4.9'		35° 57.1'		35° 50.2'		35° 58.0'	
	E	135° 50.0'		135° 50.1'		135° 49.9'		135° 42.0'	
水深 (m)		268		260		127		272	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	253	1	243	1	116	1	252
水温 (°C)		17.8	0.5	18.4	0.4	18.7	14.2	17.7	0.5
塩分 (psu)		34.24	34.07	34.25	34.08	34.25	34.48	34.47	34.08
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 8 月 12 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 8 月 11 日	令和 2 年 8 月 12 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.66 ±0.12	0.51 ±0.10	0.62 ±0.11	0.57 ±0.095	0.78 ±0.11	0.62 ±0.10	0.69 ±0.10	0.64 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.8 ±0.20	1.1 ±0.19	2.1 ±0.19	1.1 ±0.18	1.8 ±0.20	2.0 ±0.20	2.2 ±0.19	1.5 ±0.18

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-11 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		福井第二海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 26 日		令和 2 年 5 月 26 日		令和 2 年 5 月 26 日		令和 2 年 5 月 26 日	
採取位置	N	35° 45.0'		35° 50.0'		35° 55.0'		35° 45.0'	
	E	135° 40.0'		135° 35.0'		135° 30.1'		135° 30.0'	
水深 (m)		126		201		217		129	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	115	1	184	1	202	1	119
水温 (°C)		17.9	15.2	17.8	9.1	17.9	2.4	18.5	16.0
塩分 (psu)		34.39	34.53	34.47	34.20	34.54	34.08	34.49	34.54
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 9 月 11 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 10 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 8 月 31 日	令和 2 年 9 月 1 日	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 28 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.63 ±0.10	0.57 ±0.097	0.63 ±0.098	0.70 ±0.11	0.72 ±0.10	0.60 ±0.11	0.77 ±0.11	0.74 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.9 ±0.20	2.0 ±0.20	2.0 ±0.20	1.8 ±0.20	1.8 ±0.20	1.3 ±0.17	2.2 ±0.20	2.3 ±0.20

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-12 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		島根海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 5 月 25 日		令和 2 年 5 月 25 日		令和 2 年 5 月 25 日		令和 2 年 5 月 25 日	
採取位置	N	35° 47.0'		35° 41.0'		35° 47.8'		35° 39.9'	
	E	133° 12.0'		133° 4.0'		132° 55.9'		132° 51.7'	
水深 (m)		73		78		105		104	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	64	1	69	1	95	1	95
水温 (°C)		18.6	15.8	18.1	17.1	18.2	16.6	18.3	16.5
塩分 (psu)		34.48	34.54	34.48	34.52	34.50	34.53	34.44	34.53
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 10 月 6 日	令和 2 年 8 月 24 日	令和 2 年 10 月 6 日	令和 2 年 10 月 6 日	令和 2 年 10 月 6 日	令和 2 年 10 月 7 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 10 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.62 ±0.10	0.70 ±0.11	0.89 ±0.11	0.70 ±0.10	0.82 ±0.11	0.67 ±0.10	0.79 ±0.10	0.78 ±0.12
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.9 ±0.21	2.2 ±0.21	2.1 ±0.21	2.0 ±0.21	1.9 ±0.21	1.7 ±0.21	2.1 ±0.21	1.9 ±0.20

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-13 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		愛媛海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 14 日		令和 2 年 6 月 14 日		令和 2 年 6 月 14 日		令和 2 年 6 月 14 日	
採取位置	N	33° 38.9'		33° 38.2'		33° 36.4'		33° 33.2'	
	E	132° 22.1'		132° 17.5'		132° 14.3'		132° 10.6'	
水深 (m)		49		56		62		64	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	41	1	49	1	55	1	57
水温 (°C)		19.8	17.2	19.6	17.1	20.9	16.1	20.5	16.1
塩分 (psu)		33.13	33.44	33.21	33.46	33.07	33.46	33.05	33.44
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 8 月 24 日	令和 2 年 8 月 24 日	令和 2 年 10 月 6 日	令和 2 年 8 月 24 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 7 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 7 日	令和 2 年 9 月 8 日	令和 2 年 9 月 9 日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 9 月 14 日	令和 2 年 9 月 15 日	令和 2 年 9 月 16 日	令和 2 年 9 月 17 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.71 ±0.11	0.80 ±0.12	0.77 ±0.11	0.80 ±0.11	0.69 ±0.10	0.68 ±0.10	0.80 ±0.11	0.76 ±0.11
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.5 ±0.17	1.9 ±0.17	1.9 ±0.18	2.1 ±0.18	1.9 ±0.18	1.9 ±0.16	2.1 ±0.17	2.1 ±0.17

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-14 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		佐賀海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 13 日		令和 2 年 6 月 13 日		令和 2 年 6 月 13 日		令和 2 年 6 月 13 日	
採取位置	N	33° 34.8'		33° 37.3'		33° 36.9'		33° 33.8'	
	E	129° 58.8'		129° 52.9'		129° 45.6'		129° 43.4'	
水深 (m)		33		50		56		49	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	25	1	42	1	47	1	39
水温 (°C)		21.0	20.3	20.9	20.3	21.4	19.7	21.3	20.0
塩分 (psu)		34.30	34.38	34.30	34.36	34.17	34.40	34.10	34.38
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 25 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 21 日	令和 2 年 9 月 22 日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 28 日	令和 2 年 9 月 30 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 10 月 2 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.82 ±0.12	0.72 ±0.11	0.92 ±0.12	0.86 ±0.12	0.67 ±0.11	0.76 ±0.12	0.76 ±0.12	0.79 ±0.13
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.9 ±0.19	1.8 ±0.19	1.9 ±0.20	1.6 ±0.27	2.0 ±0.20	1.9 ±0.21	1.7 ±0.19	1.5 ±0.19

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-15 令和 2 年度に発電所海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		鹿児島海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		令和 2 年 6 月 16 日		令和 2 年 6 月 16 日		令和 2 年 6 月 16 日		令和 2 年 6 月 16 日	
採取位置	N	31° 56.2'		31° 44.8'		31° 41.1'		31° 34.9'	
	E	130° 1.7'		130° 0.9'		130° 3.5'		130° 8.6'	
水深 (m)		73		81		93		76	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	67	1	73	1	84	1	66
水温 (°C)		23.9	19.0	24.6	20.4	23.7	15.5	24.1	16.9
塩分 (psu)		33.62	34.55	34.13	34.47	33.54	34.60	32.42	34.59
測定年月日	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 26 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 26 日	令和 2 年 9 月 25 日	令和 2 年 9 月 26 日
	¹³⁴ Cs	令和 2 年 9 月 21 日	令和 2 年 9 月 22 日	令和 2 年 9 月 23 日	令和 2 年 9 月 24 日	令和 2 年 9 月 28 日	令和 2 年 9 月 30 日	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 10 月 2 日
	¹³⁷ Cs								
		放射能濃度*1 (mBq/L)							
放射性核種	⁹⁰ Sr	0.69 ±0.11	0.69 ±0.12	0.68 ±0.13	0.77 ±0.12	0.78 ±0.12	0.90 ±0.13	0.83 ±0.12	0.88 ±0.12
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.7 ±0.21	1.9 ±0.22	1.3 ±0.20	1.9 ±0.22	1.7 ±0.21	2.3 ±0.24	1.8 ±0.21	2.3 ±0.22

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-1 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		1		1		
採取年月日		令和 2 年 5 月 12 日		令和 2 年 10 月 8 日		
採取位置	N	40° 30.5'		40° 30.3'		
	E	141° 45.5'		141° 45.1'		
水深 (m)		72		71		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	64	1	62	
水温 (°C)		11.5	9.2	19.7	18.8	
塩分 (psu)		33.62	33.90	33.34	33.49	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 12 月 13 日	令和 2 年 12 月 13 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 17 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 11 月 4 日	令和 2 年 11 月 5 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 15 日	令和 2 年 6 月 17 日	令和 2 年 10 月 29 日	令和 2 年 10 月 29 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.099±0.018	0.083±0.018	0.066±0.016	0.069±0.015
		⁹⁰ Sr	0.80±0.12	0.69±0.11	0.70±0.12	0.92±0.12
	γ	¹³⁷ Cs	1.7±0.18	2.1±0.22	1.6±0.28	1.6±0.29
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.0058±0.0014	0.0043±0.0011	ND

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-2 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		2		2		
採取年月日		令和 2 年 5 月 12 日		令和 2 年 10 月 8 日		
採取位置	N	40° 30.0'		40° 30.3'		
	E	141° 55.5'		141° 55.2'		
水深 (m)		107		107		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	99	1	97	
水温 (°C)		10.9	9.7	20.2	14.4	
塩分 (psu)		33.89	33.91	33.46	34.06	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 12 月 13 日	令和 2 年 12 月 13 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 20 日	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	
	γ核種	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 11 月 4 日	令和 2 年 11 月 5 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 15 日	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 10 月 29 日	令和 2 年 10 月 29 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.092±0.018	0.072±0.018	0.055±0.015	0.047±0.015
		⁹⁰ Sr	0.84±0.13	0.61±0.11	0.83±0.12	0.60±0.11
	γ	¹³⁷ Cs	1.8±0.26	2.1±0.27	1.7±0.31	1.4±0.28
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0030±0.00097	0.0037±0.0010	0.0026±0.00077	ND

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-3 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		3		3		
採取年月日		令和 2 年 5 月 12 日		令和 2 年 10 月 8 日		
採取位置	N	40° 30.1'		40° 30.3'		
	E	142° 4.9'		142° 4.8'		
水深 (m)		283		282		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	266	1	254	
水温 (°C)		10.9	7.5	20.2	5.1	
塩分 (psu)		33.83	33.86	33.49	33.60	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 12 月 13 日	令和 2 年 12 月 13 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	令和 3 年 1 月 22 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 11 月 4 日	令和 2 年 11 月 5 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 15 日	令和 2 年 6 月 15 日	令和 2 年 11 月 2 日	令和 2 年 10 月 29 日	
		放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)				
放射性核種	β	トリチウム	0.062±0.018	0.088±0.018	0.069±0.015	ND
		⁹⁰ Sr	0.60±0.11	0.87±0.12	0.70±0.11	0.69±0.10
	γ	¹³⁷ Cs	2.0±0.23	1.4±0.28	1.1±0.27	1.6±0.27
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.0044±0.0012	ND	0.0066±0.0014

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-4 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		4		4		
採取年月日		令和 2 年 5 月 13 日		令和 2 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 45.1'		40° 44.9'		
	E	141° 29.9'		141° 30.2'		
水深 (m)		45		52		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	38	1	42	
水温 (°C)		11.3	10.5	19.5	19.4	
塩分 (psu)		33.89	33.94	33.31	33.49	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 12 月 13 日	令和 2 年 12 月 13 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 20 日	令和 2 年 6 月 19 日	令和 3 年 1 月 22 日	令和 3 年 1 月 23 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 23 日	令和 2 年 6 月 24 日	令和 2 年 11 月 16 日	令和 2 年 11 月 17 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 12 月 4 日	令和 2 年 12 月 4 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.068±0.018	ND	0.087±0.016	0.049±0.015
		⁹⁰ Sr	0.78±0.13	0.70±0.11	0.79±0.11	0.56±0.11
	γ	¹³⁷ Cs	2.0±0.23	1.7±0.25	2.1±0.23	1.3±0.24
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0031±0.00099	0.0037±0.0010	ND	0.0030±0.00091

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-5 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		5		5		
採取年月日		令和 2 年 5 月 13 日		令和 2 年 10 月 17 日		
採取位置	N	40° 45.2'		40° 45.2'		
	E	141° 44.3'		141° 44.8'		
水深 (m)		111		113		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	100	1	102	
水温 (°C)		10.9	9.7	19.2	13.3	
塩分 (psu)		33.88	33.91	33.57	34.10	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 7 月 28 日	令和 2 年 7 月 28 日	令和 2 年 12 月 10 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 19 日	令和 2 年 6 月 19 日	令和 3 年 1 月 22 日	令和 3 年 1 月 23 日	
	γ核種	令和 2 年 6 月 23 日	令和 2 年 6 月 24 日	令和 2 年 11 月 25 日	令和 2 年 11 月 26 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 12 月 4 日	令和 2 年 12 月 4 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.080±0.022	ND	0.093±0.017	ND
		⁹⁰ Sr	0.68±0.11	0.82±0.12	0.76±0.11	0.91±0.12
	γ	¹³⁷ Cs	1.6±0.22	1.3±0.20	1.8±0.25	1.5±0.22
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0063±0.0014	0.0036±0.0011	0.0023±0.00074	0.0038±0.00097

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-6 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		6		6		
採取年月日		令和 2 年 5 月 13 日		令和 2 年 10 月 9 日		
採取位置	N	40° 44.9'		40° 45.2'		
	E	141° 59.7'		142° 0.2'		
水深 (m)		286		322		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	275	1	263	
水温 (°C)		10.7	7.9	20.7	4.3	
塩分 (psu)		33.93	33.89	33.44	33.53	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 7 月 28 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 10 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 11 月 24 日	令和 2 年 11 月 24 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 23 日	令和 2 年 6 月 24 日	令和 2 年 11 月 16 日	令和 2 年 11 月 17 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 6 月 8 日	令和 2 年 11 月 12 日	令和 2 年 11 月 12 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	ND	0.068±0.022	0.12±0.017	0.066±0.017
		⁹⁰ Sr	0.63±0.12	0.78±0.12	0.94±0.12	0.49±0.10
	γ	¹³⁷ Cs	1.3±0.25	1.6±0.24	2.0±0.29	1.2±0.28
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0044±0.0012	0.0059±0.0015	ND	0.0077±0.0014

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-7 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		7		7		
採取年月日		令和 2 年 5 月 25 日		令和 2 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 53.9'		40° 54.2'		
	E	141° 30.5'		141° 29.8'		
水深 (m)		187		175		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	175	1	158	
水温 (°C)		11.7	10.2	20.0	11.1	
塩分 (psu)		32.53	33.97	33.51	33.98	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 10 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 3 日	令和 2 年 11 月 24 日	令和 2 年 11 月 25 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日	令和 2 年 11 月 25 日	令和 2 年 11 月 26 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 29 日	令和 2 年 6 月 18 日	令和 2 年 12 月 4 日	令和 2 年 12 月 4 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.073±0.022	0.078±0.021	0.11±0.017	0.089±0.017
		⁹⁰ Sr	0.63±0.12	0.60±0.11	0.94±0.12	0.72±0.12
	γ	¹³⁷ Cs	1.3±0.24	2.1±0.26	1.4±0.28	1.6±0.28
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0036±0.0011	0.0042±0.0011	ND	0.0068±0.0014

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-8 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		8		8		
採取年月日		令和 2 年 5 月 25 日		令和 2 年 10 月 17 日		
採取位置	N	40° 54.1'		40° 54.4'		
	E	141° 45.0'		141° 44.9'		
水深 (m)		304		325		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	287	1	304	
水温 (°C)		11.4	8.3	17.8	3.7	
塩分 (psu)		33.58	33.90	33.58	33.59	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 10 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 3 日	令和 3 年 1 月 22 日	令和 2 年 11 月 24 日	
	γ核種	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日	令和 3 年 1 月 4 日	令和 3 年 1 月 5 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 29 日	令和 2 年 6 月 18 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.072±0.022	ND	0.092±0.017	ND
		⁹⁰ Sr	0.69±0.13	0.55±0.11	0.80±0.11	0.42±0.089
	γ	¹³⁷ Cs	1.7±0.25	1.6±0.24	1.8±0.25	1.5±0.23
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0050±0.0012	0.0067±0.0015	ND	0.0094±0.0015

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-9 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		9		9		
採取年月日		令和 2 年 5 月 30 日		令和 2 年 10 月 9 日		
採取位置	N	40° 54.0'		40° 54.2'		
	E	142° 0.1'		142° 0.1'		
水深 (m)		645		635		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	626	1	594	
水温 (°C)		10.4	3.7	20.3	3.8	
塩分 (psu)		33.08	34.14	33.49	34.08	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 25 日	令和 2 年 12 月 25 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 3 日	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 11 月 24 日	令和 2 年 11 月 25 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 6 日	令和 2 年 11 月 12 日	令和 2 年 11 月 12 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.086±0.017	ND	0.078±0.016	0.047±0.015
		⁹⁰ Sr	0.58±0.11	0.45±0.088	0.78±0.11	0.36±0.091
	γ	¹³⁷ Cs	1.5±0.26	ND	1.4±0.23	ND
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0037±0.00095	0.017±0.0023	0.0024±0.00078

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-10 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		10		10		
採取年月日		令和 2 年 5 月 29 日		令和 2 年 10 月 9 日		
採取位置	N	40° 54.4'		40° 54.1'		
	E	142° 9.5'		142° 10.4'		
水深 (m)		966		964		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	950	1	904	
水温 (°C)		10.5	3.1	20.3	3.1	
塩分 (psu)		33.07	34.33	33.51	34.34	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 25 日	令和 2 年 12 月 25 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 11 月 24 日	令和 2 年 11 月 24 日	
	γ核種	令和 2 年 7 月 13 日	令和 2 年 7 月 14 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 6 日	令和 2 年 11 月 12 日	令和 2 年 11 月 12 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.064±0.017	ND	0.074±0.016	ND
		⁹⁰ Sr	0.61±0.11	ND	0.68±0.11	ND
	γ	¹³⁷ Cs	1.7±0.21	ND	2.1±0.25	ND
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.024±0.0029	ND	0.019±0.0022

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-11 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		11		11		
採取年月日		令和 2 年 5 月 25 日		令和 2 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 59.9'		41° 0.2'		
	E	141° 30.5'		141° 29.7'		
水深 (m)		335		322		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	324	1	298	
水温 (°C)		11.0	5.8	20.1	3.7	
塩分 (psu)		33.68	33.80	33.51	33.59	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 25 日	令和 2 年 12 月 25 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 11 月 30 日	令和 2 年 11 月 30 日	
	γ核種	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 16 日	令和 3 年 1 月 13 日	令和 3 年 1 月 5 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	ND	ND	0.066±0.015	0.053±0.015
		⁹⁰ Sr	0.65±0.10	0.57±0.10	0.67±0.10	0.44±0.088
	γ	¹³⁷ Cs	2.1±0.30	1.3±0.27	1.8±0.25	1.2±0.24
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.010±0.0017	0.0033±0.00092	0.011±0.0017

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-12 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		12		12		
採取年月日		令和 2 年 5 月 24 日		令和 2 年 10 月 14 日		
採取位置	N	41° 2.3'		41° 2.1'		
	E	141° 44.3'		141° 45.1'		
水深 (m)		519		524		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	505	1	505	
水温 (°C)		11.0	3.9	20.0	3.9	
塩分 (psu)		33.85	34.01	33.53	33.98	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 12 月 25 日	令和 2 年 12 月 25 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 11 月 30 日	令和 2 年 11 月 30 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 16 日	令和 3 年 1 月 20 日	令和 3 年 1 月 12 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.067±0.017	ND	0.10±0.016	0.063±0.015
		⁹⁰ Sr	0.62±0.10	0.30±0.093	0.64±0.10	0.47±0.097
	γ	¹³⁷ Cs	1.8±0.25	ND	2.2±0.33	1.4±0.31
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.015±0.0021	0.0031±0.00086	0.018±0.0023

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-13 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		13		13		
採取年月日		令和 2 年 5 月 29 日		令和 2 年 10 月 9 日		
採取位置	N	41° 2.3'		41° 2.1'		
	E	141° 59.6'		142° 0.4'		
水深 (m)		944		944		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	929	1	906	
水温 (°C)		10.1	3.2	20.5	3.2	
塩分 (psu)		33.23	34.32	33.48	34.31	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 26 日	令和 2 年 8 月 20 日	令和 3 年 1 月 4 日	令和 3 年 1 月 4 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 11 月 30 日	令和 2 年 11 月 30 日	
	γ 核種	令和 2 年 7 月 27 日	令和 2 年 7 月 28 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 11 月 20 日	令和 2 年 11 月 20 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.085±0.021	ND	0.090±0.017	ND
		⁹⁰ Sr	0.78±0.11	ND	0.74±0.11	ND
	γ	¹³⁷ Cs	1.5±0.22	ND	2.0±0.25	ND
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.022±0.0024	0.0027±0.00081	0.018±0.0024

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-14 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		14		14		
採取年月日		令和 2 年 5 月 16 日		令和 2 年 10 月 13 日		
採取位置	N	41° 15.6'		41° 16.2'		
	E	141° 34.9'		141° 34.7'		
水深 (m)		597		593		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	586	1	571	
水温 (°C)		11.0	3.8	20.2	3.9	
塩分 (psu)		33.90	34.09	33.48	33.98	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 20 日	令和 2 年 8 月 26 日	令和 3 年 1 月 4 日	令和 3 年 1 月 4 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 9 月 3 日	令和 2 年 11 月 30 日	令和 2 年 11 月 30 日	
	γ 核種	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 4 日	令和 3 年 1 月 6 日	令和 3 年 1 月 7 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.089±0.021	ND	0.075±0.016	ND
		⁹⁰ Sr	0.82±0.12	0.35±0.094	0.57±0.10	0.35±0.089
	γ	¹³⁷ Cs	1.5±0.24	0.81±0.22	1.6±0.24	ND
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0028±0.00089	0.016±0.0019	ND	0.018±0.0023

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-15 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		15		15		
採取年月日		令和 2 年 5 月 28 日		令和 2 年 10 月 14 日		
採取位置	N	41° 16.0'		41° 15.7'		
	E	141° 59.8'		141° 59.7'		
水深 (m)		1032		1023		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	1025	1	999	
水温 (°C)		9.8	3.0	20.1	2.9	
塩分 (psu)		33.11	34.38	33.53	34.40	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 20 日	令和 2 年 8 月 20 日	令和 3 年 1 月 4 日	令和 3 年 1 月 4 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 11 月 30 日	令和 2 年 11 月 30 日	
	γ核種	令和 2 年 7 月 29 日	令和 2 年 7 月 30 日	令和 3 年 1 月 13 日	令和 3 年 1 月 25 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.11±0.021	ND	0.088±0.016	ND
		⁹⁰ Sr	0.69±0.10	ND	0.64±0.11	ND
	γ	¹³⁷ Cs	1.4±0.24	ND	2.1±0.30	ND
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0034±0.00098	0.021±0.0023	0.0028±0.00090	0.027±0.0030

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-16 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		16		16		
採取年月日		令和 2 年 5 月 24 日		令和 2 年 10 月 14 日		
採取位置	N	41° 26.1'		41° 26.4'		
	E	141° 39.6'		141° 40.1'		
水深 (m)		726		732		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	719	1	712	
水温 (°C)		10.6	3.5	19.9	3.3	
塩分 (psu)		34.00	34.27	33.44	34.29	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 20 日	令和 2 年 8 月 20 日	令和 3 年 1 月 4 日	令和 3 年 1 月 4 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 9 月 2 日	令和 2 年 10 月 6 日	令和 2 年 12 月 10 日	令和 2 年 12 月 9 日	
	γ 核種	令和 2 年 8 月 5 日	令和 2 年 8 月 6 日	令和 3 年 1 月 15 日	令和 3 年 1 月 12 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 7 月 15 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 21 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.097±0.021	ND	0.092±0.017	ND
		⁹⁰ Sr	0.72±0.11	0.26±0.080	0.81±0.13	0.37±0.087
	γ	¹³⁷ Cs	1.7±0.25	0.75±0.23	1.6±0.22	ND
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0030±0.00097	0.016±0.0022	0.0040±0.0011	0.019±0.0022

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-17 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		17		17		
採取年月日		令和 2 年 5 月 12 日		令和 2 年 10 月 8 日		
採取位置	N	40° 9.7'		40° 10.3'		
	E	142° 5.1'		142° 4.9'		
水深 (m)		123		122		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	114	1	111	
水温 (°C)		10.9	9.0	20.2	14.0	
塩分 (psu)		34.04	33.96	33.50	34.09	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 11 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 12 月 10 日	令和 2 年 12 月 9 日	
	γ 核種	令和 2 年 8 月 3 日	令和 2 年 8 月 4 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 11 月 20 日	令和 2 年 12 月 14 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.13±0.021	ND	0.099±0.016	0.069±0.016
		⁹⁰ Sr	0.71±0.11	0.83±0.12	0.70±0.12	0.85±0.11
	γ	¹³⁷ Cs	1.6±0.23	1.7±0.26	2.1±0.25	1.4±0.24
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.0040±0.0011	0.0091±0.0015	0.0048±0.0014

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-18 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		18		18		
採取年月日		令和 2 年 5 月 11 日		令和 2 年 10 月 8 日		
採取位置	N	40° 9.6'		40° 10.3'		
	E	142° 15.0'		142° 15.0'		
水深 (m)		383		386		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	370	1	353	
水温 (°C)		10.0	4.1	19.8	3.4	
塩分 (psu)		33.53	33.72	33.49	33.60	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 11 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 9 日	
	γ 核種	令和 2 年 10 月 1 日	令和 2 年 8 月 6 日	令和 2 年 12 月 14 日	令和 2 年 12 月 15 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 11 月 20 日	令和 2 年 11 月 20 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.066±0.021	ND	0.10±0.016	0.061±0.016
		⁹⁰ Sr	0.84±0.12	0.48±0.096	0.97±0.12	0.57±0.094
	γ	¹³⁷ Cs	1.3±0.16	0.95±0.24	1.7±0.29	1.2±0.25
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0041±0.0012	0.011±0.0018	0.0060±0.0013	0.011±0.0017

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-19 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		19		19		
採取年月日		令和 2 年 5 月 11 日		令和 2 年 10 月 7 日		
採取位置	N	39° 49.9'		39° 50.3'		
	E	142° 10.0'		142° 9.9'		
水深 (m)		155		154		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	145	1	138	
水温 (°C)		10.3	8.6	19.9	11.9	
塩分 (psu)		33.69	33.90	33.49	34.04	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 7 月 1 日	令和 3 年 1 月 21 日	令和 3 年 1 月 21 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 9 日	
	γ 核種	令和 2 年 8 月 17 日	令和 2 年 6 月 15 日	令和 2 年 12 月 14 日	令和 2 年 12 月 15 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 6 月 12 日	令和 2 年 11 月 27 日	令和 2 年 11 月 27 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.071±0.021	0.076±0.021	0.070±0.016	0.079±0.016
		⁹⁰ Sr	0.91±0.12	0.81±0.12	0.71±0.10	0.73±0.11
	γ	¹³⁷ Cs	1.7±0.28	1.7±0.27	2.3±0.29	1.7±0.30
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0047±0.0012	0.0054±0.0012	0.0025±0.00082	ND

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-20 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		20		20		
採取年月日		令和 2 年 5 月 11 日		令和 2 年 10 月 7 日		
採取位置	N	39° 49.9'		39° 50.2'		
	E	142° 19.4'		142° 19.8'		
水深 (m)		494		506		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	480	1	483	
水温 (°C)		11.7	4.3	19.6	3.8	
塩分 (psu)		34.12	34.00	33.51	33.97	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 7 月 1 日	令和 2 年 11 月 19 日	令和 2 年 11 月 19 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 6 月 25 日	令和 2 年 6 月 26 日	令和 2 年 12 月 9 日	令和 2 年 12 月 10 日	
	γ核種	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 12 月 14 日	令和 2 年 12 月 15 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 6 月 29 日	令和 2 年 6 月 18 日	令和 2 年 11 月 27 日	令和 2 年 11 月 27 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.099±0.021	ND	0.13±0.016	ND
		⁹⁰ Sr	0.81±0.11	0.42±0.098	0.79±0.11	0.43±0.090
	γ	¹³⁷ Cs	1.3±0.27	1.2±0.23	1.9±0.26	ND
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0050±0.0012	0.018±0.0024	0.0032±0.00090	0.015±0.0021

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-21 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		21		21		
採取年月日		令和 2 年 5 月 10 日		令和 2 年 10 月 7 日		
採取位置	N	39° 29.6'		39° 29.9'		
	E	142° 7.7'		142° 7.6'		
水深 (m)		162		157		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	153	1	142	
水温 (°C)		10.4	9.3	19.7	12.1	
塩分 (psu)		33.70	34.05	33.49	33.91	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 25 日	令和 2 年 8 月 25 日	令和 2 年 12 月 15 日	令和 2 年 12 月 15 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 12 月 16 日	令和 2 年 12 月 16 日	
	γ核種	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 12 月 21 日	令和 2 年 12 月 22 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 11 月 27 日	令和 2 年 11 月 27 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	ND	ND	0.089±0.020	0.083±0.020
		⁹⁰ Sr	0.79±0.13	0.84±0.11	0.70±0.11	0.61±0.11
	γ	¹³⁷ Cs	1.9±0.24	2.3±0.28	1.4±0.26	1.3±0.22
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.0048±0.0013	ND	0.0030±0.00087

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-22 令和 2 年度に核燃海域で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能分析結果

調査海域		核燃海域				
測点		22		22		
採取年月日		令和 2 年 5 月 10 日		令和 2 年 10 月 7 日		
採取位置	N	39° 30.0'		39° 30.3'		
	E	142° 14.9'		142° 15.1'		
水深 (m)		374.1		356		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	357	1	330	
水温 (°C)		11.3	4.3	20.0	3.4	
塩分 (psu)		34.16	33.60	33.49	33.54	
測定年月日	トリチウム	令和 2 年 8 月 29 日	令和 2 年 8 月 29 日	令和 2 年 12 月 15 日	令和 2 年 12 月 15 日	
	⁹⁰ Sr	令和 2 年 7 月 2 日	令和 2 年 7 月 3 日	令和 2 年 12 月 16 日	令和 2 年 12 月 16 日	
	γ 核種	令和 2 年 6 月 9 日	令和 2 年 6 月 10 日	令和 2 年 12 月 23 日	令和 2 年 12 月 24 日	
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 7 月 6 日	令和 2 年 11 月 27 日	令和 2 年 11 月 27 日	
放射能濃度*1 (mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)						
放射性核種	β	トリチウム	0.078±0.020	ND	0.077±0.019	ND
		⁹⁰ Sr	0.62±0.10	0.55±0.098	0.76±0.12	0.50±0.10
	γ	¹³⁷ Cs	2.0±0.26	1.3±0.23	1.6±0.27	1.1±0.27
		その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs 及び ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.0042±0.0011	0.0094±0.0016	ND	0.0098±0.0017

*1 試料の放射能濃度は試料採取年月日に減衰補正した値(²³⁹⁺²⁴⁰Pu は測定終了時の値)で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料4-1 (1) 令和2年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	見かけ 比重	含水率 (%)	細礫分 (%)	粗砂分 (%)	中砂分 (%)	細砂分 (%)	シルト分 (%)	粘土分 (%)	2000 μ m 通過質量率 (%)	425 μ m 通過質量率 (%)	75 μ m 通過質量率 (%)	最大 粒径※ (mm)	60%粒径	50%粒径	30%粒径	10%粒径	均等係数 (Uc)	曲率係数 (Uc')	密度 (g/cm ³)	全有機 炭素 (mg/g)	全窒素 (mg/g)
														(mm)	(mm)	(mm)	(mm)					
北海道	1	1.41	44	0.0	0.22	1.0	36	43	19	100	99	63	0.85	0.069	0.055	0.024	—	—	—	2.67	11	1.2
	2	1.20	59	0.0	0.017	0.14	4.1	51	45	100	100	96	0.85	0.010	0.0060	0.0029	—	—	—	2.27	23	2.6
	3	1.16	61	0.0	0.058	0.62	2.1	57	41	100	100	97	0.85	0.018	0.013	—	—	—	2.00	24	2.7	
	4	1.42	39	0.42	4.4	13	78	3.7	3.7	100	90	0.0	2.00	0.18	0.15	0.10	0.081	2.2	0.69	2.47	5.0	0.70
青森	1	1.24	54	0.0	0.040	1.2	33	29	37	100	100	66	0.85	0.036	0.019	—	—	—	2.27	13	1.8	
	2	1.22	59	0.0	0.10	1.3	16	41	41	100	100	83	0.85	0.022	0.012	—	—	—	2.45	23	3.1	
	3	1.64	25	0.11	1.5	6.4	87	5.1	100	97	5.1	2.00	0.19	0.17	0.14	0.11	0.11	1.8	0.97	2.52	2.6	0.45
	4	1.19	62	0.0	0.12	0.97	16	47	36	100	100	83	0.85	0.023	0.014	0.0028	—	—	2.17	26	3.5	
宮城	1	1.57	29	0.068	0.38	35	18	32	16	100	87	47	2.00	0.19	0.090	0.026	—	—	—	2.65	4.8	0.60
	2	1.64	26	0.90	3.2	37	30	22	7.4	99	80	29	2.00	0.26	0.19	0.077	0.014	19	1.6	2.71	3.6	0.50
	3	1.63	26	0.44	3.4	39	38	6.1	13	100	81	19	2.00	0.27	0.22	0.13	0.0010	270	63	2.74	1.9	0.30
	4	1.71	22	0.45	1.7	50	34	4.4	9.0	100	83	13	2.00	0.31	0.26	0.16	0.0086	36	9.9	2.75	2.0	0.30
福島第一	1	1.65	25	5.2	12	40	24	5.7	13	95	62	19	2.00	0.41	0.32	0.16	—	—	—	2.46	4.9	0.75
	2	1.55	34	3.9	13	25	22	24	12	96	71	36	2.00	0.27	0.17	0.039	0.0036	76	1.6	2.81	8.1	1.2
	3	1.58	29	0.32	2.3	26	51	6.6	14	100	91	20	2.00	0.22	0.18	0.12	—	—	—	2.67	6.4	0.90
	4	1.46	40	0.68	1.8	25	29	23	20	99	90	44	2.00	0.17	0.10	0.027	—	—	—	2.72	8.6	1.2
福島第二	1	1.52	33	0.56	0.83	10	54	19	16	99	96	35	2.00	0.15	0.11	0.058	—	—	—	2.56	5.0	0.70
	2	1.55	33	1.5	4.3	12	43	29	10	98	88	39	2.00	0.15	0.11	0.052	0.0041	37	4.3	2.73	6.2	1.0
	3	1.56	29	1.5	2.3	27	39	18	12	99	88	30	2.00	0.21	0.17	0.075	—	—	—	2.57	4.2	0.70
	4	1.71	22	1.6	4.5	53	27	1.7	12	98	74	14	2.00	0.35	0.30	0.19	0.0016	220	64	2.84	2.8	0.60
茨城	1	1.46	39	2.8	5.4	7.0	27	38	20	97	88	58	2.00	0.083	0.042	0.022	—	—	—	2.69	10	1.2
	2	1.56	33	0.86	1.1	17	45	24	12	99	93	36	2.00	0.17	0.14	0.053	0.0025	69	6.4	2.72	4.1	0.50
	3	1.61	28	0.55	0.27	6.5	76	3.6	13	99	98	17	2.00	0.18	0.16	0.12	—	—	—	2.75	4.1	0.50
	4	1.55	35	0.087	0.087	4.5	61	18	16	100	99	34	2.00	0.14	0.11	0.057	—	—	—	2.62	6.3	0.75
静岡	1	1.52	24	79	4.1	2.2	12	2.2	2.2	21	15	2.2	2.00	—	—	—	—	—	—	2.41	2.2	0.40
	2	1.92	15	9.2	25	33	32	32	0.66	91	49	0.66	2.00	0.70	0.45	0.24	0.14	5.0	0.58	2.77	1.5	0.40
	3	1.43	39	0.065	0.065	0.54	20	46	33	100	100	79	2.00	0.033	0.026	0.0034	—	—	—	2.26	10	1.4
	4	1.39	41	0.050	0.050	0.74	11	60	28	100	100	88	2.00	0.031	0.022	0.0056	—	—	—	2.19	7.1	1.1
新潟	1	1.18	62	0.0	0.017	0.18	0.73	35	64	100	100	99	0.85	0.0064	0.0024	—	—	—	—	2.47	21	2.7
	2	1.15	64	0.0	0.034	0.17	0.69	38	62	100	100	99	0.85	0.12	0.0023	—	—	—	—	2.12	23	2.9
	3	1.16	64	0.0	0.032	0.35	1.3	43	55	100	98	98	0.85	0.0037	0.0027	0.0028	—	—	—	2.28	23	2.9
	4	1.36	46	0.46	1.8	20	30	19	29	100	92	0.0	2.00	0.15	0.10	0.0068	—	—	—	2.58	6.5	0.90
石川	1	1.53	36	0.0	0.12	2.4	31	47	19	100	99	67	0.85	0.065	0.051	0.018	—	—	—	2.66	5.1	0.70
	2	1.52	35	0.0	0.073	4.2	28	52	15	100	99	68	0.85	0.058	0.041	0.023	0.0025	23	3.5	2.59	6.2	0.90
	3	1.52	32	0.31	0.49	7.4	42	36	14	100	97	0.0	2.00	0.090	0.075	0.034	0.0024	38	5.3	2.47	10	1.3
	4	1.74	22	7.3	29	29	20	6.8	8.3	93	44	15	2.00	0.77	0.55	0.20	0.0080	96	6.8	2.68	2.9	0.45
福井第一	1	1.25	57	0.16	0.25	1.2	13	39	47	100	99	86	2.00	0.010	0.0040	0.0023	—	—	—	2.52	22	2.8
	2	1.16	65	0.0	0.10	0.27	0.60	38	61	100	100	99	0.85	0.0074	0.0027	—	—	—	—	2.35	35	4.6
	3	1.67	26	1.0	2.1	21	54	8.1	14	99	88	0.0	2.00	0.21	0.18	0.12	—	—	—	2.65	5.7	0.90
	4	1.17	66	0.0	0.051	0.19	0.60	39	61	100	100	99	2.00	0.0067	0.0047	—	—	—	—	2.60	35	4.6

※2mm以上の粒子は未測定

資料 4-1 (2) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	見かけ 比重	含水率 (%)	細礫分 (%)	粗砂分 (%)	中砂分 (%)	細砂分 (%)	シルト分 (%)	粘土分 (%)	2000 μ m 通過質量率 (%)	425 μ m 通過質量率 (%)	75 μ m 通過質量率 (%)	最大 粒径 (mm)	60%粒径	50%粒径	30%粒径	10%粒径	均等係数 (Uc)	曲率係数 (Uc')	密度 (g/cm ³)	全有機 炭素 (mg/g)	全窒素 (mg/g)	
														(mm)	(mm)	(mm)	(mm)						
福井 第一	1	1.56	34	0.64	1.7	2.5	47	28	20	99	97	48	2.00	0.11	0.080	0.018	—	—	—	2.62	7.3	1.0	
	2	1.28	54	0.0	0.10	0.36	5.7	59	35	100	100	94	0.85	0.017	0.010	0.0047	—	—	—	2.54	18	2.4	
	3	1.30	52	0.0	0.14	0.94	10	57	33	100	99	89	0.85	0.024	0.015	0.0035	—	—	—	2.49	19	2.6	
	4	1.45	44	0.0	0.075	1.0	20	53	27	100	100	79	0.85	0.043	0.028	0.0071	—	—	—	2.70	12	1.5	
島根	1	1.83	20	3.7	10	76	5.9	4.5	8.2	96	57	4.5	2.00	0.47	0.40	0.32	0.24	2.0	0.94	2.60	2.1	0.30	
	2	1.82	19	1.7	8.4	43	37	1.8	8.2	98	74	10	2.00	0.33	0.27	0.18	0.073	4.6	1.3	2.56	3.3	0.40	
	3	1.65	27	1.3	3.6	42	27	13	14	99	73	27	2.00	0.31	0.23	0.093	0.0017	180	16	2.45	4.5	0.60	
	4	1.56	32	0.57	0.50	13	43	25	18	99	96	43	2.00	0.11	0.089	0.021	—	—	—	2.41	7.2	0.90	
愛媛	1	1.65	28	8.5	6.4	15	54	2.6	13	92	79	16	2.00	0.21	0.18	0.11	—	—	—	2.48	3.0	0.50	
	2	1.46	33	0.089	0.23	3.4	72	7.7	17	100	99	24	2.00	0.14	0.12	0.085	—	—	—	2.27	4.6	0.80	
	3	1.52	38	0.042	0.084	2.4	76	4.6	17	100	99	0.0	2.00	0.17	0.14	0.10	—	—	—	2.55	4.2	0.70	
	4	1.56	32	0.16	0.30	5.6	84	10	10	100	99	10	2.00	0.19	0.17	0.13	0.075	—	—	2.32	3.3	0.60	
佐賀	1	1.63	27	0.22	0.83	5.0	78	2.9	13	100	97	16	2.00	0.18	0.16	0.12	—	—	—	2.42	4.1	0.65	
	2	1.76	19	12	15	51	21	21	1.0	88	52	1.0	2.00	0.59	0.41	0.30	0.17	3.5	0.90	2.68	1.7	0.30	
	3	1.58	30	6.4	16	43	26	9.4	9.4	94	56	9.4	2.00	0.50	0.37	0.22	0.085	5.9	1.1	2.46	6.5	1.0	
	4	1.57	32	4.4	5.5	16	59	0.99	14	96	83	0.0	2.00	0.21	0.18	0.13	—	—	—	2.33	12	1.8	
鹿児島	1	1.68	25	0.95	1.2	31	63	3.5	99	92	3.5	2.00	0.23	0.21	0.17	0.12	0.12	2.0	0.98	2.35	1.7	0.40	
	2	1.66	24	0.70	4.0	63	32	0.0	0.0	99	72	0.0	2.00	0.37	0.33	0.24	0.15	2.5	1.0	2.18	0.85	0.30	
	3	1.39	38	0.0	0.054	8.3	62	11	18	100	99	0.0	2.00	0.15	0.12	0.075	—	—	—	2.06	6.5	1.0	
	4	1.43	37	0.22	0.28	6.2	56	21	17	100	98	38	2.00	0.13	0.10	0.043	—	—	—	2.31	5.1	0.75	
熊本	1	1.66	24	2.3	1.5	9.3	79	8.0	4.3	98	93	8.0	2.00	0.19	0.17	0.13	0.080	2.4	1.1	2.70	1.9	0.45	
	2	1.66	19	2.0	0.68	14	79	4.3	5.9	98	92	4.3	2.00	0.20	0.18	0.14	0.11	1.9	1.0	2.73	1.1	0.35	
	3	1.65	25	0.39	3.9	23	63	4.3	3.7	100	86	10	2.00	0.21	0.19	0.13	0.072	3.0	1.1	2.61	2.0	0.50	
	4	1.87	21	0.11	0.041	2.2	92	5.2	100	100	100	0.0	2.00	0.19	0.17	0.14	0.10	1.9	1.0	2.74	0.80	0.30	
	5	1.63	29	0.90	2.2	46	49	1.9	99	83	1.9	2.00	0.30	0.30	0.25	0.19	0.12	2.4	0.93	2.46	1.4	0.40	
	6	1.84	19	0.31	4.3	60	34	3.4	1.9	100	71	1.9	2.00	0.37	0.32	0.23	0.14	2.7	1.0	2.68	1.1	0.30	
	7	1.56	30	0.25	1.6	21	73	3.6	3.6	100	89	0.0	2.00	0.21	0.19	0.12	0.10	2.1	0.7	2.31	2.4	0.40	
	8	1.57	29	0.17	1.5	16	68	9.8	4.2	100	93	14	2.00	0.18	0.16	0.10	0.056	3.3	1.0	2.62	2.7	0.35	
	9	1.32	48	0.73	0.078	0.74	35	38	26	99	64	2.00	0.068	0.047	0.068	0.047	0.0087	—	—	—	2.48	1.1	1.5
	10	1.17	67	0.0	0.10	0.35	6.0	47	46	100	100	94	0.85	0.011	0.0071	0.0024	—	—	—	—	2.53	28	3.8
	11	1.75	20	7.1	6.9	39	40	6.0	6.0	93	75	6.0	2.00	0.33	0.27	0.19	0.11	3.0	0.92	2.85	1.4	0.20	
	12	1.14	64	0.0	0.034	0.26	19	37	44	100	81	0.85	0.013	0.0079	0.012	—	—	—	—	1.85	24	3.2	
13	1.15	71	0.0	0.047	0.35	3.7	44	52	100	96	0.85	0.0052	0.0058	0.0022	—	—	—	—	2.65	33	4.5		
14	1.35	44	0.013	0.44	2.7	52	19	26	100	99	45	2.00	0.13	0.095	0.0079	—	—	—	2.40	6.6	0.90		
15	1.18	65	0.94	0.40	0.69	16	34	48	99	98	82	2.00	0.011	0.0035	0.0010	—	—	—	2.31	23	3.2		
16	1.13	63	0.00	0.13	1.5	19	26	53	100	79	0.85	0.0075	0.0023	—	—	—	—	—	1.81	20	2.8		
17	1.67	27	1.2	1.5	20	70	7.7	7.7	99	90	7.7	2.00	0.20	0.18	0.13	0.080	2.6	1.0	2.52	2.5	0.40		
18	1.58	32	0.32	4.1	16	62	10	7.4	100	89	18	2.00	0.18	0.15	0.10	0.021	8.8	2.5	2.52	3.3	0.50		
19	1.71	27	1.8	0.57	9.5	81	6.9	6.9	98	95	6.9	2.00	0.19	0.17	0.13	0.083	2.3	1.0	2.68	2.6	0.40		
20	1.60	31	0.26	2.0	8.9	72	8.7	7.8	100	95	16	2.00	0.17	0.14	0.094	0.025	6.8	2.1	2.47	3.9	0.60		
21	1.85	19	2.6	7.1	28	56	6.3	6.3	97	78	6.3	2.00	0.25	0.22	0.16	0.091	2.7	1.1	2.73	2.5	0.45		
22	1.62	28	0.67	2.2	13	71	6.8	6.6	99	92	13	2.00	0.17	0.13	0.093	0.042	4.0	1.2	2.49	3.5	0.55		

※2mm以上の粒子は未測定

資料 4-1 (3) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Al (mg/g)	Al 誤差	Cr (μg/g)	Cr 誤差	Mn (μg/g)	Mn 誤差	Fe (mg/g)	Fe 誤差	Co (μg/g)	Co 誤差	Ni (μg/g)	Ni 誤差	Cu (μg/g)	Cu 誤差	Zn (μg/g)	Zn 誤差	As (μg/g)	As 誤差	Rb (μg/g)	Rb 誤差
北海道	1	69	2.1	39	0.80	670	6.9	41	0.35	11	0.19	17	0.24	14	0.21	100	2.0	9.5	0.18	24	0.44
	2	50	0.79	39	0.40	660	29	33	0.88	9.0	0.15	21	0.28	22	0.14	120	5.0	12	0.13	22	0.38
	3	60	1.0	41	0.60	520	3.7	35	1.2	9.0	0.090	21	0.39	23	0.19	100	1.2	13	0.21	34	0.61
	4	77	0.32	53	0.40	860	13	52	0.74	13	0.075	19	0.18	12	0.056	98	0.10	8.2	0.20	53	0.54
青森	1	69	1.3	41	0.52	480	1.6	37	0.89	10	0.17	22	0.32	16	0.42	100	2.5	10	0.18	30	0.50
	2	62	2.8	53	0.46	440	4.4	34	0.0056	8.7	0.040	29	0.33	23	0.066	110	1.2	17	0.35	27	0.92
	3	84	1.7	38	0.43	740	2.9	48	0.72	12	0.19	13	0.24	8.0	0.083	84	1.0	7.7	0.31	37	0.82
	4	50	1.0	54	0.47	380	2.8	32	0.34	8.0	0.081	29	0.54	26	0.44	110	0.56	17	0.23	33	0.067
宮城	1	59	1.2	38	0.55	1400	11	45	0.16	10	0.092	14	0.27	8.7	0.23	110	1.5	5.1	0.13	11	0.19
	2	58	0.62	25	0.33	830	4.7	39	0.11	8.9	0.074	10	0.069	5.6	0.10	80	1.1	4.8	0.037	21	0.18
	3	57	1.0	36	0.65	1600	4.8	39	0.041	13	0.30	11	0.22	4.3	0.042	100	0.94	5.0	0.077	17	0.32
	4	56	0.55	25	0.17	890	6.4	45	0.55	10	0.033	8.5	0.12	4.0	0.10	84	2.0	5.5	0.14	18	0.48
福島	1	44	0.54	17	0.43	470	1.1	29	0.47	7.7	0.020	10	0.18	5.8	0.12	63	0.93	6.4	0.044	21	0.33
	2	51	0.58	29	0.18	620	3.8	40	0.15	8.3	0.047	13	0.12	9.3	0.094	88	0.94	5.7	0.10	22	0.27
	3	56	1.8	34	0.34	630	2.5	40	0.52	9.0	0.041	13	0.13	7.3	0.0039	87	0.55	7.0	0.074	16	0.17
	4	50	1.8	38	0.39	710	3.8	33	0.12	9.2	0.053	15	0.21	8.8	0.18	98	1.3	5.8	0.10	16	0.12
福島第二	1	56	3.1	37	0.55	620	3.1	41	0.42	8.4	0.072	12	0.20	7.9	0.10	91	3.4	4.8	0.089	47	1.5
	2	50	0.13	37	0.71	630	2.5	40	0.21	8.4	0.057	14	0.20	8.3	0.069	93	3.7	5.0	0.038	43	0.90
	3	56	0.78	36	0.46	970	6.6	58	0.52	12	0.081	11	0.22	6.8	0.057	97	1.3	5.0	0.073	37	0.36
	4	55	1.3	34	0.32	1000	7.7	54	0.68	13	0.048	10	0.10	5.8	0.079	93	0.54	4.6	0.21	36	0.72
茨城	1	49	1.0	30	0.28	400	2.6	29	0.31	6.1	0.024	13	0.22	10	0.10	80	0.24	6.5	0.10	33	0.094
	2	54	0.14	32	0.45	710	4.6	44	0.21	10	0.029	11	0.17	6.2	0.11	84	1.0	6.3	0.13	23	0.061
	3	51	1.4	29	0.24	510	2.3	37	0.39	8.7	0.050	11	0.065	6.3	0.075	96	2.0	7.6	0.10	25	0.23
	4	47	0.46	33	0.56	470	2.0	35	0.23	8.0	0.020	13	0.14	10	0.028	86	1.1	6.6	0.054	20	0.42
静岡	1	56	0.80	52	0.29	400	2.2	23	0.13	7.7	0.052	17	0.059	8.0	0.070	59	0.20	7.9	0.14	84	1.3
	2	47	0.46	47	0.29	410	0.14	35	0.18	10	0.067	14	0.16	5.8	0.053	66	2.0	16	0.11	64	0.45
	3	55	1.5	63	0.38	430	3.5	29	0.44	8.8	0.062	27	0.21	21	0.10	88	1.1	6.0	0.11	76	2.2
	4	71	1.0	67	0.53	470	13	32	1.4	9.5	0.24	27	0.090	19	0.083	85	1.9	5.6	0.15	52	2.2
新潟	1	46	0.84	85	1.4	360	2.2	36	0.15	10	0.052	42	0.73	26	0.36	120	3.7	14	0.20	63	0.42
	2	49	0.11	87	1.7	1100	7.2	38	0.26	12	0.068	45	0.42	29	0.62	130	1.3	16	0.37	65	1.2
	3	49	1.9	83	1.1	1300	5.4	37	0.06	12	0.024	43	0.71	28	0.32	130	2.4	17	0.23	74	0.18
	4	45	0.17	75	1.0	320	0.94	84	0.59	12	0.048	21	0.62	9.1	0.18	100	0.45	23	0.14	95	0.50
石川	1	60	0.78	43	0.18	310	1.3	37	0.23	7.8	0.021	14	0.13	8.1	0.030	74	1.4	7.2	0.037	38	0.91
	2	52	0.77	42	0.33	310	3.5	35	0.41	7.7	0.17	14	0.23	8.9	0.15	78	1.5	6.4	0.063	29	0.30
	3	59	0.61	40	0.77	340	2.5	35	1.1	8.6	0.047	16	0.35	11	0.19	88	0.67	6.8	0.067	33	0.87
	4	51	0.07	21	0.14	260	1.0	26	0.39	6.4	0.037	8.4	0.11	4.9	0.049	77	2.2	11	0.075	57	0.90
福井第一	1	48	0.55	50	0.32	340	0.63	28	0.081	8.8	0.038	22	0.22	19	0.16	99	0.46	8.1	0.054	49	1.6
	2	56	0.16	55	0.44	330	1.1	30	0.18	9.1	0.020	29	0.44	29	0.35	130	3.1	9.3	0.10	73	0.64
	3	45	0.52	44	0.39	360	2.3	24	0.012	7.8	0.064	17	0.43	8.9	0.047	94	2.8	7.3	0.24	50	2.3
	4	38	0.94	50	0.44	330	2.6	27	0.16	8.8	0.067	28	0.59	39	0.90	110	0.64	8.8	0.10	32	1.4

資料 4-1 (4) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Al (mg/g)	Al 誤差	Cr (μg/g)	Cr 誤差	Mn (μg/g)	Mn 誤差	Fe (mg/g)	Fe 誤差	Co (μg/g)	Co 誤差	Ni (μg/g)	Ni 誤差	Cu (μg/g)	Cu 誤差	Zn (μg/g)	Zn 誤差	As (μg/g)	As 誤差	Rb (μg/g)	Rb 誤差
福井第一	1	60	1.9	51	0.34	410	5.9	29	0.54	9.2	0.076	20	0.039	11	0.048	75	0.45	6.5	0.19	34	0.74
	2	70	0.77	44	0.46	410	3.3	30	0.61	9.4	0.049	22	0.25	19	0.31	99	2.3	6.7	0.19	48	0.42
	3	69	1.3	40	0.42	390	3.4	28	0.49	8.6	0.045	22	0.20	19	0.35	110	0.89	6.6	0.048	68	0.27
	4	80	1.6	45	0.80	450	0.92	32	0.31	10	0.055	22	0.58	14	0.28	88	1.6	6.2	0.14	75	0.65
島根	1	38	0.65	13	0.033	170	0.72	11	0.14	2.4	0.017	4.4	0.042	2.8	0.030	40	1.7	7.0	0.29	74	0.11
	2	58	1.0	15	0.090	250	1.1	18	0.15	4.2	0.023	6.3	0.069	6.1	0.051	51	2.3	5.0	0.13	55	0.57
	3	45	1.2	18	0.065	220	1.4	15	0.32	3.5	0.027	5.7	0.28	4.5	0.13	65	1.5	4.8	0.17	85	0.70
	4	45	0.92	20	0.13	320	2.0	21	0.22	5.4	0.042	10	0.12	8.4	0.066	78	1.6	6.0	0.093	37	0.34
愛媛	1	49	1.4	36	0.31	590	0.76	38	1.6	11	0.048	13	0.20	5.9	0.022	81	2.4	5.0	0.11	76	1.2
	2	61	0.74	42	0.80	670	2.9	41	0.48	13	0.05	17	0.33	8.9	0.15	92	1.4	6.1	0.093	90	1.5
	3	67	1.5	36	0.42	680	4.0	31	0.17	12	0.070	18	0.24	9.0	0.031	79	1.2	4.3	0.10	85	1.5
	4	65	0.29	32	0.055	700	4.9	29	0.43	11	0.12	12	0.064	6.9	0.046	72	2.1	4.5	0.066	87	0.77
佐賀	1	50	0.23	34	0.28	260	1.5	17	0.53	4.4	0.053	11	0.045	3.0	0.020	37	1.1	4.6	0.13	55	0.44
	2	47	0.12	31	0.056	290	3.0	17	0.30	3.3	0.051	8.4	0.068	1.6	0.042	29	0.25	5.6	0.022	53	0.78
	3	33	0.084	18	0.0091	140	2.9	11	0.13	2.4	0.052	8.0	0.13	2.7	0.036	28	1.4	3.7	0.12	34	0.76
	4	28	0.64	22	0.25	180	1.7	13	0.14	3.6	0.055	10	0.21	5.0	0.13	45	1.4	3.5	0.057	30	0.30
鹿児島	1	73	0.95	26	0.69	480	3.5	28	0.35	7.2	0.022	14	0.30	4.3	0.14	55	0.68	8.6	0.10	45	1.3
	2	84	1.0	18	0.25	480	5.2	27	0.28	6.2	0.10	11	0.27	5.8	0.15	53	0.19	12	0.092	47	0.55
	3	75	2.6	21	0.27	410	13	25	0.85	5.6	0.24	9.3	0.15	6.2	0.14	68	3.0	6.9	0.12	77	2.5
	4	59	1.4	14	0.33	370	1.5	22	0.66	4.0	0.012	6.8	0.17	4.5	0.21	60	0.50	6.7	0.073	77	0.30
核燃	1	74	2.5	34	0.28	770	3.3	45	0.48	10	0.10	10	0.13	6.4	0.052	120	2.5	8.8	0.015	34	0.82
	2	59	1.5	52	1.4	930	1.4	39	0.84	12	0.054	13	0.091	5.6	0.048	69	1.9	5.4	0.030	37	0.18
	3	70	0.34	37	0.20	880	6.6	41	1.4	11	0.046	10	0.33	7.2	0.18	80	3.9	4.1	0.11	33	0.38
	4	69	0.39	48	1.2	990	7.5	46	0.013	14	0.040	12	0.20	5.0	0.053	84	0.72	9.3	0.30	22	0.095
	5	83	1.0	18	0.38	650	5.7	33	0.046	6.9	0.079	5.1	0.21	4.1	0.056	70	0.82	5.9	0.18	21	0.18
	6	78	0.81	28	0.36	1000	5.4	43	0.71	10	0.11	6.4	0.17	4.7	0.052	85	0.26	5.6	0.21	26	0.087
	7	76	1.2	26	0.31	790	3.6	41	0.85	10	0.040	8.3	0.26	5.9	0.15	81	0.41	5.9	0.045	25	0.24
	8	77	1.6	40	0.17	960	7.0	49	0.64	12	0.062	11	0.034	7.8	0.16	87	0.57	5.0	0.18	30	0.19
	9	68	1.7	48	0.90	490	8.6	37	0.58	8.8	0.15	21	0.27	18	0.53	100	1.7	7.6	0.078	38	0.60
	10	63	1.7	60	0.62	350	0.69	30	0.57	7.1	0.030	29	0.20	29	0.21	110	0.55	11	0.14	46	0.11
	11	64	1.8	40	0.72	1800	5.5	60	1.4	19	0.089	11	0.081	5.8	0.065	110	0.68	4.6	0.084	11	0.22
	12	55	1.0	54	0.95	390	2.4	31	0.16	8.0	0.040	27	0.71	25	0.46	110	4.3	9.5	0.15	20	0.33
13	57	0.066	63	1.1	310	3.0	31	0.89	7.0	0.064	32	0.27	30	0.90	110	2.9	14	0.27	37	0.28	
14	71	1.2	37	0.59	520	0.94	37	0.39	10	0.036	17	0.30	12	0.24	86	3.2	8.7	0.16	36	0.18	
15	60	0.52	55	1.3	370	3.7	31	0.41	7.6	0.065	28	0.60	26	0.47	99	1.8	9.0	0.050	34	0.10	
16	66	0.86	53	0.99	450	2.2	34	0.48	9.0	0.048	27	0.51	21	0.34	100	2.0	12	0.061	24	1.3	
17	72	1.7	34	0.68	870	3.0	45	0.64	12	0.077	10	0.090	6.1	0.18	87	0.42	4.2	0.089	35	0.35	
18	76	0.86	40	0.71	650	0.78	37	0.29	8.7	0.047	9.2	0.18	8.1	0.15	74	1.8	5.0	0.034	36	0.42	
19	60	0.68	29	0.27	570	5.1	31	0.85	8.4	0.13	10	0.37	5.5	0.15	60	1.6	4.2	0.072	21	0.25	
20	62	0.77	37	0.60	560	5.9	32	0.31	7.8	0.13	11	0.19	8.6	0.20	67	1.7	5.2	0.096	17	0.43	
21	55	0.94	41	0.39	630	10	31	0.51	8.0	0.20	11	0.24	5.4	0.16	60	1.3	4.5	0.030	41	1.1	
22	66	0.68	45	0.62	610	6.5	34	0.51	8.2	0.050	13	0.26	6.8	0.12	72	0.81	4.6	0.029	32	0.27	

資料 4-1 (5) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Sr	Y	Mo	Ag	Cd	Sn	Sb	Cs	Ba	Ia										
		($\mu\text{g/g}$)	($\mu\text{g/g}$)	(ng/g)	(ng/g)	(ng/g)	($\mu\text{B/g}$)	(ng/g)	($\mu\text{g/g}$)	($\mu\text{g/g}$)	($\mu\text{g/g}$)										
		誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差										
北海道	1	220	2.7	980	24	190	6.2	120	3.0	1.5	0.16	790	17	3.7	0.067	410	3.2	13	0.22		
	2	140	2.8	12	0.081	1700	25	350	4.9	1.8	2.1	0.022	1000	9.3	3.4	0.038	290	3.1	11	0.13	
	3	150	1.3	13	0.18	1800	38	380	4.7	1.0	2.2	0.050	990	2.1	3.8	0.037	340	5.6	12	0.31	
	4	260	0.79	16	0.072	750	11	160	2.3	3.7	1.4	0.023	790	11	3.8	0.014	440	4.4	15	0.23	
青森	1	190	2.2	14	0.16	1200	26	310	5.9	830	15	1.6	0.018	810	15	2.7	0.014	330	2.6	11	0.20
	2	150	2.0	13	0.23	1900	24	500	4.6	1100	4.6	2.0	0.010	920	7.1	3.0	0.029	270	3.1	11	0.20
	3	260	2.6	14	0.24	540	3.6	120	3.2	140	2.6	0.94	0.012	720	2.0	2.1	0.033	310	4.4	11	0.27
	4	110	0.34	10	0.021	1500	41	550	9.2	940	35	2.0	0.013	920	17	2.6	0.053	240	0.68	8.8	0.037
宮城	1	130	1.5	15	0.22	590	20	87	2.6	110	4.6	1.1	0.013	410	2.9	1.3	0.025	160	2.2	9.3	0.15
	2	170	0.038	11	0.034	720	14	82	1.8	100	0.93	0.93	0.013	380	4.8	1.2	0.028	200	1.3	7.6	0.14
	3	160	1.0	14	0.14	560	11	62	2.8	100	2.4	0.90	0.033	340	7.3	1.1	0.019	170	0.58	12	0.19
	4	160	0.49	10	0.059	460	3.4	66	1.2	90	4.0	0.77	0.015	400	11	1.1	0.022	170	1.0	6.7	0.18
福島第一	1	110	0.88	8.3	0.028	840	17	73	1.0	90	2.4	0.78	0.018	410	5.1	1.0	0.025	200	3.3	6.3	0.16
	2	130	0.86	10	0.18	550	12	83	2.3	110	1.8	1.1	0.017	460	4.0	1.5	0.032	170	1.2	6.7	0.17
	3	140	1.1	12	0.15	590	12	85	0.78	130	5.2	1.1	0.017	420	4.6	1.4	0.029	180	1.0	7.9	0.16
	4	110	0.37	12	0.15	570	4.6	88	3.7	110	5.4	1.2	0.013	430	9.0	1.6	0.017	140	0.94	6.6	0.14
福島第二	1	170	0.13	12	0.18	590	10	94	2.0	120	1.6	1.2	0.053	410	2.5	1.5	0.027	260	0.86	8.0	0.17
	2	150	1.7	13	0.093	650	8.5	84	1.8	110	3.8	1.3	0.018	420	4.2	1.6	0.042	250	2.0	8.6	0.15
	3	180	1.6	12	0.18	440	12	71	0.84	90	3.7	0.99	0.016	380	4.6	1.4	0.030	210	1.8	8.3	0.093
	4	180	1.0	11	0.093	350	12	65	0.71	90	2.5	0.78	0.051	400	8.5	1.4	0.015	200	2.5	7.2	0.12
茨城	1	110	0.46	10	0.091	770	20	110	1.7	160	7.3	1.6	0.014	420	10	1.8	0.024	220	1.4	6.8	0.10
	2	140	0.84	10	0.093	500	7.5	73	0.50	90	1.5	1.0	0.041	330	3.5	1.3	0.017	200	1.8	7.1	0.083
	3	120	0.55	8.0	0.016	510	22	69	1.2	100	1.7	1.0	0.043	340	3.5	1.3	0.011	210	0.47	5.7	0.026
	4	110	1.1	10	0.12	750	26	100	0.74	180	7.0	1.3	0.025	380	7.5	1.6	0.023	190	1.0	6.6	0.092
静岡	1	340	1.0	12	0.14	320	6.1	69	2.7	40	2.2	1.5	0.063	300	0.67	3.0	0.027	380	1.3	18	0.15
	2	360	0.74	11	0.26	280	8.2	63	2.1	30	0.63	1.2	0.023	450	10	2.1	0.011	280	0.55	17	0.37
	3	140	1.2	10	0.12	400	4.6	120	0.44	90	1.9	2.4	0.076	570	5.4	4.5	0.018	320	2.5	13	0.54
	4	160	3.8	16	0.45	410	10	170	4.8	80	0.92	2.4	0.036	540	4.0	5.0	0.023	370	8.2	22	0.54
新潟	1	90	1.7	7.4	0.10	1800	32	210	3.7	150	5.7	3.1	0.026	1100	15	4.1	0.13	260	2.0	8.8	0.22
	2	90	1.4	7.3	0.24	2300	52	220	3.3	270	4.5	3.3	0.038	1500	20	4.2	0.12	270	3.7	8.6	0.18
	3	100	0.52	8.2	0.074	2600	50	220	3.6	250	6.6	3.4	0.071	1500	19	4.5	0.12	290	1.0	10	0.30
	4	110	0.27	12	0.081	570	6.0	110	1.9	100	1.2	1.4	0.036	1100	33	4.0	0.058	280	1.5	16	0.76
石川	1	190	1.0	10	0.12	760	10	110	1.6	70	1.6	1.8	0.047	650	7.7	3.4	0.025	310	4.2	17	0.76
	2	170	1.7	8.8	0.093	500	28	110	3.7	70	3.0	1.9	0.039	690	14	3.2	0.024	290	1.4	14	0.51
	3	180	0.34	10	0.043	520	20	120	0.69	70	10	2.1	0.032	670	13	3.2	0.035	300	1.3	14	0.33
	4	240	2.1	8.3	0.093	490	15	87	3.5	50	1.4	1.3	0.029	600	5.7	2.4	0.010	410	5.1	13	0.11
福井第一	1	160	1.0	11	0.071	940	5.1	170	2.2	120	3.5	2.3	0.013	880	6.3	3.7	0.037	240	0.83	13	0.20
	2	150	0.36	11	0.090	1700	15	230	2.3	150	7.3	3.2	0.030	1100	20	4.7	0.068	250	1.0	13	0.21
	3	190	1.3	9.3	0.037	370	5.8	100	1.4	70	0.61	1.6	0.035	560	20	2.5	0.031	250	1.0	13	0.49
	4	100	1.0	11	0.12	1500	20	230	4.4	140	4.1	3.3	0.014	1100	22	4.2	0.065	180	1.7	11	0.53

資料 4-1 (6) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Sr		Y		Mo		Ag		Cd		Sn		Sb		Cs		Ba		Ia	
		($\mu\text{g/g}$)	誤差	($\mu\text{g/g}$)	誤差	(ng/g)	誤差	(ng/g)	誤差	(ng/g)	誤差	($\mu\text{g/g}$)	誤差	(ng/g)	誤差	($\mu\text{g/g}$)	誤差	($\mu\text{g/g}$)	誤差	($\mu\text{g/g}$)	誤差
福井第一	1	310	4.9	9.1	0.23	530	20	100	5.1	80	3.2	1.7	0.032	520	0.57	2.8	0.018	250	4.8	14	0.081
	2	250	2.1	10	0.11	670	9.5	160	5.1	130	4.5	2.9	0.057	780	18	3.8	0.044	240	3.3	15	0.020
	3	280	2.9	11	0.086	710	14	150	2.9	110	5.9	2.5	0.022	750	14	4.0	0.044	270	3.3	15	0.23
	4	450	1.2	12	0.089	470	11	110	2.2	100	2.8	2.0	0.055	550	10	3.7	0.086	290	0.35	19	0.36
島根	1	200	1.7	4.0	0.061	260	6.1	110	1.8	40	2.0	0.76	0.019	540	4.5	1.4	0.016	290	1.0	7.8	0.063
	2	270	1.7	6.1	0.055	330	0.29	76	1.5	60	5.2	1.3	0.014	500	1.5	2.4	0.011	270	1.0	10	0.13
	3	250	3.4	6.5	0.050	340	3.2	70	0.74	50	2.2	1.2	0.018	350	3.9	2.4	0.0085	300	2.5	11	0.038
	4	190	1.5	8.6	0.024	480	11	120	1.0	70	1.7	2.0	0.031	480	3.0	2.5	0.016	240	1.5	11	0.093
愛媛	1	160	0.17	10	0.094	400	10	66	0.82	60	2.0	1.7	0.031	370	8.5	2.6	0.011	240	1.6	10	0.064
	2	220	2.6	13	0.29	600	6.5	92	2.5	90	5.0	2.4	0.036	460	14	3.8	0.047	290	2.5	15	0.041
	3	280	1.2	14	0.037	670	4.8	87	4.2	90	4.5	2.2	0.093	430	10	3.5	0.063	320	1.9	15	0.32
	4	270	2.8	11	0.13	450	6.6	77	1.9	60	2.2	1.9	0.017	390	3.4	3.0	0.048	300	2.8	13	0.14
佐賀	1	750	8.1	8.2	0.11	400	7.6	49	1.4	70	1.0	0.83	0.087	320	3.0	1.5	0.010	420	8.0	12	0.19
	2	500	6.4	6.3	0.069	230	4.2	32	0.35	40	0.70	0.61	0.057	400	5.4	1.1	0.010	470	2.6	8.0	0.052
	3	1300	30	6.5	0.13	250	10	31	0.56	100	4.3	0.55	0.022	290	3.4	1.1	0.0041	280	8.5	6.8	0.13
	4	1300	28	5.9	0.22	370	8.4	41	3.4	120	4.6	0.69	0.016	350	2.4	1.3	0.0066	210	4.1	7.5	0.019
鹿児島	1	410	5.1	9.0	0.063	360	18	82	2.9	60	0.21	1.1	0.033	500	5.6	3.0	0.095	310	14	12	0.41
	2	470	4.6	8.7	0.067	680	22	74	1.7	70	5.5	1.0	0.015	700	18	2.7	0.034	250	2.7	12	0.14
	3	430	15	15	0.31	940	11	210	4.4	100	0.64	1.9	0.049	880	18	5.6	0.066	330	11	19	0.33
	4	300	0.45	12	0.065	980	26	150	4.3	90	4.6	1.7	-	660	28	4.9	0.12	280	2.3	16	0.45
核燃	1	290	2.6	14	0.066	510	8.6	100	1.2	80	2.2	1.0	0.015	510	4.5	1.8	0.018	230	2.4	10	0.27
	2	280	0.80	13	0.050	400	3.5	80	0.73	80	4.0	0.91	0.088	420	1.7	1.6	0.0052	240	0.76	13	0.11
	3	270	1.0	15	0.079	570	6.2	100	0.79	130	4.2	1.0	0.028	500	4.3	2.0	0.032	240	0.88	10	0.23
	4	250	2.3	12	0.069	320	1.4	65	0.11	70	1.4	0.76	0.014	420	6.3	1.3	0.038	170	1.1	7.6	0.13
	5	330	2.8	16	0.18	630	7.0	100	3.1	100	2.2	0.86	0.015	500	3.7	1.6	0.017	190	3.6	8.5	0.018
	6	320	4.2	14	0.26	380	3.3	89	1.6	100	4.7	0.78	0.010	650	7.2	1.9	0.022	170	1.5	7.4	0.047
	7	270	0.045	15	0.10	710	12	94	4.5	110	5.5	0.92	0.031	510	6.3	1.6	0.036	220	1.6	9.1	0.26
	8	300	2.2	16	0.17	600	1.7	110	4.1	140	7.7	1.0	0.011	510	10	2.1	0.034	410	5.9	11	0.17
核燃	9	200	3.0	15	0.10	1100	17	370	9.7	1000	41	10	0.18	850	22	3.0	0.066	320	5.8	13	0.21
	10	160	0.59	15	0.092	1400	22	850	13	770	4.4	2.0	0.021	1100	7.3	3.9	0.058	340	1.7	14	0.19
	11	190	0.77	13	0.069	560	10	82	1.2	190	8.3	0.69	0.017	610	16	0.78	0.014	160	1.3	5.2	0.096
	12	120	0.42	12	0.085	1500	38	420	4.1	780	33	2.2	0.042	1000	14	2.8	0.045	200	2.1	10	0.18
	13	140	2.3	13	0.14	1700	51	900	23	720	12	2.3	0.059	1200	27	3.8	0.063	320	5.3	12	0.21
	14	210	0.70	13	0.15	730	15	200	1.9	340	11	1.2	0.021	710	12	2.4	0.037	320	1.1	10	0.13
	15	160	1.2	14	0.20	1300	44	680	10	600	13	1.7	0.023	1000	18	3.3	0.078	340	3.6	11	0.22
	16	180	6.4	14	0.30	1600	31	410	6.2	480	14	1.8	0.043	900	16	3.1	0.064	300	11	12	0.20
	17	260	1.4	13	0.034	490	15	84	1.5	100	2.8	1.0	0.0014	460	10	1.7	0.0095	250	6.0	9.1	0.052
	18	250	1.9	15	0.043	740	8.9	110	1.6	180	1.7	1.0	0.013	620	9.0	2.0	0.029	270	0.66	9.3	0.19
核燃	19	210	3.2	11	0.21	500	21	78	0.37	70	3.8	1.0	0.013	460	13	1.9	0.035	280	2.9	13	0.21
	20	210	4.5	13	0.20	740	20	140	4.9	260	5.2	1.1	0.015	690	11	2.1	0.040	290	4.4	12	0.27
	21	210	4.1	11	0.21	460	10	71	2.3	70	2.6	1.6	0.020	430	2.5	2.0	0.044	350	7.9	12	0.14
	22	220	2.5	12	0.068	670	20	100	3.2	140	2.9	1.0	0.025	580	15	2.1	0.038	290	4.9	11	0.23

資料 4-1 (7) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Ce	Pr	Nd	Sm	Eu	Gd	Tb	Dy	Ho	Er									
		(µg/g)	(µg/g)	(µg/g)	(µg/g)	(ng/g)	(µg/g)	(ng/g)	(µg/g)	(ng/g)	(µg/g)									
		誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差	誤差									
北海道	1 29	0.57	3.5	0.057	14	0.29	3.2	0.091	18	3.3	0.046	520	8.3	3.2	0.030	680	7.7	2.0	0.028	
	2 25	0.19	3.0	0.025	12	0.13	2.8	0.020	720	3.9	0.036	450	1.9	2.8	0.052	570	5.7	1.7	0.021	
	3 27	0.54	3.2	0.053	13	0.29	2.9	0.056	760	12	3.0	0.055	470	6.1	2.9	0.030	600	14	1.8	0.040
	4 32	0.14	3.8	0.011	15	0.36	3.3	0.044	990	6.0	3.5	0.039	530	5.1	3.3	0.022	680	17	1.9	0.015
青森	1 23	0.20	2.8	0.039	12	0.15	2.7	0.027	820	20	2.9	0.017	470	2.0	3.0	0.049	630	3.0	1.9	0.026
	2 25	0.46	2.9	0.092	12	0.19	2.7	0.035	720	22	2.8	0.027	450	15	2.9	0.056	600	4.6	1.8	0.029
	3 23	0.32	2.8	0.045	11	0.19	2.6	0.057	990	14	2.8	0.047	460	6.1	3.0	0.056	620	13	1.8	0.029
	4 20	0.19	2.3	0.018	10	0.084	2.1	0.035	550	7.1	2.2	0.024	350	4.4	2.2	0.016	470	8.1	1.4	0.0047
宮城	1 21	0.36	2.6	0.044	11	0.22	2.6	0.052	850	14	2.8	0.051	480	17	3.1	0.057	640	11	2.0	0.035
	2 18	0.20	2.1	0.029	8.9	0.16	2.2	0.040	810	22	2.3	0.033	380	10	2.4	0.039	510	7.4	1.6	0.023
	3 25	0.34	2.9	0.024	11	0.16	2.6	0.030	810	13	2.7	0.045	430	6.1	2.7	0.034	570	15	1.8	0.015
	4 16	0.31	1.8	0.040	7.6	0.10	1.9	0.014	750	16	2.0	0.027	320	4.1	2.1	0.044	440	10	1.3	0.017
福島	1 15	0.27	1.6	0.039	6.4	0.16	1.5	0.028	520	13	1.5	0.021	250	8.8	1.6	0.042	330	6.9	1.0	0.027
	2 16	0.30	1.9	0.041	7.9	0.20	1.9	0.028	610	13	2.0	0.044	320	4.5	2.0	0.023	420	6.3	1.3	0.025
	3 19	0.33	2.2	0.032	9.1	0.19	2.2	0.022	740	6.5	2.3	0.039	370	4.6	2.4	0.045	490	4.4	1.5	0.0034
	4 17	0.40	1.9	0.028	8.0	0.081	2.0	0.043	600	13	2.1	0.050	350	7.0	2.3	0.039	470	7.2	1.5	0.018
茨城	1 19	0.39	2.2	0.045	9.4	0.15	2.2	0.041	700	14	2.4	0.020	380	5.9	2.4	0.041	510	4.7	1.5	0.029
	2 20	0.36	2.4	0.039	10	0.12	2.3	0.024	690	15	2.4	0.036	380	6.9	2.4	0.036	510	7.4	1.5	0.014
	3 20	0.29	2.2	0.029	9.0	0.14	2.1	0.020	710	8.2	2.3	0.014	370	4.3	2.3	0.057	490	6.2	1.5	0.011
	4 16	0.27	1.8	0.026	7.6	0.11	1.8	0.023	670	6.2	2.0	0.027	330	4.1	2.0	0.020	450	8.4	1.3	0.025
新潟	1 14	0.12	2.0	0.030	7.7	0.082	1.9	0.017	570	10	1.9	0.015	330	5.3	2.1	0.034	440	6.9	1.3	0.013
	2 17	0.077	1.9	0.010	7.7	0.11	1.8	0.0074	630	7.4	1.9	0.030	320	2.9	2.0	0.024	420	3.4	1.3	0.013
	3 14	0.044	1.6	0.015	6.2	0.10	1.5	0.044	550	6.2	1.6	0.050	250	1.7	1.6	0.011	330	4.4	1.0	0.0089
	4 15	0.10	1.9	0.031	7.7	0.12	1.9	0.045	590	17	2.0	0.039	320	8.4	2.1	0.028	440	7.9	1.3	0.028
静岡	1 38	0.46	4.2	0.048	16	0.20	3.0	0.060	660	4.7	2.7	0.035	390	5.2	2.3	0.034	440	2.2	1.3	0.014
	2 36	0.87	3.9	0.069	14	0.37	2.8	0.074	580	5.9	2.5	0.059	370	6.8	2.1	0.027	410	6.4	1.2	0.026
	3 30	1.3	3.4	0.10	13	0.36	2.8	0.060	610	6.0	2.5	0.041	380	5.5	2.2	0.016	420	3.7	1.3	0.012
	4 51	1.1	5.2	0.10	20	0.26	4.0	0.051	810	3.6	3.6	0.031	540	1.7	3.2	0.058	630	5.7	1.9	0.026
石川	1 21	0.54	2.2	0.061	8.6	0.21	1.9	0.031	430	7.9	1.8	0.018	270	4.2	1.6	0.023	330	5.8	1.0	0.019
	2 22	0.49	2.2	0.042	8.5	0.13	1.9	0.035	430	11	1.8	0.040	270	5.2	1.6	0.038	320	5.6	1.0	0.019
	3 25	0.51	2.4	0.055	9.4	0.22	2.0	0.042	460	11	2.0	0.052	280	5.8	1.7	0.055	340	6.8	1.0	0.022
	4 43	1.7	4.1	0.15	16	0.65	3.5	0.11	810	11	3.2	0.082	450	11	2.5	0.040	470	8.9	1.3	0.015
福井	1 39	1.5	4.2	0.18	16	0.68	3.2	0.15	780	13	2.9	0.064	410	11	2.4	0.027	470	6.3	1.4	0.022
	2 34	1.0	3.6	0.095	14	0.47	2.7	0.063	660	5.2	2.5	0.043	370	3.4	2.1	0.016	430	3.7	1.3	0.016
	3 32	0.39	3.5	0.042	13	0.23	2.6	0.043	630	7.3	2.4	0.061	360	6.3	2.1	0.010	420	16	1.2	0.013
	4 30	0.33	3.1	0.016	11	0.17	2.1	0.016	540	7.9	1.9	0.015	290	0.69	1.7	0.021	340	3.1	1.0	0.0093
第一	1 27	0.51	3.3	0.046	13	0.21	2.7	0.028	640	7.6	2.5	0.040	360	3.5	2.1	0.035	420	5.8	1.2	0.017
	2 26	0.49	3.3	0.046	13	0.10	2.8	0.048	630	7.1	2.6	0.018	380	3.5	2.1	0.026	440	7.3	1.3	0.016
	3 30	1.2	3.0	0.026	11	0.073	2.4	0.12	580	13	2.2	0.065	330	12	1.9	0.019	390	8.4	1.2	0.0072
	4 22	0.065	3.1	0.11	12	0.45	2.6	0.081	590	6.2	2.4	0.053	370	8.9	2.2	0.035	430	10	1.3	0.025

資料 4-1 (8) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Ce	Pr	Nd	Sm	Eu	Gd	Tb	Dy	Ho	Er								
		($\mu\text{g/g}$)	($\mu\text{g/g}$)	($\mu\text{g/g}$)	($\mu\text{g/g}$)	(ng/g)	($\mu\text{g/g}$)	(ng/g)	($\mu\text{g/g}$)	(ng/g)	($\mu\text{g/g}$)								
福井第一第二	1	32	0.17	13	0.12	2.5	0.017	640	3.9	2.3	0.026	330	4.0	2.0	0.0055	390	5.7	1.2	0.0080
	2	31	0.29	14	0.012	2.8	0.034	680	6.3	2.6	0.012	390	4.9	2.3	0.016	450	5.8	1.4	0.021
	3	32	0.62	14	0.26	2.9	0.045	650	8.6	2.7	0.029	390	5.4	2.3	0.020	450	4.6	1.4	0.016
	4	40	0.67	16	0.30	3.0	0.039	730	10	2.6	0.057	400	4.1	2.3	0.025	450	15	1.4	0.041
島根	1	16	0.22	5.9	0.047	1.1	0.022	360	5.6	1.0	0.020	150	2.1	0.89	0.012	180	1.2	0.54	0.0070
	2	22	0.20	8.1	0.093	1.7	0.018	500	20	1.6	0.026	230	2.0	1.4	0.016	290	13	0.83	0.020
	3	22	0.18	8.8	0.045	1.9	0.024	480	5.9	1.7	0.015	240	3.1	1.5	0.040	290	2.4	0.86	0.015
	4	25	0.18	11	0.040	2.4	0.0029	570	3.5	2.2	0.029	330	3.2	2.0	0.021	390	2.0	1.2	0.014
愛媛	1	25	0.22	10	0.077	2.4	0.021	670	8.7	2.4	0.030	360	3.1	2.2	0.028	430	2.7	1.3	0.012
	2	33	0.19	15	0.024	3.3	0.018	860	12	3.3	0.023	490	6.2	3.0	0.020	590	8.2	1.8	0.034
	3	33	0.77	15	0.26	3.3	0.064	870	18	3.2	0.060	480	8.5	2.9	0.060	580	11	1.7	0.042
	4	29	0.36	13	0.13	2.8	0.050	780	9.5	2.8	0.036	410	8.5	2.5	0.031	490	4.4	1.5	0.016
佐賀	1	23	0.56	11	0.14	2.2	0.038	580	8.1	2.0	0.013	290	4.4	1.7	0.0042	330	2.8	1.0	0.019
	2	14	0.26	6.8	0.16	1.4	0.024	430	3.9	1.3	0.040	190	1.7	1.1	0.028	230	6.2	0.67	0.015
	3	13	0.28	6.9	0.10	1.5	0.031	420	5.8	1.5	0.025	230	7.4	1.4	0.0066	260	2.4	0.72	0.015
	4	14	0.048	1.7	0.18	6.6	0.11	400	1.3	1.4	0.012	200	0.40	1.2	0.0066	230	3.5	0.66	0.0086
鹿児島	1	24	0.69	10	0.33	2.0	0.052	740	28	1.9	0.043	290	7.5	1.7	0.077	350	10	1.1	0.034
	2	22	0.51	2.5	0.057	1.9	0.044	860	16	1.8	0.015	280	7.3	1.6	0.080	330	5.9	1.0	0.023
	3	38	0.76	4.2	0.067	1.5	0.047	710	5.8	3.0	0.073	470	7.9	2.8	0.038	570	12	1.8	0.046
	4	33	0.86	3.4	0.073	1.3	0.034	550	9.1	2.5	0.068	380	13	2.3	0.052	470	12	1.5	0.051
核燃	1	22	0.35	11	0.16	2.7	0.030	930	8.5	2.8	0.036	460	5.1	2.8	0.023	570	7.5	1.7	0.010
	2	29	0.41	13	0.035	3.0	0.066	870	8.8	2.9	0.052	450	7.1	2.6	0.0076	530	4.2	1.6	0.010
	3	22	0.38	2.6	0.049	1.1	0.011	950	6.3	3.1	0.035	500	3.8	3.0	0.055	640	16	1.9	0.025
	4	16	0.12	2.0	0.034	8.5	0.11	900	14	2.4	0.036	400	5.4	2.4	0.027	500	4.9	1.5	0.0092
核燃	5	19	0.19	2.4	0.019	10	0.022	1100	9.2	3.0	0.024	510	3.4	3.1	0.044	660	12	2.0	0.025
	6	18	0.094	2.1	0.035	9.3	0.027	1100	17	2.7	0.036	460	5.2	2.7	0.037	580	3.5	1.8	0.013
	7	20	0.44	2.5	0.067	11	0.029	970	20	2.9	0.045	490	9.0	3.0	0.073	640	17	1.9	0.019
	8	24	0.25	2.9	0.042	12	0.010	1100	24	3.3	0.0077	520	6.9	3.1	0.063	670	13	2.0	0.052
核燃	9	28	0.74	3.3	0.049	13	0.17	830	18	3.1	0.055	510	11	3.1	0.062	640	11	1.9	0.039
	10	31	0.65	3.5	0.061	14	0.17	750	14	3.2	0.048	510	9.8	3.0	0.083	640	1.9	1.9	0.013
	11	12	0.11	1.6	0.034	7.2	0.10	810	13	2.4	0.032	410	7.6	2.7	0.054	600	12	1.8	0.021
	12	24	0.55	2.8	0.029	11	0.23	660	11	2.7	0.083	440	8.7	2.7	0.027	570	13	1.7	0.045
核燃	13	27	0.75	3.1	0.056	12	0.082	660	12	2.8	0.033	440	12	2.7	0.038	570	15	1.7	0.027
	14	22	0.32	2.6	0.028	11	0.12	830	10	2.6	0.045	420	7.1	2.7	0.015	550	6.2	1.7	0.038
	15	26	0.60	3.0	0.083	12	0.21	720	13	2.8	0.053	450	7.9	2.8	0.032	580	9.2	1.7	0.043
	16	26	0.48	3.1	0.068	12	0.14	760	24	2.9	0.019	460	8.5	2.9	0.073	600	13	1.8	0.041
核燃	17	20	0.29	2.4	0.037	10	0.077	840	15	2.6	0.020	410	7.2	2.6	0.022	540	8.3	1.6	0.029
	18	21	0.46	2.6	0.049	11	0.22	880	15	2.8	0.056	470	3.7	3.0	0.055	620	16	1.8	0.038
	19	26	0.71	3.1	0.040	12	0.16	810	16	2.7	0.052	410	6.5	2.5	0.032	510	12	1.5	0.021
	20	26	0.50	3.1	0.056	13	0.23	860	14	3.0	0.056	480	5.2	3.0	0.043	620	6.3	1.8	0.033
核燃	21	26	0.66	3.1	0.076	12	0.086	740	25	2.5	0.041	390	5.0	2.4	0.043	510	11	1.5	0.037
	22	24	0.30	2.9	0.042	12	0.22	880	13	2.9	0.029	450	5.5	2.9	0.030	590	10	1.7	0.011

資料 4-1 (9) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Tm		Yb		Lu		Pb		U	
		(ng/g)	誤差	(μg/g)	誤差	(ng/g)	誤差	(μg/g)	誤差	(μg/g)	誤差
北海道	1	300	2.5	2.0	0.043	290	5.4	25	0.48	2.0	0.046
	2	260	2.1	1.7	0.035	250	3.0	32	0.52	2.1	0.021
	3	270	2.9	1.7	0.032	260	5.3	34	0.58	2.1	0.040
	4	300	2.5	1.9	0.035	290	3.9	21	0.54	1.7	0.0094
青森	1	290	3.4	1.9	0.027	280	1.9	27	0.19	1.5	0.026
	2	270	2.0	1.8	0.017	270	7.6	37	0.23	1.9	0.042
	3	280	6.2	1.8	0.027	270	2.3	20	0.29	1.1	0.020
	4	210	1.8	1.3	0.026	200	3.3	37	0.60	1.8	0.0056
宮城	1	300	6.6	2.0	0.029	300	11	15	0.25	0.89	0.019
	2	230	3.4	1.6	0.032	240	6.2	13	0.55	0.83	0.015
	3	260	4.2	1.8	0.044	270	5.2	12	0.072	0.82	0.0058
	4	200	2.2	1.4	0.023	200	3.0	11	0.075	0.76	0.013
福島第一	1	160	2.3	1.1	0.037	160	3.3	14	0.13	0.80	0.013
	2	190	1.3	1.3	0.014	200	4.0	16	0.12	1.0	0.032
	3	220	1.9	1.5	0.015	230	3.8	16	0.090	1.0	0.015
	4	220	2.5	1.5	0.016	230	5.0	16	0.21	0.93	0.026
福島第二	1	230	3.9	1.6	0.026	240	6.9	16	0.26	1.0	0.014
	2	230	4.1	1.6	0.023	230	2.9	16	0.56	1.1	0.010
	3	220	4.6	1.5	0.013	230	2.3	13	0.15	0.80	0.0091
茨城	1	200	1.8	1.4	0.027	210	4.1	11	0.17	0.70	0.016
	2	210	7.5	1.4	0.016	210	6.6	17	0.16	1.2	0.030
	3	190	2.4	1.3	0.016	190	1.7	14	0.39	0.85	0.017
	4	200	0.17	1.0	0.010	160	3.2	15	0.067	0.82	0.0057
静岡	1	190	3.7	1.4	0.013	210	6.9	16	0.17	1.0	0.024
	2	170	3.0	1.3	0.014	180	4.6	13	0.034	1.3	0.018
	3	190	0.68	1.2	0.015	170	4.1	17	0.11	1.3	0.021
	4	270	2.0	1.3	0.013	190	1.0	19	0.15	1.7	0.042
新潟	1	140	2.3	1.8	0.014	270	2.6	18	0.62	2.0	0.018
	2	140	2.5	1.0	0.038	140	4.6	48	0.41	2.5	0.0070
	3	150	3.0	0.93	0.016	140	1.9	55	0.18	2.6	0.027
	4	190	4.5	1.0	0.017	140	2.8	55	0.21	2.5	0.023
石川	1	200	2.3	1.2	0.015	180	6.3	27	0.042	1.5	0.039
	2	190	0.48	1.3	0.017	190	0.83	24	0.15	1.6	0.013
	3	180	2.8	1.3	0.013	190	4.3	23	0.18	1.7	0.015
	4	150	2.4	1.2	0.035	180	3.1	27	0.18	1.5	0.012
福井第一	1	180	1.6	1.0	0.027	150	1.2	20	0.31	1.3	0.0023
	2	180	2.8	1.2	0.020	190	4.1	28	0.41	1.7	0.016
	3	190	3.0	1.3	0.011	200	4.7	38	0.19	2.3	0.019
	4	180	6.5	1.2	0.062	190	4.6	21	0.87	1.3	0.026
	4	190	3.0	1.3	0.019	200	3.1	34	0.048	1.7	0.057

資料 4-1 (10) 令和 2 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Tm		Yb		Lu		Pb		U	
		(ng/g)	誤差	(μg/g)	誤差	(ng/g)	誤差	(μg/g)	誤差	(μg/g)	誤差
福井第 2 島	1	170	1.4	1.2	0.012	180	2.8	21	0.25	1.4	0.015
	2	200	3.5	1.4	0.022	200	3.3	27	0.18	1.9	0.044
	3	200	3.1	1.4	0.017	200	4.1	25	0.27	1.9	0.023
	4	200	7.3	1.4	0.030	210	4.0	23	0.37	1.9	0.055
島根	1	80	1.2	0.58	0.0083	90	1.1	14	0.35	0.76	0.0038
	2	130	0.63	0.86	0.0085	130	0.71	19	0.031	1.4	0.026
	3	130	2.1	0.89	0.017	130	0.92	16	0.29	1.0	0.0011
愛媛	4	180	0.91	1.2	0.011	190	1.5	21	0.16	1.3	0.013
	1	200	1.3	1.3	0.0044	180	1.3	16	0.23	1.2	0.012
	2	270	11	1.7	0.017	250	2.5	19	0.18	1.6	0.0080
	3	260	4.7	1.7	0.028	250	8.3	19	0.90	1.5	0.028
佐賀	4	220	1.5	1.4	0.021	210	2.8	19	0.36	1.4	0.028
	1	130	1.0	0.86	0.0016	120	1.4	14	0.080	1.4	0.028
	2	90	2.4	0.60	0.014	90	5.0	13	0.036	0.75	0.026
	3	100	1.2	0.60	0.0058	80	3.9	11	0.51	0.86	0.021
鹿児島	4	90	1.2	0.55	0.013	80	1.1	12	0.32	1.3	0.0080
	1	160	5.7	1.1	0.026	160	4.2	13	0.17	1.2	0.036
	2	150	3.3	1.0	0.031	150	2.9	15	0.18	1.0	0.022
	3	260	2.8	1.8	0.046	280	3.7	21	0.54	2.1	0.015
核燃	4	210	7.2	1.4	0.035	230	6.5	20	0.21	2.0	0.055
	1	250	1.4	1.7	0.0068	250	4.5	20	0.040	0.92	0.0041
	2	220	0.46	1.5	0.0082	210	1.4	15	0.13	0.88	0.014
	3	270	3.6	1.8	0.049	260	6.3	14	0.15	0.87	0.033
	4	220	1.4	1.4	0.024	220	4.8	12	0.12	0.62	0.0087
	5	290	6.9	1.9	0.026	290	3.4	17	0.51	0.68	0.0086
	6	250	3.8	1.7	0.013	250	1.7	15	0.31	0.75	0.0091
	7	290	4.5	1.9	0.026	290	5.9	18	0.27	0.84	0.018
	8	290	6.9	1.9	0.030	290	3.5	16	0.49	1.0	0.013
	9	290	5.3	1.9	0.024	290	8.1	29	0.34	1.7	0.048
	10	280	5.1	1.9	0.015	290	3.0	29	0.63	2.3	0.032
	11	280	2.2	1.9	0.035	290	3.6	9.5	0.40	0.60	0.014
	12	260	2.2	1.8	0.052	260	5.6	30	0.37	1.8	0.033
	13	260	6.9	1.7	0.027	260	8.5	32	0.41	2.3	0.060
	14	240	2.5	1.6	0.016	250	1.2	23	0.55	1.3	0.0076
	15	260	2.2	1.7	0.016	260	6.3	25	0.27	2.1	0.036
	16	270	6.3	1.8	0.036	270	5.6	29	0.29	2.1	0.029
	17	230	3.0	1.5	0.025	220	3.6	16	0.63	0.88	0.014
	18	280	6.1	1.8	0.028	270	4.4	13	0.086	1.0	0.019
	19	220	2.7	1.4	0.019	210	6.0	15	0.13	1.0	0.0084
	20	270	4.0	1.7	0.017	250	5.1	13	0.21	1.1	0.024
	21	230	6.6	1.4	0.016	220	7.7	13	0.30	1.2	0.025
22	260	6.8	1.7	0.030	240	4.8	13	0.047	1.1	0.028	

参考1 (1) 平成21年度から令和2年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成21年度	後期	静岡	マゴチ	ヒラメ	○	○	○
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
		愛媛	カナガシラ	オニカナガシラ	○	○	○
		核燃(三沢)	マコガレイ	スルメイカ	○	—	—

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成22年度	前期	青森	ホッケ	マダラ	○	○	○
	後期	青森	アイナメ	キツネメバル	○	○	○
			ヤリイカ	スルメイカ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	マガレイ	○	○	○
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
		愛媛	カナガシラ	オニカナガシラ	○	○	○

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成23年度	前期	青森	ホッケ	マトウダイ	○	—	○
		福島第一	スズキ	エゾイソアイナメ	○	—	○
			メバル	マアジ	○	—	○
			イシガレイ	マアナゴ	○	○	○
			石川	ハタハタ	アカガレイ	○	○
		愛媛	コウイカ	ハモ	○	○	○
	後期	青森	クロソイ	ブリ(若魚)	○	—	○
		福島第一	メバル	マガレイ	○	○	—
			イシガレイ	ヒラメ	○	○	○
		福島第二	マダラ	スズキ	○	—	○
			マガレイ	マコガレイ	○	○	○
			ミズダコ	ヒラメ	○	○	—
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
		愛媛	カナガシラ	オニカナガシラ	○	○	○
核燃(釜石)	コウナゴ(イカナゴ)	ミズダコ	○	—	—		

参考 1 (2) 平成 21 年度から令和 2 年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 24 年度	前期	青森	ホッケ	ウスメバル	○	○	○
		福島第一	スズキ	マアジ	○	○	—
			メバル	ババガレイ	○	○	○
			イシガレイ	マガレイ	○	○	○
		福島第二	マガレイ	マコガレイ	○	○	○
			ミズダコ	ヒラメ	○	○	○
	後期	青森	アイナメ	クロソイ	○	○	○
		福島第一	スズキ	ヒラメ	○	—	○
			メバル	チダイ	○	○	○
			イシガレイ	マガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	ヒラメ	○	○	○
			マガレイ	マコガレイ	○	○	○
			ミズダコ	コモンカスベ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○
福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—		
愛媛	カナガシラ	オニカナガシラ	○	○	○		

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 25 年度	前期	青森	ホッケ	ウスメバル	○	○	○
		福島第一	スズキ	マダラ	○	—	○
			メバル	ババガレイ	○	○	○
			イシガレイ	アカガレイ	○	○	○
		福島第二	マガレイ	マコガレイ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○
	新潟	ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	—	
	後期	青森	アイナメ	クロソイ	○	○	○
		福島第一	スズキ	マガレイ	○	—	—
			メバル	ババガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	マコガレイ	○	○	—
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
スルメイカ			ソデイカ	○	—	○	

参考 1 (3) 平成 21 年度から令和 2 年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 26 年度	前期	青森	ホッケ	ホウボウ	○	○	○
		福島第一	スズキ	マダラ	○	—	○
			メバル	ババガレイ	○	○	○
			イシガレイ	ヒラメ	○	○	—
		福島第二	マガレイ	ババガレイ	○	○	○
		新潟	ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	—
		愛媛	カナガシラ	ハモ	○	○	○
		核燃（三沢）	マコガレイ	ヒラメ	○	○	—
	後期	青森	クロソイ	ヒラメ	○	○	○
			アイナメ	キツネメバル	○	○	○
		福島第一	スズキ	カラスガレイ	○	—	—
			メバル	マガレイ	○	○	○
			イシガレイ	マダラ	○	○	—
		福島第二	マダラ	ミギガレイ	○	○	—
		茨城	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○
		新潟	ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	—
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—

参考1(4) 平成21年度から令和2年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 27年度	前期	青森	ホッケ	ブリ(若魚)	○	—	—
		福島第一	スズキ	ババガレイ	○	—	—
			メバル	ヒラメ	○	○	—
			イシガレイ	マダラ	○	○	—
		新潟	ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	—
		愛媛	コウイカ	ハモ	○	○	○
		核燃(八戸)	カタクチイワシ	サバ属	○	○	—
		核燃(三沢)	マコガレイ	ヒラメ	○	○	—
		核燃(六ヶ所)	サクラマス	ヒラメ	○	—	—
	後期	青森	アイナメ	ヒラメ	○	○	○
			ヤリイカ	スルメイカ	○	○	○
		福島第一	スズキ	ヒラメ	○	—	○
			イシガレイ	マダイ	○	—	○
			メバル	マガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	ミギガレイ	○	○	—
		茨城	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
		島根	ヒラメ	キダイ	○	—	—
		愛媛	カナガシラ	イゴダカホドリ	○	○	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○
		核燃(三沢)	マコガレイ	ヒラメ	○	○	—

参考 1 (5) 平成 21 年度から令和 2 年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 28 年度	前期	青森	クロソイ	カナガシラ	○	○	－
		青森	ホッケ	ヒラメ	○	○	○
		福島第一	スズキ	ババガレイ	○	－	－
			メバル	ヒラメ	○	○	－
			イシガレイ	マガレイ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	マルアオメエソ	○	○	○
		静岡	クロウシノシタ	アカカマス	○	－	○
		新潟	ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	－
		石川	ハタハタ	マガレイ	○	○	○
		愛媛	カナガシラ	カナガシラ類 (混合試料)	○	○	○
			コウイカ	ハモ	○	○	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	－	○
		核燃（八戸）	カタクチイワシ	マサバ	○	○	－
		核燃（三沢）	マコガレイ	ヒラメ	○	○	－
	核燃（六ヶ所）	サクラマス	ブリ	○	○	－	
	後期	青森	クロソイ	ヒラメ	○	○	○
		福島第一	スズキ	ヒラメ	○	－	○
			メバル	マガレイ	○	○	○
			イシガレイ	マコガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	マコガレイ	○	○	－
		茨城	マコガレイ	マトウダイ	○	－	○
			ミズダコ	ヤリイカ	○	－	○
		新潟	ホッケ	マダイ	○	－	○
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	－
愛媛		シログチ	ニベ科(混合試料)	○	○	○	
佐賀	カサゴ	マダイ	○	－	○		
核燃（三沢）	マコガレイ	ヒラメ	○	○	－		

参考1(6) 平成21年度から令和2年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成29年度	前期	青森	ホッケ	ゴマサバ	○	—	—
		福島第一	スズキ	ババガレイ	○	—	—
			メバル	ヒラメ	○	○	—
			イシガレイ	マガレイ	○	○	○
		茨城	ヒラメ	マルアオメエソ	○	○	—
			マコガレイ	スルメイカ	○	—	—
		静岡	クロウシノシタ	アカカマス	○	—	○
		新潟	スケトウダラ	マダイ	○	—	○
			ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	—
		石川	ニギス	マガレイ	○	○	○
			ハタハタ	マダラ	○	○	—
			ホッコクアカエビ	アカガレイ	○	○	—
		島根	ヒラメ	マアジ	○	—	—
		愛媛	カナガシラ	カナガシラ類 (混合試料)	○	○	○
			コウイカ	ハモ類 (混合試料)	○	○	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○
		核燃(八戸)	カタクチイワシ	サバ属	○	○	—
		核燃(三沢)	マコガレイ	サバ属	○	—	—
	核燃(六ヶ所)	サクラマス	ブリ	○	○	—	
		キアンコウ	アンコウ類	○	○	○	
	後期	青森	アイナメ	ヒラメ	○	○	○
		福島第一	スズキ	ヒラメ	○	—	○
			メバル	マダイ	○	○	○
			イシガレイ	ムシガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	マコガレイ	○	○	—
			ミズダコ	マダコ	○	○	○
茨城		マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○	
		ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○	
静岡	ニベ	カサゴ	○	○	—		
	クロウシノシタ	シタピラメ類 (混合試料)	○	○	○		

参考1料(7) 平成21年度から令和2年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成29年度 (続き)	後期 (続き)	新潟	スケトウダラ	マダイ	○	—	○
			ホッケ	ソウハチガレイ	○	○	—
		石川	アカガレイ	マガレイ	○	○	○
			ホッコクアカエビ	マダラ	○	○	—
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
		島根	ヒラメ	ホウボウ	○	○	—
		愛媛	カナガシラ	イゴダカホ德里	○	○	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○
		鹿児島	カイワリ	ヘダイ	○	○	○
		核燃(三沢)	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○

参考 1 (8) 平成 21 年度から令和 2 年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 30 年度	前期	青森	ホッケ	ムシガレイ	○	○	—
		福島第一	スズキ	マガレイ	○	—	—
			メバル	ヒラメ	○	○	—
			イシガレイ	ババガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	マコガレイ	○	○	—
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		茨城	ヒラメ	ムシガレイ	○	○	—
			マコガレイ	マルアオメエソ	○	○	○
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		静岡	クロウシノシタ	シタピラメ類 (混合試料)	○	○	○
		愛媛	カナガシラ	カナガシラ類 (混合試料)	○	○	○
		核燃 (八戸)	カタクチイワシ	マサバ	○	○	—
		核燃 (三沢)	マコガレイ	ヒラメ	○	○	—
	後期	青森	クロソイ	スズキ	○	—	○
		福島第一	スズキ	マガレイ	○	—	—
			メバル	マダイ	○	○	○
			イシガレイ	マコガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	マコガレイ	○	○	—
			ミズダコ	マダコ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	カガミダイ	○	—	○
			ミズダコ	ヤリイカ	○	—	○
		静岡	クロウシノシタ	シタピラメ類 (混合試料)	○	○	○
		福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—
		愛媛	カナガシラ	イゴダカホデリ	○	○	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○
		鹿児島	カイワリ	ヘダイ	○	○	○

参考 1 (9) 平成 21 年度から令和 2 年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
平成 31 (令和元) 年度	前期	青森	ホッケ	ヒラメ	○	○	○
		福島第一	スズキ	マガレイ	○	—	—
			メバル	ババガレイ	○	○	○
		福島第二	ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		静岡	クロウシノシタ	シタビラメ類	○	○	○
		愛媛	カナガシラ	カナガシラ類	○	○	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○
		核燃（三沢）	マコガレイ	ヒラメ	○	○	—
	核燃（八戸）	カタクチイワシ	マイワシ	○	○	○	
	後期	青森	クロソイ	ヒラメ	○	○	○
		福島第一	スズキ	エゾイソアイナメ	○	—	○
			メバル	マダラ	○	○	—
			イシガレイ	ヤナギダコ	○	○	○
		福島第二	ミズダコ	マダコ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	ムシガレイ	○	○	○
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		静岡	クロウシノシタ	シタビラメ類	○	○	○
		福井第一	ヒラメ	ソウハチ	○	○	—
		島根	ヒラメ	マトウダイ	○	—	—
		愛媛	カナガシラ	カナガシラ類	○	○	○
佐賀		カサゴ	マダイ	○	—	○	
鹿児島	カイワリ	ヘダイ	○	○	○		
核燃（三沢）	マコガレイ	マサバ	○	—	—		

参考1 (10) 平成21年度から令和2年度までの調査における海産生物試料の代替実績

事業年度	時期	海域	予定魚種	代替魚種	当該海域	棲息層類似性	食性類似性
令和 2年度	前期	福島第一	スズキ	ヒラメ	○	—	○
			メバル	ババガレイ	○	○	○
			イシガレイ	コモンカスベ	○	○	○
		福島第二	マダラ	スズキ	○	—	○
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		茨城	ヒラメ	ムシガレイ	○	○	—
			マコガレイ	マルアオメエソ	○	○	○
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
		静岡	マゴチ	イネゴチ	○	○	○
			クロウシノシタ	アカカマス	○	—	○
		愛媛	コウイカ	ケンサキイカ	○	—	○
		佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○
		核燃（三沢）	マコガレイ	サバ類	○	—	—
	核燃（八戸）	カタクチイワシ	マサバ	○	○	—	
	後期	青森	クロソイ	ヒラメ	○	○	○
		宮城	アイナメ	エゾイソアイナメ	○	—	○
		福島第一	スズキ	スルメイカ	○	—	○
			メバル	キアンコウ	○	○	—
			イシガレイ	マガレイ	○	○	○
		福島第二	マダラ	カナガシラ	○	○	—
			ミズダコ	マダコ	○	○	○
		茨城	マコガレイ	スルメイカ	○	—	○
			ミズダコ	ヤナギダコ	○	○	○
静岡		クロウシノシタ	オオシタヒラメ	○	○	○	
福井第一	ヒラメ	ノロゲンゲ	○	○	—		
島根	ヒラメ	マトウダイ	○	—	○		
佐賀	カサゴ	マダイ	○	—	○		

(参考2) 海洋放射能調査における作業等の様子

(1) 海洋放射能調査における海産生物試料関係



海産生物試料の前処理
(体表の汚れを拭き取る)



キアンコウの体表（皮）を剥ぐ様子



海産生物試料（マアナゴ）の分け取り



マアナゴの肉部の細断



海産生物試料の胃の内容物の確認



筋肉部位を分け取った後のキアンコウ

(2) 海洋放射能調査における海底土試料関係



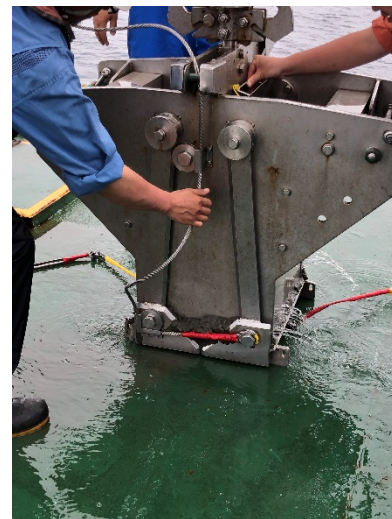
調査船舶の一例（第一開洋丸）



調査船舶の一例（第一開洋丸）



ボックス型採泥器の確認（1）

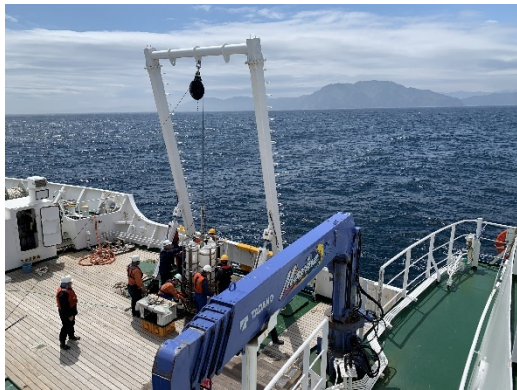


ボックス型採泥器の確認（2）



ボックス型採泥器内の海底土

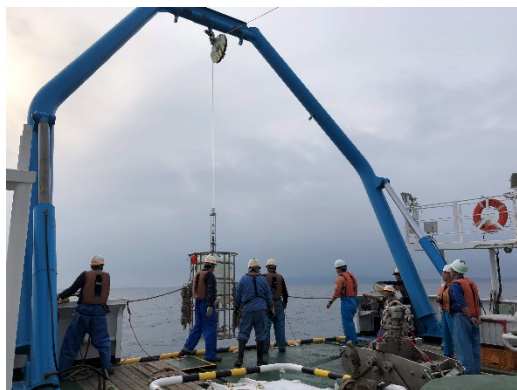
(3) 海洋放射能調査における海水試料関係



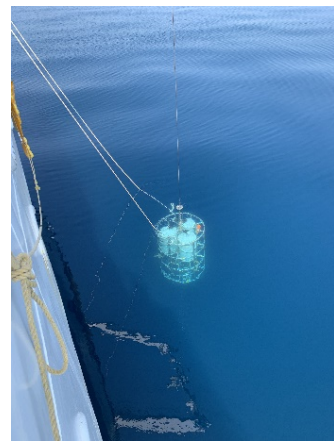
大型バンドーン採水器の投入準備



大型バンドーン採水器の投入準備



大型バンドーン採水器の揚収



水面下の大型バンドーン採水器



海水を分取するフレキシブル容器



分取した海水を梱包する様子

資料 5-1-1 (1) 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

(単位：mBq/L)

測点	採取年月日	採取時期	採取位置		採取深 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M-101	令和2年2月6日	2月期	37° 25. 62'	141° 02. 61'	0.5	4.2	0.26	70	0.83	0.98	0.15	77	17
M-102	令和2年2月7日	2月期	37° 25. 16'	141° 02. 58'	0.5	13	0.36	200	1.2	1.0	0.15	61	17
M-103	令和2年2月6日	2月期	37° 26. 73'	141° 02. 82'	0.5	3.8	0.25	66	0.78	0.91	0.14	71	17
M-104	令和2年2月7日	2月期	37° 24. 09'	141° 02. 79'	0.5	2.3	0.12	39	0.30	0.85	0.15	63	17
T-D1	令和2年2月6日	2月期	37° 30. 00'	141° 04. 32'	0.5	0.79	0.082	14	0.20	0.90	0.18	95	17
T-D5	令和2年2月7日	2月期	37° 24. 97'	141° 04. 35'	0.5	1.3	0.084	20	0.21	0.81	0.15	67	17
T-D9	令和2年2月7日	2月期	37° 20. 01'	141° 04. 35'	0.5	1.8	0.12	29	0.26	0.95	0.15	ND	ND
M-101	令和2年3月12日	3月期	37° 25. 61'	141° 02. 57'	0.5	0.71	0.12	13	0.35	0.98	0.16	70	19
M-102	令和2年3月13日	3月期	37° 25. 14'	141° 02. 59'	0.5	1.8	0.17	31	0.45	0.90	0.16	110	17
M-103	令和2年3月12日	3月期	37° 26. 70'	141° 02. 77'	0.5	0.95	0.16	15	0.39	1.1	0.18	94	17
M-104	令和2年3月13日	3月期	37° 24. 11'	141° 02. 82'	0.5	0.77	0.19	13	0.33	0.81	0.15	90	17
T-D1	令和2年3月12日	3月期	37° 30. 04'	141° 04. 34'	0.5	0.33	0.077	6.2	0.13	0.80	0.19	57	16
T-D5	令和2年3月13日	3月期	37° 24. 99'	141° 04. 35'	0.5	ND	ND	5.6	0.13	1.0	0.15	73	18
T-D9	令和2年3月13日	3月期	37° 20. 01'	141° 04. 39'	0.5	0.74	0.074	13	0.17	0.84	0.16	86	19
M-101	令和2年4月22日	4月期	37° 25. 60'	141° 02. 60'	0.5	0.74	0.13	19	0.39	0.95	0.17	97	21
M-102	令和2年4月23日	4月期	37° 25. 15'	141° 02. 58'	0.5	3.2	0.20	59	0.60	1.3	0.17	160	19
M-103	令和2年4月22日	4月期	37° 26. 70'	141° 02. 83'	0.5	0.70	0.13	15	0.36	0.73	0.16	130	17
M-104	令和2年4月23日	4月期	37° 24. 10'	141° 02. 83'	0.5	1.8	0.17	27	0.49	1.0	0.16	180	20
T-D1	令和2年4月22日	4月期	37° 30. 01'	141° 04. 32'	0.5	0.30	0.065	7.3	0.15	0.85	0.19	140	20
T-D5	令和2年4月23日	4月期	37° 24. 95'	141° 04. 33'	0.5	0.38	0.065	6.2	0.12	0.78	0.15	140	21
T-D9	令和2年4月23日	4月期	37° 20. 00'	141° 04. 34'	0.5	0.63	0.070	12	0.18	0.93	0.16	160	22
M-101	令和2年5月15日	5月期	37° 25. 64'	141° 02. 58'	0.5	0.87	0.13	15	0.40	0.75	0.15	150	21
M-102	令和2年5月14日	5月期	37° 25. 14'	141° 02. 57'	0.5	0.95	0.15	15	0.34	0.85	0.14	100	17
M-103	令和2年5月15日	5月期	37° 26. 72'	141° 02. 89'	0.5	0.30	0.051	7.0	0.14	0.71	0.16	79	17
M-104	令和2年5月14日	5月期	37° 24. 11'	141° 02. 81'	0.5	ND	ND	4.3	0.12	0.87	0.16	92	19
T-D1	令和2年5月15日	5月期	37° 29. 93'	141° 04. 34'	0.5	ND	ND	4.5	0.11	0.84	0.19	110	17
T-D5	令和2年5月14日	5月期	37° 24. 98'	141° 04. 32'	0.5	ND	ND	4.2	0.10	0.77	0.16	110	17
T-D9	令和2年5月14日	5月期	37° 20. 00'	141° 04. 33'	0.5	ND	ND	4.5	0.11	0.84	0.17	130	18

「ND」は検出下限値以下、「誤差」は計数誤差を示す。

資料 5-1-1 (2) 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

(単位：mBq/L)

測点	採取年月日	採取時期	採取位置		採取深 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M-101	令和2年6月13日	6月期	37° 25. 63'	141° 02. 58'	0.5	0.44	0.073	8.4	0.15	0.91	0.16	80	18
M-102	令和2年6月12日	6月期	37° 25. 14'	141° 02. 60'	0.5	1.1	0.16	20	0.46	0.94	0.16	81	18
M-103	令和2年6月13日	6月期	37° 26. 76'	141° 02. 83'	0.5	ND		4.2	0.11	0.89	0.15	78	15
M-104	令和2年6月12日	6月期	37° 24. 08'	141° 02. 84'	0.5	0.93	0.19	19	0.45	1.4	0.17	130	17
T-D1	令和2年6月13日	6月期	37° 29. 97'	141° 04. 31'	0.5	ND		3.5	0.11	0.65	0.18	52	15
T-D5	令和2年6月12日	6月期	37° 24. 97'	141° 04. 33'	0.5	0.33	0.063	6.9	0.13	0.53	0.14	74	18
T-D9	令和2年6月12日	6月期	37° 20. 01'	141° 04. 35'	0.5	0.42	0.067	8.5	0.15	1.0	0.16	62	17
M-101	令和2年7月9日	7月期	37° 25. 62'	141° 02. 57'	0.5	0.59	0.14	14	0.37	2.2	0.21	160	21
M-102	令和2年7月10日	7月期	37° 25. 12'	141° 02. 51'	0.5	0.65	0.13	12	0.35	0.91	0.14	110	20
M-103	令和2年7月9日	7月期	37° 26. 71'	141° 02. 74'	0.5	1.0	0.078	20	0.21	0.84	0.15	110	18
M-104	令和2年7月10日	7月期	37° 24. 12'	141° 02. 77'	0.5	ND		6.9	0.14	0.83	0.14	71	20
T-D1	令和2年7月9日	7月期	37° 29. 98'	141° 04. 35'	0.5	0.82	0.076	14	0.20	0.81	0.19	100	16
T-D5	令和2年7月10日	7月期	37° 24. 93'	141° 04. 26'	0.5	ND		3.6	0.10	0.86	0.14	110	20
T-D9	令和2年7月10日	7月期	37° 20. 03'	141° 04. 34'	0.5	ND		4.1	0.11	0.88	0.16	120	21
M-101	令和2年8月6日	8月期	37° 25. 63'	141° 02. 59'	0.5	0.70	0.079	16	0.21	0.77	0.14	54	15
M-102	令和2年8月7日	8月期	37° 25. 20'	141° 02. 60'	0.5	0.51	0.068	11	0.17	0.79	0.14	62	14
M-103	令和2年8月6日	8月期	37° 26. 71'	141° 02. 86'	0.5	0.44	0.063	9.1	0.14	0.87	0.15	89	15
M-104	令和2年8月7日	8月期	37° 24. 14'	141° 02. 73'	0.5	0.50	0.065	9.7	0.14	0.89	0.14	ND	
T-D1	令和2年8月6日	8月期	37° 30. 00'	141° 04. 30'	0.5	ND		3.0	0.096	0.68	0.13	43	14
T-D5	令和2年8月7日	8月期	37° 25. 01'	141° 04. 34'	0.5	0.32	0.058	8.7	0.15	0.77	0.15	64	16
T-D9	令和2年8月7日	8月期	37° 20. 02'	141° 04. 38'	0.5	ND		2.7	0.096	0.71	0.15	98	18
M-101	令和2年9月11日	9月期	37° 25. 66'	141° 02. 61'	0.5	ND		3.0	0.097	0.78	0.15	81	19
M-102	令和2年9月10日	9月期	37° 25. 13'	141° 02. 61'	0.5	ND		4.1	0.11	0.82	0.15	100	18
M-103	令和2年9月11日	9月期	37° 26. 73'	141° 02. 85'	0.5	ND		1.9	0.077	0.79	0.15	120	20
M-104	令和2年9月10日	9月期	37° 24. 12'	141° 02. 80'	0.5	ND		4.7	0.12	0.92	0.16	100	21
T-D1	令和2年9月11日	9月期	37° 30. 03'	141° 04. 38'	0.5	ND		1.4	0.092	0.66	0.15	81	19
T-D5	令和2年9月10日	9月期	37° 25. 00'	141° 04. 30'	0.5	ND		3.1	0.090	0.71	0.15	82	18
T-D9	令和2年9月10日	9月期	37° 20. 00'	141° 04. 36'	0.5	ND		3.4	0.10	0.78	0.15	90	19

「ND」は検出下限値以下、「誤差」は計数誤差を示す。

資料 5-1-1 (3) 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

(単位：mBq/L)

測点	採取年月日	採取時期	採取位置		採取深 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M-101	令和2年10月9日	10月期	37° 25. 63'	141° 02. 59'	0.5	0.50	0.066	11	0.15	0.93	0.15	160	17
M-102	令和2年10月8日	10月期	37° 25. 14'	141° 02. 58'	0.5	1.7	0.17	30	0.49	0.73	0.15	110	16
M-103	令和2年10月9日	10月期	37° 26. 68'	141° 02. 85'	0.5	0.54	0.076	12	0.18	0.93	0.18	130	17
M-104	令和2年10月8日	10月期	37° 24. 10'	141° 02. 82'	0.5	ND	ND	7.2	0.14	0.71	0.14	140	17
T-D1	令和2年10月9日	10月期	37° 29. 95'	141° 04. 29'	0.5	ND	ND	3.7	0.11	0.78	0.16	120	18
T-D5	令和2年10月8日	10月期	37° 25. 00'	141° 04. 34'	0.5	ND	ND	4.2	0.10	0.73	0.18	130	17
T-D9	令和2年10月8日	10月期	37° 20. 00'	141° 04. 33'	0.5	ND	ND	6.1	0.13	0.75	0.15	64	16
M-101	令和2年11月12日	11月期	37° 25. 65'	141° 02. 56'	0.5	0.38	0.071	9.7	0.17	0.86	0.16	110	18
M-102	令和2年11月13日	11月期	37° 25. 10'	141° 02. 61'	0.5	ND	ND	7.1	0.14	0.96	0.16	68	17
M-103	令和2年11月12日	11月期	37° 26. 79'	141° 02. 78'	0.5	ND	ND	5.9	0.13	0.68	0.17	90	17
M-104	令和2年11月13日	11月期	37° 24. 03'	141° 02. 82'	0.5	0.33	0.069	7.4	0.15	0.79	0.18	79	17
T-D1	令和2年11月12日	11月期	37° 29. 98'	141° 04. 32'	0.5	ND	ND	2.9	0.098	1.0	0.19	110	17
T-D5	令和2年11月13日	11月期	37° 25. 00'	141° 04. 42'	0.5	ND	ND	2.6	0.095	0.69	0.17	62	17
T-D9	令和2年11月13日	11月期	37° 20. 02'	141° 04. 40'	0.5	ND	ND	2.7	0.090	0.76	0.17	62	17
M-101	令和2年12月4日	12月期	37° 25. 62'	141° 02. 58'	0.5	0.55	0.072	9.6	0.15	0.79	0.16	69	15
M-102	令和2年12月3日	12月期	37° 25. 13'	141° 02. 58'	0.5	0.61	0.066	14	0.18	0.98	0.15	79	15
M-103	令和2年12月4日	12月期	37° 26. 70'	141° 02. 82'	0.5	0.35	0.073	6.2	0.12	0.91	0.17	83	15
M-104	令和2年12月3日	12月期	37° 24. 10'	141° 02. 82'	0.5	ND	ND	4.8	0.12	0.71	0.14	110	15
T-D1	令和2年12月4日	12月期	37° 30. 00'	141° 04. 32'	0.5	ND	ND	3.6	0.11	0.82	0.15	110	16
T-D5	令和2年12月3日	12月期	37° 24. 98'	141° 04. 30'	0.5	ND	ND	3.2	0.10	0.70	0.15	90	14
T-D9	令和2年12月3日	12月期	37° 19. 99'	141° 04. 33'	0.5	ND	ND	2.7	0.10	0.95	0.16	78	15
M-101	令和3年1月14日	1月期	37° 25. 65'	141° 02. 58'	0.5	ND	ND	8.7	0.15	0.73	0.16	120	18
M-102	令和3年1月15日	1月期	37° 25. 15'	141° 02. 61'	0.5	0.48	0.065	10	0.17	0.98	0.17	120	18
M-103	令和3年1月14日	1月期	37° 26. 70'	141° 02. 82'	0.5	0.49	0.068	13	0.16	0.95	0.16	100	17
M-104	令和3年1月15日	1月期	37° 24. 09'	141° 02. 79'	0.5	ND	ND	3.6	0.11	0.87	0.16	88	17
T-D1	令和3年1月14日	1月期	37° 30. 00'	141° 04. 36'	0.5	ND	ND	3.7	0.11	0.70	0.16	95	18
T-D5	令和3年1月15日	1月期	37° 24. 98'	141° 04. 31'	0.5	ND	ND	3.3	0.095	0.84	0.17	99	17
T-D9	令和3年1月15日	1月期	37° 20. 00'	141° 04. 30'	0.5	ND	ND	2.9	0.10	0.83	0.18	83	17

「ND」は検出下限値以下、「誤差」は計数誤差を示す。

資料 5-1-2 (1) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	令和2年5月11日	5月期	38° 29.9'	141° 51.0'	1	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年5月11日	5月期	38° 30.0'	141° 51.0'	100	ND		1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年5月11日	5月期	38° 29.9'	141° 51.0'	195	ND		1.6	0.031	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年5月11日	5月期	38° 30.0'	142° 04.9'	1	ND		1.6	0.032	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年5月11日	5月期	38° 30.1'	142° 05.1'	100	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年5月11日	5月期	38° 30.0'	142° 05.0'	476	ND		0.96	0.020	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年5月10日	5月期	38° 05.1'	141° 15.5'	1	0.16	0.029	3.2	0.065	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年5月10日	5月期	38° 05.1'	141° 15.4'	38	ND		1.7	0.030	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年5月10日	5月期	38° 05.0'	141° 29.4'	1	ND		2.7	0.058	0.67	0.15	—	—	—	—
B3	令和2年5月10日	5月期	38° 05.0'	141° 29.4'	50	ND		1.5	0.041	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年5月10日	5月期	38° 05.0'	141° 29.4'	113	ND		1.7	0.037	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年5月12日	5月期	38° 00.0'	141° 59.9'	1	ND		1.4	0.024	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年5月12日	5月期	38° 00.0'	142° 00.0'	100	ND		1.5	0.040	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年5月12日	5月期	38° 00.0'	141° 59.9'	349	ND		1.3	0.024	—	—	—	—	—	—
C1	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 15.3'	1	0.097	0.028	3.1	0.064	0.72	0.15	—	—	—	—
C1	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 15.4'	50	ND		1.9	0.043	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 29.5'	1	ND		1.8	0.042	0.66	0.15	55	9.5	24	3.3
C3	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 29.5'	50	ND		2.2	0.054	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 29.4'	126	ND		2.2	0.038	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年5月15日	5月期	37° 35.0'	141° 22.5'	1	0.051	0.015	1.9	0.029	0.69	0.15	—	—	—	—
D1	令和2年5月15日	5月期	37° 35.0'	141° 22.4'	50	ND		2.0	0.053	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年5月15日	5月期	37° 35.0'	141° 22.4'	116	ND		2.0	0.042	—	—	—	—	—	—
D3	令和2年5月14日	5月期	37° 35.0'	141° 36.5'	1	ND		1.8	0.044	0.98	0.20	67	8.5	26	3.4
D3	令和2年5月14日	5月期	37° 35.0'	141° 36.4'	100	ND		2.0	0.042	—	—	—	—	—	—
D3	令和2年5月14日	5月期	37° 35.0'	141° 36.5'	211	ND		1.8	0.044	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年5月17日	5月期	37° 25.0'	141° 22.4'	1	ND		1.9	0.043	0.82	0.16	—	—	—	—
E1	令和2年5月17日	5月期	37° 25.0'	141° 22.4'	50	0.077	0.025	2.1	0.049	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (2) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
E1	令和2年5月17日	5月期	37° 25.1'	141° 22.4'	127	0.11	0.026	2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
E3	令和2年5月14日	5月期	37° 25.1'	141° 36.4'	1	ND	—	1.6	0.039	0.74	0.18	53	9.5	29	3.6
E3	令和2年5月14日	5月期	37° 25.1'	141° 36.4'	100	ND	—	2.1	0.049	—	—	—	—	—	—
E3	令和2年5月14日	5月期	37° 25.1'	141° 36.4'	215	ND	—	1.7	0.044	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年5月12日	5月期	37° 30.1'	142° 00.0'	1	ND	—	1.5	0.038	0.89	0.17	52	8.1	30	3.6
E5	令和2年5月12日	5月期	37° 30.0'	142° 00.0'	100	ND	—	1.7	0.045	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年5月12日	5月期	37° 30.0'	142° 00.0'	507	ND	—	0.76	0.017	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年5月25日	5月期	37° 15.0'	141° 22.4'	1	ND	—	2.2	0.045	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年5月25日	5月期	37° 15.0'	141° 22.4'	134	ND	—	1.8	0.040	—	—	—	—	—	—
F3	令和2年5月14日	5月期	37° 15.1'	141° 36.5'	1	ND	—	1.5	0.038	0.57	0.15	52	8.2	28	3.5
F3	令和2年5月14日	5月期	37° 15.0'	141° 36.4'	100	ND	—	2.0	0.042	—	—	—	—	—	—
F3	令和2年5月14日	5月期	37° 14.9'	141° 36.3'	214	ND	—	2.2	0.037	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 08.5'	1	ND	—	2.3	0.048	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 08.4'	50	ND	—	2.4	0.057	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 08.4'	99	0.099	0.025	2.2	0.047	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 15.5'	1	ND	—	1.6	0.032	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 15.4'	127	ND	—	2.3	0.044	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年5月13日	5月期	37° 05.0'	141° 29.4'	1	ND	—	1.7	0.041	0.81	0.16	47	8.0	27	3.4
G3	令和2年5月13日	5月期	37° 05.0'	141° 29.4'	100	ND	—	2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年5月13日	5月期	37° 05.0'	141° 29.4'	195	ND	—	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年5月13日	5月期	37° 00.0'	141° 45.0'	1	ND	—	1.6	0.043	0.86	0.16	47	8.2	27	3.4
G4	令和2年5月13日	5月期	37° 00.0'	141° 44.9'	100	ND	—	1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年5月13日	5月期	36° 59.9'	141° 44.9'	641	ND	—	0.48	0.014	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年5月24日	5月期	36° 55.1'	141° 08.4'	1	ND	—	1.7	0.037	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年5月24日	5月期	36° 55.0'	141° 08.4'	124	ND	—	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年5月13日	5月期	36° 55.1'	141° 22.6'	1	ND	—	1.6	0.039	0.97	0.17	56	9.7	25	3.4
H3	令和2年5月13日	5月期	36° 55.0'	141° 22.4'	100	ND	—	1.9	0.042	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (3) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
H3	令和2年5月13日	5月期	36° 55.1'	141° 22.5'	214	ND		2.0	0.028	—	—	—	—	—	—
I0	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 53.0'	1	ND		2.1	0.048	0.78	0.15	—	—	—	—
I0	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 53.0'	67	0.072	0.023	2.5	0.056	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 57.0'	1	ND		1.8	0.041	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 57.0'	50	ND		1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 57.0'	92	ND		2.2	0.047	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	141° 11.0'	1	ND		1.6	0.031	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	141° 11.0'	100	ND		1.7	0.033	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	141° 11.0'	168	ND		2.0	0.042	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年5月22日	5月期	36° 25.0'	140° 51.0'	1	ND		1.7	0.033	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年5月22日	5月期	36° 25.0'	140° 51.0'	107	ND		2.0	0.037	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年5月22日	5月期	36° 05.0'	140° 52.0'	1	ND		1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年5月22日	5月期	36° 05.0'	140° 52.0'	110	ND		1.9	0.041	—	—	—	—	—	—
J1	令和2年5月22日	5月期	36° 25.0'	140° 43.0'	1	ND		1.6	0.031	0.81	0.15	—	—	—	—
J1	令和2年5月22日	5月期	36° 25.0'	140° 43.0'	42	ND		1.7	0.036	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年5月19日	5月期	36° 25.0'	141° 04.0'	1	ND		1.7	0.033	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年5月19日	5月期	36° 25.0'	141° 04.0'	100	ND		1.9	0.036	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年5月19日	5月期	36° 25.0'	141° 04.0'	546	ND		0.62	0.016	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年5月22日	5月期	36° 04.0'	140° 42.9'	1	ND		1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年5月22日	5月期	36° 04.0'	140° 43.0'	27	0.073	0.022	2.2	0.045	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	140° 57.0'	1	ND		1.9	0.042	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	140° 57.0'	39	ND		1.8	0.040	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	141° 11.0'	1	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	141° 11.0'	100	ND		1.8	0.035	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	141° 11.0'	155	0.066	0.022	1.7	0.041	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年5月18日	5月期	35° 30.0'	140° 59.9'	1	ND		1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年5月18日	5月期	35° 30.0'	141° 00.0'	104	ND		1.8	0.033	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (4) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M14	令和2年5月11日	5月期	38° 15.0'	141° 45.0'	1	ND		1.4	0.037	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年5月11日	5月期	38° 15.0'	141° 45.0'	100	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年5月11日	5月期	38° 15.0'	141° 45.0'	146	ND		1.6	0.032	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年8月10日	8月期	38° 30.0'	141° 50.9'	1	ND		1.3	0.028	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年8月10日	8月期	38° 30.0'	141° 51.0'	100	ND		1.5	0.033	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年8月10日	8月期	38° 30.0'	141° 50.9'	187	ND		1.3	0.030	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年8月10日	8月期	38° 29.8'	142° 04.9'	1	ND		1.5	0.031	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年8月10日	8月期	38° 29.8'	142° 05.0'	100	ND		1.3	0.028	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年8月10日	8月期	38° 29.8'	142° 04.9'	470	ND		0.48	0.014	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年8月13日	8月期	38° 05.0'	141° 15.4'	1	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年8月13日	8月期	38° 05.0'	141° 15.4'	34	ND		1.4	0.031	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年8月13日	8月期	38° 05.0'	141° 29.4'	1	ND		1.4	0.034	0.71	0.15	—	—	—	—
B3	令和2年8月13日	8月期	38° 05.1'	141° 29.4'	50	ND		1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年8月13日	8月期	38° 05.1'	141° 29.4'	105	ND		1.6	0.031	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年8月9日	8月期	37° 59.6'	142° 00.2'	1	ND		1.4	0.036	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年8月9日	8月期	38° 00.0'	142° 00.0'	100	ND		1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年8月9日	8月期	37° 59.9'	142° 00.1'	347	ND		0.93	0.025	—	—	—	—	—	—
C1	令和2年8月11日	8月期	37° 45.1'	141° 15.4'	1	ND		1.6	0.033	0.64	0.15	—	—	—	—
C1	令和2年8月11日	8月期	37° 45.1'	141° 15.5'	44	ND		1.7	0.033	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年8月11日	8月期	37° 45.1'	141° 29.4'	1	0.054	0.017	1.7	0.032	0.84	0.16	78	9.9	23	3.3
C3	令和2年8月11日	8月期	37° 45.1'	141° 29.4'	50	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年8月11日	8月期	37° 45.1'	141° 29.4'	118	ND		1.6	0.042	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年8月11日	8月期	37° 35.1'	141° 22.4'	1	ND		1.5	0.040	0.84	0.16	—	—	—	—
D1	令和2年8月11日	8月期	37° 35.1'	141° 22.4'	50	ND		1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年8月11日	8月期	37° 35.1'	141° 22.4'	109	ND		1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
D3	令和2年8月8日	8月期	37° 35.0'	141° 36.4'	1	ND		1.6	0.040	0.57	0.17	74	9.6	24	3.4
D3	令和2年8月8日	8月期	37° 35.0'	141° 36.5'	100	ND		1.4	0.037	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (5) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
D3	令和2年8月8日	8月期	37° 35.0'	141° 36.5'	205	ND	ND	1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年8月11日	8月期	37° 25.3'	141° 22.5'	1	ND	ND	1.5	0.036	0.86	0.16	—	—	—	—
E1	令和2年8月11日	8月期	37° 25.3'	141° 22.5'	50	ND	ND	1.5	0.033	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年8月11日	8月期	37° 25.3'	141° 22.5'	119	ND	ND	1.5	0.039	—	—	—	—	—	—
E3	令和2年8月8日	8月期	37° 24.8'	141° 36.3'	1	ND	ND	1.5	0.037	0.64	0.16	68	9.6	28	3.5
E3	令和2年8月8日	8月期	37° 24.9'	141° 36.3'	100	ND	ND	1.4	0.033	—	—	—	—	—	—
E3	令和2年8月8日	8月期	37° 24.9'	141° 36.4'	210	ND	ND	1.3	0.031	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年8月9日	8月期	37° 29.8'	142° 00.2'	1	ND	ND	1.4	0.035	0.54	0.14	69	9.7	30	3.6
E5	令和2年8月9日	8月期	37° 30.0'	142° 00.1'	100	ND	ND	1.4	0.035	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年8月9日	8月期	37° 29.9'	142° 00.0'	521	ND	ND	0.51	0.015	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年8月17日	8月期	37° 15.1'	141° 22.4'	1	ND	ND	1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年8月17日	8月期	37° 15.1'	141° 22.4'	132	ND	ND	1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
F3	令和2年8月8日	8月期	37° 14.8'	141° 36.4'	1	ND	ND	1.4	0.030	0.77	0.15	77	9.8	30	3.6
F3	令和2年8月8日	8月期	37° 14.8'	141° 36.4'	100	ND	ND	1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
F3	令和2年8月8日	8月期	37° 14.8'	141° 36.4'	216	ND	ND	1.2	0.027	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年8月14日	8月期	37° 05.0'	141° 08.5'	1	ND	ND	1.6	0.042	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年8月14日	8月期	37° 04.9'	141° 08.6'	50	ND	ND	1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年8月14日	8月期	37° 05.0'	141° 08.5'	94	ND	ND	1.7	0.048	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年8月16日	8月期	37° 04.9'	141° 15.4'	1	ND	ND	1.5	0.031	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年8月16日	8月期	37° 05.0'	141° 15.4'	125	ND	ND	1.5	0.040	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年8月7日	8月期	37° 05.3'	141° 29.3'	1	ND	ND	1.5	0.030	0.74	0.14	66	9.8	27	3.4
G3	令和2年8月7日	8月期	37° 05.2'	141° 29.3'	100	ND	ND	1.4	0.036	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年8月7日	8月期	37° 05.2'	141° 29.3'	189	ND	ND	1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年8月7日	8月期	37° 00.4'	141° 45.0'	1	ND	ND	1.3	0.029	0.92	0.18	58	9.5	30	3.5
G4	令和2年8月7日	8月期	37° 00.3'	141° 45.0'	100	ND	ND	1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年8月7日	8月期	37° 00.4'	141° 45.0'	630	ND	ND	0.42	0.013	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年8月14日	8月期	36° 55.2'	141° 08.4'	1	ND	ND	1.6	0.045	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (6) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
H1	令和2年8月14日	8月期	36° 55.1'	141° 08.4'	120	ND		1.3	0.038	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年8月7日	8月期	36° 55.2'	141° 22.5'	1	ND		1.0	0.030	0.92	0.15	69	8.9	24	3.2
H3	令和2年8月7日	8月期	36° 55.3'	141° 22.3'	100	ND		1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年8月7日	8月期	36° 55.1'	141° 22.6'	215	ND		1.3	0.035	—	—	—	—	—	—
I0	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 53.1'	1	ND		1.5	0.039	0.77	0.14	—	—	—	—
I0	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 53.1'	62	0.077	0.025	2.3	0.057	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 56.8'	1	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 56.8'	50	ND		1.4	0.037	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 56.8'	87	ND		1.6	0.041	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年8月16日	8月期	36° 44.9'	141° 11.2'	1	ND		1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年8月16日	8月期	36° 44.9'	141° 11.3'	100	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年8月16日	8月期	36° 44.9'	141° 11.2'	175	ND		1.5	0.031	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年8月15日	8月期	36° 25.0'	140° 51.0'	1	ND		1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年8月15日	8月期	36° 25.0'	140° 51.0'	102	ND		1.7	0.041	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年8月15日	8月期	36° 05.0'	140° 52.1'	1	ND		1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年8月15日	8月期	36° 05.0'	140° 52.1'	107	ND		1.4	0.038	—	—	—	—	—	—
J1	令和2年8月15日	8月期	36° 24.8'	140° 42.9'	1	ND		1.4	0.031	0.57	0.14	—	—	—	—
J1	令和2年8月15日	8月期	36° 24.8'	140° 42.9'	36	ND		1.8	0.036	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年8月16日	8月期	36° 25.0'	141° 03.9'	1	ND		1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年8月16日	8月期	36° 25.0'	141° 04.0'	100	ND		1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年8月16日	8月期	36° 25.0'	141° 03.9'	548	ND		0.57	0.016	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年8月15日	8月期	36° 04.0'	140° 42.9'	1	ND		1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年8月15日	8月期	36° 04.0'	140° 42.9'	21	ND		1.5	0.041	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年8月6日	8月期	35° 45.1'	140° 57.0'	1	ND		1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年8月6日	8月期	35° 45.1'	140° 56.9'	32	ND		1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年8月6日	8月期	35° 45.0'	141° 11.1'	1	ND		1.7	0.032	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年8月6日	8月期	35° 44.9'	141° 11.0'	100	ND		1.8	0.036	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (7) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
L3	令和2年8月6日	8月期	35° 45.0'	141° 10.8'	152	ND		1.7	0.034	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年8月6日	8月期	35° 30.1'	141° 00.1'	1	ND		1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年8月6日	8月期	35° 29.9'	141° 00.0'	98	ND		1.8	0.037	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年8月10日	8月期	38° 14.8'	141° 44.8'	1	ND		1.4	0.029	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年8月10日	8月期	38° 14.8'	141° 44.8'	100	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年8月10日	8月期	38° 14.8'	141° 44.8'	137	ND		1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	141° 51.1'	1	ND		1.4	0.029	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	141° 51.1'	100	ND		1.4	0.032	—	—	—	—	—	—
A1	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	141° 51.1'	187	ND		1.2	0.027	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年11月16日	11月期	38° 29.9'	142° 05.1'	1	ND		1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	142° 05.1'	100	ND		1.4	0.038	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	142° 05.0'	465	ND		0.67	0.016	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年11月18日	11月期	38° 04.9'	141° 15.3'	1	ND		1.8	0.036	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年11月18日	11月期	38° 04.9'	141° 15.3'	34	ND		1.7	0.043	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年11月16日	11月期	38° 05.1'	141° 29.4'	1	ND		1.4	0.035	0.76	0.16	—	—	—	—
B3	令和2年11月16日	11月期	38° 05.0'	141° 29.4'	50	ND		1.5	0.045	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年11月16日	11月期	38° 05.0'	141° 29.4'	104	ND		1.4	0.039	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年11月13日	11月期	37° 59.6'	142° 00.0'	1	ND		1.4	0.035	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年11月13日	11月期	37° 59.8'	142° 00.1'	100	ND		1.3	0.034	—	—	—	—	—	—
B5	令和2年11月13日	11月期	37° 59.8'	142° 00.1'	352	ND		0.83	0.023	—	—	—	—	—	—
C1	令和2年11月18日	11月期	37° 44.9'	141° 15.5'	1	ND		2.1	0.052	0.85	0.16	—	—	—	—
C1	令和2年11月18日	11月期	37° 44.9'	141° 15.5'	45	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年11月14日	11月期	37° 45.0'	141° 29.4'	1	ND		1.6	0.037	0.69	0.15	56	9.6	25	3.3
C3	令和2年11月14日	11月期	37° 45.0'	141° 29.4'	50	ND		1.4	0.042	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年11月14日	11月期	37° 45.0'	141° 29.4'	116	ND		1.4	0.027	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年11月14日	11月期	37° 35.0'	141° 22.5'	1	ND		1.4	0.028	0.65	0.15	—	—	—	—
D1	令和2年11月14日	11月期	37° 35.1'	141° 22.4'	50	ND		1.5	0.035	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (8) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
D1	令和2年11月14日	11月期	37° 35.1'	141° 22.4'	107	ND		1.4	0.035	—	—	—	—	—	—
D3	令和2年11月15日	11月期	37° 35.0'	141° 36.4'	1	ND		1.5	0.038	0.66	0.16	64	8.3	30	3.5
D3	令和2年11月15日	11月期	37° 35.0'	141° 36.5'	100	ND		1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
D3	令和2年11月15日	11月期	37° 35.0'	141° 36.4'	205	ND		1.1	0.028	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年11月14日	11月期	37° 24.9'	141° 22.2'	1	ND		1.6	0.038	0.75	0.15	—	—	—	—
E1	令和2年11月14日	11月期	37° 25.1'	141° 22.2'	50	ND		1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年11月14日	11月期	37° 25.1'	141° 22.2'	118	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
E3	令和2年11月15日	11月期	37° 25.1'	141° 36.5'	1	ND		1.6	0.037	0.66	0.16	56	8.2	25	3.3
E3	令和2年11月15日	11月期	37° 25.1'	141° 36.4'	100	ND		1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
E3	令和2年11月15日	11月期	37° 25.1'	141° 36.4'	212	ND		1.3	0.027	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年11月13日	11月期	37° 29.9'	142° 00.1'	1	ND		1.4	0.038	0.71	0.15	68	9.7	30	3.6
E5	令和2年11月13日	11月期	37° 30.0'	142° 00.1'	100	ND		1.3	0.034	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年11月13日	11月期	37° 30.0'	142° 00.1'	525	ND		0.62	0.016	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年11月14日	11月期	37° 15.2'	141° 22.7'	1	ND		1.4	0.037	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年11月14日	11月期	37° 15.1'	141° 22.7'	130	ND		1.5	0.035	—	—	—	—	—	—
F3	令和2年11月15日	11月期	37° 14.9'	141° 36.3'	1	ND		1.5	0.029	0.79	0.16	64	9.5	28	3.5
F3	令和2年11月15日	11月期	37° 15.1'	141° 36.4'	100	ND		1.4	0.037	—	—	—	—	—	—
F3	令和2年11月15日	11月期	37° 15.1'	141° 36.4'	213	ND		1.3	0.027	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年11月22日	11月期	37° 05.0'	141° 08.5'	1	ND		1.9	0.048	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年11月22日	11月期	37° 05.0'	141° 08.5'	50	ND		1.6	0.037	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年11月22日	11月期	37° 05.0'	141° 08.5'	92	ND		1.4	0.039	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年11月19日	11月期	37° 05.0'	141° 15.5'	1	0.058	0.019	1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年11月19日	11月期	37° 05.0'	141° 15.5'	125	ND		1.4	0.031	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年11月12日	11月期	37° 04.6'	141° 29.3'	1	ND		1.4	0.039	0.67	0.16	75	9.4	29	3.5
G3	令和2年11月12日	11月期	37° 04.8'	141° 29.4'	100	ND		1.4	0.035	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年11月12日	11月期	37° 04.7'	141° 29.4'	199	ND		1.3	0.028	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年11月12日	11月期	37° 00.1'	141° 45.0'	1	ND		1.4	0.036	0.62	0.15	78	9.6	28	3.5

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (9) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
G4	令和2年11月12日	11月期	37° 00.1'	141° 45.0'	100	ND		1.3	0.035	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年11月12日	11月期	37° 00.1'	141° 45.0'	647	ND		0.32	0.0098	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年11月22日	11月期	36° 54.9'	141° 08.4'	1	ND		1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年11月22日	11月期	36° 54.9'	141° 08.4'	119	ND		1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年11月12日	11月期	36° 54.9'	141° 22.4'	1	ND		1.4	0.029	0.89	0.17	63	9.6	25	3.4
H3	令和2年11月12日	11月期	36° 55.0'	141° 22.5'	100	ND		1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年11月12日	11月期	36° 55.0'	141° 22.4'	217	ND		1.2	0.027	—	—	—	—	—	—
I0	令和2年11月21日	11月期	36° 45.1'	140° 53.0'	1	ND		1.7	0.039	0.85	0.16	—	—	—	—
I0	令和2年11月21日	11月期	36° 45.0'	140° 53.1'	62	ND		1.8	0.039	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年11月21日	11月期	36° 45.0'	140° 57.0'	1	ND		2.0	0.043	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年11月21日	11月期	36° 45.0'	140° 57.0'	50	ND		1.9	0.042	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年11月21日	11月期	36° 45.0'	140° 57.0'	87	ND		1.8	0.041	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年11月19日	11月期	36° 45.1'	141° 11.0'	1	0.082	0.022	2.2	0.053	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年11月19日	11月期	36° 45.0'	141° 11.0'	100	ND		1.5	0.034	—	—	—	—	—	—
I3	令和2年11月19日	11月期	36° 45.0'	141° 11.0'	168	ND		1.4	0.036	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年11月21日	11月期	36° 25.1'	140° 51.0'	1	ND		1.4	0.039	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年11月21日	11月期	36° 25.0'	140° 50.9'	100	ND		1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年11月21日	11月期	36° 05.0'	140° 52.0'	1	ND		1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年11月21日	11月期	36° 05.0'	140° 52.0'	106	ND		1.6	0.030	—	—	—	—	—	—
J1	令和2年11月20日	11月期	36° 25.1'	140° 43.1'	1	ND		1.8	0.048	0.76	0.16	—	—	—	—
J1	令和2年11月20日	11月期	36° 25.0'	140° 43.0'	38	ND		1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年11月19日	11月期	36° 25.0'	141° 04.3'	1	ND		1.5	0.031	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年11月19日	11月期	36° 25.0'	141° 04.0'	100	ND		1.4	0.038	—	—	—	—	—	—
J3	令和2年11月19日	11月期	36° 24.9'	141° 04.1'	552	ND		0.57	0.015	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年11月20日	11月期	36° 04.0'	140° 43.0'	1	ND		1.9	0.050	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年11月20日	11月期	36° 03.9'	140° 43.0'	21	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年11月11日	11月期	35° 44.9'	140° 57.0'	1	ND		1.6	0.041	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (10) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
L1	令和2年11月11日	11月期	35° 44.9'	140° 57.0'	34	ND	—	1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年11月11日	11月期	35° 44.8'	141° 10.8'	1	ND	—	1.6	0.041	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年11月11日	11月期	35° 44.9'	141° 11.1'	100	ND	—	1.9	0.041	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年11月11日	11月期	35° 44.9'	141° 11.0'	154	ND	—	1.8	0.042	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年11月11日	11月期	35° 30.1'	141° 00.1'	1	ND	—	1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年11月11日	11月期	35° 30.1'	141° 00.1'	101	ND	—	1.9	0.041	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年11月16日	11月期	38° 15.1'	141° 45.1'	1	ND	—	1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年11月16日	11月期	38° 15.0'	141° 45.1'	100	ND	—	1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年11月16日	11月期	38° 15.0'	141° 45.1'	139	ND	—	1.4	0.035	—	—	—	—	—	—
A1	令和3年1月16日	1月期	38° 30.0'	141° 51.1'	1	ND	—	1.4	0.036	—	—	—	—	—	—
A1	令和3年1月16日	1月期	38° 30.0'	141° 51.0'	100	ND	—	1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
A1	令和3年1月16日	1月期	38° 30.0'	141° 50.9'	186	ND	—	1.4	0.030	—	—	—	—	—	—
A3	令和3年1月16日	1月期	38° 30.0'	142° 05.0'	1	ND	—	1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
A3	令和3年1月16日	1月期	38° 30.0'	142° 05.0'	100	ND	—	1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
A3	令和3年1月16日	1月期	38° 29.9'	142° 05.0'	462	ND	—	0.87	0.025	—	—	—	—	—	—
B1	令和3年1月15日	1月期	38° 05.1'	141° 15.4'	1	ND	—	1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
B1	令和3年1月15日	1月期	38° 05.0'	141° 15.4'	35	ND	—	1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
B3	令和3年1月15日	1月期	38° 05.1'	141° 29.3'	1	ND	—	1.6	0.030	0.75	0.16	—	—	—	—
B3	令和3年1月15日	1月期	38° 05.1'	141° 29.4'	50	ND	—	1.5	0.035	—	—	—	—	—	—
B3	令和3年1月15日	1月期	38° 05.1'	141° 29.4'	104	ND	—	1.6	0.033	—	—	—	—	—	—
B5	令和3年1月12日	1月期	37° 59.9'	141° 59.9'	1	ND	—	1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
B5	令和3年1月12日	1月期	38° 00.1'	142° 00.2'	100	ND	—	1.5	0.031	—	—	—	—	—	—
B5	令和3年1月12日	1月期	38° 00.2'	142° 00.2'	339	ND	—	1.1	0.025	—	—	—	—	—	—
C1	令和3年1月13日	1月期	37° 45.0'	141° 15.5'	1	ND	—	1.8	0.046	0.84	0.16	—	—	—	—
C1	令和3年1月13日	1月期	37° 45.0'	141° 15.4'	46	ND	—	1.8	0.039	—	—	—	—	—	—
C3	令和3年1月13日	1月期	37° 45.0'	141° 29.5'	1	ND	—	1.4	0.039	0.93	0.15	79	9.7	30	3.6
C3	令和3年1月13日	1月期	37° 45.1'	141° 29.3'	50	ND	—	1.5	0.037	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (11) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
C3	令和3年1月13日	1月期	37° 45.0'	141° 29.2'	119	ND		1.5	0.035	—	—	—	—	—	—
D1	令和3年1月13日	1月期	37° 35.0'	141° 22.2'	1	ND		1.5	0.037	0.83	0.15	—	—	—	—
D1	令和3年1月13日	1月期	37° 35.0'	141° 22.4'	50	ND		1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
D1	令和3年1月13日	1月期	37° 35.0'	141° 22.3'	110	ND		1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
D3	令和3年1月13日	1月期	37° 35.1'	141° 36.4'	1	ND		1.4	0.037	1.1	0.15	64	9.5	33	3.7
D3	令和3年1月13日	1月期	37° 35.1'	141° 36.3'	100	ND		1.4	0.037	—	—	—	—	—	—
D3	令和3年1月13日	1月期	37° 35.2'	141° 36.3'	203	ND		1.4	0.029	—	—	—	—	—	—
E1	令和3年1月20日	1月期	37° 24.9'	141° 22.3'	1	ND		1.7	0.042	0.82	0.15	—	—	—	—
E1	令和3年1月20日	1月期	37° 25.0'	141° 22.3'	50	ND		1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
E1	令和3年1月20日	1月期	37° 25.0'	141° 22.4'	120	ND		1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
E3	令和3年1月11日	1月期	37° 24.9'	141° 36.4'	1	ND		1.4	0.041	0.89	0.15	68	9.5	30	3.6
E3	令和3年1月11日	1月期	37° 25.2'	141° 36.4'	100	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
E3	令和3年1月11日	1月期	37° 25.3'	141° 36.4'	212	ND		1.5	0.040	—	—	—	—	—	—
E5	令和3年1月12日	1月期	37° 29.9'	142° 00.0'	1	ND		1.5	0.044	0.80	0.16	71	9.8	34	3.7
E5	令和3年1月12日	1月期	37° 30.1'	142° 00.1'	100	ND		1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
E5	令和3年1月12日	1月期	37° 30.3'	142° 00.1'	509	ND		0.69	0.017	—	—	—	—	—	—
F1	令和3年1月20日	1月期	37° 14.8'	141° 22.3'	1	ND		1.8	0.040	—	—	—	—	—	—
F1	令和3年1月20日	1月期	37° 15.0'	141° 22.4'	130	ND		1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
F3	令和3年1月11日	1月期	37° 15.0'	141° 36.5'	1	ND		1.5	0.037	0.59	0.15	77	10	31	3.6
F3	令和3年1月11日	1月期	37° 15.1'	141° 36.4'	100	ND		1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
F3	令和3年1月11日	1月期	37° 15.1'	141° 36.4'	214	ND		1.5	0.031	—	—	—	—	—	—
G0	令和3年1月20日	1月期	37° 04.9'	141° 08.5'	1	ND		1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
G0	令和3年1月20日	1月期	37° 04.8'	141° 08.3'	50	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
G0	令和3年1月20日	1月期	37° 04.9'	141° 08.4'	94	0.094	0.020	2.8	0.041	—	—	—	—	—	—
G1	令和3年1月17日	1月期	37° 04.9'	141° 15.5'	1	ND		1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
G1	令和3年1月17日	1月期	37° 05.1'	141° 15.3'	125	ND		2.0	0.034	—	—	—	—	—	—
G3	令和3年1月11日	1月期	37° 05.0'	141° 29.5'	1	ND		1.6	0.031	0.84	0.15	74	9.4	28	3.5

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (12) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
G3	令和3年1月11日	1月期	37° 05.0'	141° 29.4'	100	ND	ND	1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
G3	令和3年1月11日	1月期	37° 05.1'	141° 29.4'	197	ND	ND	1.4	0.029	—	—	—	—	—	—
G4	令和3年1月10日	1月期	36° 59.9'	141° 44.7'	1	ND	ND	1.5	0.036	0.87	0.16	79	9.8	30	3.6
G4	令和3年1月10日	1月期	37° 00.1'	141° 45.1'	100	ND	ND	1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
G4	令和3年1月10日	1月期	37° 00.0'	141° 45.0'	637	ND	ND	0.37	0.011	—	—	—	—	—	—
H1	令和3年1月18日	1月期	36° 54.8'	141° 08.5'	1	ND	ND	1.6	0.032	—	—	—	—	—	—
H1	令和3年1月18日	1月期	36° 54.9'	141° 08.6'	122	ND	ND	1.6	0.037	—	—	—	—	—	—
H3	令和3年1月10日	1月期	36° 54.9'	141° 22.3'	1	ND	ND	1.6	0.037	0.71	0.15	55	9.7	32	3.7
H3	令和3年1月10日	1月期	36° 54.9'	141° 22.3'	100	ND	ND	1.4	0.035	—	—	—	—	—	—
H3	令和3年1月10日	1月期	36° 55.0'	141° 22.2'	217	ND	ND	1.5	0.029	—	—	—	—	—	—
I0	令和3年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 53.0'	1	ND	ND	1.7	0.039	0.87	0.16	—	—	—	—
I0	令和3年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 53.0'	62	ND	ND	2.2	0.052	—	—	—	—	—	—
I1	令和3年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 57.1'	1	ND	ND	1.6	0.041	—	—	—	—	—	—
I1	令和3年1月18日	1月期	36° 45.1'	140° 56.9'	50	ND	ND	1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
I1	令和3年1月18日	1月期	36° 45.1'	140° 57.0'	87	ND	ND	2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
I3	令和3年1月17日	1月期	36° 45.2'	141° 11.0'	1	ND	ND	1.7	0.047	—	—	—	—	—	—
I3	令和3年1月17日	1月期	36° 45.1'	141° 10.9'	100	ND	ND	1.6	0.034	—	—	—	—	—	—
I3	令和3年1月17日	1月期	36° 45.1'	141° 11.1'	172	ND	ND	1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
IB2	令和3年1月19日	1月期	36° 25.0'	140° 51.1'	1	ND	ND	1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
IB2	令和3年1月19日	1月期	36° 25.1'	140° 51.0'	102	ND	ND	1.5	0.030	—	—	—	—	—	—
IB4	令和3年1月19日	1月期	36° 05.0'	140° 52.0'	1	ND	ND	1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
IB4	令和3年1月19日	1月期	36° 05.0'	140° 52.0'	107	ND	ND	1.5	0.036	—	—	—	—	—	—
J1	令和3年1月18日	1月期	36° 24.8'	140° 43.0'	1	ND	ND	1.7	0.043	1.1	0.16	—	—	—	—
J1	令和3年1月18日	1月期	36° 25.0'	140° 42.9'	40	ND	ND	1.7	0.037	—	—	—	—	—	—
J3	令和3年1月17日	1月期	36° 25.1'	141° 04.0'	1	ND	ND	1.6	0.030	—	—	—	—	—	—
J3	令和3年1月17日	1月期	36° 25.0'	141° 04.1'	100	ND	ND	1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
J3	令和3年1月17日	1月期	36° 25.1'	141° 04.0'	545	ND	ND	0.57	0.015	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-2 (13) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
K1	令和3年1月19日	1月期	36° 04.0'	140° 43.3'	1	ND		1.7	0.040	—	—	—	—	—	—
K1	令和3年1月19日	1月期	36° 03.9'	140° 43.0'	21	ND		1.8	0.047	—	—	—	—	—	—
L1	令和3年1月9日	1月期	35° 45.0'	140° 57.0'	1	ND		1.6	0.041	—	—	—	—	—	—
L1	令和3年1月9日	1月期	35° 45.0'	140° 57.1'	34	ND		1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
L3	令和3年1月9日	1月期	35° 45.0'	141° 10.9'	1	ND		1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
L3	令和3年1月9日	1月期	35° 45.1'	141° 11.0'	100	ND		1.4	0.043	—	—	—	—	—	—
L3	令和3年1月9日	1月期	35° 45.1'	141° 10.9'	155	ND		1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
M1	令和3年1月9日	1月期	35° 30.2'	140° 59.8'	1	ND		1.7	0.039	—	—	—	—	—	—
M1	令和3年1月9日	1月期	35° 30.1'	140° 59.7'	105	ND		1.9	0.049	—	—	—	—	—	—
M14	令和3年1月15日	1月期	38° 14.9'	141° 44.8'	1	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
M14	令和3年1月15日	1月期	38° 15.0'	141° 44.9'	100	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—
M14	令和3年1月15日	1月期	38° 14.9'	141° 44.9'	139	ND		1.5	0.037	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-3 (1) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
10	令和2年7月16日	7月期	38° 29.7'	142° 59.8'	1	ND		1.3	0.16	—	—	—	—	—	—
10	令和2年7月16日	7月期	38° 30.1'	142° 59.8'	100	ND		1.2	0.17	—	—	—	—	—	—
10	令和2年7月16日	7月期	38° 30.3'	143° 00.0'	200	ND		0.93	0.17	—	—	—	—	—	—
10	令和2年7月16日	7月期	38° 30.6'	143° 00.0'	300	ND		1.1	0.15	—	—	—	—	—	—
10	令和2年7月16日	7月期	38° 29.5'	142° 59.8'	500	ND		0.58	0.15	—	—	—	—	—	—
11	令和2年7月16日	7月期	38° 29.9'	144° 00.6'	1	ND		2.3	0.19	—	—	—	—	—	—
11	令和2年7月16日	7月期	38° 30.0'	143° 59.9'	100	ND		1.6	0.17	—	—	—	—	—	—
11	令和2年7月16日	7月期	38° 30.0'	144° 00.0'	200	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
11	令和2年7月16日	7月期	38° 29.9'	144° 00.2'	300	ND		1.3	0.16	—	—	—	—	—	—
11	令和2年7月16日	7月期	38° 29.9'	144° 00.5'	500	ND		0.58	0.15	—	—	—	—	—	—
14	令和2年7月17日	7月期	37° 30.8'	142° 59.7'	1	ND		1.8	0.16	—	—	—	—	—	—
14	令和2年7月17日	7月期	37° 30.2'	142° 59.6'	100	ND		1.8	0.16	—	—	—	—	—	—
14	令和2年7月17日	7月期	37° 30.3'	142° 59.7'	200	ND		1.4	0.16	—	—	—	—	—	—
14	令和2年7月17日	7月期	37° 30.4'	142° 59.8'	300	ND		0.85	0.16	—	—	—	—	—	—
14	令和2年7月17日	7月期	37° 30.7'	142° 59.7'	500	ND		0.54	0.14	—	—	—	—	—	—
15	令和2年7月16日	7月期	37° 29.8'	144° 00.1'	1	ND		1.5	0.18	—	—	—	—	—	—
15	令和2年7月16日	7月期	37° 30.3'	144° 00.4'	100	ND		1.8	0.19	—	—	—	—	—	—
15	令和2年7月16日	7月期	37° 30.2'	144° 00.3'	200	ND		1.2	0.20	—	—	—	—	—	—
15	令和2年7月16日	7月期	37° 30.0'	144° 00.1'	300	ND		1.1	0.18	—	—	—	—	—	—
15	令和2年7月16日	7月期	37° 29.8'	144° 00.1'	500	ND		ND		—	—	—	—	—	—
19	令和2年7月19日	7月期	36° 29.6'	142° 00.0'	1	ND		1.9	0.18	—	—	—	—	—	—
19	令和2年7月19日	7月期	36° 29.4'	142° 00.4'	100	ND		1.7	0.18	—	—	—	—	—	—
19	令和2年7月19日	7月期	36° 29.5'	142° 00.4'	200	ND		1.8	0.18	—	—	—	—	—	—
19	令和2年7月19日	7月期	36° 29.5'	142° 00.3'	300	ND		1.4	0.15	—	—	—	—	—	—
19	令和2年7月19日	7月期	36° 29.6'	142° 00.0'	500	ND		0.93	0.15	—	—	—	—	—	—
20	令和2年7月17日	7月期	36° 29.6'	143° 00.2'	1	ND		1.6	0.17	—	—	—	—	—	—
20	令和2年7月17日	7月期	36° 30.3'	143° 00.7'	100	ND		2.0	0.17	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-3 (2) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
20	令和2年7月17日	7月期	36° 29.4'	142° 59.4'	200	ND		2.2	0.17	—	—	—	—	—	—
20	令和2年7月17日	7月期	36° 29.7'	142° 59.3'	300	ND		2.0	0.17	—	—	—	—	—	—
20	令和2年7月17日	7月期	36° 30.0'	143° 00.7'	500	ND		0.93	0.14	—	—	—	—	—	—
21	令和2年7月17日	7月期	36° 29.8'	143° 59.7'	1	ND		1.3	0.15	—	—	—	—	—	—
21	令和2年7月17日	7月期	36° 30.2'	144° 00.3'	100	ND		1.6	0.16	—	—	—	—	—	—
21	令和2年7月17日	7月期	36° 29.9'	143° 59.8'	200	ND		1.8	0.17	—	—	—	—	—	—
21	令和2年7月17日	7月期	36° 29.5'	143° 59.3'	300	ND		2.4	0.17	—	—	—	—	—	—
21	令和2年7月17日	7月期	36° 29.9'	143° 59.9'	500	ND		2.0	0.17	—	—	—	—	—	—
25	令和2年7月18日	7月期	35° 29.8'	141° 59.9'	1	ND		1.5	0.19	—	—	—	—	—	—
25	令和2年7月18日	7月期	35° 30.3'	142° 00.5'	100	ND		1.5	0.20	—	—	—	—	—	—
25	令和2年7月18日	7月期	35° 29.9'	142° 00.1'	200	ND		1.7	0.19	—	—	—	—	—	—
25	令和2年7月18日	7月期	35° 29.4'	141° 59.7'	300	ND		2.1	0.20	—	—	—	—	—	—
25	令和2年7月18日	7月期	35° 30.0'	142° 00.2'	500	ND		2.0	0.19	—	—	—	—	—	—
26	令和2年7月18日	7月期	35° 29.7'	142° 59.4'	1	ND		1.4	0.16	—	—	—	—	—	—
26	令和2年7月18日	7月期	35° 30.8'	142° 59.9'	100	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
26	令和2年7月18日	7月期	35° 30.8'	143° 00.0'	200	ND		1.6	0.18	—	—	—	—	—	—
26	令和2年7月18日	7月期	35° 30.5'	142° 59.8'	300	ND		2.4	0.18	—	—	—	—	—	—
26	令和2年7月18日	7月期	35° 30.0'	142° 59.6'	500	ND		2.5	0.19	—	—	—	—	—	—
27	令和2年7月18日	7月期	35° 29.6'	143° 59.6'	1	ND		1.2	0.16	—	—	—	—	—	—
27	令和2年7月18日	7月期	35° 29.9'	143° 59.8'	100	ND		1.8	0.16	—	—	—	—	—	—
27	令和2年7月18日	7月期	35° 29.9'	143° 59.7'	200	ND		1.6	0.16	—	—	—	—	—	—
27	令和2年7月18日	7月期	35° 29.9'	143° 59.7'	300	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
27	令和2年7月18日	7月期	35° 29.7'	143° 59.7'	500	ND		2.6	0.18	—	—	—	—	—	—
10	令和2年12月3日	12月期	38° 29.7'	142° 59.6'	1	ND		2.0	0.19	—	—	—	—	—	—
10	令和2年12月3日	12月期	38° 30.0'	142° 59.5'	100	ND		2.3	0.18	—	—	—	—	—	—
10	令和2年12月3日	12月期	38° 29.9'	142° 59.5'	200	ND		1.9	0.19	—	—	—	—	—	—
10	令和2年12月3日	12月期	38° 29.9'	142° 59.5'	300	ND		1.6	0.18	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-3 (3) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
10	令和2年12月3日	12月期	38° 29.8'	142° 59.5'	500	ND		0.72	0.15	—	—	—	—	—	—
11	令和2年12月3日	12月期	38° 30.0'	143° 59.9'	1	ND		1.6	0.16	—	—	—	—	—	—
11	令和2年12月3日	12月期	38° 29.7'	143° 59.7'	100	ND		1.5	0.17	—	—	—	—	—	—
11	令和2年12月3日	12月期	38° 29.7'	143° 59.7'	200	ND		1.5	0.17	—	—	—	—	—	—
11	令和2年12月3日	12月期	38° 29.8'	143° 59.8'	300	ND		1.2	0.16	—	—	—	—	—	—
11	令和2年12月3日	12月期	38° 30.0'	143° 59.9'	500	ND		0.75	0.16	—	—	—	—	—	—
14	令和2年12月4日	12月期	37° 29.9'	143° 00.2'	1	ND		1.8	0.18	—	—	—	—	—	—
14	令和2年12月4日	12月期	37° 30.1'	143° 00.6'	100	ND		1.5	0.17	—	—	—	—	—	—
14	令和2年12月4日	12月期	37° 30.0'	143° 00.6'	200	ND		1.7	0.17	—	—	—	—	—	—
14	令和2年12月4日	12月期	37° 30.0'	143° 00.4'	300	ND		1.1	0.17	—	—	—	—	—	—
14	令和2年12月4日	12月期	37° 29.9'	143° 00.2'	500	ND		0.85	0.16	—	—	—	—	—	—
15	令和2年12月3日	12月期	37° 30.2'	143° 59.8'	1	ND		1.2	0.18	—	—	—	—	—	—
15	令和2年12月3日	12月期	37° 30.2'	144° 00.4'	100	ND		2.1	0.19	—	—	—	—	—	—
15	令和2年12月3日	12月期	37° 30.2'	144° 00.5'	200	ND		2.0	0.20	—	—	—	—	—	—
15	令和2年12月3日	12月期	37° 30.1'	143° 59.0'	300	ND		1.6	0.18	—	—	—	—	—	—
15	令和2年12月3日	12月期	37° 30.2'	144° 00.3'	500	ND		1.1	0.16	—	—	—	—	—	—
19	令和2年12月6日	12月期	36° 29.2'	141° 59.9'	1	ND		2.0	0.16	—	—	—	—	—	—
19	令和2年12月6日	12月期	36° 30.6'	141° 59.6'	100	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
19	令和2年12月6日	12月期	36° 30.4'	141° 59.6'	200	ND		1.8	0.17	—	—	—	—	—	—
19	令和2年12月6日	12月期	36° 30.1'	141° 59.8'	300	ND		1.1	0.16	—	—	—	—	—	—
19	令和2年12月6日	12月期	36° 29.4'	141° 59.8'	500	ND		0.68	0.15	—	—	—	—	—	—
20	令和2年12月4日	12月期	36° 29.9'	142° 59.5'	1	ND		1.7	0.17	—	—	—	—	—	—
20	令和2年12月4日	12月期	36° 30.5'	143° 00.6'	100	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
20	令和2年12月4日	12月期	36° 30.3'	143° 00.6'	200	ND		2.2	0.18	—	—	—	—	—	—
20	令和2年12月4日	12月期	36° 29.7'	142° 59.4'	300	ND		2.7	0.18	—	—	—	—	—	—
20	令和2年12月4日	12月期	36° 30.1'	142° 59.8'	500	ND		1.7	0.17	—	—	—	—	—	—
21	令和2年12月5日	12月期	36° 29.7'	143° 59.2'	1	ND		1.3	0.16	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-1-3 (4) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取深度 (m)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
21	令和2年12月5日	12月期	36° 30.2'	144° 00.8'	100	ND		1.5	0.16	—	—	—	—	—	—
21	令和2年12月5日	12月期	36° 30.0'	144° 00.4'	200	ND		2.2	0.17	—	—	—	—	—	—
21	令和2年12月5日	12月期	36° 29.9'	144° 00.0'	300	ND		2.0	0.17	—	—	—	—	—	—
21	令和2年12月5日	12月期	36° 29.8'	143° 59.3'	500	ND		2.5	0.17	—	—	—	—	—	—
25	令和2年12月6日	12月期	35° 29.4'	141° 59.9'	1	ND		1.6	0.19	—	—	—	—	—	—
25	令和2年12月6日	12月期	35° 30.1'	142° 00.1'	100	ND		1.5	0.17	—	—	—	—	—	—
25	令和2年12月6日	12月期	35° 29.8'	141° 59.7'	200	ND		2.0	0.20	—	—	—	—	—	—
25	令和2年12月6日	12月期	35° 30.2'	142° 00.7'	300	ND		2.5	0.19	—	—	—	—	—	—
25	令和2年12月6日	12月期	35° 29.5'	141° 59.9'	500	ND		2.3	0.20	—	—	—	—	—	—
26	令和2年12月5日	12月期	35° 30.1'	143° 00.8'	1	ND		1.6	0.12	—	—	—	—	—	—
26	令和2年12月5日	12月期	35° 30.2'	142° 59.9'	100	ND		1.8	0.18	—	—	—	—	—	—
26	令和2年12月5日	12月期	35° 30.1'	143° 00.1'	200	ND		2.1	0.21	—	—	—	—	—	—
26	令和2年12月5日	12月期	35° 30.2'	143° 00.4'	300	ND		2.4	0.19	—	—	—	—	—	—
26	令和2年12月5日	12月期	35° 30.2'	143° 00.7'	500	ND		2.5	0.19	—	—	—	—	—	—
27	令和2年12月5日	12月期	35° 30.1'	144° 00.1'	1	ND		1.5	0.16	—	—	—	—	—	—
27	令和2年12月5日	12月期	35° 30.5'	143° 59.6'	100	ND		2.0	0.16	—	—	—	—	—	—
27	令和2年12月5日	12月期	35° 30.4'	143° 59.8'	200	ND		1.8	0.16	—	—	—	—	—	—
27	令和2年12月5日	12月期	35° 30.3'	144° 00.0'	300	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
27	令和2年12月5日	12月期	35° 30.2'	144° 00.0'	500	ND		2.5	0.18	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-2-1 (1) 海底土中の放射性核種濃度 沖台海域

(単位: Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置			採取層 (cm)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ St		^{110m} Ag		¹²⁵ Sb	
			N	E			濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	令和2年5月11日	5月期	38° 30.0'	141° 51.0'		0-3	ND		1.1	0.11						
A3	令和2年5月11日	5月期	38° 30.0'	142° 05.1'		0-3	ND		1.8	0.12						
B1	令和2年5月10日	5月期	38° 05.0'	141° 15.4'		0-3	ND		1.3	0.074						
B3	令和2年5月10日	5月期	38° 05.0'	141° 29.4'		0-3	0.81	0.10	17	0.25	ND					
B5	令和2年5月12日	5月期	38° 00.0'	142° 00.0'		0-3	ND		3.0	0.14						
C1	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 15.4'		0-3	ND		1.3	0.079						
C3	令和2年5月15日	5月期	37° 45.0'	141° 29.4'		0-3	0.39	0.077	9.0	0.17						
D1	令和2年5月15日	5月期	37° 35.0'	141° 22.4'		0-3	3.0	0.13	55	0.58	ND					
D3	令和2年5月14日	5月期	37° 35.0'	141° 36.4'		0-3	0.47	0.085	7.1	0.23						
E1	令和2年5月17日	5月期	37° 25.0'	141° 22.4'		0-3	1.5	0.12	24	0.43	ND					
E3	令和2年5月14日	5月期	37° 25.0'	141° 36.3'		0-3	0.61	0.090	11	0.28						
E5	令和2年5月12日	5月期	37° 30.0'	142° 00.0'		0-3	ND		3.4	0.19						
F1	令和2年5月25日	5月期	37° 15.0'	141° 22.4'		0-3	0.70	0.11	15	0.34	ND					
F3	令和2年5月14日	5月期	37° 15.0'	141° 36.4'		0-3	0.72	0.082	10	0.26						
G0	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 08.4'		0-3	2.6	0.13	45	0.40						
G1	令和2年5月25日	5月期	37° 05.0'	141° 15.4'		0-3	1.2	0.11	25	0.30						
G3	令和2年5月13日	5月期	37° 05.0'	141° 29.4'		0-3	0.44	0.084	10	0.19						
G4	令和2年5月13日	5月期	37° 00.0'	141° 45.0'		0-3	0.70	0.099	9.5	0.21						
H1	令和2年5月24日	5月期	36° 55.0'	141° 08.5'		0-3	1.2	0.093	21	0.26						
H3	令和2年5月13日	5月期	36° 55.0'	141° 22.4'		0-3	0.89	0.089	16	0.22						
I0	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 53.0'		0-3	5.5	0.16	97	0.57						
I1	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	140° 57.0'		0-3	2.8	0.14	53	0.45	ND					
I3	令和2年5月24日	5月期	36° 45.0'	141° 11.0'		0-3	0.39	0.089	7.7	0.17						
IB2	令和2年5月22日	5月期	36° 25.0'	140° 51.0'		0-3	1.1	0.095	17	0.33						
IB4	令和2年5月22日	5月期	36° 05.0'	140° 51.9'		0-3	0.90	0.10	14	0.31						
J1	令和2年5月22日	5月期	36° 25.5'	140° 43.0'		0-3	4.5	0.15	86	0.54	ND					
J3	令和2年5月19日	5月期	36° 25.0'	141° 03.9'		0-3	1.0	0.13	15	0.39						
K1	令和2年5月22日	5月期	36° 04.0'	140° 43.0'		0-3	ND		1.4	0.14						
L1	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	140° 57.0'		0-3	ND		0.30	0.10						
L3	令和2年5月18日	5月期	35° 45.0'	141° 11.0'		0-3	0.93	0.14	12	0.31					2.1	0.29
M1	令和2年5月18日	5月期	35° 30.7'	141° 00.0'		0-3	ND		1.5	0.13						
M14	令和2年5月11日	5月期	38° 15.0'	141° 45.0'		0-3	0.91	0.11	11	0.19						

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-2-1 (2) 海底土中の放射性核種濃度 沖台海域

(単位: Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		^{110m} Ag		¹²⁵ Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	令和2年8月10日	8月期	38° 30.1'	141° 51.0'	0-3	ND	ND	0.97	0.11	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年8月10日	8月期	38° 29.8'	142° 05.0'	0-3	ND	ND	1.2	0.14	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年8月13日	8月期	38° 05.0'	141° 15.5'	0-3	ND	ND	1.3	0.085	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年8月13日	8月期	38° 05.1'	141° 29.4'	0-3	0.55	0.11	1.3	0.24	ND	ND	—	—	—	—
B5	令和2年8月9日	8月期	38° 00.0'	142° 00.0'	0-3	ND	ND	2.3	0.12	—	—	—	—	—	—
C1	令和2年8月11日	8月期	37° 44.8'	141° 15.4'	0-3	ND	ND	0.81	0.085	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年8月11日	8月期	37° 45.1'	141° 29.4'	0-3	0.51	0.082	1.1	0.19	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年8月11日	8月期	37° 35.1'	141° 22.4'	0-3	2.1	0.13	4.4	0.52	ND	ND	—	—	—	—
D3	令和2年8月8日	8月期	37° 35.0'	141° 36.5'	0-3	ND	ND	5.6	0.22	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年8月11日	8月期	37° 25.2'	141° 22.5'	0-3	1.2	0.13	2.6	0.43	ND	ND	—	—	—	—
E3	令和2年8月8日	8月期	37° 25.0'	141° 36.4'	0-3	0.99	0.11	2.3	0.37	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年8月9日	8月期	37° 30.0'	142° 00.1'	0-3	ND	ND	2.4	0.18	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年8月17日	8月期	37° 15.1'	141° 22.4'	0-3	0.65	0.11	1.4	0.33	ND	ND	—	—	—	—
F3	令和2年8月8日	8月期	37° 14.8'	141° 36.4'	0-3	0.88	0.099	1.5	0.30	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年8月14日	8月期	37° 05.0'	141° 08.6'	0-3	2.8	0.14	5.5	0.45	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年8月16日	8月期	37° 05.0'	141° 15.4'	0-3	0.98	0.11	2.0	0.28	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年8月7日	8月期	37° 05.1'	141° 29.4'	0-3	0.60	0.083	1.1	0.18	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年8月7日	8月期	37° 00.2'	141° 45.1'	0-3	0.41	0.11	8.5	0.21	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年8月14日	8月期	36° 55.2'	141° 08.4'	0-3	0.75	0.11	1.5	0.24	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年8月7日	8月期	36° 55.3'	141° 22.3'	0-3	1.1	0.098	2.5	0.28	—	—	—	—	—	—
I0	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 53.1'	0-3	4.8	0.17	9.1	0.56	—	—	—	—	—	—
I1	令和2年8月14日	8月期	36° 45.0'	140° 56.8'	0-3	3.0	0.13	5.8	0.45	0.30	0.061	—	—	—	—
I3	令和2年8月16日	8月期	36° 44.9'	141° 11.3'	0-3	0.31	0.091	9.7	0.18	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年8月15日	8月期	36° 25.0'	140° 51.0'	0-3	0.83	0.15	2.7	0.41	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年8月15日	8月期	36° 05.0'	140° 52.1'	0-3	0.42	0.11	1.3	0.31	—	—	—	—	—	—
J1	令和2年8月15日	8月期	36° 25.0'	140° 43.6'	0-3	0.18	0.059	2.4	0.097	ND	ND	—	—	—	—
J3	令和2年8月16日	8月期	36° 25.0'	141° 04.0'	0-3	0.50	0.13	1.3	0.36	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年8月15日	8月期	36° 04.1'	140° 42.8'	0-3	ND	ND	0.86	0.12	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年8月6日	8月期	35° 44.9'	140° 57.0'	0-3	ND	ND	0.73	0.11	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年8月6日	8月期	35° 45.0'	141° 11.0'	0-3	ND	ND	6.9	0.25	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年8月6日	8月期	35° 30.7'	141° 00.0'	0-3	ND	ND	2.1	0.16	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年8月10日	8月期	38° 14.8'	141° 44.8'	0-3	0.31	0.072	6.9	0.15	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-2-1 (3) 海底土中の放射性核種濃度 沖台海域

(単位: Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ St		^{110m} Ag		¹²⁵ Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	141° 51.1'	0-3	ND	ND	1.5	0.11	—	—	—	—	—	—
A3	令和2年11月16日	11月期	38° 30.0'	142° 05.0'	0-3	ND	ND	2.1	0.12	—	—	—	—	—	—
B1	令和2年11月18日	11月期	38° 04.9'	141° 15.3'	0-3	ND	ND	0.72	0.078	—	—	—	—	—	—
B3	令和2年11月16日	11月期	38° 05.0'	141° 29.4'	0-3	0.66	0.10	15	0.24	ND	ND	—	—	—	—
B5	令和2年11月13日	11月期	37° 59.8'	142° 00.1'	0-3	ND	ND	1.9	0.11	—	—	—	—	—	—
C1	令和2年11月18日	11月期	37° 44.9'	141° 15.5'	0-3	ND	ND	1.3	0.089	—	—	—	—	—	—
C3	令和2年11月14日	11月期	37° 45.0'	141° 29.4'	0-3	0.41	0.082	8.0	0.17	—	—	—	—	—	—
D1	令和2年11月14日	11月期	37° 35.1'	141° 22.4'	0-3	1.3	0.17	30	0.46	ND	ND	—	—	—	—
D3	令和2年11月15日	11月期	37° 34.9'	141° 36.5'	0-3	ND	ND	6.4	0.24	—	—	—	—	—	—
E1	令和2年11月14日	11月期	37° 25.1'	141° 22.2'	0-3	0.87	0.11	16	0.37	ND	ND	—	—	—	—
E3	令和2年11月15日	11月期	37° 25.1'	141° 36.4'	0-3	ND	ND	9.2	0.27	—	—	—	—	—	—
E5	令和2年11月13日	11月期	37° 30.0'	142° 00.1'	0-3	ND	ND	4.7	0.23	—	—	—	—	—	—
F1	令和2年11月14日	11月期	37° 15.1'	141° 22.7'	0-3	0.44	0.10	9.9	0.29	ND	ND	—	—	—	—
F3	令和2年11月15日	11月期	37° 15.0'	141° 36.4'	0-3	0.70	0.092	14	0.31	—	—	—	—	—	—
G0	令和2年11月22日	11月期	37° 05.0'	141° 08.5'	0-3	2.4	0.14	47	0.43	—	—	—	—	—	—
G1	令和2年11月19日	11月期	37° 05.0'	141° 15.5'	0-3	0.95	0.10	18	0.27	—	—	—	—	—	—
G3	令和2年11月12日	11月期	37° 04.8'	141° 29.4'	0-3	0.28	0.079	10	0.19	—	—	—	—	—	—
G4	令和2年11月12日	11月期	37° 00.2'	141° 45.0'	0-3	ND	ND	7.3	0.20	—	—	—	—	—	—
H1	令和2年11月22日	11月期	36° 54.9'	141° 08.3'	0-3	0.82	0.099	19	0.25	—	—	—	—	—	—
H3	令和2年11月12日	11月期	36° 55.0'	141° 22.5'	0-3	0.97	0.10	24	0.29	—	—	—	—	—	—
I0	令和2年11月21日	11月期	36° 45.0'	140° 53.8'	0-3	17	0.44	370	1.1	—	—	—	—	110	1.2
I1	令和2年11月21日	11月期	36° 45.1'	140° 57.0'	0-3	2.7	0.14	58	0.47	0.18	0.055	—	—	—	—
I3	令和2年11月19日	11月期	36° 45.0'	141° 11.0'	0-3	ND	ND	7.2	0.16	—	—	—	—	—	—
IB2	令和2年11月21日	11月期	36° 25.0'	140° 51.1'	0-3	0.62	0.093	15	0.31	—	—	—	—	—	—
IB4	令和2年11月21日	11月期	36° 04.9'	140° 52.1'	0-3	0.36	0.11	15	0.34	—	—	—	—	—	—
J1	令和2年11月20日	11月期	36° 25.1'	140° 43.7'	0-3	1.6	0.11	35	0.32	ND	ND	—	—	—	—
J3	令和2年11月19日	11月期	36° 25.1'	141° 04.0'	0-3	0.62	0.13	12	0.36	—	—	—	—	—	—
K1	令和2年11月20日	11月期	36° 03.9'	140° 42.7'	0-3	ND	ND	1.1	0.13	—	—	—	—	—	—
L1	令和2年11月11日	11月期	35° 45.0'	140° 57.0'	0-3	ND	ND	0.63	0.12	—	—	—	—	—	—
L3	令和2年11月11日	11月期	35° 45.0'	141° 11.1'	0-3	0.43	0.10	7.0	0.26	—	—	—	—	—	—
M1	令和2年11月11日	11月期	35° 30.7'	140° 59.9'	0-3	ND	ND	2.7	0.17	—	—	—	—	—	—
M14	令和2年11月16日	11月期	38° 15.0'	141° 45.1'	0-3	ND	ND	3.4	0.12	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

10においては、貝かけの放射能濃度。⁶⁰Co (12±0.28 Bq/kg 乾燥土)、^{135m}Te (32±0.28 Bq/kg 乾燥土)、¹⁵⁶Eu (2.0±0.31 Bq/kg 乾燥土) も検出(詳細は「【11】3. 2 海底土試料」を参照)。

資料 5-2-1 (4) 海底土中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	¹³⁴ Cs		¹³⁷ Cs		⁹⁰ Sr		^{110m} Ag		¹²⁵ Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	令和3年1月16日	1月期	38° 29.9'	141° 51.0'	0-3	ND	ND	1.3	0.11	—	—	—	—	—	—
A3	令和3年1月16日	1月期	38° 29.9'	142° 05.0'	0-3	ND	ND	1.7	0.12	—	—	—	—	—	—
B1	令和3年1月15日	1月期	38° 05.0'	141° 15.4'	0-3	ND	ND	0.74	0.081	—	—	—	—	—	—
B3	令和3年1月15日	1月期	38° 05.0'	141° 29.4'	0-3	0.35	0.086	9.4	0.20	ND	ND	—	—	—	—
B5	令和3年1月12日	1月期	38° 00.1'	142° 00.2'	0-3	ND	ND	2.0	0.11	—	—	—	—	—	—
C1	令和3年1月13日	1月期	37° 45.0'	141° 15.4'	0-3	ND	ND	1.0	0.086	—	—	—	—	—	—
C3	令和3年1月13日	1月期	37° 45.0'	141° 29.3'	0-3	0.55	0.081	13	0.20	—	—	—	—	—	—
D1	令和3年1月13日	1月期	37° 35.0'	141° 22.5'	0-3	ND	ND	12	0.31	ND	ND	—	—	—	—
D3	令和3年1月13日	1月期	37° 35.1'	141° 36.3'	0-3	0.35	0.088	8.1	0.25	—	—	—	—	—	—
E1	令和3年1月20日	1月期	37° 25.0'	141° 22.3'	0-3	0.79	0.083	15	0.34	ND	ND	—	—	—	—
E3	令和3年1月11日	1月期	37° 25.3'	141° 36.4'	0-3	ND	ND	6.3	0.22	—	—	—	—	—	—
E5	令和3年1月12日	1月期	37° 30.2'	142° 00.0'	0-3	ND	ND	3.4	0.20	—	—	—	—	—	—
F1	令和3年1月20日	1月期	37° 14.9'	141° 22.4'	0-3	0.59	0.095	13	0.30	ND	ND	—	—	—	—
F3	令和3年1月11日	1月期	37° 15.1'	141° 36.4'	0-3	0.35	0.10	10	0.27	—	—	—	—	—	—
G0	令和3年1月20日	1月期	37° 04.9'	141° 08.4'	0-3	1.4	0.13	37	0.37	—	—	—	—	—	—
G1	令和3年1月17日	1月期	37° 05.1'	141° 15.5'	0-3	0.61	0.081	12	0.21	—	—	—	—	—	—
G3	令和3年1月11日	1月期	37° 05.1'	141° 29.4'	0-3	1.6	0.097	34	0.30	—	—	—	—	—	—
G4	令和3年1月10日	1月期	36° 59.9'	141° 44.8'	0-3	0.52	0.099	9.8	0.20	—	—	—	—	—	—
H1	令和3年1月18日	1月期	36° 55.0'	141° 08.4'	0-3	1.1	0.094	25	0.27	—	—	—	—	—	—
H3	令和3年1月10日	1月期	36° 54.9'	141° 22.2'	0-3	0.71	0.086	14	0.22	—	—	—	—	—	—
I0	令和3年1月18日	1月期	36° 45.1'	140° 52.9'	0-3	3.7	0.14	80	0.52	—	—	—	—	—	—
I1	令和3年1月18日	1月期	36° 44.9'	140° 57.0'	0-3	2.4	0.14	54	0.44	0.21	0.055	—	—	—	—
I3	令和3年1月17日	1月期	36° 45.1'	141° 11.1'	0-3	0.50	0.080	9.7	0.17	—	—	—	—	—	—
IB2	令和3年1月19日	1月期	36° 25.1'	140° 51.1'	0-3	0.55	0.078	13	0.28	—	—	—	—	—	—
IB4	令和3年1月19日	1月期	36° 05.0'	140° 52.1'	0-3	0.64	0.095	12	0.30	—	—	—	—	—	—
J1	令和3年1月18日	1月期	36° 25.2'	140° 42.8'	0-3	0.24	0.076	3.8	0.13	ND	ND	—	—	—	—
J3	令和3年1月17日	1月期	36° 24.9'	141° 04.0'	0-3	ND	ND	18	0.41	—	—	—	—	—	—
K1	令和3年1月19日	1月期	36° 03.8'	140° 43.1'	0-3	ND	ND	0.41	0.10	—	—	—	—	—	—
L1	令和3年1月9日	1月期	35° 45.0'	140° 57.0'	0-3	ND	ND	0.64	0.11	—	—	—	—	—	—
L3	令和3年1月9日	1月期	35° 45.0'	141° 11.0'	0-3	0.38	0.097	7.7	0.26	—	—	—	—	—	—
M1	令和3年1月9日	1月期	35° 30.8'	140° 59.9'	0-3	ND	ND	2.1	0.15	—	—	—	—	—	—
M14	令和3年1月15日	1月期	38° 15.0'	141° 44.9'	0-3	0.33	0.069	6.0	0.14	—	—	—	—	—	—

「ND」は検出下限値以下、「—」は分析対象外、「誤差」は計数誤差を表す。

資料 5-2-2 海底土中の放射性核種濃度（ α 線放出核種）沖合海域

(単位：Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	採取時期	採取位置		採取層 (cm)	^{238}Pu		$^{239/240}\text{Pu}$		^{241}Am		^{242}Cm		$^{243/244}\text{Cm}$	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
B3	令和2年8月13日	8月期	38° 05.05'	141° 29.36'	0-3	0.016	0.0031	1.1	0.033	0.48	0.021	ND	ND	ND	ND
E1	令和2年8月11日	8月期	37° 25.24'	141° 22.50'	0-3	0.015	0.0044	0.93	0.042	0.54	0.022	ND	ND	ND	ND
I1	令和2年8月14日	8月期	36° 45.02'	140° 56.81'	0-3	0.023	0.0057	1.4	0.060	0.69	0.047	ND	ND	ND	ND

「ND」は検出下限値以下を示す。また、誤差は計数誤差である。

資料 5-2-3(1) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	採取時期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重	含水率 (%)	生物種*
A1	令和2年5月11日	5月期	212	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.64	34	-
A3	令和2年5月11日	5月期	495	灰オリープ	中細砂混じり泥	1.50	44	ワレカラ類,ゴカイ類の棲管
B1	令和2年5月10日	5月期	45	灰オリープ	粗砂混じり中細砂	1.93	16	ヨコエビ類,貝殻
B3	令和2年5月10日	5月期	122	オリープ灰	泥	1.35	64	ゴカイ類の棲管
B5	令和2年5月12日	5月期	361	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.60	35	クモヒトデ類,ヨコエビ類,ワレカラ類
C1	令和2年5月15日	5月期	55	暗オリープ	礫混じり中細砂	2.02	15	ゴカイ類,貝殻
C3	令和2年5月15日	5月期	134	オリープ灰	泥混じり中細砂	1.67	36	ゴカイ類の棲管
D1	令和2年5月15日	5月期	124	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.50	51	エビ類,ヨコエビ類,ゴカイ類の棲管
D3	令和2年5月14日	5月期	221	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.59	40	ヒトデ類,ヨコエビ類,ゴカイ類の棲管
E1	令和2年5月17日	5月期	134	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.36	57	エビ類,ヨコエビ類
E3	令和2年5月14日	5月期	229	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.60	37	ゴカイ類,ゴカイ類の棲管
E5	令和2年5月12日	5月期	526	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.53	41	クモヒトデ類,ヨコエビ類,ゴカイ類の棲管
F1	令和2年5月25日	5月期	144	オリープ灰	泥	1.44	51	ゴカイ類の棲管
F3	令和2年5月14日	5月期	231	オリープ灰	泥混じり中細砂	1.66	36	ヨコエビ類,ゴカイ類の棲管
G0	令和2年5月25日	5月期	106	灰オリープ	泥	1.37	57	エビ類,ゴカイ類の棲管
G1	令和2年5月25日	5月期	138	灰オリープ	中細砂混じり泥	1.36	52	ゴカイ類の棲管
G3	令和2年5月13日	5月期	207	オリープ灰	泥混じり中細砂	1.78	29	ゴカイ類の棲管
G4	令和2年5月13日	5月期	655	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.42	51	クモヒトデ類,ゴカイ類の棲管
H1	令和2年5月24日	5月期	133	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.44	43	クモヒトデ類,ゴカイ類の棲管
H3	令和2年5月13日	5月期	231	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.57	44	ゴカイ類の棲管
I0	令和2年5月24日	5月期	71	暗オリープ	泥	1.38	53	ヨコエビ類,ゴカイ類の棲管
I1	令和2年5月24日	5月期	97	灰オリープ	泥	1.33	59	エビ類,ゴカイ類の棲管
I3	令和2年5月24日	5月期	183	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.75	27	ヤドカリ類,ゴカイ類の棲管
IB2	令和2年5月22日	5月期	115	オリープ灰	中細砂混じり泥	1.54	38	ゴカイ類の棲管
IB4	令和2年5月22日	5月期	121	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.52	41	ゴカイ類の棲管
J1	令和2年5月22日	5月期	49	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.35	57	-
J3	令和2年5月19日	5月期	563	灰オリープ	泥	1.15	69	ゴカイ類の棲管
K1	令和2年5月22日	5月期	30	オリープ黒	中細砂	1.80	27	ゴカイ類の棲管
L1	令和2年5月18日	5月期	44	オリープ黒	礫混じり粗砂	2.07	14	貝殻
L3	令和2年5月18日	5月期	167	灰オリープ	泥	1.35	51	ゴカイ類の棲管
M1	令和2年5月18日	5月期	113	オリープ黒	礫混じり中細砂	1.93	26	貝殻
M14	令和2年5月11日	5月期	159	オリープ灰	泥混じり中細砂	1.72	28	ゴカイ類の棲管

* : 採取時に肉眼観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

資料 5-2-3(2) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	採取時期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重	含水率 (%)	生物種*
A1	令和2年8月10日	8月期	203	オリーブ黒	泥	1.60	36	クラゲ類, 多毛類, 多毛類棲管
A3	令和2年8月10日	8月期	484	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.50	46	クモヒトヅ類, コシオリエビ類, 多毛類, 多毛類棲管
B1	令和2年8月13日	8月期	43	暗灰黄	粗砂混じり中細砂	2.01	17	ヨコエビ類, 貝殻
B3	令和2年8月13日	8月期	116	灰オリーブ	泥	1.38	58	ヨコエビ類, 多毛類棲管
B5	令和2年8月9日	8月期	360	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.66	38	クラゲ類, ケビダガ類, ケマ類, 巻貝類, ヨコエビ類, ヲカガ類, ヲカガ類, 多毛類棲管
C1	令和2年8月11日	8月期	54	暗オリーブ	礫混じり粗砂	2.00	12	-
C3	令和2年8月11日	8月期	132	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.65	34	クラゲ類, ケビダガ類, ナド加類, ヲカガ類, ヲカガ類, 貝類幼生, 多毛類棲管
D1	令和2年8月11日	8月期	122	オリーブ黒	泥	1.46	52	クモヒトヅ類, ヨコエビ類, 多毛類棲管
D3	令和2年8月8日	8月期	222	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.53	40	多毛類, 多毛類棲管
E1	令和2年8月11日	8月期	133	オリーブ黒	泥	1.45	55	ヨコエビ類, 多毛類棲管
E3	令和2年8月8日	8月期	229	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.62	36	クラゲ類, クーマ類, ヨコエビ類, 多毛類棲管
E5	令和2年8月9日	8月期	537	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.58	41	クケムシ類, ヨコエビ類, 多毛類, 多毛類棲管
F1	令和2年8月17日	8月期	144	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.51	49	クーマ類, 多毛類棲管
F3	令和2年8月8日	8月期	232	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.64	38	クラゲ類, クーマ類, ヨコエビ類, 多毛類, 多毛類棲管
G0	令和2年8月14日	8月期	106	オリーブ黒	泥	1.39	56	クラゲ類, 多毛類棲管
G1	令和2年8月16日	8月期	138	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.46	51	-
G3	令和2年8月7日	8月期	207	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.78	29	クモヒトヅ類, クーマ類, ヨコエビ類, 多毛類, 多毛類棲管
G4	令和2年8月7日	8月期	651	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.42	55	ヨコエビ類, フレカラ類, 多毛類棲管
H1	令和2年8月14日	8月期	131	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.48	48	ヨコエビ類, 多毛類棲管
H3	令和2年8月7日	8月期	226	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.68	38	クモヒトヅ類, クーマ類, 多毛類棲管
I0	令和2年8月14日	8月期	72	オリーブ黒	泥	1.46	53	クーマ類, 多毛類, 多毛類棲管
I1	令和2年8月14日	8月期	96	オリーブ黒	泥	1.39	60	多毛類棲管
I3	令和2年8月16日	8月期	189	オリーブ黒	中細砂	1.77	27	クーマ類, ヨコエビ類, 多毛類棲管
IB2	令和2年8月15日	8月期	116	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.57	42	多毛類棲管
IB4	令和2年8月15日	8月期	121	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.58	40	エビ類, 多毛類棲管
J1	令和2年8月15日	8月期	50	オリーブ黒	粗砂混じり中細砂	1.94	18	フレカラ類
J3	令和2年8月16日	8月期	564	オリーブ灰	泥	1.24	70	クモヒトヅ類, 多毛類棲管
K1	令和2年8月15日	8月期	26	オリーブ黒	中細砂	1.95	24	ヨコエビ類, 多毛類棲管
L1	令和2年8月6日	8月期	42	暗灰黄	中細砂混じり粗砂	2.06	14	-
L3	令和2年8月6日	8月期	166	オリーブ黒	泥	1.54	44	クモヒトヅ類, クーマ類, 多毛類
M1	令和2年8月6日	8月期	111	オリーブ黒	中細砂	1.78	31	ヨコエビ類
M14	令和2年8月10日	8月期	150	オリーブ黒	中細砂	1.71	26	多毛類棲管

* : 採取時に目視観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

資料 5-2-3(3) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	採取時期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重	含水率 (%)	生物種*
A1	令和2年11月16日	11月期	204	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.62	36	ゴカイ類の棲管
A3	令和2年11月16日	11月期	481	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.50	46	クモヒトデ類, ウミグモ類, ゴカイ類の棲管
B1	令和2年11月18日	11月期	43	暗オリーブ	中細砂	2.01	16	ゴカイ類
B3	令和2年11月16日	11月期	116	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.33	57	-
B5	令和2年11月13日	11月期	365	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.65	35	ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管
C1	令和2年11月18日	11月期	54	オリーブ褐	礫混じり中細砂	2.05	13	ヨコエビ類
C3	令和2年11月14日	11月期	130	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.61	35	ゴカイ類の棲管
D1	令和2年11月14日	11月期	121	暗オリーブ	中細砂混じり泥	1.46	55	クモヒトデ類, ホヤ類, ゴカイ類の棲管
D3	令和2年11月15日	11月期	223	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.58	42	ゴカイ類, ゴカイ類の棲管
E1	令和2年11月14日	11月期	132	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.45	56	ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管
E3	令和2年11月15日	11月期	229	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.66	38	ゴカイ類の棲管
E5	令和2年11月13日	11月期	543	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.52	42	ゴカイ類の棲管
F1	令和2年11月14日	11月期	143	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.54	51	ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管
F3	令和2年11月15日	11月期	230	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.63	39	ゴカイ類の棲管
G0	令和2年11月22日	11月期	106	オリーブ黒	泥	1.42	53	ゴカイ類の棲管
G1	令和2年11月19日	11月期	138	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.43	53	カニ類, ゴカイ類の棲管
G3	令和2年11月12日	11月期	213	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.69	31	クモヒトデ類, ゴカイ類, ゴカイ類の棲管
G4	令和2年11月12日	11月期	663	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.45	58	ゴカイ類の棲管
H1	令和2年11月22日	11月期	131	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.59	40	魚類, ゴカイ類の棲管
H3	令和2年11月12日	11月期	234	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.60	46	ヨコエビ類
I0	令和2年11月21日	11月期	75	オリーブ黒	泥	1.41	54	ゴカイ類の棲管
I1	令和2年11月21日	11月期	97	オリーブ黒	泥	1.43	59	ヨコエビ類
I3	令和2年11月19日	11月期	182	オリーブ黒	中細砂	1.76	27	クモヒトデ類, ゴカイ類の棲管
IB2	令和2年11月21日	11月期	115	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.61	34	ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管
IB4	令和2年11月21日	11月期	121	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.51	43	-
J1	令和2年11月20日	11月期	50	暗オリーブ	中細砂	1.67	36	エビ類
J3	令和2年11月19日	11月期	563	オリーブ黒	泥	1.29	70	ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管
K1	令和2年11月20日	11月期	26	オリーブ黒	中細砂	1.92	25	イソギンチャク類
L1	令和2年11月11日	11月期	43	オリーブ黒	粗砂混じり中細砂	2.09	15	ゴカイ類
L3	令和2年11月11日	11月期	168	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.52	42	ゴカイ類の棲管
M1	令和2年11月11日	11月期	112	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.83	27	ゴカイ類の棲管, 貝殻
MI4	令和2年11月16日	11月期	151	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.71	28	クモヒトデ類

* : 採取時に目視観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

資料 5-2-3(4) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	採取時期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重	含水率 (%)	生物種*
A1	令和3年1月16日	1月期	205	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.60	38	クモガニ類, ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管
A3	令和3年1月16日	1月期	482	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.52	45	クモヒトデ類, ゴカイ類の棲管
B1	令和3年1月15日	1月期	44	オリーブ黒	粗砂混じり中細砂	1.98	17	ウミケムシ類, サルパネ類, ヨコエビ類, ゴカイ類の棲管, 貝殻
B3	令和3年1月15日	1月期	118	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.45	62	-
B5	令和3年1月12日	1月期	367	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.65	36	クマムシ類, ゴカイ類の棲管
C1	令和3年1月13日	1月期	56	オリーブ黒	中細砂混じり粗砂	1.98	16	ヨコエビ類, 貝殻
C3	令和3年1月13日	1月期	133	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.58	35	カイメン類, ゴカイ類の棲管
D1	令和3年1月13日	1月期	125	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.51	46	クモヒトデ類
D3	令和3年1月13日	1月期	222	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.61	40	ゴカイ類の棲管
E1	令和3年1月20日	1月期	134	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.42	58	エビ類, ゴカイ類の棲管
E3	令和3年1月11日	1月期	231	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.63	38	ゴカイ類の棲管
E5	令和3年1月12日	1月期	525	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.61	42	甲殻類, ゴカイ類の棲管
F1	令和3年1月20日	1月期	145	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.53	40	ゴカイ類の棲管
F3	令和3年1月11日	1月期	232	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.62	38	ゴカイ類の棲管
G0	令和3年1月20日	1月期	107	オリーブ黒	泥	1.36	52	クモガニ類, ゴカイ類の棲管
G1	令和3年1月17日	1月期	139	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.51	46	ユムシ類, ゴカイ類の棲管
G3	令和3年1月11日	1月期	208	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.74	29	ヨコエビ類, クマムシ類, ゴカイ類の棲管
G4	令和3年1月10日	1月期	655	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.43	52	ゴカイ類の棲管
H1	令和3年1月18日	1月期	133	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.54	40	ゴカイ類の棲管
H3	令和3年1月10日	1月期	231	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.63	44	ハゼ類, クモヒトデ類, ゴカイ類の棲管
I0	令和3年1月18日	1月期	70	オリーブ黒	泥	1.42	48	ゴカイ類
I1	令和3年1月18日	1月期	98	オリーブ黒	泥	1.42	55	クマムシ類
I3	令和3年1月17日	1月期	184	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.77	27	ゴカイ類の棲管
IB2	令和3年1月19日	1月期	117	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.69	28	ゴカイ類の棲管
IB4	令和3年1月19日	1月期	123	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.53	42	ゴカイ類の棲管
J1	令和3年1月18日	1月期	49	オリーブ黒	中細砂	1.85	22	クマムシ類, ヤドカリ類, イカ類, 貝殻
J3	令和3年1月17日	1月期	569	オリーブ黒	泥	1.23	68	クモヒトデ類, ゴカイ類の棲管
K1	令和3年1月19日	1月期	30	オリーブ灰	粗砂混じり中細砂	1.99	16	ゴカイ類の棲管, 貝殻
L1	令和3年1月9日	1月期	44	灰オリーブ	礫混じり中細砂	2.04	13	クマムシ類, ゴカイ類の棲管
L3	令和3年1月9日	1月期	167	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.49	40	クモヒトデ類, ゴカイ類の棲管
M1	令和3年1月9日	1月期	113	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.75	31	ウミケムシ類, 貝殻
M14	令和3年1月15日	1月期	153	オリーブ黒	中細砂	1.73	26	クマムシ類

* : 採取時に目視観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

(参考3) 沖合海域で採取した海底土試料に含まれる人工放射性核種について

令和2年11月21日に沖合海域の測点「I0」で採取した海底土(0~3cm)試料で見いだされた比較的高い放射能を有する試料についての検討結果は次のとおりである。

図1に示すフローにより、繰り返し測定や別の場所に設置された高純度ゲルマニウム半導体検出器により、人工放射性核種の存在やその量を確認した(表1の結果も併せて参照)。その後、図2~5に示す検討結果を得ている。

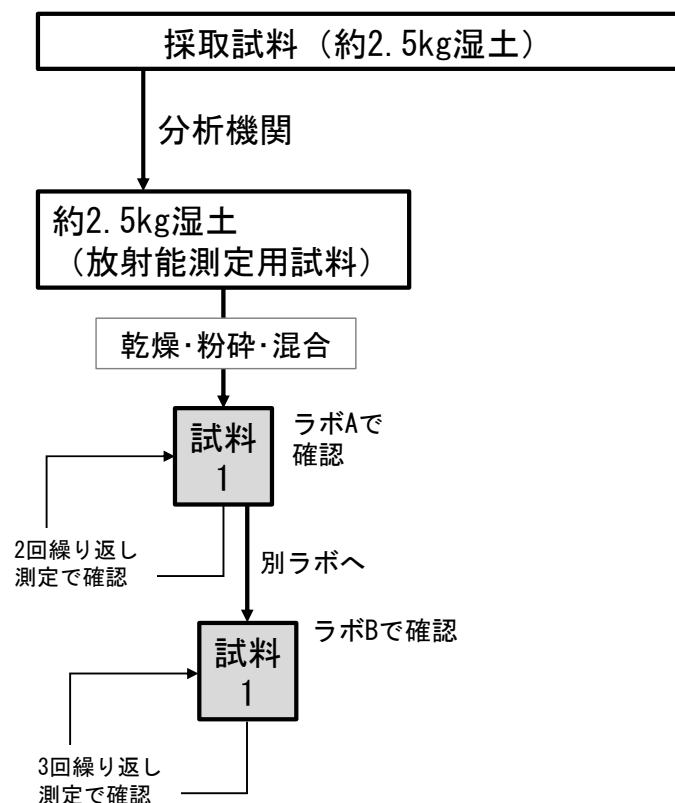


図1：繰り返し測定による放射性核種の同定と定量フロー

表 1：繰り返し測定等による測定結果

試料情報	ラポA 測定			ラポB 測定(1回目)			ラポB 測定(2回目)			ラポB 測定(3回目)			ラポB 容器交換後測定			ラポB 残試料測定									
	測点	測定開始日	測定時間(s)	試料量(g)	放射能[Bq/kg 乾土]	測定開始日	測定時間(s)	試料量(g)	放射能[Bq/kg 乾土]	測定開始日	測定時間(s)	試料量(g)	放射能[Bq/kg 乾土]	測定開始日	測定時間(s)	試料量(g)	放射能[Bq/kg 乾土]	測定開始日	測定時間(s)	試料量(g)	放射能[Bq/kg 乾土]				
10		2020/12/3	80000	313.88		2020/12/11	80000	313.88		2020/12/15	80000	313.88		2020/12/18	80000	313.88		2020/12/23	80000	313.96		2020/12/14	80000	325.90	
F200S/3-100M00		80000	313.88			80000	313.88			180000	313.88			250000	313.88			80000				80000			
採取日時	2020/11/21 13:20																								
核種	エネルギー[keV]																								
Co-60	1332	12.3 ± 0.281	13.5 ± 0.291	14.1 ± 0.260	14.0 ± 0.170	14.1 ± 0.260	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	14.0 ± 0.170	
Te-125m	273	31.7 ± 0.275	36.5 ± 0.316																						
Sb-125	428	114 ± 1.19	111 ± 1.17	124 ± 0.934	123 ± 0.621	124 ± 0.934	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	123 ± 0.621	
Cs-134	604	16.5 ± 0.440	16.1 ± 0.428	17.4 ± 0.268	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.268	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	17.4 ± 0.178	
Cs-137	661	367 ± 1.14	360 ± 1.13	392 ± 1.04	392 ± 0.697	392 ± 1.04	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	392 ± 0.697	
Eu-154	123	2.03 ± 0.309	1.95 ± 0.300	1.83 ± 0.199	1.85 ± 0.140	1.83 ± 0.199	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	1.85 ± 0.140	
Am-241	59.5	1.13 ± 0.293	2.24 ± 0.347	<1.58	<0.970	<1.58	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970	<0.970
Cs-134/Cs-137比		0.0450	0.0447	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	0.0444	

備考
 ・V3容器に封入し、測定を行った。
 ・Te-125m及びSb-125はサム効果補正を行っていない。
 ・Sb-125(半減期:2.77年)及びTe-125m(半減期:58日)の逐次減衰について、子孫核種であるTe-125mは、試料採取後の新たな生成がないものとして、半減期58日を用いて減衰補正を行うことにより試料採取時の濃度を求めた。
 なお、Te-125mは、27.3 keV(放出確率94%)のX線によるピークを用いて定量化した。
 ・ラポBでのTe-125mについては、低エネルギーのγ線の測定(3回目)でピークは確認できたが、効率校正の曲線が外挿であるため、定量化できないことから”-”とした。
 ・容器交換後の核種の濃度が減少した理由は、Co-60,Sb-125,Cs及びEu-154を含む粒子が容器の上方へ移動したことが考えられる。

- ・Te-125m 及び Sb-125 はサム効果補正を行っていない。
 - ・Sb-125 (半減期：2.77 年) 及び Te-125m (半減期：58 日) の逐次減衰について、子孫核種である Te-125m は、試料採取後の新たな生成がないものとして、半減期 58 日を用いて減衰補正を行うことにより試料採取時の濃度とした。
- (使用検出器：Seiko EG&G GMX 同軸型 GMX-40-70-XLB-B-S) (協力：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)

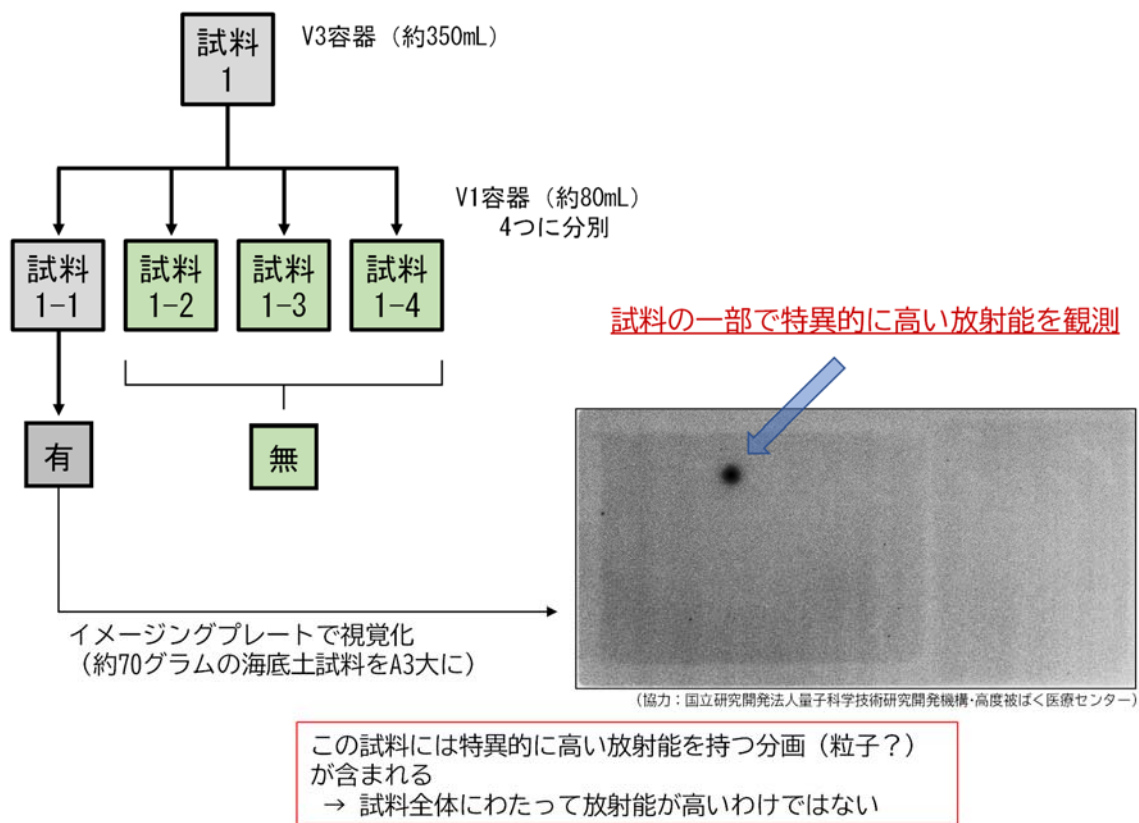


図2: 試料の分割測定とイメージングプレートによる可視化の結果
 (「有」「無」は⁶⁰Co等の検出があったか否かを表す)

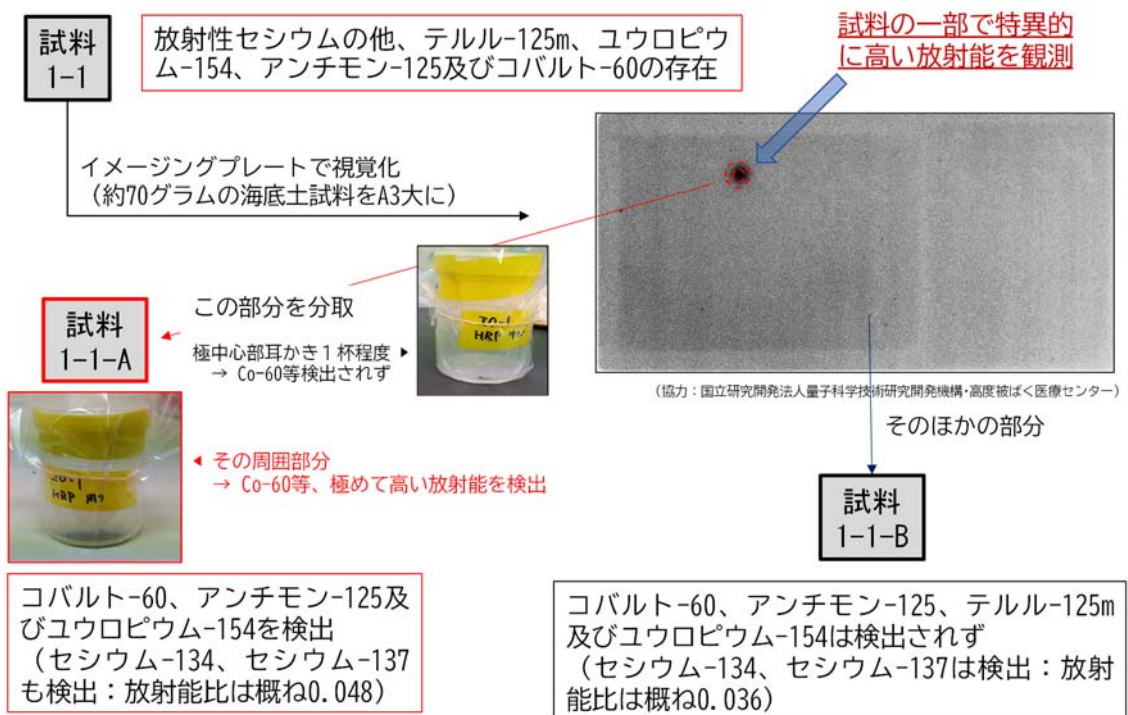


図3: 人工放射性核種の存在の有無 (公益財団法人海洋生物環境研究所にてガンマ線スペクトロメトリーを実施)

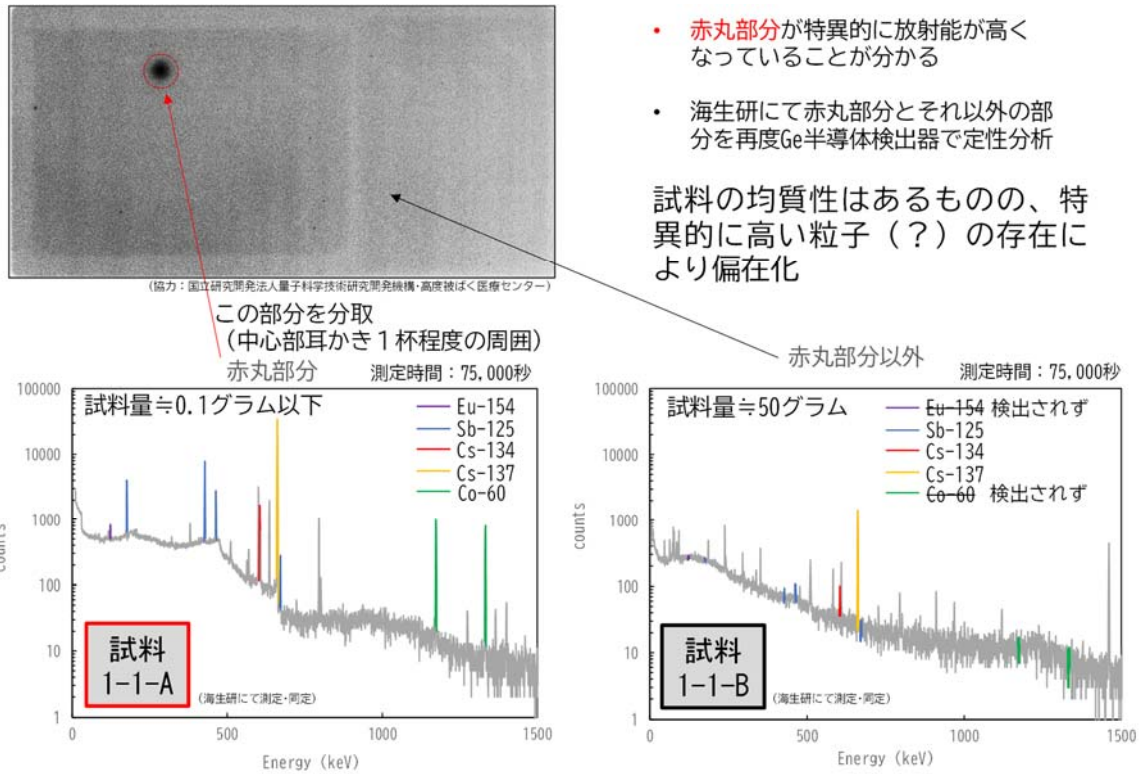


図4：分割試料に含まれる放射性核種の同定（海生研にてガンマ線スペクトロメトリーを実施）

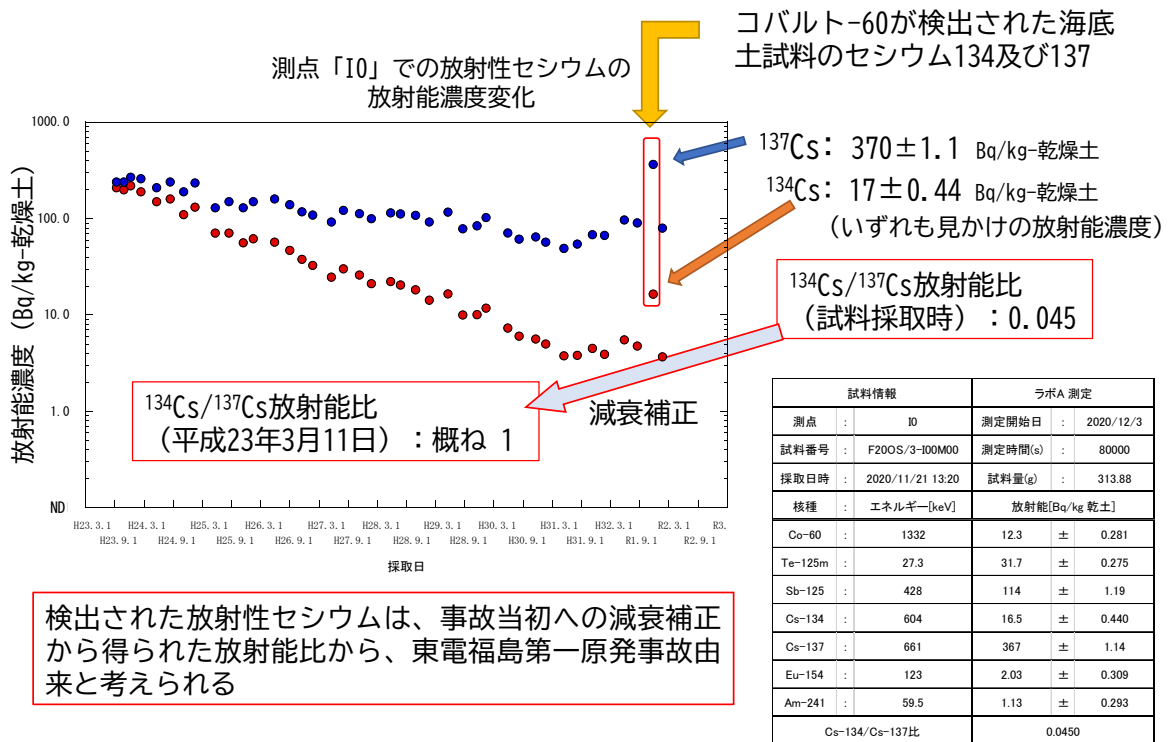


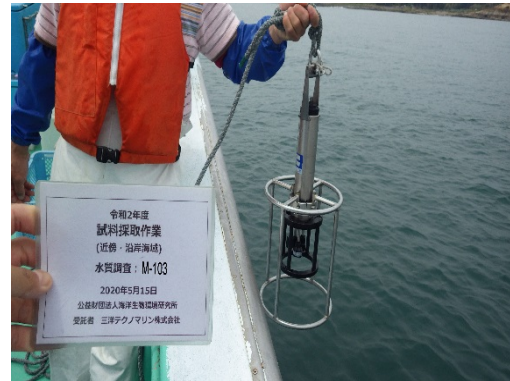
図5：沖合海域の測点「I0」における放射性セシウムの放射能濃度の変遷

(参考4) 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所周辺の海域モニタリング
における作業等の様子

(1) 近傍沿岸における試料採取関係



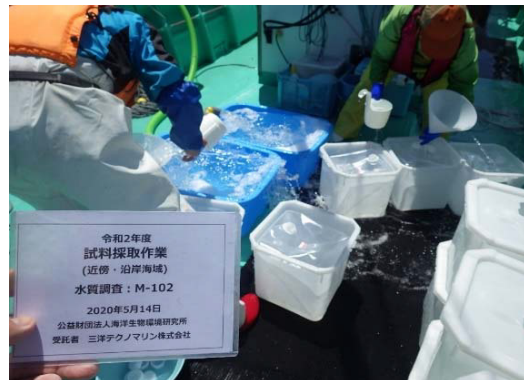
出港前の準備



水温塩分測定のための観測機器を投入する前



透明度を観測する透明度板

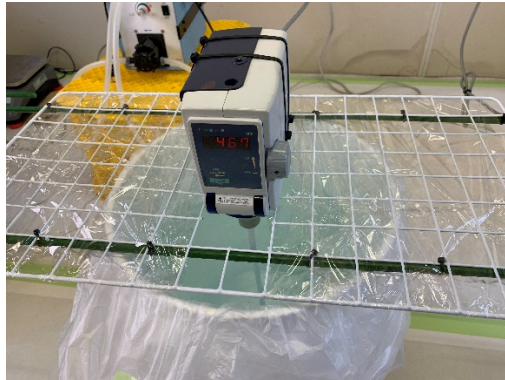


海水試料の分取準備を行う様子



海水試料の梱包作業

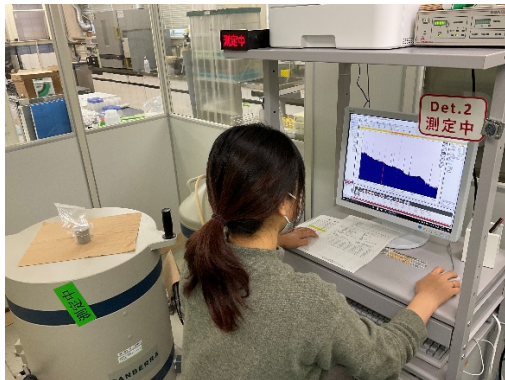
(2) 近傍・沿岸海域で採取した試料の放射能分析関係



海水試料に沈殿分離法を適用する
(攪拌器で一定時間混ぜる)



放射性セシウム分析の際のリンモリブ
デン酸アンモニウム(黄色粉末)のろ別



高純度ゲルマニウム半導体検出器による
ガンマ線スペクトロメトリー



トリチウムの放射能分析の前処理に用い
る電解濃縮槽

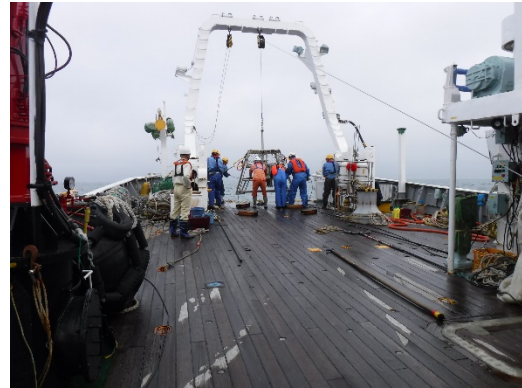


トリチウムを定量するため、液体シ
ンチレーションカウンタに測定用試
料を投入する様子

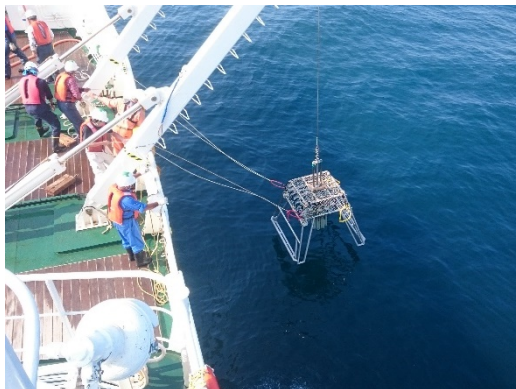
(3) 沖合海域における試料採取関係



大型バンドーン採水器の投入



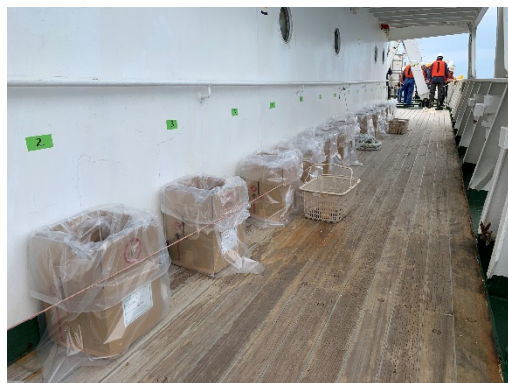
マルチプルコアラーの投入



水面直上のマルチプルコアラー



大型バンドーン採水器の投入



海水試料を収納する段ボール（取り忘れ・取間違いがないよう、番号順に列挙している）



海水試料の搬出（数百箱に及ぶ数になるため、搬出忘れがないか確認をしつつ、作業を行う）

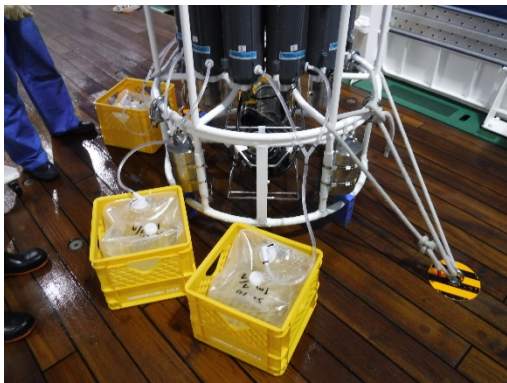
(4) 外洋海域における海水試料関係



11月下旬の出港前のおしよろ丸（函館港）



使用のための準備に入る採水器



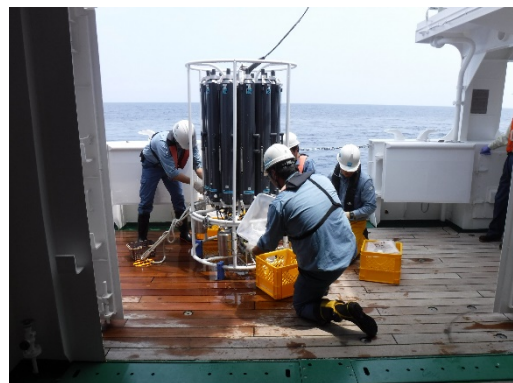
海水試料を分取している様子



夜間作業も含め、荒天を避けて効率的に実施



揚収後に採水器を確認する様子



揚収後の採水器から海水を分取する様子